

# 町田市データブック

2025 年度

2025 年 12 月

町 田 市



# 目次

ねらい	17
利用にあたっての留意事項	17
グラフの見方	18
町田市・比較市・参考市 区域図	20
町田市・比較市・参考市 基礎データ	21

## I 基礎指標

1 人口・世帯	25
(1) 人口	25
①人口	
②人口増加率【他市比較】	
③人口密度【他市比較】	
(2) 世帯	27
①世帯数、1世帯あたり人員	
②1世帯あたり人員【他市比較】	
③世帯構成比【他市比較】	
(3) 年齢別人口	28
①年齢（3区分）別人口構成比	
②年齢（3区分）別人口構成比【他市比較】	
③人口ピラミッド	
(4) 老年化指数	30
①老年化指数	
②老年化指数【他市比較】	
(5) 人口動態	31
①人口動態	
(6) 外国人登録人口	31
①外国人登録人口	
②外国人登録人口構成比【他市比較】	
③市民1万人あたり外国人登録人口【他市比較】	
2 土地利用	33
(1) 地目別土地面積	33
①地目別土地面積構成比	

②地目別土地面積構成比【他市比較】	
(2) 公示価格	34
①住宅地・商業地の平均公示価格	
②住宅地の平均公示価格【他市比較】	
③商業地の平均公示価格【他市比較】	

## Ⅱ 福祉

1 子ども	39
(1) 保育サービス	39
①保育サービス定員	
②保育サービス提供率	
③保育所等の入所児童数	
④延長保育実施保育所数	
(2) 待機児童	41
①待機児童数	
②待機児童数の就学前児童人口比率【他市比較】	
③待機率	
④待機率【他市比較】	
(3) 学童保育	43
①学童保育クラブ入会児童数	
②学童保育クラブ入会児童の割合	
③1クラブあたり入会児童数【他市比較】	
(4) 各種手当	45
①児童手当受給者数、支給額	
②児童育成手当受給者数、支給額	
(5) 乳幼児医療の助成	46
①乳幼児医療対象者数	
②乳幼児医療費助成金額、助成件数	
(6) ひとり親家庭医療の助成	47
①ひとり親家庭医療費助成医療証交付世帯数	
②ひとり親家庭医療費助成金額、助成件数	
2 高齢者	48
(1) 高齢者福祉	48
①高齢者生活支援事業利用延べ回数	
②地域包括支援センター数、相談件数	
③成年後見制度相談新規受付け数（高齢者）	



(2) 高齢者住宅	50
①高齢者住宅（シルバーピア）入居戸数	
②老人ホーム等入所者数	
③住宅設備改修給付・住宅改修予防給付利用件数	
④住宅改修支援事業（住宅改修アドバイザー）延べ利用回数	
(3) 介護保険	52
①第1号被保険者数、人口に占める第1号被保険者の割合	
②人口に占める第1号被保険者の割合【他市比較】	
③第1号被保険者に占める要介護（要支援）認定者（第1号）の割合【他市比較】	
④介護保険認定者数（第1号、第2号）	
(4) サービス受給状況	54
①サービス受給割合（第1号）【他市比較】	
(5) 後期高齢者医療費等	54
①受給者1人あたり後期高齢者医療費給付額、件数	
(6) 仲間づくり、健康づくり、社会参加等	55
①老人クラブ数、会員数	
②シルバー人材センター会員数、受託件数	
(7) 高齢者福祉センター	56
①高齢者福祉センター利用者数	
②町田市、相模原市の高齢者福祉センター相互利用数	
<b>3 障がい者</b>	<b>57</b>
(1) 障がい者福祉	57
①知的障がい者「愛の手帳」、身体障害者手帳所持者数	
②成年後見制度相談新規受付者数（障がい者）	
(2) 障がい者雇用	58
①障がい者雇用率	
<b>4 保健・医療</b>	<b>59</b>
(1) 医療施設	59
①医療施設数	
②病院病床数（総病床、一般病床）	
③市民1千人あたり病院病床数（総病床、一般病床）	
④市民1千人あたり病院病床数（総病床、一般病床）【他市比較】	
(2) 医療従事者	61
①医療従事者数	
②市民1千人あたり医師数	
③市民1千人あたり医師数【他市比較】	

(3) 市民病院	63
①市民病院の外来患者数、入院患者数	
(4) 救急診療	63
①救急診療延べ病院数、受診患者数	
②小児準夜急病診療患者数、休日歯科応急診療患者数	
(5) 健康診査等	64
①特定健診受診者数、受診率	
②がん検診受診者数	
③妊産婦、新生児、乳幼児訪問指導実施件数	
④予防接種の接種者数	
(6) 主要死因	66
①主要死因別死亡数	
<b>5 生活保護</b>	<b>67</b>
(1) 生活保護	67
①被保護人員、保護率（人員）	
②被保護世帯数、保護率（世帯）	
③年齢区分別被保護人員構成比	
④保護率（人員）【他市比較】	
<b>6 国民健康保険・国民年金</b>	<b>70</b>
(1) 国民健康保険	70
①国民健康保険被保険者数、加入割合	
②国民健康保険加入割合【他市比較】	
③被保険者1人あたり医療費	
(2) 国民年金	72
①国民年金被保険者数、免除者数、受給者数	

### Ⅲ 環境

<b>1 ごみ</b>	<b>75</b>
(1) 総ごみ量	75
①総ごみ量	
②市民1人1日あたり総ごみ量【他市比較】	
(2) ごみの資源化	76
①総資源化量、総資源化率	
②市民1人あたり総資源化量【他市比較】	
③リサイクル率、可燃ごみの組成（乾ベース）【他市比較】	

(3) ごみ処理	78
①ごみ処理経費	
<b>2 水質</b>	79
(1) 河川の水質	79
①主要河川の環境基準点における水質の状況（BOD 年度平均値）	
<b>3 公害</b>	80
(1) 公害	80
①公害関係苦情受付件数	
②公害関係苦情受付構成比【他市比較】	
(2) 航空機騒音	81
①航空機騒音測定回数	
②航空機騒音苦情受付件数	

## IV 経済

<b>1 労働</b>	85
(1) 労働力状態	85
①労働力人口、人口に占める労働力人口の割合	
②人口に占める労働力人口の割合【他市比較】	
(2) 就業者	86
①産業大分類別 15 歳以上就業者数	
②産業大分類別 15 歳以上就業者構成比【他市比較】	
(3) 失業率	87
①完全失業者数、失業率	
②失業率【他市比較】	
(4) 事業所、従業者	88
①産業大分類別事業所構成比【他市比較】	
②産業大分類別従業者構成比【他市比較】	
<b>2 中小企業融資</b>	90
(1) 中小企業融資	90
①中小企業融資利用件数	
②中小企業融資額	
<b>3 商業</b>	92
(1) 卸売業、小売業事業所数	92

①卸売業、小売業事業所数	
②卸売業事業所数【他市比較】	
③小売業事業所数【他市比較】	
④卸売業、小売業事業所構成比【他市比較】	
(2)卸売業、小売業従業者数	94
①卸売業、小売業従業者数	
②卸売業従業者数【他市比較】	
③小売業従業者数【他市比較】	
④卸売業、小売業従業者構成比【他市比較】	
(3)卸売業、小売業年間販売額	96
①卸売業、小売業年間販売額	
②卸売業年間販売額【他市比較】	
③小売業年間販売額【他市比較】	
④卸売業従業者1人あたり年間販売額【他市比較】	
⑤小売業従業者1人あたり年間販売額【他市比較】	
(4)町田駅周辺	99
①町田駅周辺事業所数、従業者数	
<b>4 工業</b>	100
(1)事業所数	100
①事業所数	
②事業所数【他市比較】	
(2)従業者数	101
①従業者数	
②従業者数【他市比較】	
(3)製造品出荷額等	102
①製造品出荷額等	
②製造品出荷額等【他市比較】	
③従業者1人あたり製造品出荷額等【他市比較】	
<b>5 農業</b>	104
(1)農家数	104
①農家数	
②農家（個人経営体）構成比【他市比較】	
③1千世帯あたり農家数【他市比較】	
(2)農家人口	106
①農家人口	
②人口1千人あたり農家人口【他市比較】	

(3) 経営耕地面積	107
① 経営耕地面積	
② 経営耕地構成比【他市比較】	
③ 市域面積に占める経営耕地面積の割合【他市比較】	
(4) 市民農園	108
① 市民農園區画数、面積	

## V 都市基盤

1 交通	111
(1) 道路	111
① 道路延長	
② 道路構成比【他市比較】	
③ 道路率【他市比較】	
④ 道路平均幅員【他市比較】	
(2) 鉄道	113
① 市内鉄道路線別年間乗車人員	
② 主要駅別年間乗車人員【他市比較】	
(3) バス	114
① 地域コミュニティバス利用者数	
② 町田市民バス「まちっこ」利用者数	
③ 市内民営バス路線輸送人員、延べキロ数	
(4) 自動車	116
① 自動車保有台数	
② 1千世帯あたり乗用車保有台数【他市比較】	
2 交通安全	117
(1) 交通安全	117
① 交通事故発生件数（人身事故のみ）	
② 交通事故類型別構成比【他市比較】	
(2) 自転車対策	118
① 放置自転車撤去台数	
② 自転車駐輪場利用台数	
3 公園・緑地等	120
(1) 公園、緑地等	120
① 都市公園等面積、市民1人あたり都市公園等面積	
② 市民1人あたり都市公園等面積【他市比較】	

③市域面積に占める安定的に確保された緑地の割合

<b>4 住宅</b>	122
(1) 新設住宅	122
①新設住宅着工数	
(2) 居住状況	123
①1 住宅あたり延べ面積【他市比較】	
②建て方別住宅数	
③建て方別住宅構成比【他市比較】	
④住宅の所有関係別住宅構成比【他市比較】	
⑤駅からの距離別住宅構成比【他市比較】	
(3) 空き家状況	125
①空き家率【他市比較】	
(4) 地震対策	126
①住宅耐震化率	
<b>5 下水道</b>	127
(1) 下水道	127
①下水道処理区域面積、人口普及率、面積普及率	
②人口普及率【他市比較】	
③下水処理量	
④公共下水道人口水洗化率	
<b>6 治水・防災</b>	130
(1) 治水	130
①調整池の規模、箇所数	
②雨水管面積整備率	
(2) 火災	131
①市民1万人あたり火災発生件数【他市比較】	
②建物不燃化率	
(3) 地域防災	132
①消防団員数、火災・風水害等出動延べ人数	
②自主防災組織数、自主防災組織リーダー講習会修了者延べ数	
(4) 防災無線	133
①防災無線屋外拡声子局設置箇所数	

<b>VI 教育</b>
--------------

<b>1 学校教育</b>	137
(1) 児童、生徒数	137
①市立小学校児童数、学級数	
②市立中学校生徒数、学級数	
③小学校 1 校あたり児童数【他市比較】	
④中学校 1 校あたり生徒数【他市比較】	
(2) 学校整備	139
①公立学校の防音工事実施延べ校数（小中学校）	
②公立学校のトイレ改修実施延べ校数（小中学校）	
(3) 学校図書	140
①蔵書数（市立小中学校）	
(4) 不登校	141
①不登校児童数、児童 1 千人あたり不登校児童数（市立小学校）	
②不登校生徒数、生徒 1 千人あたり不登校生徒数（市立中学校）	
(5) 相談、援助	142
①教育相談件数	
②就学援助費認定者数（小学校）	
③就学援助費認定者数（中学校）	
<b>2 生涯学習</b>	144
(1) 社会教育等	144
①市民ホール、和光大学ポプリホール鶴川入場者数	
②文化施設来館者数	
③レクリエーション施設来園（苑）者数	
④市民大学延べ受講者数、講座数	
(2) 図書館	146
①貸出図書数、登録者数	
②市民 1 人あたり貸出図書数【他市比較】	
③蔵書数、蔵書回転数	
④市民 1 人あたり蔵書数【他市比較】	
⑤蔵書回転数【他市比較】	
(3) 図書館相互利用	149
①相模原市民の町田市立図書館利用件数、登録者数	
②町田市民の相模原市立図書館利用件数、登録者数	
(4) スポーツ	150
①市立体育施設利用者数	
②学校開放施設利用者数	
③スポーツ教室延べ参加者数、開催回数	

④公立社会体育施設数【他市比較】	
(5) 青少年健全育成	152
①青少年施設利用者数	
②相模原市民の Nature Factory 東京町田利用者数	
③町田市民の相模原市立青少年施設利用者数	

## VII 地域生活

1 コミュニティ	157
(1) 町内会自治会	157
①町内会自治会加入世帯数、加入率	
(2) 集会施設等	158
①コミュニティ施設ホールの利用者数	
②コミュニティ施設会議室の利用者数	
(3) NP0 法人	159
①NP0 法人数	
②市民 1 千人あたり NP0 法人数【他市比較】	
2 くらし相談	160
(1) くらし相談	160
①女性相談件数	
②消費相談件数	
3 市民参画	162
(1) 情報公開	162
①町田市ホームページのアクセス件数	
②議会傍聴者数	
③情報公開、個人情報保護開示等請求件数	
(2) 市政に対する要望等	164
①市政に対する要望等の件数	
4 犯罪	165
(1) 刑法犯罪	165
①刑法犯認知件数、指数	
②人口 1 万人あたり刑法犯認知件数【他市比較】	



## VIII 行政

1 組織	169
(1) 職員	169
①職員数、職員 1 人あたり市民数	
②職員 1 人あたり市民数【他市比較】	
③ラスパイレス指数【他市比較】	
2 財政	171
(1) 財政規模	171
①財政規模	
②市民 1 人あたり財政規模【他市比較】	
(2) 歳入	172
①歳入	
②市民 1 人あたり自主財源、依存財源【他市比較】	
(3) 市税	173
①市税	
②税目別構成比【他市比較】	
(4) 市民税	174
①市民税（個人）、納税義務者数（個人均等割）	
②納税義務者 1 人あたり市民税（所得割）【他市比較】	
(5) 固定資産税、都市計画税	175
①固定資産税、都市計画税	
②市域面積 1km <sup>2</sup> あたり固定資産税、都市計画税【他市比較】	
(6) 分担金及び負担金、使用料、手数料（分担金等）	176
①分担金等	
②市民 1 人あたり分担金等【他市比較】	
(7) 国からの支出金、東京都からの支出金	177
①市民 1 人あたり国からの支出金【他市比較】	
②市民 1 人あたり東京都からの支出金【他市比較】	
(8) 市債	178
①市債発行額	
②市債現在高、市民 1 人あたり市債現在高	
③市民 1 人あたり市債現在高【他市比較】	
(9) 積立金	180
①積立金現在高	
②市民 1 人あたり積立金現在高【他市比較】	
(10) 将来にわたる実質的な財政負担	181

①将来にわたる実質的な財政負担	
(11) 目的別歳出	181
①目的別歳出	
②市民1人あたり目的別歳出【他市比較】	
(12) 性質別歳出	182
①性質別歳出	
②市民1人あたり性質別歳出【他市比較】	
(13) 義務的経費	183
①義務的経費、義務的経費比率	
②市民1人あたり義務的経費、義務的経費比率【他市比較】	
③人件費のうち職員給	
(14) 財政力指数	185
①基準財政収入額、基準財政需要額、財政力指数	
②財政力指数【他市比較】	
(15) 経常収支比率	186
①経常収支比率	
②経常収支比率【他市比較】	
(16) 実質収支比率	187
①実質収支比率	
②実質収支比率【他市比較】	
(17) 実質公債費比率	188
①実質公債費比率	
②実質公債費比率【他市比較】	
(参考) 財政用語	189

## 引用データ一覧

### I 基礎指標

1 人口・世帯	193
2 土地利用	201

### II 福祉

1 子ども	203
2 高齢者	207
3 障がい者	211
4 保健・医療	212
5 生活保護	215
6 国民健康保険・国民年金	216

### Ⅲ 環境

1	ごみ	218
2	水質	220
3	公害	221

### Ⅳ 経済

1	労働	222
2	中小企業融資	225
3	商業	225
4	工業	229
5	農業	230

### Ⅴ 都市基盤

1	交通	236
2	交通安全	239
3	公園・緑地等	240
4	住宅	241
5	下水道	246
6	治水・防災	247

### Ⅵ 教育

1	学校教育	250
2	生涯学習	252

### Ⅶ 地域生活

1	コミュニティ	258
2	くらし相談	259
3	市民参画	260
4	犯罪	260

### Ⅷ 行政

1	組織	262
2	財政	263



## ねらい

- ・ 行政分野に関する代表的なデータを掲載し、町田市の現状を示す。
- ・ 多摩 26 市及び相模原市、藤沢市との比較から、町田市の位置づけを把握する。
- ・ 行政課題を抽出する基礎資料とする。

## 利用にあたっての留意事項

- ・ 本書のグラフは、行政の基礎的なデータについて掲載した。また、代表的なものについては、他市との比較を行った。
- ・ 本書のグラフは、当市各部課の資料と関係官公庁等の資料、相模原市、藤沢市からの情報提供を参考に作成した。
- ・ グラフ中、「年」とある場合は暦年（1 月 1 日から 12 月 31 日まで）、「年度」とある場合は会計年度（4 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで）とした。
- ・ 数値の端数処理は、原則として四捨五入とした。したがって総数（合計数字）が内訳の合計と一致しない場合がある。
- ・ 増減率は、元データ（引用データ）に表示されている数値を用いて算出しているため、数値にずれがある場合もある。
- ・ 26 市ランキングは、元データ（引用データ）でランキングしているため、同値でも違う順位となる場合がある。
- ・ 人口データは、特に記載のない場合、各年（度）1 月 1 日現在の住民基本台帳人口に外国人登録を含むデータを用いた。（出典：「東京都の統計」東京都総務局統計部）
- ・ グラフの詳細データは、「引用データ一覧」に掲載した。
- ・ グラフ中の多摩 26 市平均は、引用データ一覧に計算方法を記載した。
- ・ 「引用データ一覧」表内の「0」は単位未満のもの、「－」は皆無、該当する数値がないもの、資料がないものとした。
- ・ 多摩 26 市及び相模原市、藤沢市との比較に際して、隣接市、類似団体等を考慮して、八王子市、多摩市、立川市を「比較市」とし、相模原市、藤沢市を「参考市」とした。
- ・ 町田市と他市とで項目の名称等が異なる場合は、町田市で使用している名称等を用いた。
- ・ 時点は、出典資料の表記のとおりに記載した。
- ・ 本書発行時点において「町田市統計書」に掲載されていない直近のデータは、庁内資料を参考とした。
- ・ 相模原市、藤沢市データについては、多摩 26 市とは時点の異なるデータが含まれている（異なるデータは注釈にて明示する）。
- ・ 出典において誤りが発見された数値については、修正した数値を用いた。

# グラフの見方

## 〈ポイント〉

特徴のある項目についてその内容と参照するグラフ番号を記載している。

## 中見出し

### 1 人口・世帯

#### 〈ポイント〉

##### (1) 人口

- 人口は、男女とも2021年～2023年まではわずかに増加していたが、2024年以降は減少傾向にある。【(1)①参照】

##### (2) 世帯

- 世帯数は年々増加、1世帯あたり人員は減少傾向にある。
- 世帯構成比は、多摩26市平均と比較して高い。

##### (3) 年齢別人口

- 年少人口の割合は年々減少、生産年齢人口の割合は年々増加している。

## 参照するグラフ番号

〈ポイント〉に記載されている内容を表しているグラフの番号を記載している。

## グラフコード

「引用データ一覧」のグラフ詳細データを参照する場合に使用する。

〈例〉 No.1-1-2-1

- No.「大見出し」 (I 基礎指標)
- 「中見出し」 (1 人口・世帯)
  - 「小見出し」 (2) 世帯
  - 「グラフ番号」 (①世帯数、1 世帯あたり人員)

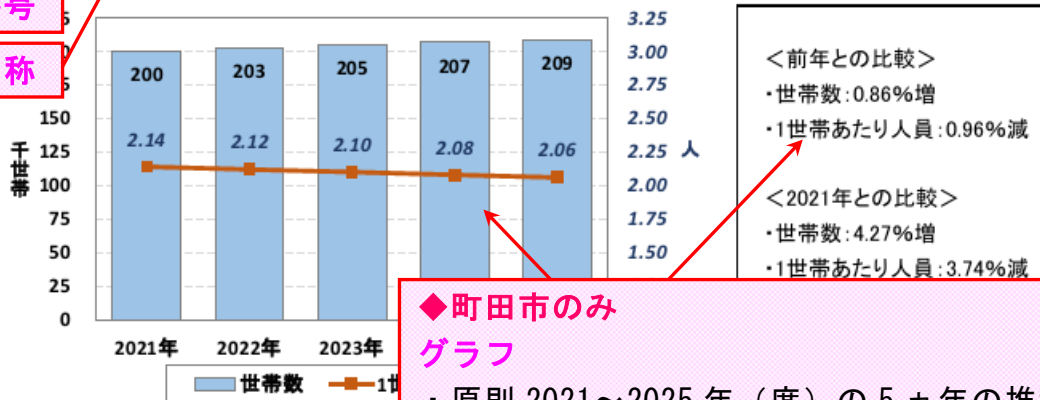
## 小見出し

### (2) 世帯

①1世帯数、1世帯あたり人員 (No.1-1-2-1)

## グラフ番号

## グラフ名称



## ◆町田市のみ

## グラフ

- ・原則 2021～2025 年（度）の 5 カ年の推移を記載している。

## コメント

- ・原則として、前年（度）からの増減率、4 年（度）前からの増減率を記載している。
- ・増減率は、元データ（引用データ）に表示されている数値を用いて算出しているため、数値にずれがある場合もある。
- ・データの内訳の項目は、「」で記載している。

## 時点

グラフデータの時点に記載している。

【時点】 各年1月1日現在  
【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

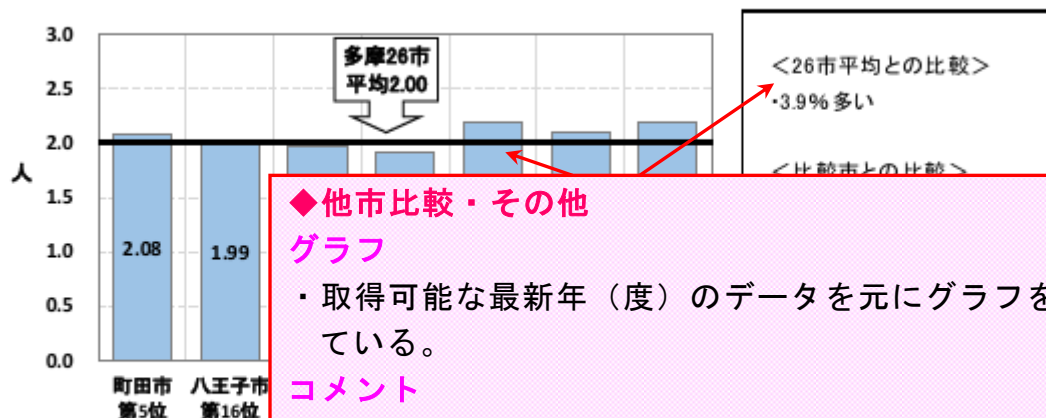
## 出典

グラフデータの出典を記載している。

## 他市比較

- ・他市と比較するグラフを記載している。
- ・構成比を示すグラフは、町田市、比較市（八王子市、多摩市、立川市）、多摩 26 市の平均値、参考市（相模原市、藤沢市）を表示している。
- ・その他のグラフは、町田市、比較市、多摩 26 市第 1 位の市、参考市、多摩 26 市平均値を表示している。

②1世帯あたり人員(No.1-1-2-2)【他市比較】



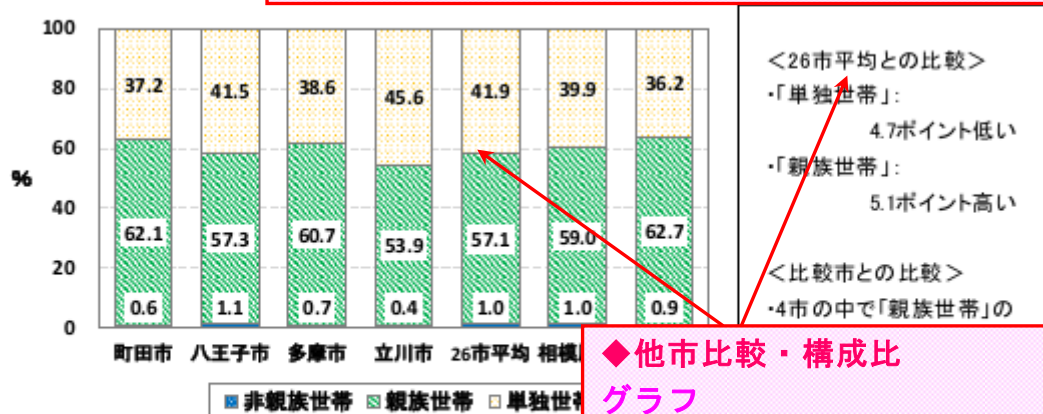
### ◆他市比較・その他 グラフ

- ・取得可能な最新年（度）のデータを元にグラフを記載している。

### コメント

- ・多摩 26 市平均との比較、比較市との比較、多摩 26 市のランキングを記載している。
- ・〈26 市ランキング〉は、グラフや引用データで表示されている数値より詳細な値で算出している場合がある。
- ・〈26 市ランキング〉は、特に記載のない場合、数値の大きい市から並べている。

③世帯構成比(No.1-1-2-2)



### ◆他市比較・構成比 グラフ

- ・原則 2024 年（度）のグラフを記載している。

### コメント

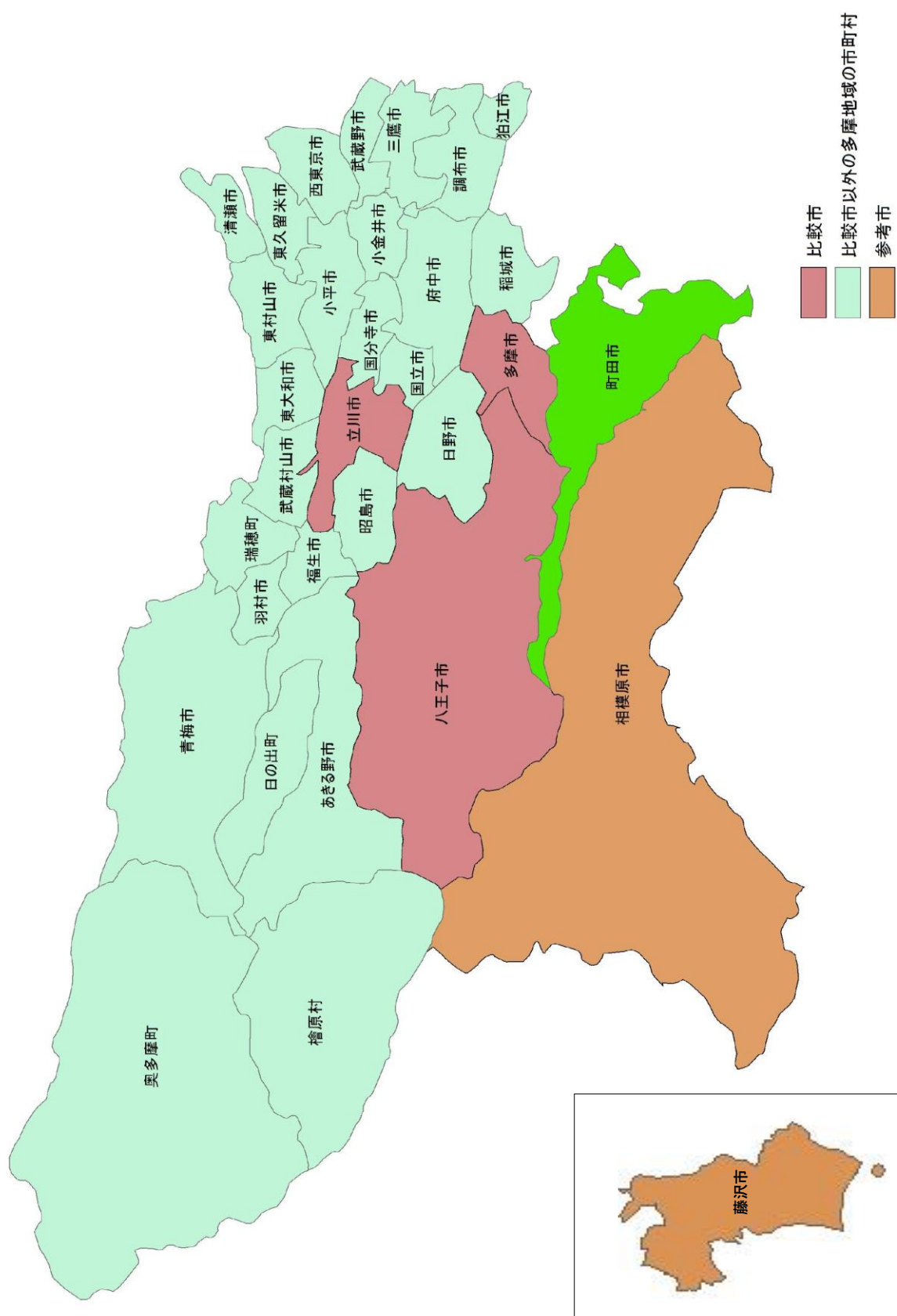
- ・多摩 26 市平均との比較、比較市との比較を記載している。
- ・〈比較市との比較〉は、主に、町田市と比較市（八王子市、多摩市、立川市）との比較から記載している。

【注 1】 総数は「不詳」を含むため、構成比の合計が100%にならない場合があります。  
【時点】 2020年10月1日現在  
【出典】 「町田市統計年報」

### 注釈

データの計算式、語句説明、制度変更等を記載している。

# 町田市・比較市・参考市 区域図





# 町田市・比較市・参考市 基礎データ

## 町田市

1	人口	430,380
2	世帯数	206,953
3	面積	71.55
4	事業所数	9,331
5	従業員数	129,302
6	年間販売額	653,206
7	製造品出荷額等	108,599
8	小学校児童数	21,436
9	中学校生徒数	12,192
10	市職員数	2,048
11	歳入決算	185,447,843
12	市内鉄道駅 【JR】町田、成瀬【小田急線】町田、鶴川、玉川学園前【東急線】南町田グランベリーパーク	

## 八王子市

1	人口	560,692
2	世帯数	282,252
3	面積	186.38
4	事業所数	13,146
5	従業員数	209,507
6	年間販売額	1,252,561
7	製造品出荷額等	492,087
8	小学校児童数	23,654
9	中学校生徒数	14,624
10	市職員数	2,712
11	歳入決算	236,422,157
12	市内鉄道駅 【JR】八王子、西八王子、高尾、八王子みなみ野【京王線】南大沢、京王八王子、京王堀之内	

## 多摩市

1	人口	147,776
2	世帯数	75,076
3	面積	21.01
4	事業所数	3,071
5	従業員数	59,728
6	年間販売額	486,743
7	製造品出荷額等	26,558
8	小学校児童数	6,800
9	中学校生徒数	3,866
10	市職員数	767
11	歳入決算	64,351,934
12	市内鉄道駅 【京王線】京王多摩センター、聖蹟桜ヶ丘、京王永山【小田急線】小田急多摩センター【多摩都市モノレール】多摩センター	

## 立川市

1	人口	185,825
2	世帯数	96,728
3	面積	24.36
4	事業所数	6,342
5	従業員数	114,582
6	年間販売額	810,035
7	製造品出荷額等	76,528
8	小学校児童数	8,767
9	中学校生徒数	3,780
10	市職員数	985
11	歳入決算	95,140,663
12	市内鉄道駅 【JR】立川【西武線】玉川上水【多摩都市モノレール】立川北、立川南	

## 相模原市

1	人口	723,586
2	世帯数	348,216
3	面積	328.91
4	事業所数	15,860
5	従業員数	231,221
6	年間販売額	1,159,296
7	製造品出荷額等	1,240,617
8	小学校児童数	33,187
9	中学校生徒数	16,858
10	市職員数	7,917
11	歳入決算	343,572,718
12	市内鉄道駅 【JR】橋本、淵野辺、相模原、古淵【京王線】橋本【小田急線】相模大野、小田急相模原	

## 藤沢市

1	人口	443,986
2	世帯数	201,943
3	面積	69.56
4	事業所数	10,435
5	従業員数	155,573
6	年間販売額	779,509
7	製造品出荷額等	1,783,072
8	小学校児童数	24,346
9	中学校生徒数	13,384
10	市職員数	2,782
11	歳入決算	175,344,387
12	市内鉄道駅 【JR】藤沢、辻堂【小田急線】藤沢、湘南台、長後、六会日大前【地下鉄】湘南台	

## 基礎データ 時点・単位等

1	人口	時点: 2024年1月1日現在、2024年10月1日現在(相模原市)、2023年10月1日現在(藤沢市)／単位: 人
2	世帯数	時点: 2024年1月1日現在、2024年10月1日現在(相模原市)、2023年10月1日現在(藤沢市)／単位: 世帯
3	面積	時点: 2022年10月1日現在、2025年1月1日現在(相模原市)、2024年10月1日現在(藤沢市)／単位: km <sup>2</sup>
4	事業所数	時点: 2024年6月1日現在／単位: 事業所
5	従業員数	時点: 2024年6月1日現在／単位: 人
6	年間販売額	時点: 2020年／単位: 百万円
7	製造品出荷額等	時点: 2022年／単位: 百万円
8	小学校児童数	時点: 2024年4月1日現在、2024年5月1日現在(相模原市、藤沢市)／単位: 人 ※国立・公立・私立小学校の児童数
9	中学校生徒数	時点: 2024年4月1日現在、2024年5月1日現在(相模原市、藤沢市)／単位: 人 ※国立・公立・私立中学校の生徒数
10	市職員数	時点: 2024年4月1日現在／単位: 人 ※P.169【注1.2】参照
11	歳入決算	時点: 2023年度／単位: 千円
12	市内鉄道駅	2023年度に年間500万人以上が乗車した駅のみを記載(同一社線内の乗り継ぎは除く)、相模原市は乗降人員数が年間1000万人以上の駅を記載。

出典:

4～6「経済センサス」、7「経済構造実態調査」、10「地方公共団体定員管理調査」総務省自治行政局、  
12「東京都統計年鑑」東京都総務局統計部、上記以外は「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会、  
相模原市は「相模原市統計書」、藤沢市は「藤沢市統計年報」



# I 基礎指標



# 1 人口・世帯

## <ポイント>

### (1) 人口

- 人口は、男女とも2021年～2023年まではわずかに増加していたが、2024年以降は減少傾向にある。【(1)①参照】

### (2) 世帯

- 世帯数は年々増加、1世帯あたり人員は年々減少している。【(2)①参照】
- 世帯構成比は、多摩26市平均と比べて親族世帯が高く、単独世帯が低い。【(2)③参照】

### (3) 年齢別人口

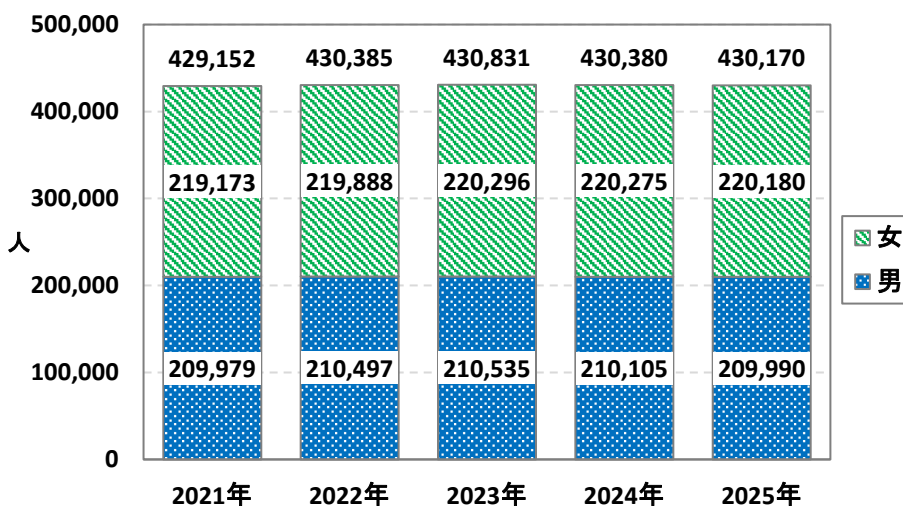
- 年少人口の割合は年々減少、生産年齢人口と老年人口は年々増加している。  
【(3)①参照】
- 多摩26市平均と比べて生産年齢人口の割合が低く、老年人口が高い。【(3)②参照】

### (6) 外国人登録人口

- 外国人登録人口は、年々増加している。【(6)①参照】

## (1)人口

### ①人口 (No.1-1-1-1)



#### <前年との比較>

- ・人口: 0.05%減
- ・「女」: 0.04%減
- ・「男」: 0.05%減

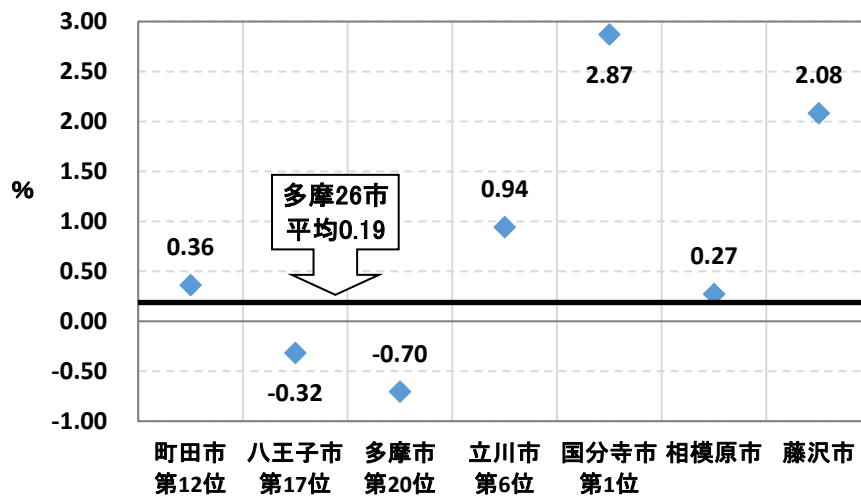
#### <2021年との比較>

- ・人口: 0.24%増
- ・「女」: 0.46%増
- ・「男」: 0.01%増

【時点】 各年1月1日現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ②人口増加率(No.1-1-1-2)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・0.18ポイント高い

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に高い

&lt;26市ランキング&gt;

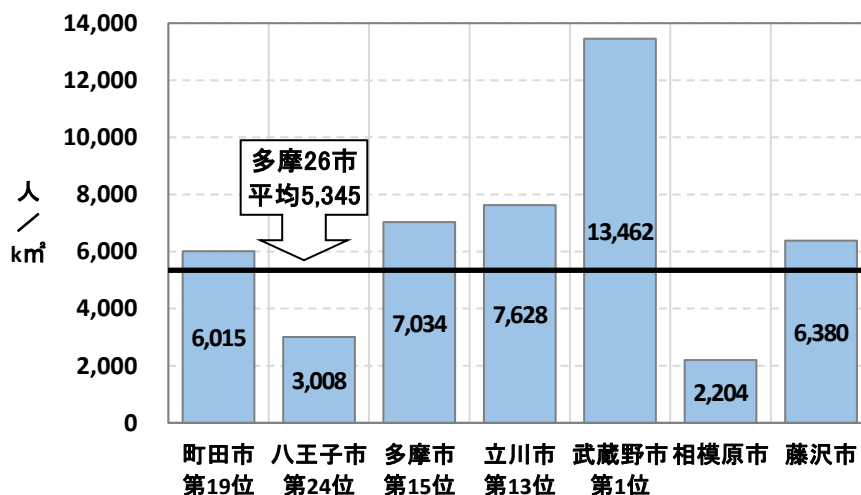
第1位:	国分寺市	2.87
第2位:	稲城市	2.45
第3位:	小金井市	1.89
		(%)

【注1】 人口増加率 = (2024年度人口 - 2020年度人口) / 2020年度人口 × 100

【時点】 各年1月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ③人口密度(No.1-1-1-3)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・12.5%高い

&lt;26市ランキング&gt;

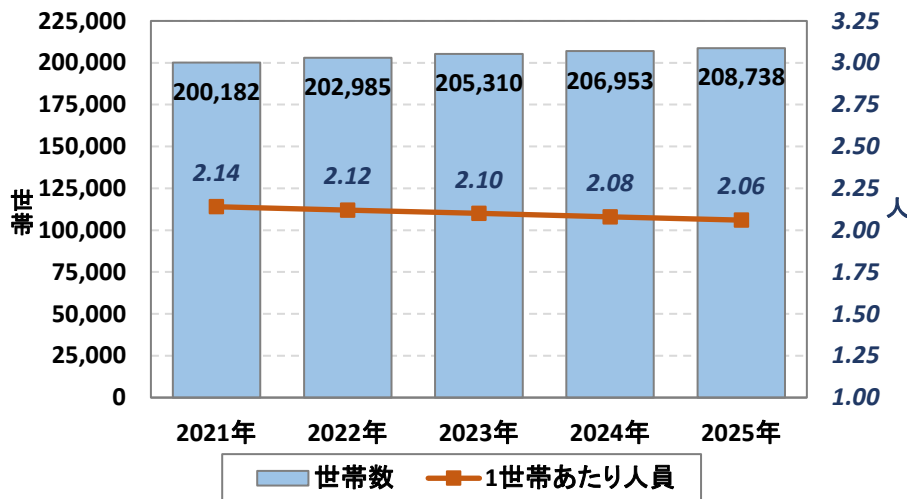
第1位:	武蔵野市	13,462
第2位:	西東京市	13,073
第3位:	狛江市	12,849
		(人/km²)

【時点】 2024年1月1日現在(人口)、2022年10月1日現在(市域面積)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## (2) 世帯

## ① 世帯数、1世帯あたり人員 (No.1-1-2-1)



## &lt;前年との比較&gt;

- ・世帯数: 0.86% 増
- ・1世帯あたり人員: 0.96% 減

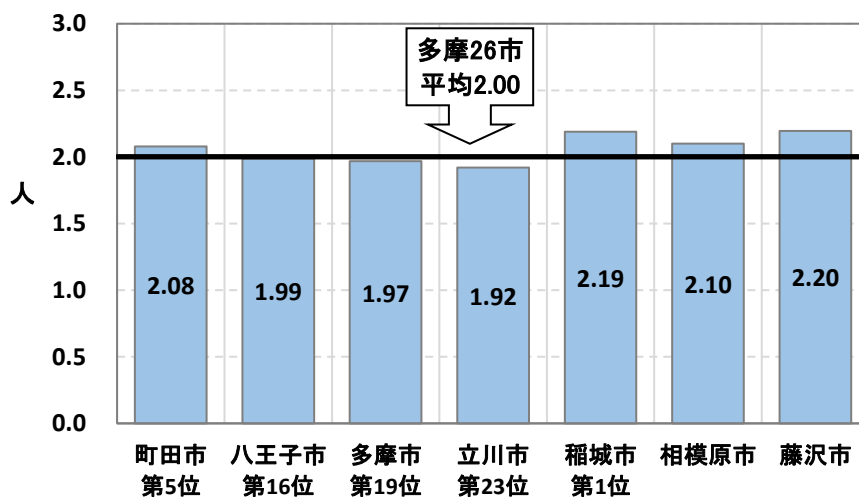
## &lt;2021年との比較&gt;

- ・世帯数: 4.27% 増
- ・1世帯あたり人員: 3.74% 減

【時点】 各年1月1日現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ② 1世帯あたり人員 (No.1-1-2-2) 【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・3.9% 多い

## &lt;比較市との比較&gt;

- ・4市の中で最も多い

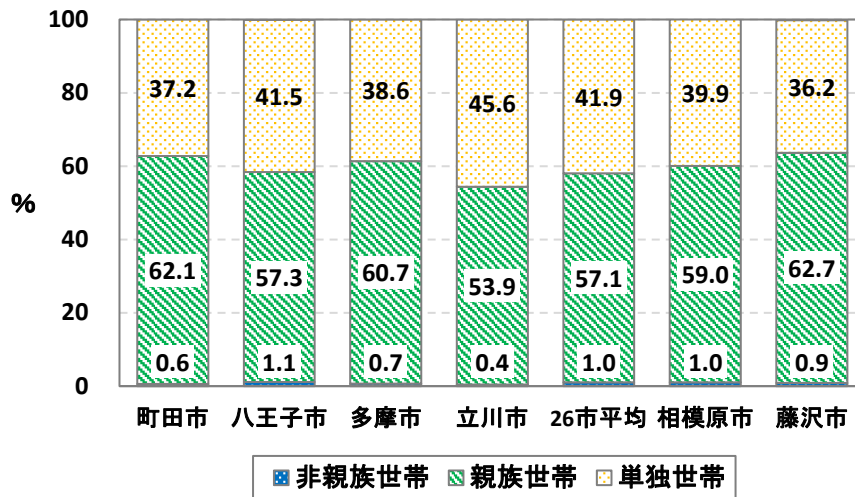
## &lt;26市ランキング&gt;

- 第1位: 稲城市 2.19
  - 第2位: 武蔵村山市 2.16
  - 第3位: あきる野市 2.14
- (人)

【時点】 2024年1月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ③世帯構成比(No.1-1-2-3)【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・「単独世帯」:  
4.7ポイント低い
- ・「親族世帯」:  
5.1ポイント高い

## &lt;比較市との比較&gt;

- ・4市の中で「親族世帯」の割合が最も高い。

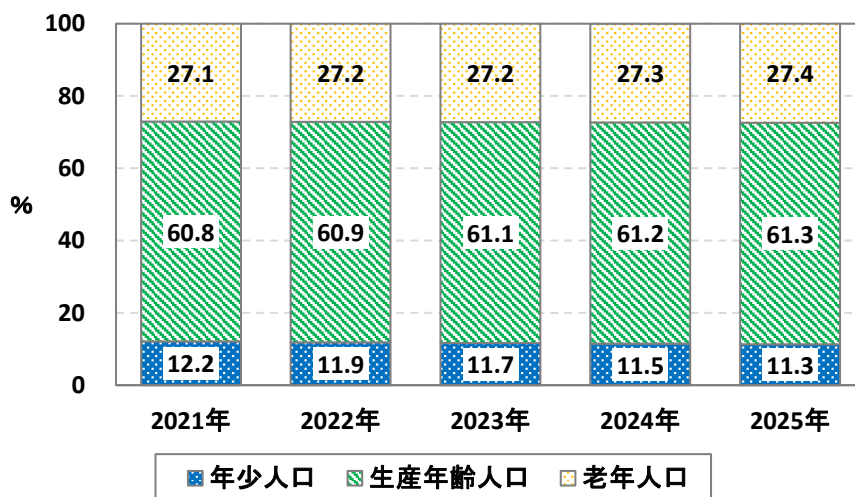
【注 1】 総数は「不詳」を含むため、構成比の合計が100%にならない場合もある。

【時点】 2020年10月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## (3) 年齢別人口

## ①年齢(3区分)別人口構成比(No.1-1-3-1)



## &lt;前年との比較&gt;

- ・「生産年齢人口」:  
0.1ポイント上昇

## &lt;2021年との比較&gt;

- ・「老年人口」:  
0.3ポイント上昇
- ・「生産年齢人口」:  
0.6ポイント上昇
- ・「年少人口」:  
0.9ポイント低下

【注 1】 年少人口は、0～14歳の人口。生産年齢人口は、15～64歳の人口。  
老年人口は、65歳以上の人口。

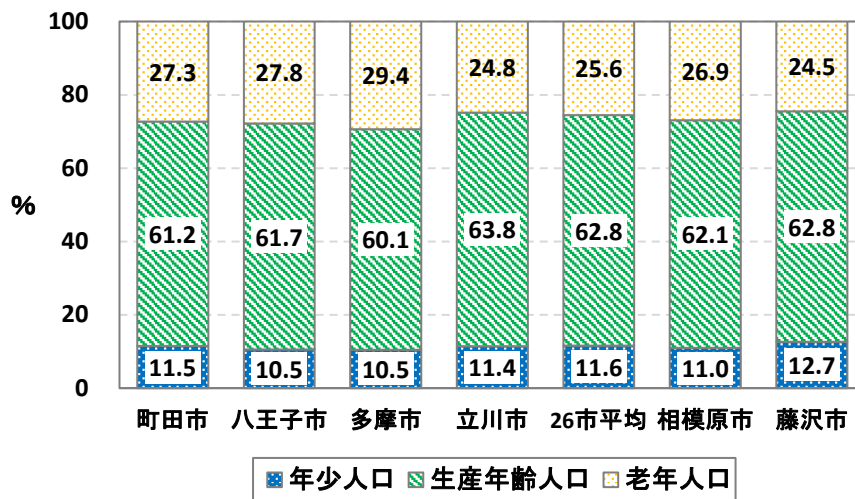
【注 2】 年齢不詳者を含まない。

【時点】 各年1月1日現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料



## ②年齢(3区分)別人口構成比(No.1-1-3-2)【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・「老年人口」:  
1.7ポイント高い
- ・「生産年齢人口」:  
1.6ポイント低い
- ・「年少人口」:  
0.1ポイント低い

## &lt;比較市との比較&gt;

- ・4市の中で「年少人口」が最も高い

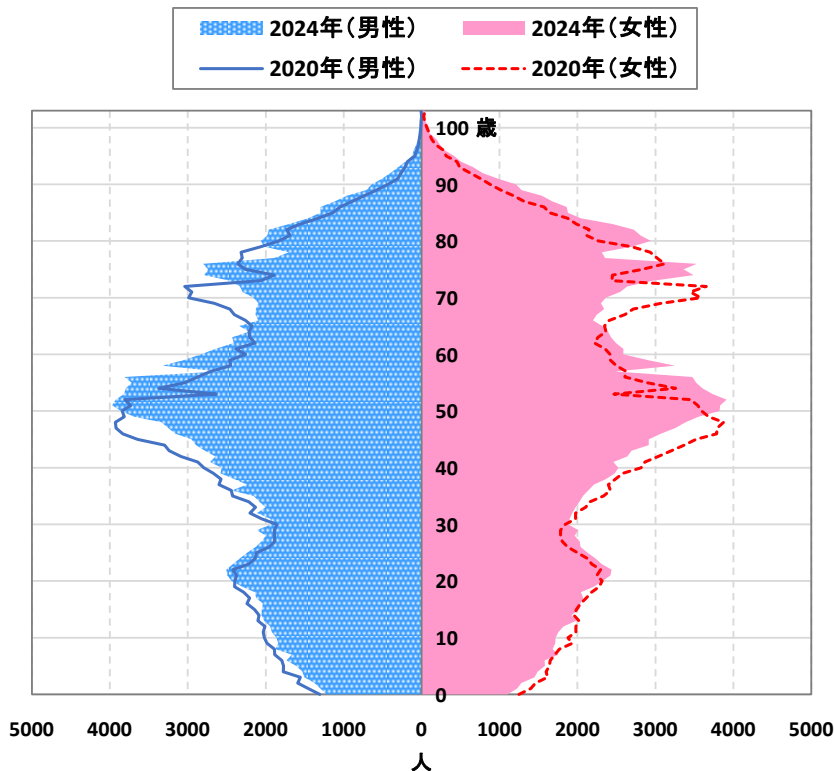
【注 1】 年少人口は、0～14歳の人口。生産年齢人口は、15～64歳の人口。  
老年人口は、65歳以上の人口。

【注 2】 年齢不詳者を含まない。

【時点】 2024年1月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ③人口ピラミッド(No.1-1-3-3)



## &lt;2020年との比較&gt;

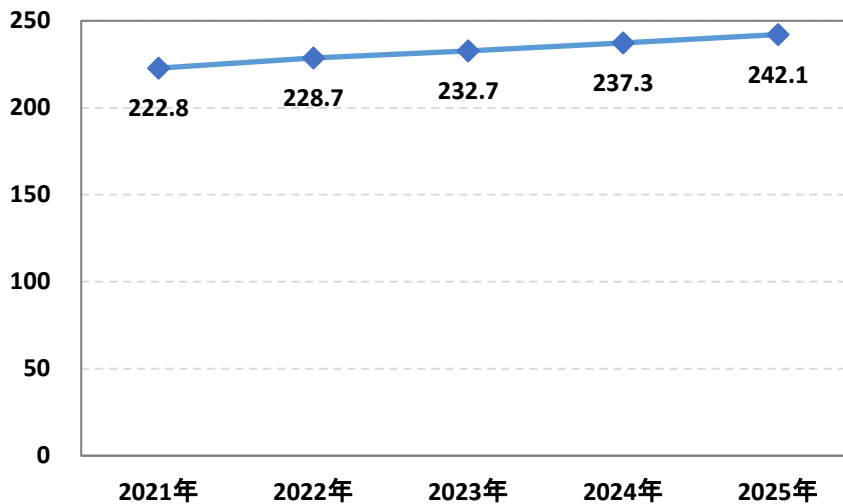
- ・男女とも高齢化が進んでいる
- ・20～30歳が微増している
- ・31～49歳が減少している
- ・50～65歳が微増している

【時点】 各年1月1日現在

【出典】 「町田市統計書」

## (4) 老年化指数

## ① 老年化指数 (No.1-1-4-1)



&lt;前年との比較&gt;

・4.8ポイント上昇

&lt;2021年との比較&gt;

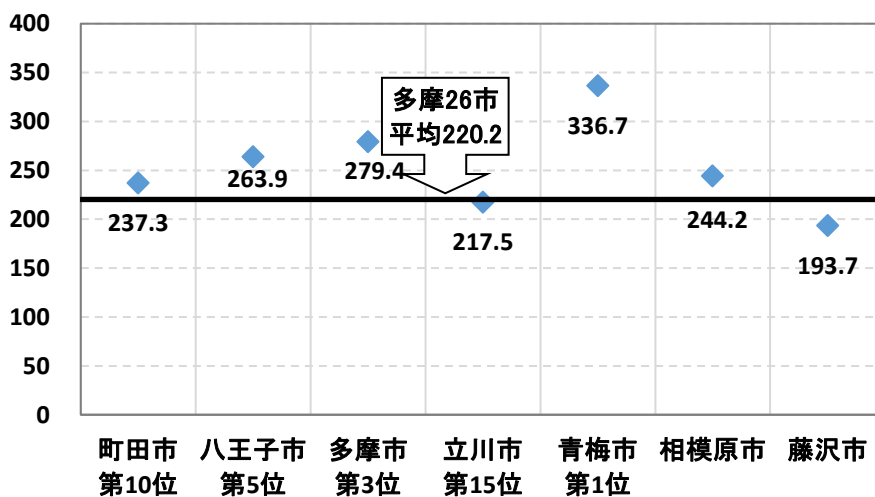
・19.3ポイント上昇

【注 1】 老年化指数＝老年人口／年少人口×100

【時点】 各年1月1日現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ② 老年化指数 (No.1-1-4-2) 【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・17.1ポイント高い

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に低い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位：青梅市 336.7

第2位：福生市 284.3

第3位：多摩市 279.4

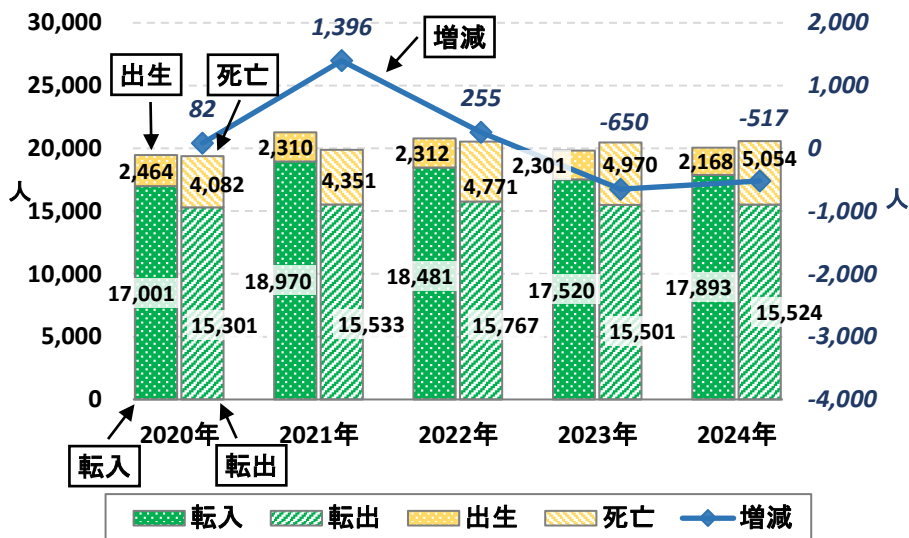
【注 1】 老年化指数＝老年人口／年少人口×100

【時点】 2024年1月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## (5)人口動態

## ①人口動態(No.1-1-5-1)



## &lt;前年との比較&gt;

- ・「出生」:5.8%減
- ・「転入」:2.1%増
- ・「死亡」:1.7%増
- ・「転出」:0.1%増

## &lt;2020年との比較&gt;

- ・「出生」:12.0%減
- ・「転入」:5.2%増
- ・「死亡」:23.8%増
- ・「転出」:1.5%増

【注 1】 職権による記載消除、帰化、国外転出入等を除く。

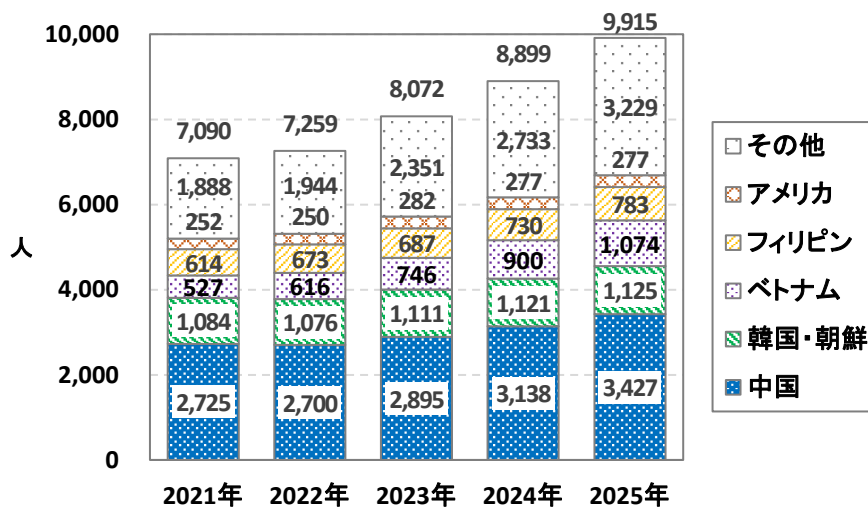
【注 2】 増減は、転入と出生の合計値から、転出と死亡の合計値を差し引いた数値。

【期間】 各年1月1日～12月31日

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## (6)外国人登録人口

## ①外国人登録人口(No.1-1-6-1)



## &lt;前年との比較&gt;

- ・外国人登録人口:11.4%増
- ・「フィリピン」:7.3%増
- ・「ベトナム」:19.3%増
- ・「中国」:9.2%増

## &lt;2021年との比較&gt;

- ・外国人登録人口:39.8%増
- ・「フィリピン」:27.5%増
- ・「ベトナム」:103.8%増
- ・「中国」:25.8%増

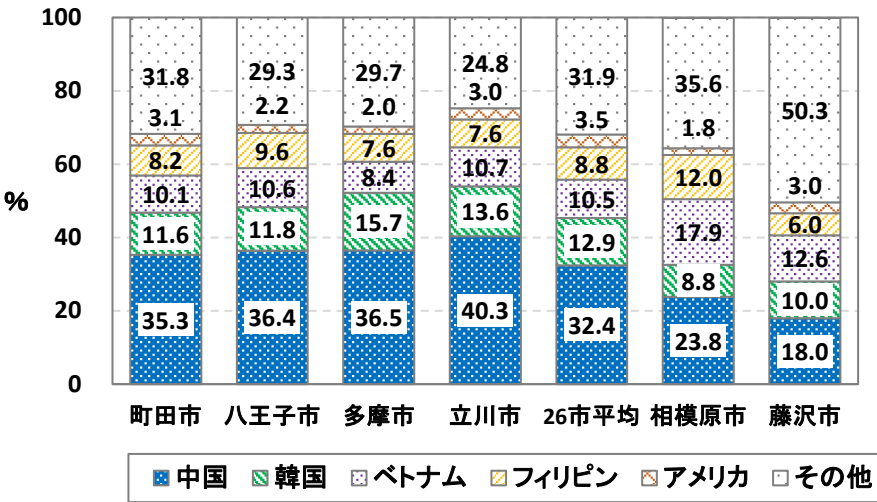
【注 1】 ベトナムは増加傾向であるためデータブック2025年度版から項目に追加。

2025年度版より前のデータブックではベトナムはその他に含まれている。

【時点】 各年1月1日現在

【出典】 「町田市統計書」、「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会、庁内資料

②外国人登録人口構成比(No.1-1-6-2)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

- ・「アメリカ」:  
0.4ポイント低い
- ・「フィリピン」:  
0.6ポイント低い
- ・「ベトナム」:  
0.4ポイント低い
- ・「韓国」:  
1.3ポイント低い
- ・「中国」:  
2.8ポイント高い

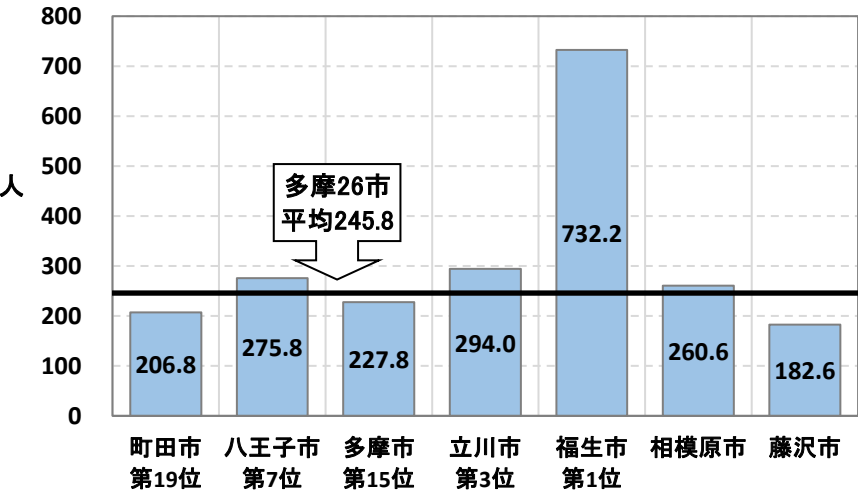
【注 1】 藤沢市の「韓国」は韓国と朝鮮の合計。

【注 2】 ベトナムは増加傾向であるためデータブック2025年度版から項目に追加。  
2025年度版より前のデータブックではベトナムはその他に含まれている。

【時点】 2024年1月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

③市民1万人あたり外国人登録人口(No.1-1-6-3)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・15.9%少ない

＜比較市との比較＞

・4市の中で最も少ない

＜26市ランキング＞

第1位:	福生市	732.2
第2位:	羽村市	333.7
第3位:	立川市	294.0
		(人)

【時点】 2024年1月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## 2 土地利用

### <ポイント>

#### (1) 地目別土地面積

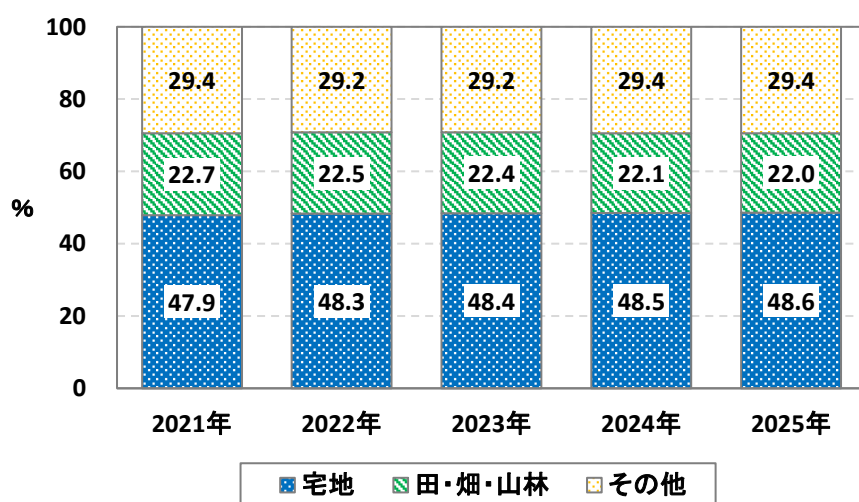
- 宅地の割合は、2021年以降わずかながら上昇傾向にあり、田・畑・山林の割合は、低下傾向にある。【(1)①参照】
- 多摩26市平均と比べて宅地の割合が高く、田・畑・山林が低い。【(1)②参照】

#### (2) 公示価格

- 公示価格は、2023年以降、住宅地、商業地ともに上昇している。【(2)①参照】
- 多摩26市平均と比べて住宅地が低く、商業地が高い。【(2)②③参照】

### (1) 地目別土地面積

#### ①地目別土地面積構成比(No.1-2-1-1)



#### <前年との比較>

- ・「田・畑・山林」:  
0.1ポイント低下
- ・「宅地」: 0.1ポイント上昇

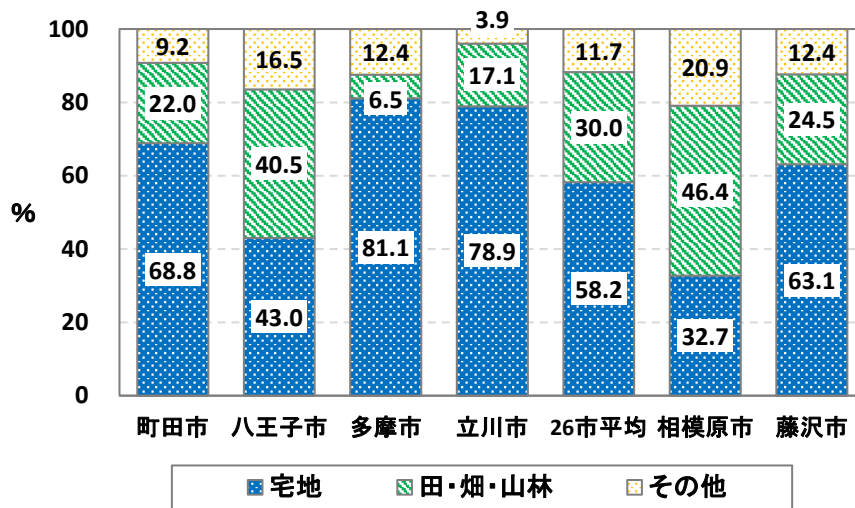
#### <2021年との比較>

- ・「田・畑・山林」:  
0.7ポイント低下
- ・「宅地」: 0.7ポイント上昇

【時点】 各年1月1日現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ②地目別土地面積構成比(No.1-2-1-2)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・「田・畑・山林」:  
8.1ポイント低い

・「宅地」: 10.6ポイント高い

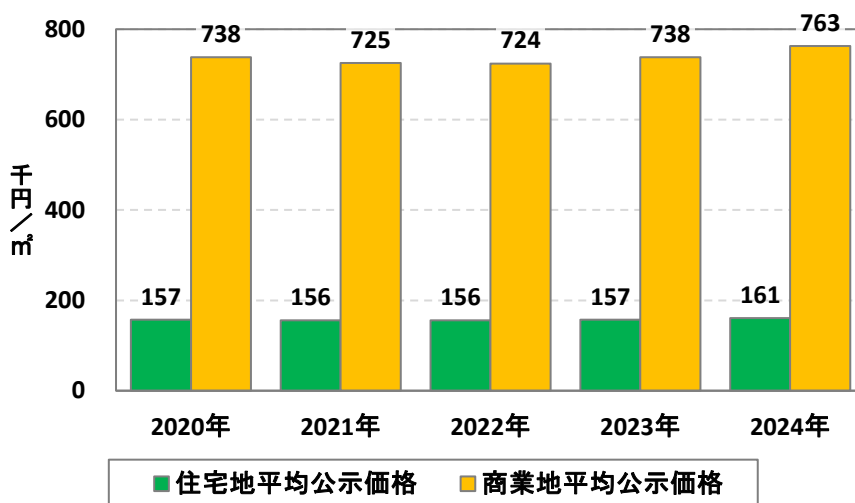
【注 1】 固定資産税が非課税とされている土地(国・公有地、公共用地、墓地、道路、用水路、溜池、保安林、私立学校用地、宗教法人の境内など)は除かれている。

【時点】 2023年1月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## (2) 公示価格

## ①住宅地・商業地の平均公示価格(No.1-2-2-1)



&lt;前年との比較&gt;

・住宅地平均公示価格:  
2.5%増・商業地平均公示価格:  
3.4%増

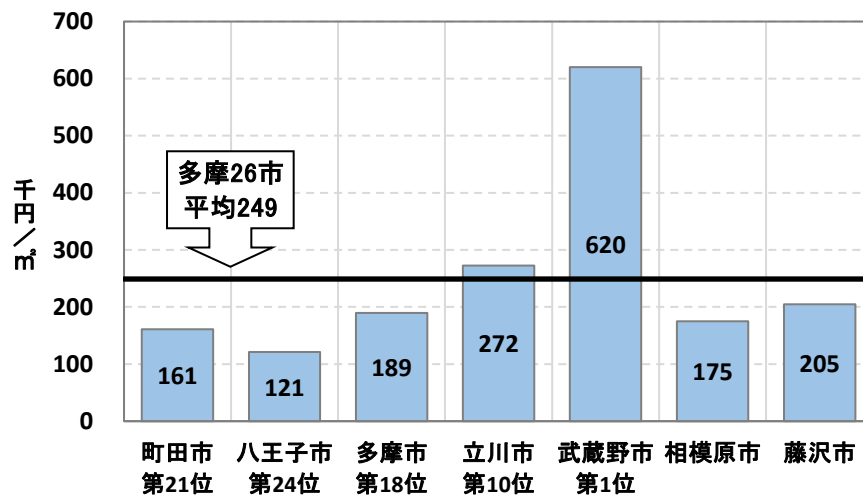
&lt;2020年との比較&gt;

・住宅地平均公示価格:  
2.5%増・商業地平均公示価格:  
3.4%増

【時点】 各年1月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ②住宅地の平均公示価格(No.1-2-2-2)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・35.3%低い

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に低い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 武蔵野市 620

第2位: 三鷹市 445

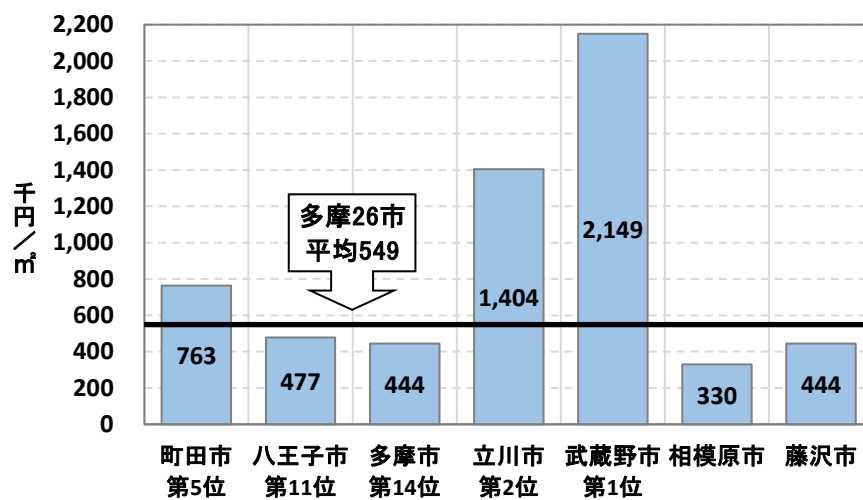
第3位: 調布市 372

(千円/㎡)

【時点】 2024年1月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ③商業地の平均公示価格(No.1-2-2-3)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・39.1%高い

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に高い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 武蔵野市 2,149

第2位: 立川市 1,404

第3位: 三鷹市 911

(千円/㎡)

【時点】 2024年1月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会





## Ⅱ 福祉



# 1 子ども

## <ポイント>

### (1) 保育サービス

- 保育サービス提供率(保育所等の定員数／未就学児童数)は、年々上昇している。  
【(1)②参照】

### (2) 待機児童

- 待機児童数は、2023年度と2024年度は2022年度以前に比べ半数以上減少しているものの、2025年度は前年度より増加している。【(2)①参照】
- 2025年度の待機率(待機児童数／認可保育所の入所児童数)は、0歳児～2歳児で前年度より上昇している。【(2)③参照】

### (4) 各種手当

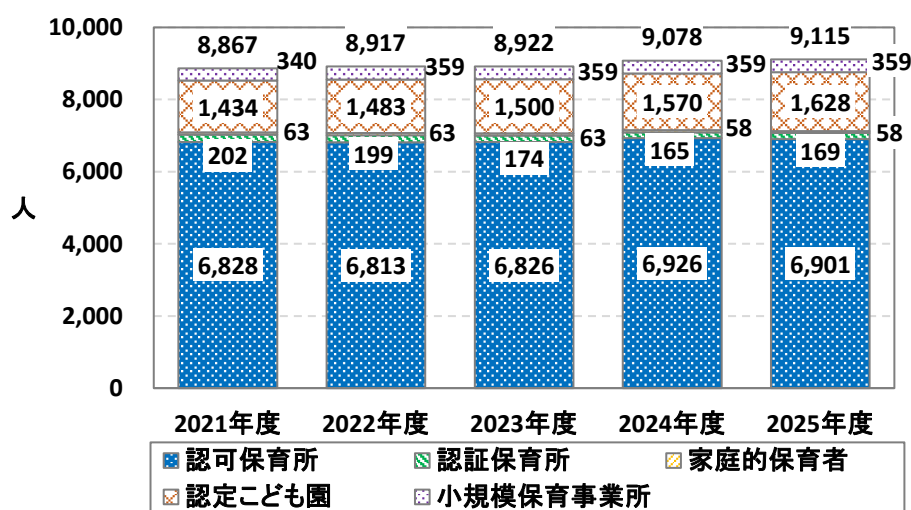
- 2024年度の児童手当の受給者数と支給額は、2020年度以降で最も高い。【(4)①参照】
- 児童育成手当の受給者数と支給額は、年々減少している。【(4)②参照】

### (6) ひとり親家庭医療の助成

- 2024年度のひとり親家庭医療費助成金額と助成件数は、前年度より減少している。  
【(6)②参照】

## (1) 保育サービス

### ① 保育サービス定員 (No.2-1-1-1)



#### <前年度との比較>

- ・保育サービス定員: 0.4%増
- ・「認定こども園」: 3.7%増
- ・「認証保育所」: 2.4%増

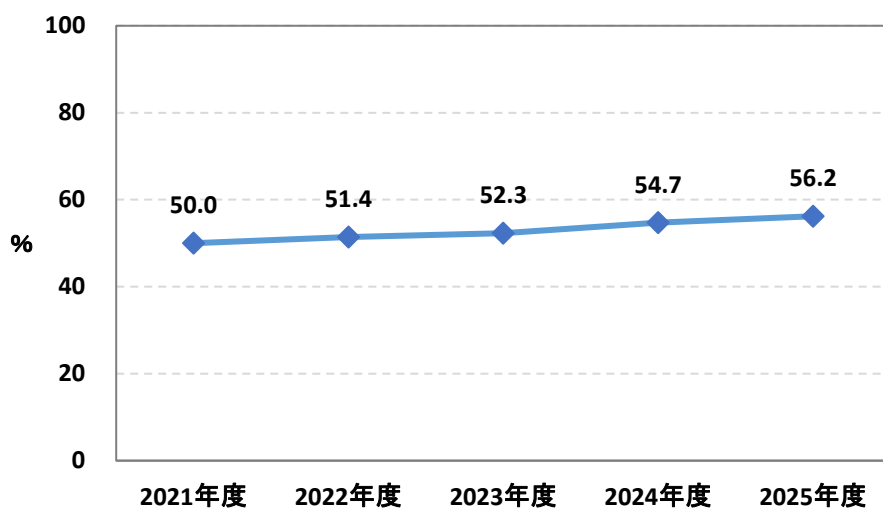
#### <2021年度との比較>

- ・保育サービス定員: 2.8%増
- ・「認定こども園」: 13.5%増
- ・「認証保育所」: 16.3%減

【時点】 各年度4月1日現在

【出典】 庁内資料

## ②保育サービス提供率(No.2-1-1-2)



＜前年度との比較＞

・1.5ポイント上昇

＜2021年度との比較＞

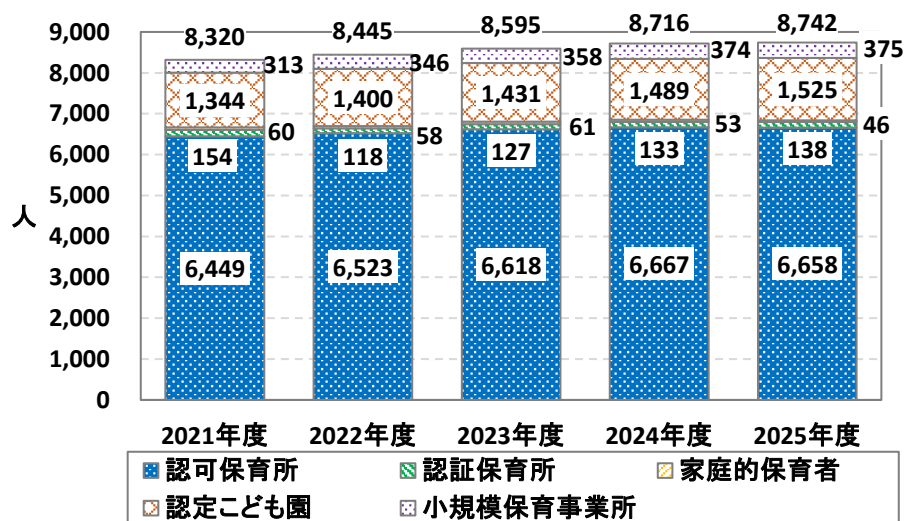
・6.2ポイント上昇

【注 1】 保育サービス提供率＝(認可保育所+認証保育所+家庭的保育者+認定こども園  
+小規模保育事業所の定員数)÷未就学児童数×100

【時点】 各年度4月1日現在

【出典】 庁内資料

## ③保育所等の入所児童数(No.2-1-1-3)



＜前年度との比較＞

・入所児童数:0.3%増

・「認定こども園」:2.4%増

・「認証保育所」:3.8%増

＜2021年度との比較＞

・入所児童数:5.1%増

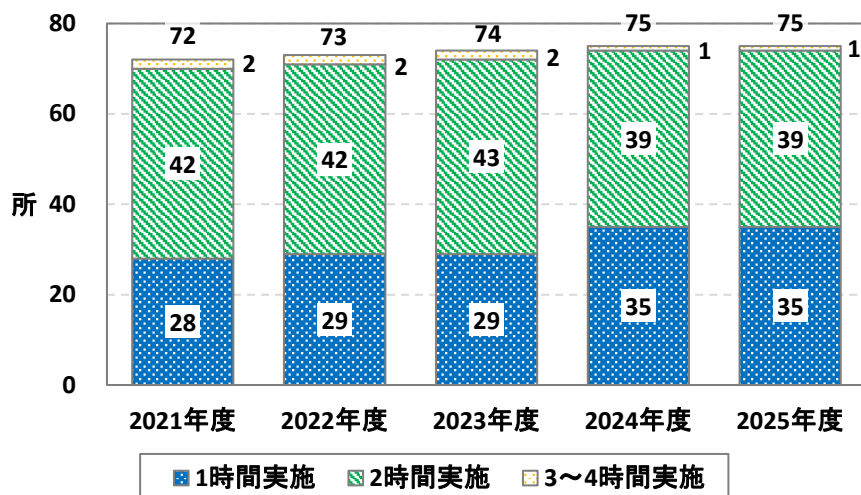
・「小規模保育事業所」:  
19.8%増

・「認定こども園」:13.5%増

【時点】 各年度5月1日現在(認可保育所)、各年度4月1日現在(認可保育所以外)

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

④延長保育実施保育所数(No.2-1-1-4)



＜前年度との比較＞

- ・延長保育計：変化なし
- ・延長時間別内訳：変化なし

＜2021年度との比較＞

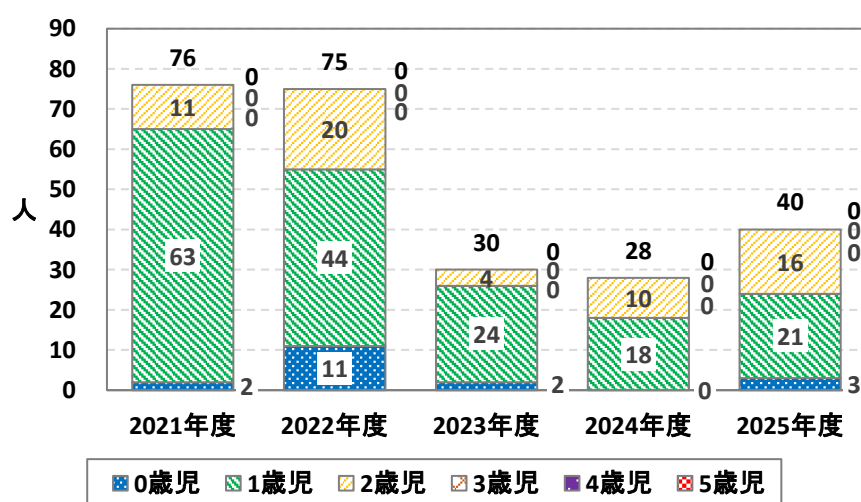
- ・延長保育計：4.2%増
- ・2時間実施：7.1%減
- ・1時間実施：25.0%増

【時点】 各年度4月1日現在

【出典】 庁内資料

(2)待機児童

①待機児童数(No.2-1-2-1)



＜前年度との比較＞

- ・待機児童数：42.9%増
- ・「2歳児」：60.0%増
- ・「1歳児」：16.7%増

＜2021年度との比較＞

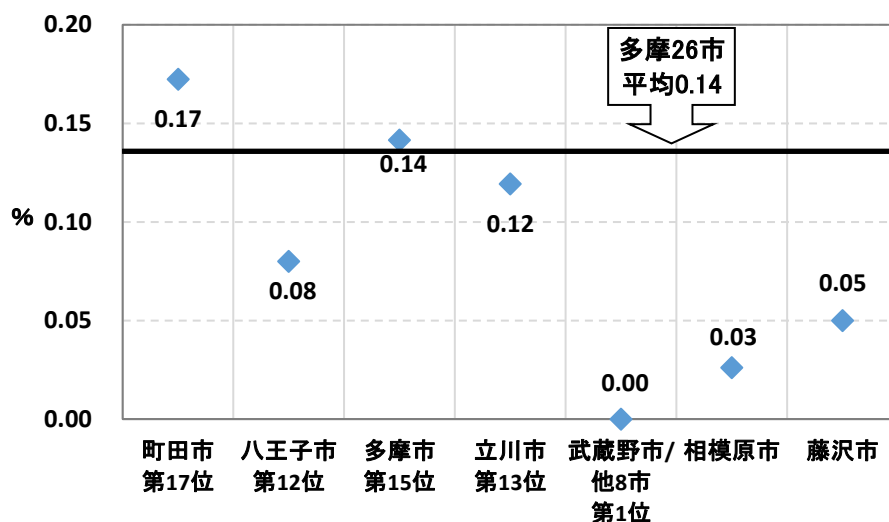
- ・待機児童数：47.4%減
- ・「2歳児」：45.5%増
- ・「1歳児」：66.7%減
- ・「0歳児」：50.0%増

【注 1】 待機児童数＝（認可保育所に申し込んだが入所できなかった児童数）－（第1希望しか希望しなかった人＋第2・3希望なら入所できたが断った人＋何らかの保育施設に入所した人）

【時点】 各年度4月1日現在

【出典】 庁内資料

## ②待機児童数の就学前児童人口比率(No.2-1-2-2)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・0.04ポイント高い

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で最も高い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 武蔵野市、三鷹市、  
府中市、小金井市、小平市、  
福生市、東大和市、  
東久留米市、羽村市 0.00

(%)

【注 1】 就学前児童人口は、外国人人口を含まない。

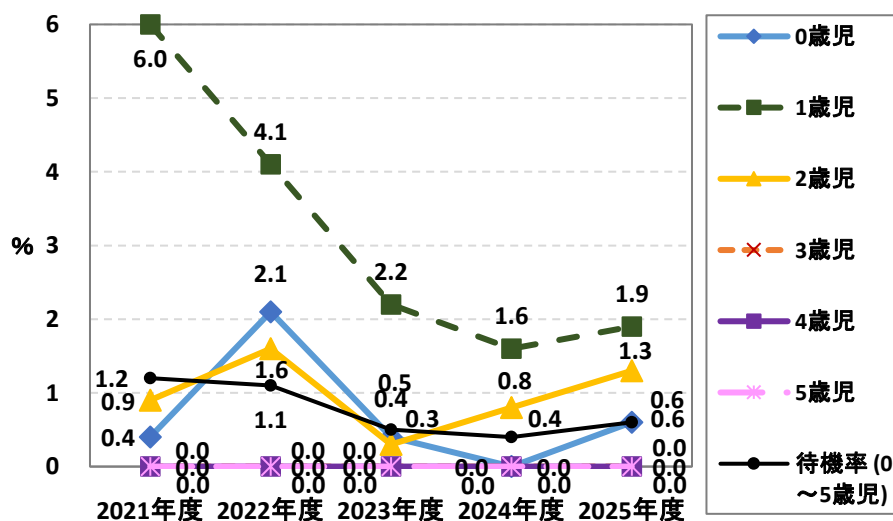
【注 2】 このグラフの26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【時点】 2024年4月1日現在(待機児童数)、

2024年1月1日現在(就学前児童人口)／藤沢市は2024年4月1日現在(就学前児童人口)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ③待機率(No.2-1-2-3)



&lt;前年度との比較&gt;

・待機率(0~5歳児):

0.2ポイント上昇

・「0歳児」: 0.6ポイント上昇

・「1歳児」: 0.3ポイント上昇

・「2歳児」: 0.5ポイント上昇

&lt;2021年度との比較&gt;

・待機率(0~5歳児):

0.6ポイント低下

・「0歳児」: 0.2ポイント上昇

・「1歳児」: 4.1ポイント低下

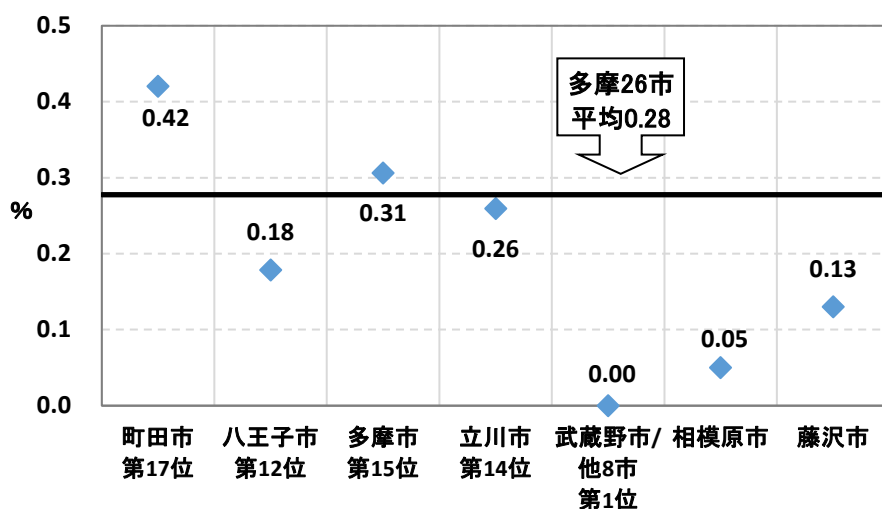
・「2歳児」: 0.4ポイント上昇

【注 1】 待機率＝待機児童数／認可保育所の入所児童数×100

【時点】 各年度4月1日現在(待機児童数)、各年度5月1日現在(入所児童数)

【出典】 庁内資料

## ④待機率(No.2-1-2-4)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・0.14ポイント高い

＜比較市との比較＞

・4市の中で最も高い

＜26市ランキング＞

第1位：武蔵野市、三鷹市、  
府中市、小金井市、小平市、  
福生市、東大和市、  
東久留米市、羽村市 0.00

(%)

【注 1】 待機率＝待機児童数／認可保育所の入所児童数×100

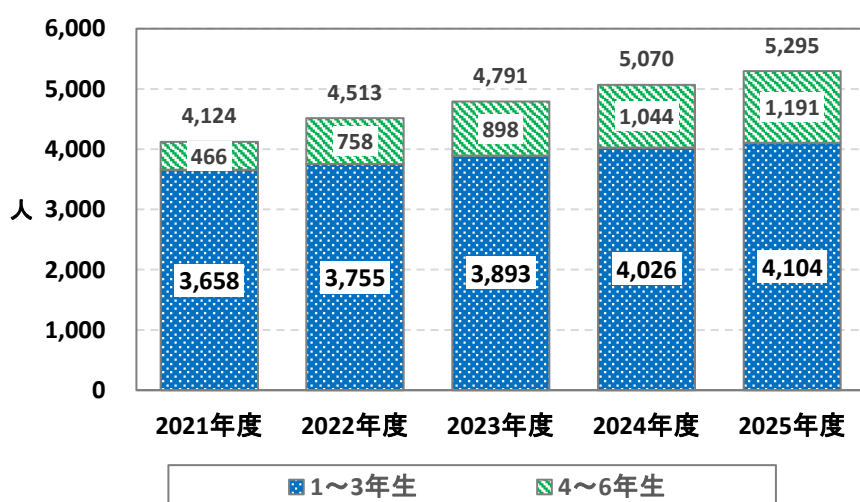
【注 2】 このグラフの26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【時点】 2024年4月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## (3)学童保育

## ①学童保育クラブ入会児童数(No.2-1-3-1)



＜前年度との比較＞

・入会児童数：4.4%増

・「4～6年生」：14.1%増

・「1～3年生」：1.9%増

＜2021年度との比較＞

・入会児童数：28.4%増

・「4～6年生」：155.6%増

・「1～3年生」：12.2%増

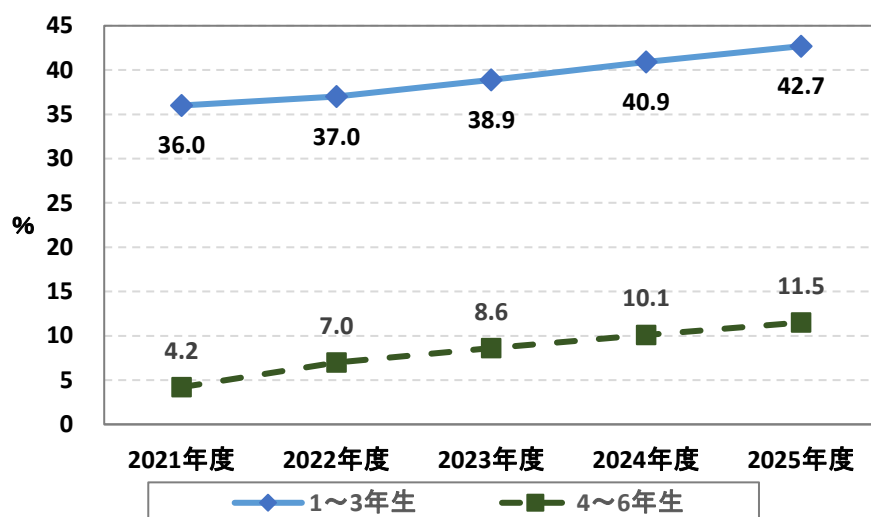
【注 1】 町田市では、年度当初において学童保育の利用希望があった者全員の受け入れを行っている。

【注 2】 2021年度からは高学年(4年～6年)の受け入れを開始。

【時点】 各年度4月1日現在

【出典】 庁内資料

## ②学童保育クラブ入会児童の割合(No.2-1-3-2)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・「1～3年生」: 1.8ポイント上昇
- ・「4～6年生」: 1.4ポイント上昇

## &lt;2021年度との比較&gt;

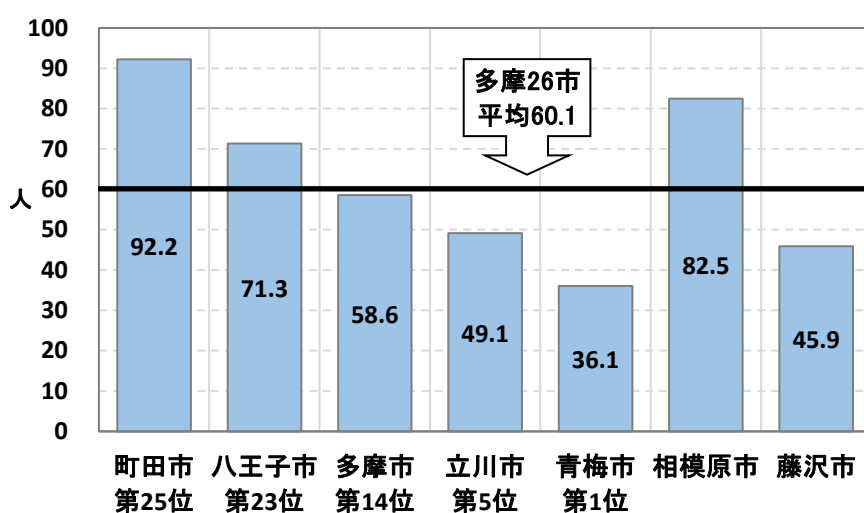
- ・「1～3年生」: 6.7ポイント上昇
- ・「4～6年生」: 7.3ポイント上昇

【注 1】 2021年度からは高学年(4年～6年)の受け入れを開始。

【時点】 各年度4月1日現在(入会児童数)、各年度5月1日現在(1～6年生児童数)

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ③1クラブあたり入会児童数(No.2-1-3-3)【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・53.4%多い

## &lt;比較市との比較&gt;

- ・4市の中で最も多い

## &lt;26市ランキング&gt;

第1位:	青梅市	36.1
第2位:	国立市	42.2
第3位:	清瀬市	42.9
(人)		

【注 1】 このグラフの26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

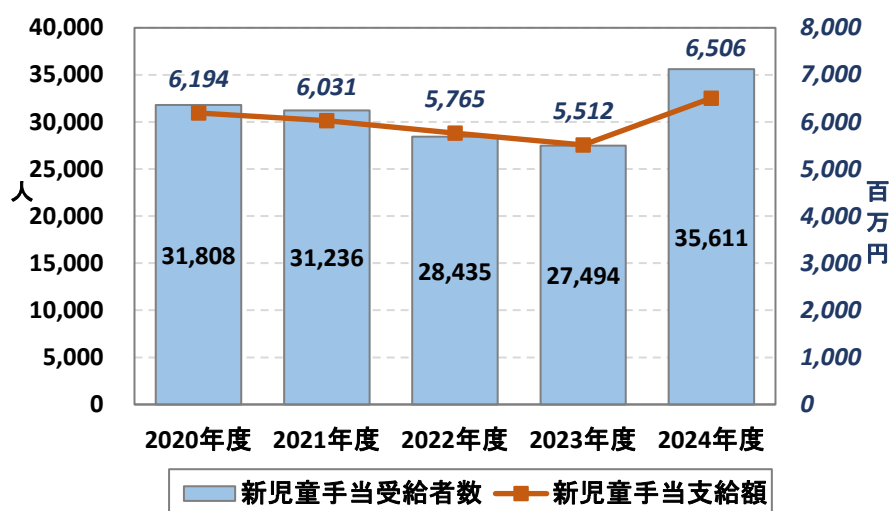
【時点】 2022年3月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会



## (4) 各種手当

## ① 児童手当受給者数、支給額(No.2-1-4-1)



＜前年度との比較＞

- ・受給者数: 29.5%増
- ・支給額: 18.0%増

＜2020年度との比較＞

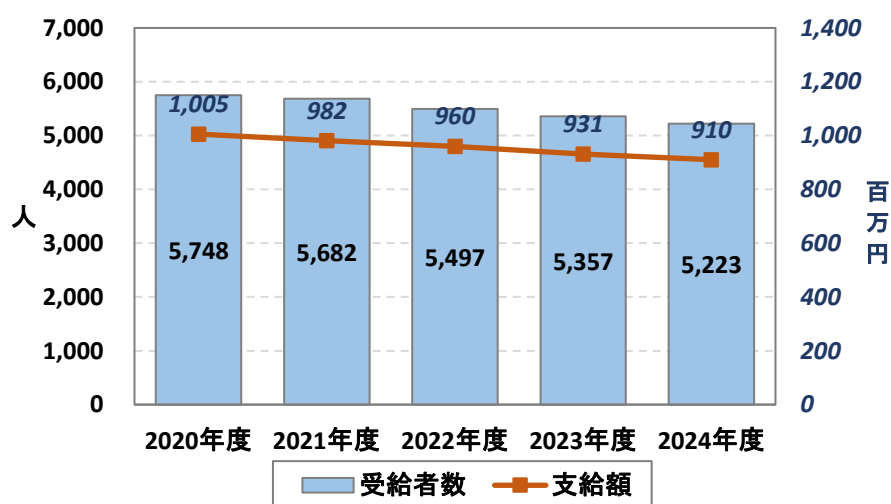
- ・受給者数: 12.0%増
- ・支給額: 5.0%増

【注 1】 2012年4月から制度開始(旧児童手当法の改正による)

【時点】 各年度2月末現在(受給者数) 【期間】 各年度4月1日～3月31日(支給額)

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ② 児童育成手当受給者数、支給額(No.2-1-4-2)



＜前年度との比較＞

- ・受給者数: 2.5%減
- ・支給額: 2.2%減

＜2020年度との比較＞

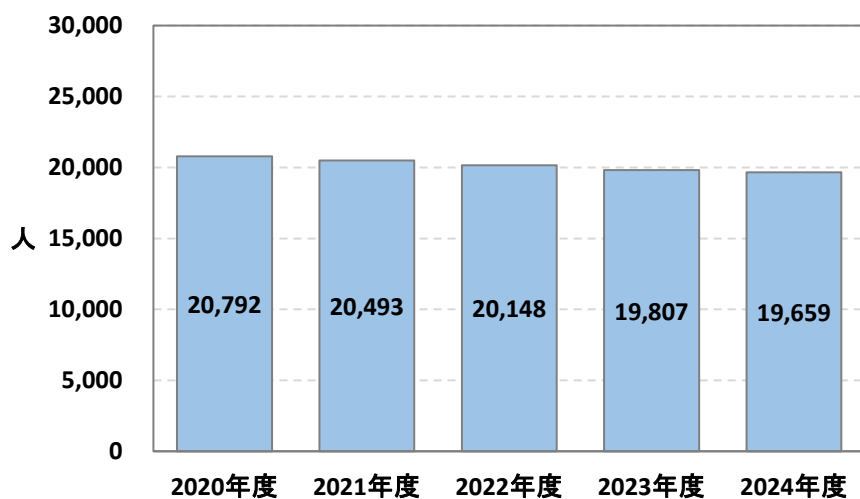
- ・受給者数: 9.1%減
- ・支給額: 9.5%減

【時点】 各年度3月31日現在(受給者数) 【期間】 各年度4月1日～3月31日(支給額)

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## (5) 乳幼児医療の助成

## ① 乳幼児医療対象者数 (No.2-1-5-1)



&lt;前年度との比較&gt;

・0.7%減

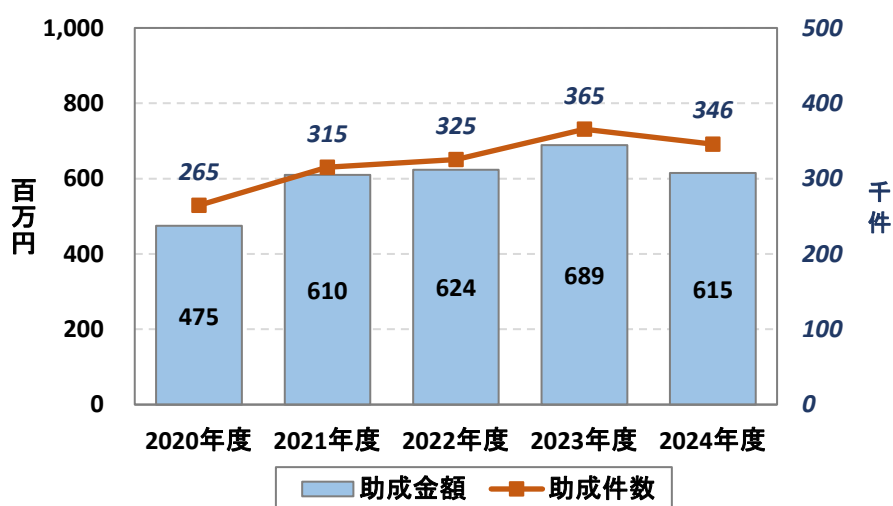
&lt;2020年度との比較&gt;

・5.4%減

【時点】 各年度3月31日現在

【出典】 庁内資料

## ② 乳幼児医療費助成金額、助成件数 (No.2-1-5-2)



&lt;前年度との比較&gt;

・助成金額: 10.7%増

・助成件数: 5.4%減

&lt;2020年度との比較&gt;

・助成金額: 29.5%増

・助成件数: 30.7%増

【注 1】 現物給付とは、医療証を医療機関の窓口に提示し医療給付を受けることをいう。

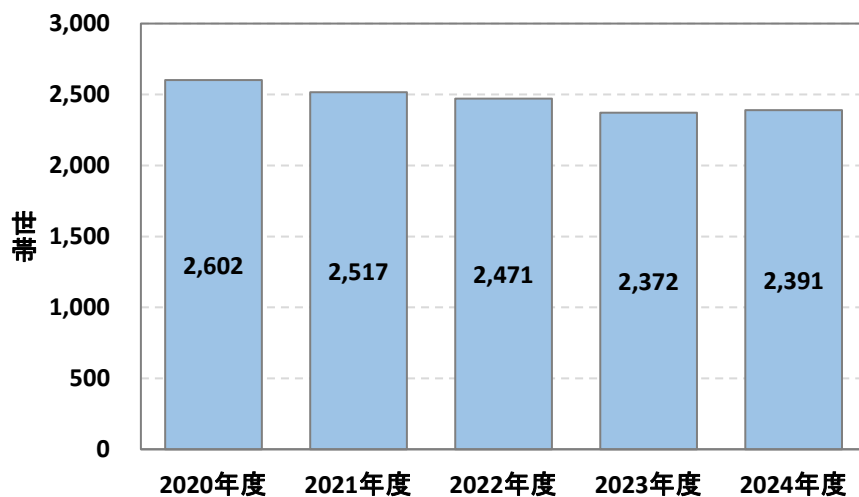
【注 2】 現金給付とは、支払った医療費を市に申請し給付を受けることをいう。

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 庁内資料

## (6)ひとり親家庭医療の助成

## ①ひとり親家庭医療費助成医療証交付世帯数(No.2-1-6-1)



&lt;前年度との比較&gt;

・0.8%増

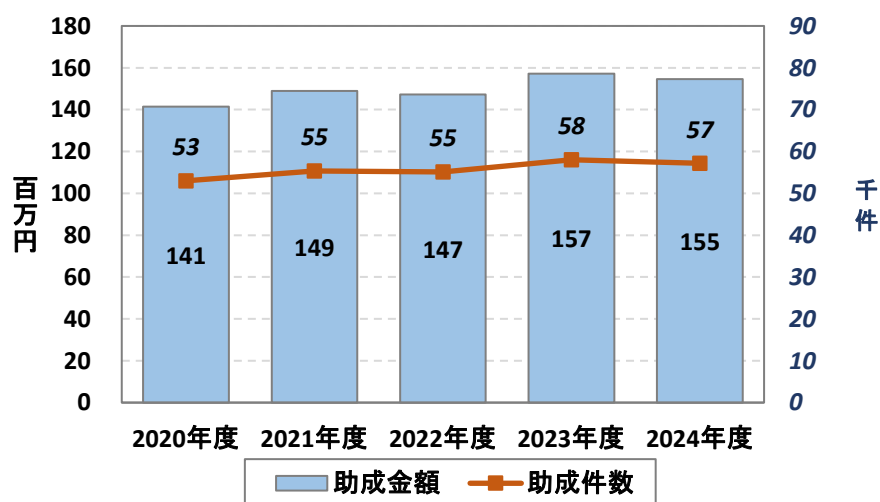
&lt;2020年度との比較&gt;

・8.1%減

【時点】 各年度3月31日現在

【出典】 庁内資料

## ②ひとり親家庭医療費助成金額、助成件数(No.2-1-6-2)



&lt;前年度との比較&gt;

・助成金額:1.7%減

・助成件数:1.5%減

&lt;2020年度との比較&gt;

・助成金額:9.3%増

・助成件数:7.9%増

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 庁内資料

## 2 高齢者

### <ポイント>

#### (1) 高齢者福祉

- 高齢者生活支援事業利用延べ回数は、年々減少しており、特に食事サービスの減少幅が大きい。【(1)①参照】

#### (2) 高齢者住宅

- 老人ホーム等入所者数は、介護老人保健施設が年々増加している。【(2)②参照】
- 住宅設備改修給付・住宅改修予防給付利用件数は、2022年度以降年々増加している。【(2)③参照】

#### (3) 介護保険

- 介護保険認定者数は、年々増加している。【(3)④参照】

#### (6) 仲間づくり、健康づくり、社会参加等

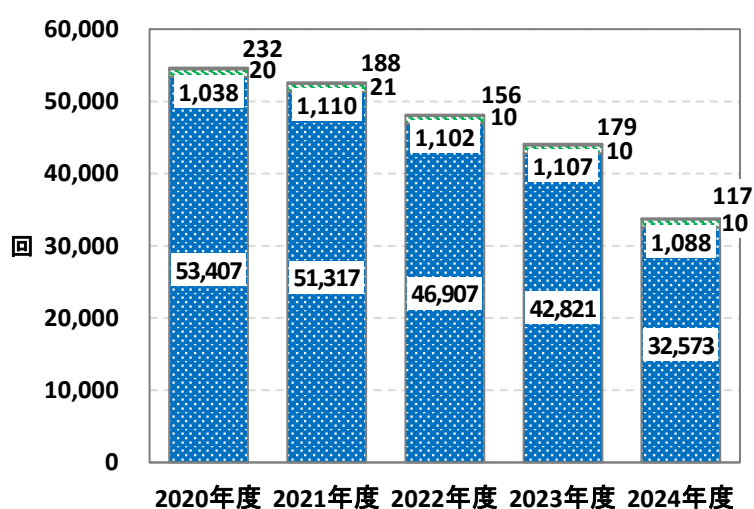
- 老人クラブ数、老人クラブ会員数は、年々減少している。【(6)①参照】

#### (7) 高齢者福祉センター

- 高齢者福祉センター利用者数は、2022年度以降年々増加している。【(7)①参照】

### (1) 高齢者福祉

#### ① 高齢者生活支援事業利用延べ回数 (No.2-2-1-1)



■ 寝具乾燥  
 ■ 火災安全単品給付  
 ■ 紙おむつ支給  
 ■ 食事サービス

#### <前年度との比較>

- ・「寝具乾燥」: 34.6%減
- ・「紙おむつ支給」: 1.7%減
- ・「食事サービス」: 23.9%減

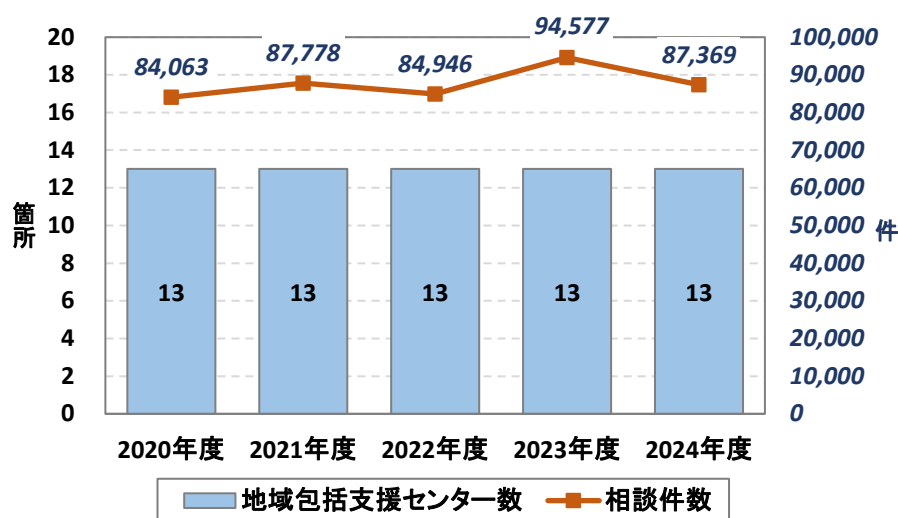
#### <2020年度との比較>

- ・「寝具乾燥」: 49.6%減
- ・「紙おむつ支給」: 4.8%増
- ・「食事サービス」: 39.0%減

【時点】 各年度末現在

【出典】 庁内資料

②地域包括支援センター数、相談件数(No.2-2-1-2)



＜前年度との比較＞

・相談件数：7.6%減

＜2020年度との比較＞

・相談件数：3.9%増

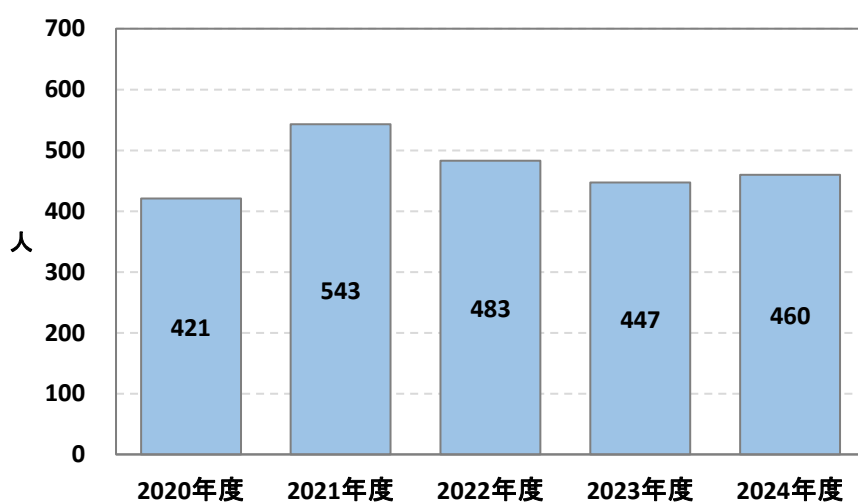
【注 1】 相談対象者は、要支援1、要支援2認定者。

【注 2】 地域包括支援センター数とは、「高齢者支援センター」と「医療と介護の連携支援センター」(2020年4月1日設置)の合計。

【時点】 各年度4月1日現在(地域包括支援センター数)、各年度末現在(相談件数)

【出典】 庁内資料

③成年後見制度相談新規受付者数(高齢者)(No.2-2-1-3)



＜前年度との比較＞

・2.9%増

＜2020年度との比較＞

・9.3%増

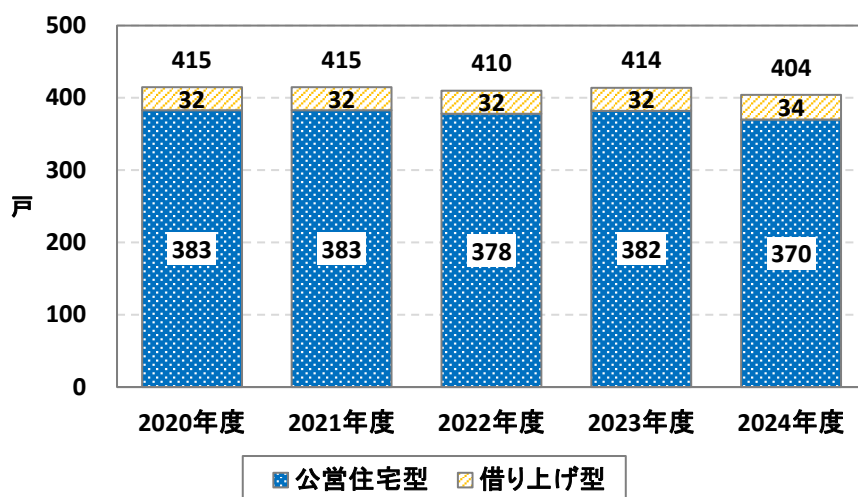
【注 1】 高齢者とは、65歳以上の者のことをいう。

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 庁内資料

## (2) 高齢者住宅

## ① 高齢者住宅(シルバーピア)入居戸数(No.2-2-2-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・入居戸数:2.4%減
- ・「借り上げ型」:6.3%増
- ・「公営住宅型」:3.1%減

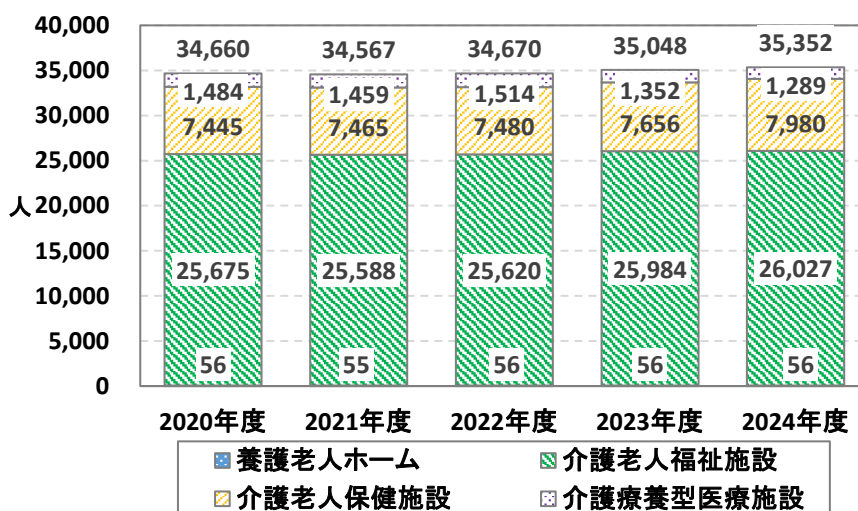
## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・入居戸数:2.7%減
- ・「借り上げ型」:6.3%増
- ・「公営住宅型」:3.4%減

【時点】 各年度10月1日現在

【出典】 庁内資料

## ② 老人ホーム等入所者数(No.2-2-2-2)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・老人ホーム等入所者数:  
0.9%増
- ・「介護老人保健施設」:  
4.2%増

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・老人ホーム等入所者数:  
2.0%増
- ・「介護老人保健施設」:  
7.2%増

【注 1】 介護療養型医療施設とは、介護が必要な方で、長期にわたって療養が必要な方や認知症のある方などに対し、療養上の管理、看護、介護及び機能訓練などを行う施設。

【注 2】 介護老人保健施設とは、病状が安定していて入院する必要のない方で、在宅生活に向けてリハビリや介護が必要な方に対し、機能訓練や日常生活への支援を行う施設。

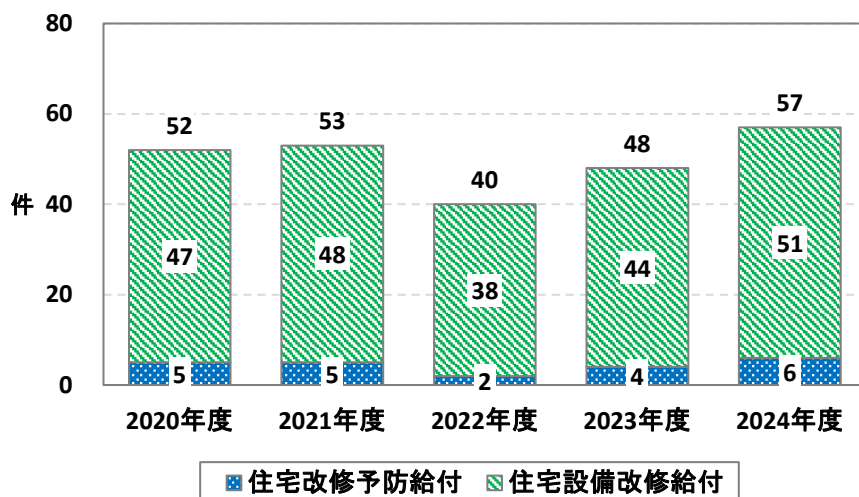
【注 3】 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)とは、介護が必要な方で、寝たきりや認知症等で在宅での生活が困難な方に対し、入浴、排泄、食事などの介護を行う施設。

【注 4】 養護老人ホームとは、身体の衰えや、家族の事情により居宅において生活することが困難で、かつ、経済的にも他の施設に入所することが困難な方が市の措置によって入所する施設。

【時点】 各年度末現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

③住宅設備改修給付・住宅改修予防給付利用件数(No.2-2-2-3)



＜前年度との比較＞

・利用件数:18.8%増

・「住宅設備改修給付」:  
15.9%増

＜2020年度との比較＞

・利用件数:9.6%増

・「住宅設備改修給付」:  
8.5%増

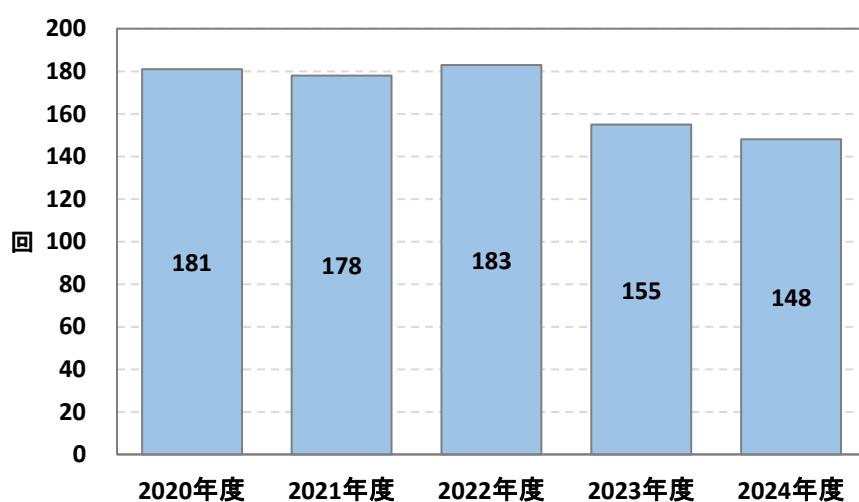
【注 1】 住宅改修予防給付は、介護保険非該当の方のうち、援助が必要な方が対象。

【注 2】 住宅設備改修給付は、介護保険とは異なる制度。

【時点】 各年度末現在

【出典】 庁内資料

④住宅改修支援事業(住宅改修アドバイザー)延べ利用回数(No.2-2-2-4)



＜前年度との比較＞

・4.5%減

＜2020年度との比較＞

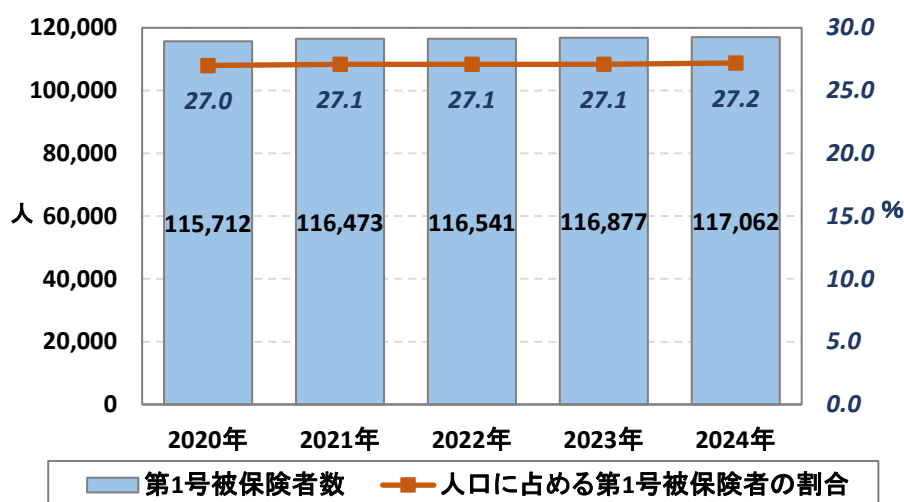
・18.2%減

【時点】 各年度末現在

【出典】 庁内資料

## (3)介護保険

## ①第1号被保険者数、人口に占める第1号被保険者の割合(No.2-2-3-1)



## &lt;前年との比較&gt;

- ・第1号被保険者数:  
0.2%増
- ・第1号被保険者の割合:  
0.1ポイント上昇

## &lt;2020年との比較&gt;

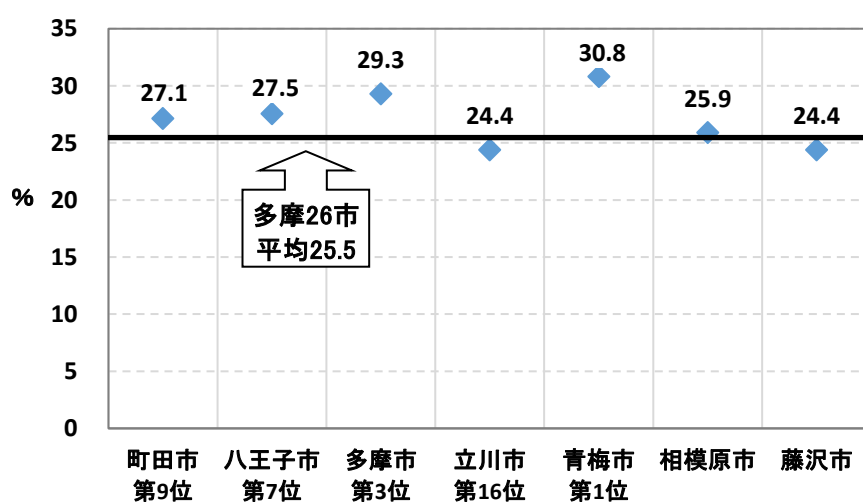
- ・第1号被保険者数:  
1.2%増
- ・第1号被保険者の割合:  
0.2ポイント上昇

【注 1】 第1号被保険者とは、65歳以上の方をいう。

【時点】 各年1月末現在(第1号被保険者数)、各年2月1日現在(人口)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ②人口に占める第1号被保険者の割合(No.2-2-3-2)【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・1.7ポイント高い

## &lt;26市ランキング&gt;

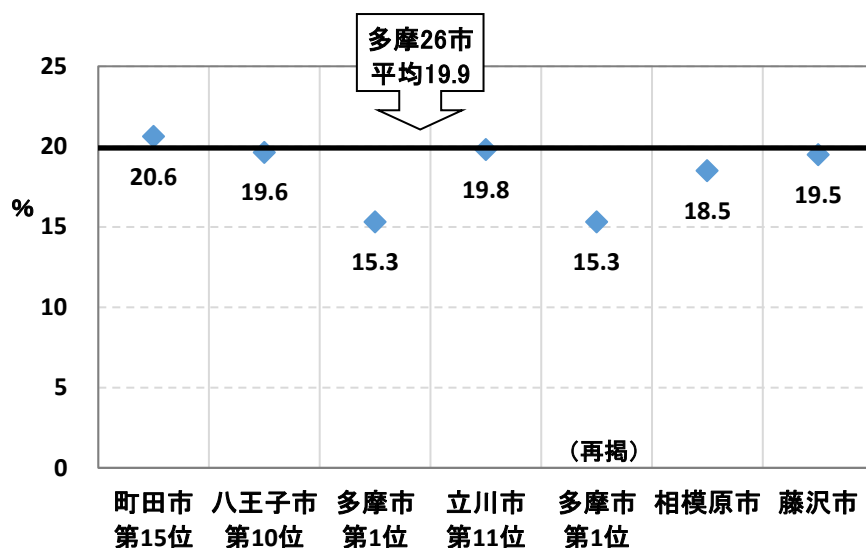
- 第1位: 青梅市 30.8
  - 第2位: あきる野市 29.7
  - 第3位: 多摩市 29.3
- (%)

【時点】 2023年1月末現在(第1号被保険者数)、2023年1月1日現在(人口)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会



③第1号被保険者に占める要介護(要支援)認定者(第1号)の割合(No.2-2-3-3)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・0.7ポイント高い

＜26市ランキング＞

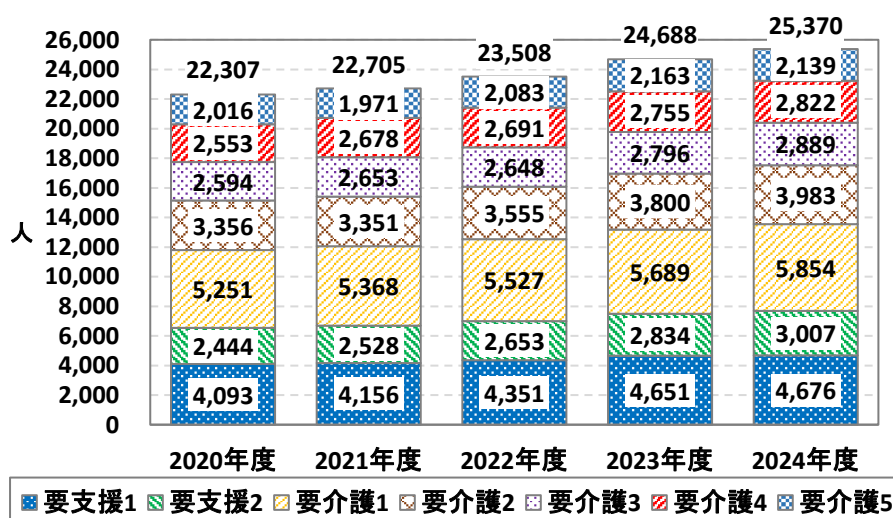
第1位: 多摩市 15.3  
 第2位: 青梅市 16.1  
 第3位: 稲城市 16.1  
 (%)

【注1】 このグラフの26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【時点】 2023年1月末現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

④介護保険認定者数(第1号、第2号)(No.2-2-3-4)



＜前年度との比較＞

・認定者数: 2.8%増  
 ・「要介護3」: 3.3%増  
 ・「要介護2」: 4.8%増  
 ・「要支援2」: 6.1%増

＜2020年度との比較＞

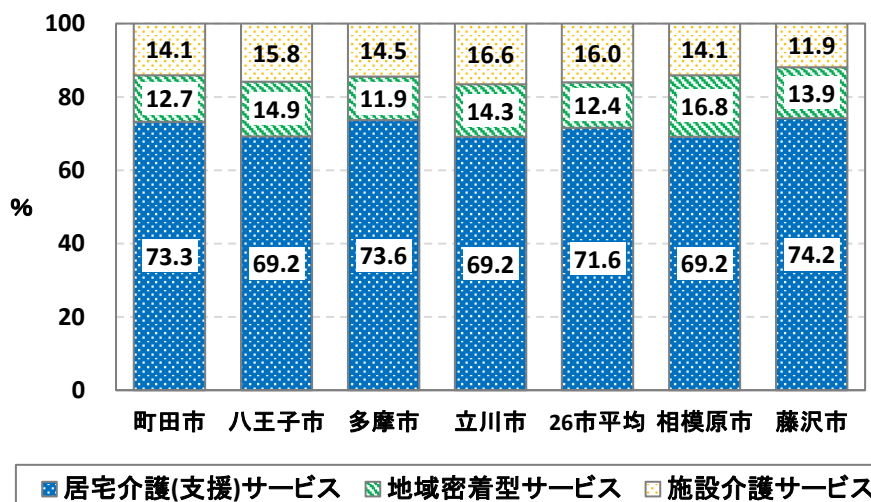
・認定者数: 13.7%増  
 ・「要介護2」: 18.7%増  
 ・「要介護1」: 11.5%増  
 ・「要支援2」: 23.0%増

【時点】 各年度末現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

#### (4) サービス受給状況

##### ① サービス受給割合(第1号)(No.2-2-4-1)【他市比較】



##### <26市平均との比較>

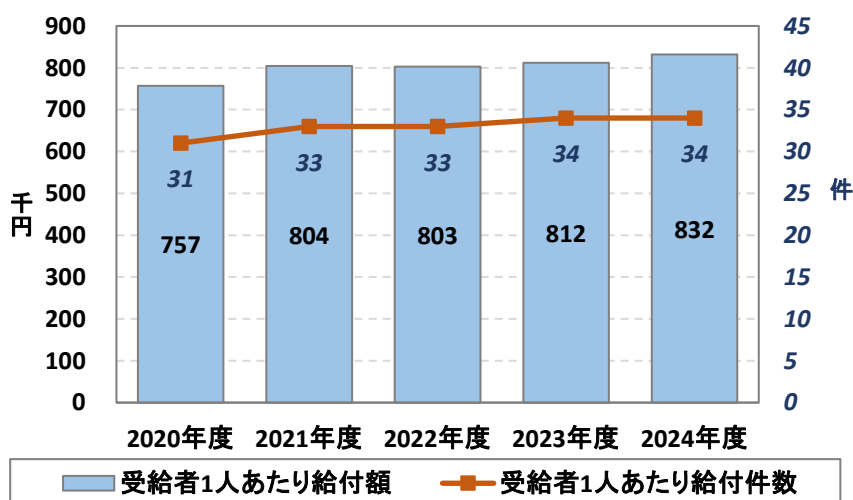
- ・「施設介護サービス」:  
1.9ポイント低い
- ・「地域密着型サービス」:  
0.2ポイント高い
- ・「居宅介護(支援)サービス」:  
1.7ポイント高い

【時点】 2023年1月末現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

#### (5) 後期高齢者医療費等

##### ① 受給者1人あたり後期高齢者医療費給付額、件数(No.2-2-5-1)



##### <前年度との比較>

- ・受給者1人あたり給付額:  
2.5%増
- ・受給者1人あたり給付件数:  
変化なし

##### <2020年度との比較>

- ・受給者1人あたり給付額:  
9.9%増
- ・受給者1人あたり給付件数:  
9.7%増

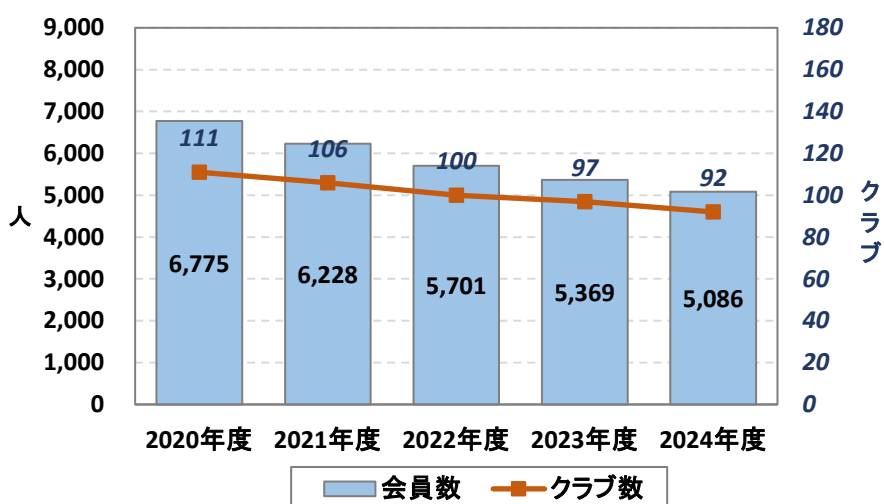
【時点】 各年度平均(受給者数)

【期間】 各年度4月1日～3月31日(給付額、給付件数)

【出典】 東京都後期高齢者医療広域連合資料

## (6) 仲間づくり、健康づくり、社会参加等

## ① 老人クラブ数、会員数(No.2-2-6-1)



&lt;前年度との比較&gt;

- ・会員数: 5.3%減
- ・クラブ数: 5.2%減

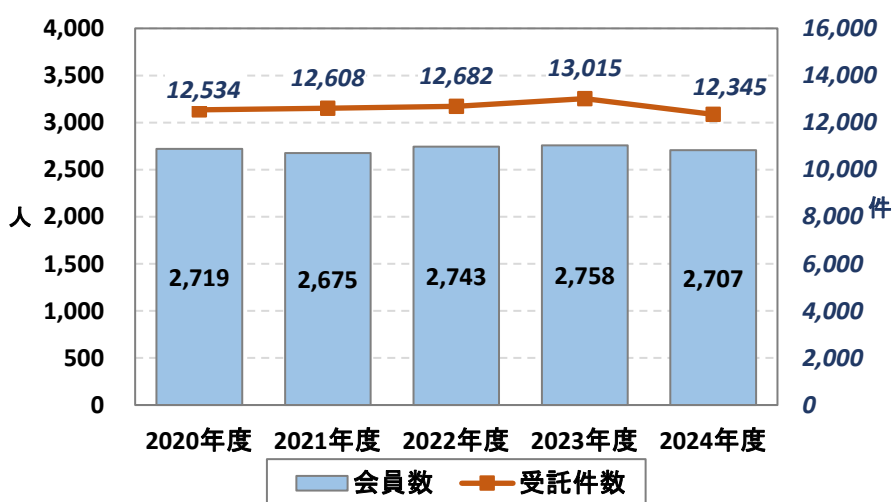
&lt;2020年度との比較&gt;

- ・会員数: 24.9%減
- ・クラブ数: 17.1%減

【時点】 各年度末現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ② シルバー人材センター会員数、受託件数(No.2-2-6-2)



&lt;前年度との比較&gt;

- ・会員数: 1.8%減
- ・受託件数: 5.1%減

&lt;2020年度との比較&gt;

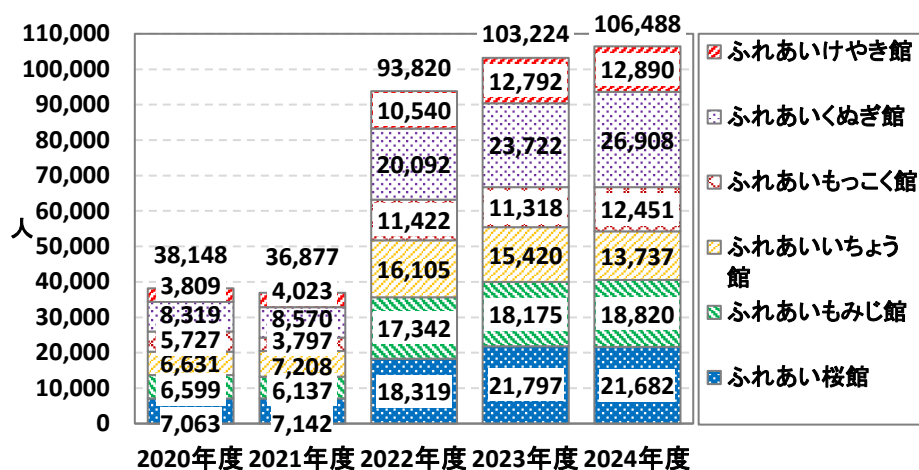
- ・会員数: 0.4%減
- ・受託件数: 1.5%減

【時点】 各年度末現在

【出典】 「町田市シルバー人材センター事業実施状況報告書」、庁内資料

## (7) 高齢者福祉センター

## ① 高齢者福祉センター利用者数(No.2-2-7-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・利用者数: 3.2%増
- ・「くぬぎ館」: 13.4%増
- ・「いちよう館」: 10.9%減

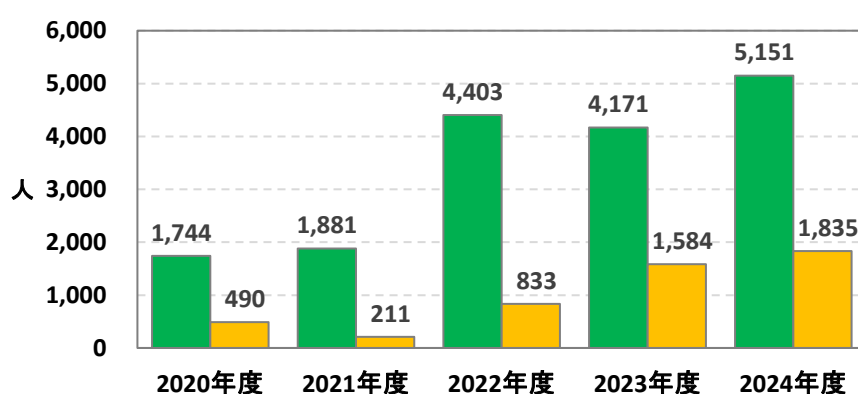
## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・利用者数: 179.1%増
- ・「けやき館」: 238.4%増
- ・「くぬぎ館」: 223.5%増

【時点】 各年度末現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ② 町田市、相模原市の高齢者福祉センター相互利用数(No.2-2-7-2)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・相模原市民数: 23.5%増
- ・町田市民数: 15.8%増

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・相模原市民数: 195.4%増
- ・町田市民数: 274.5%増

■ 町田市の高齢者福祉センターを利用した60歳以上の相模原市民数

■ 相模原市の高齢者福祉センターを利用した60歳以上の町田市民数

【時点】 各年度3月末現在

【出典】 庁内資料

### 3 障がい者

#### <ポイント>

##### (1) 障がい者福祉

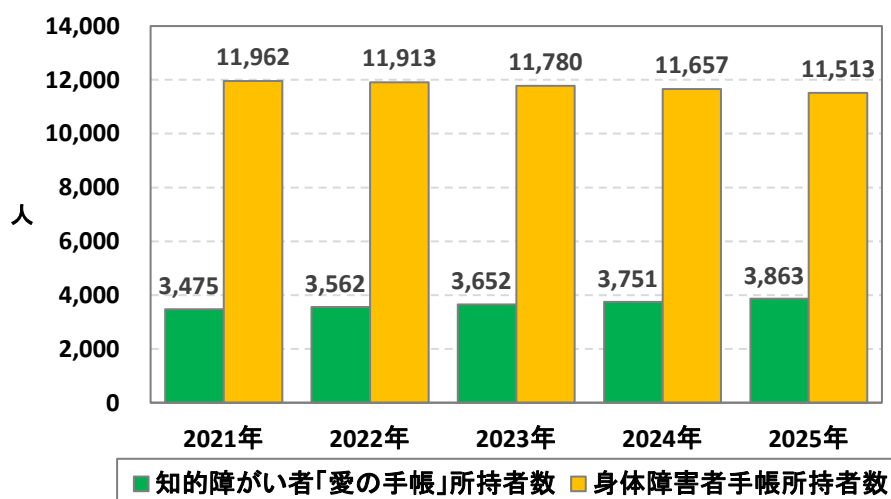
- 知的障がい者「愛の手帳」所持者数は年々増加、身体障害者手帳所持者数は年々減少している。【(1)①参照】

##### (2) 障がい者雇用

- 障がい者雇用率は、2020年～2023年は年々上昇しているが、2024年はわずかに低下している。【(2)①参照】

#### (1) 障がい者福祉

##### ① 知的障がい者「愛の手帳」、身体障害者手帳所持者数 (No.2-3-1-1)



#### <前年との比較>

- ・愛の手帳: 3.0%増
- ・身体障害者手帳: 1.2%減

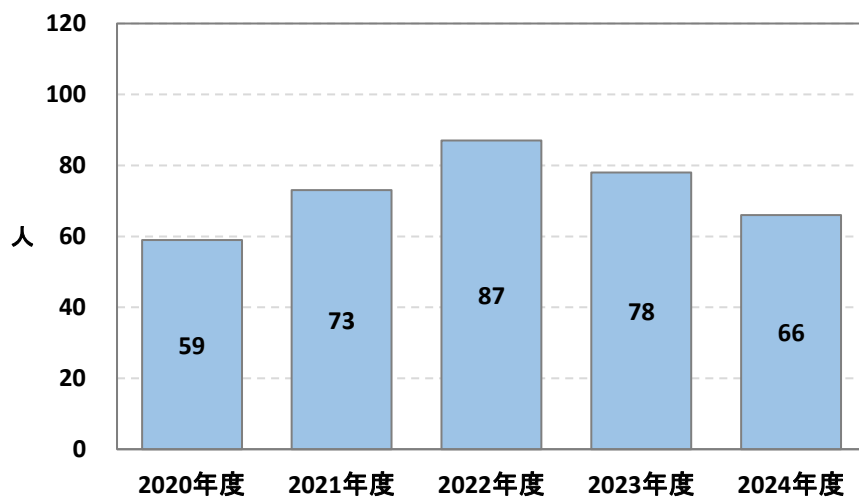
#### <2021年との比較>

- ・愛の手帳: 11.2%増
- ・身体障害者手帳: 3.8%減

【時点】 各年1月1日現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ②成年後見制度相談新規受付者数(障がい者)(No.2-3-1-2)



&lt;前年度との比較&gt;

・15.4%減

&lt;2020年度との比較&gt;

・11.9%増

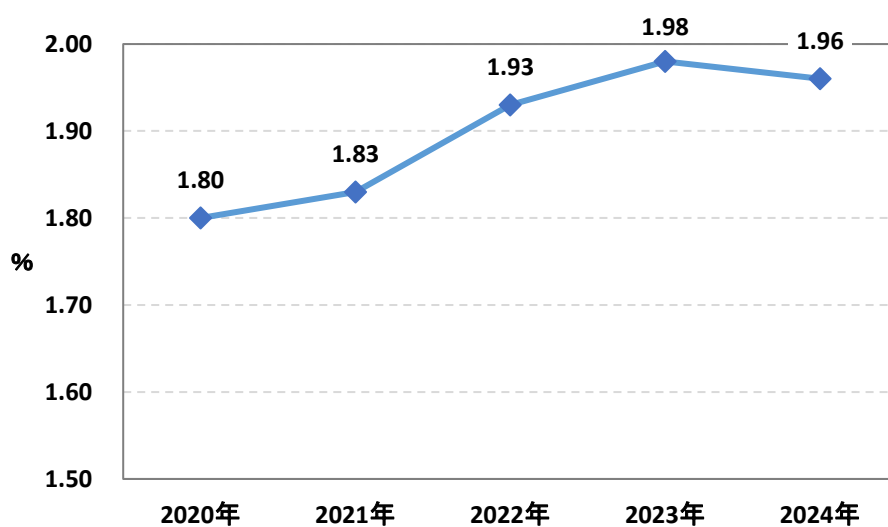
【注 1】 障がい者とは、知的障がいまたは精神障がい者の内、64歳以下の者のことをいう。

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 庁内資料

## (2)障がい者雇用

## ①障がい者雇用率(No.2-3-2-1)



&lt;前年との比較&gt;

・0.02ポイント低下

&lt;2020年との比較&gt;

・0.16ポイント上昇

【時点】 各年6月1日現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## 4 保健・医療

### <ポイント>

#### (1) 医療施設

- 医療施設数は、2020年度～2023年度までは年々増加、2024年度はわずかに減少している。【(1)①参照】
- 市民1千人あたり病院病床数は、総病床と一般病床のいずれも、多摩26市平均より少ない。【(1)④参照】

#### (2) 医療従事者

- 医療従事者数は2014年以降で最も多く、看護師・准看護師の増加幅が大きい。  
【(2)①参照】
- 市民1千人あたり医師数は、2014年～2020年は年々増加、2022年は横ばいであり、多摩26市平均より少ない。【(2)②③参照】

#### (4) 救急診療

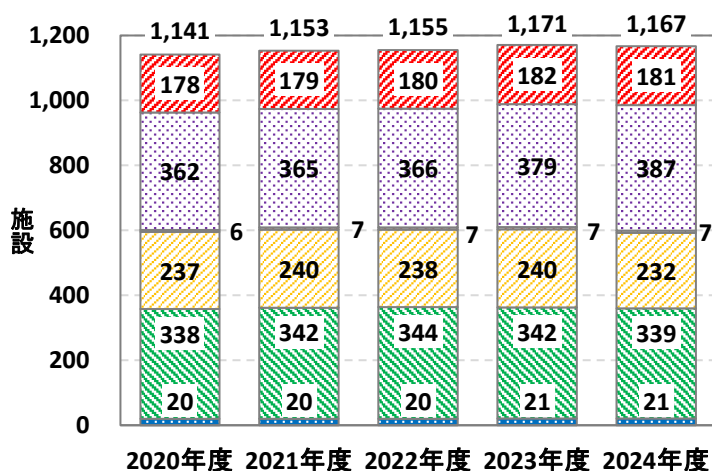
- 救急診療受診患者数は、年々増加している。【(4)①参照】

#### (5) 健康診査等

- がん検診受診者数は、2020年度以降で最も多い。【(5)②参照】

### (1) 医療施設

#### ①医療施設数(No.2-4-1-1)



#### <前年度との比較>

- ・医療施設数:0.3%減
- ・「施術所」:2.1%増
- ・「歯科診療所」:3.3%減

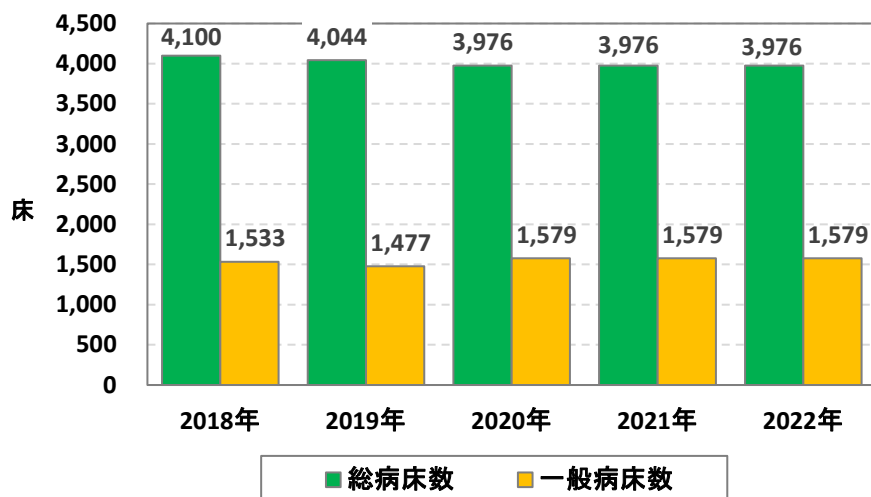
#### <2020年度との比較>

- ・医療施設数:2.3%増
- ・「薬局」:1.7%増
- ・「施術所」:6.9%増
- ・「歯科診療所」:2.1%減

【時点】 各年度末現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

②病院病床数(総病床、一般病床)(No.2-4-1-2)



＜前年との比較＞

- ・総病床数:変化なし
- ・一般病床数:変化なし

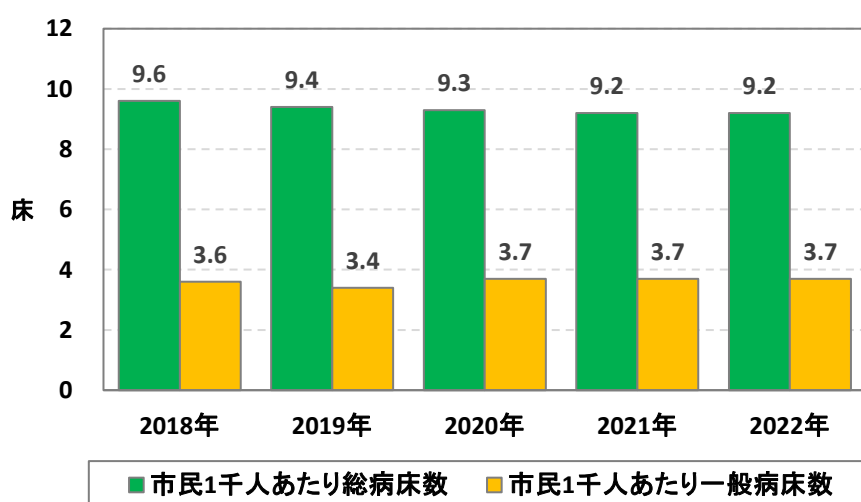
＜2018年との比較＞

- ・総病床数:3.0%減
- ・一般病床数:3.0%増

【時点】 各年10月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

③市民1千人あたり病院病床数(総病床、一般病床)(No.2-4-1-3)



＜前年との比較＞

- ・総病床数:変化なし
- ・一般病床数:変化なし

＜2018年との比較＞

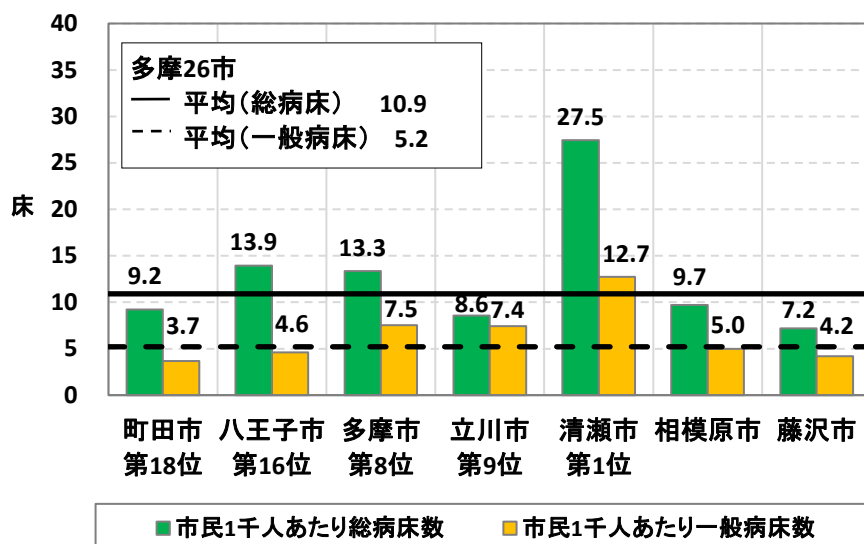
- ・総病床数:4.2%減
- ・一般病床数:2.8%増

【時点】 各年10月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会



## ④市民1千人あたり病院病床数(総病床、一般病床)(No.2-4-1-4)【他市比較】



## 【市民1千人あたり一般病床数】

&lt;26市平均との比較&gt;

・29.6%少ない

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で最も少ない

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 清瀬市 12.7

第2位: 福生市 10.5

第3位: 府中市 9.5

(床)

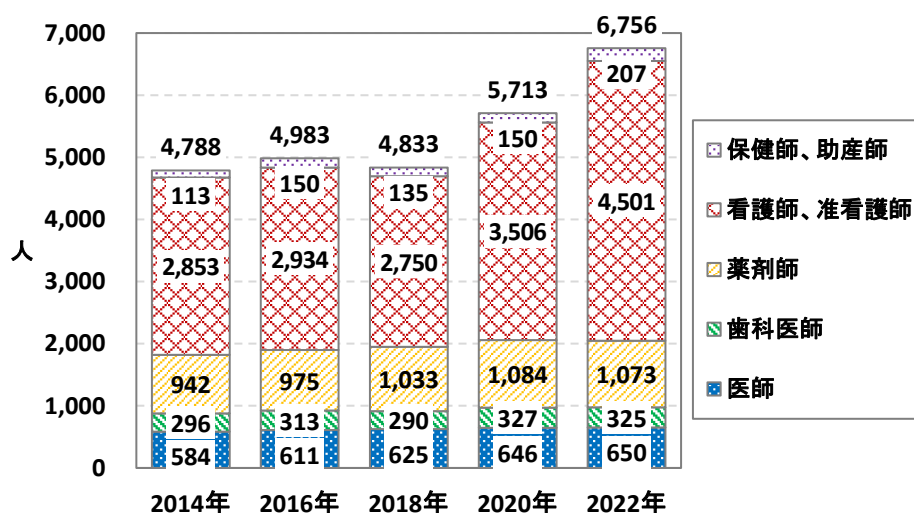
【注1】 このグラフの26市ランキングは、市民1千人あたり一般病床数を示している。

【時点】 2022年10月1日現在(病床数)、2023年1月1日現在(人口)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## (2) 医療従事者

## ①医療従事者数(No.2-4-2-1)



&lt;2020年との比較&gt;

・医療従事者: 18.3%増

・「保健師、助産師」:

38.0%増

・「看護師、准看護師」:

28.4%増

&lt;2014年との比較&gt;

・医療従事者: 41.1%増

・「保健師、助産師」:

83.2%増

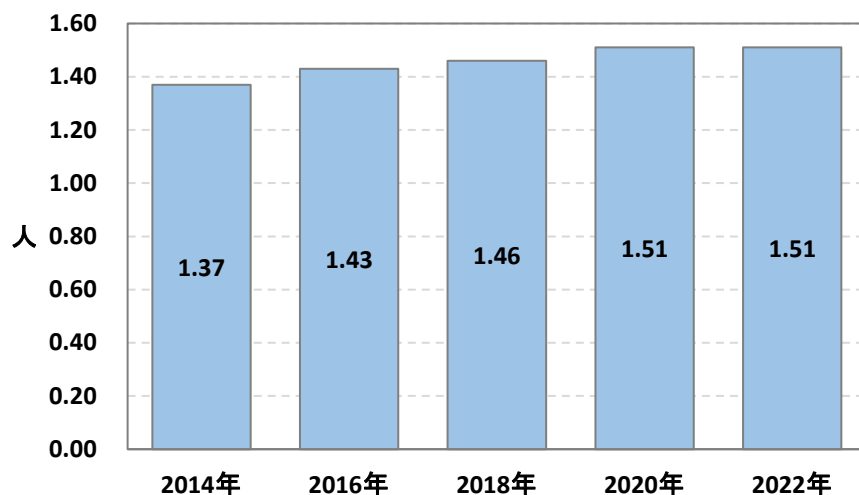
・「看護師、准看護師」:

57.8%増

【時点】 各年12月末現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

②市民1千人あたり医師数(No.2-4-2-2)



＜2020年との比較＞

・変化なし

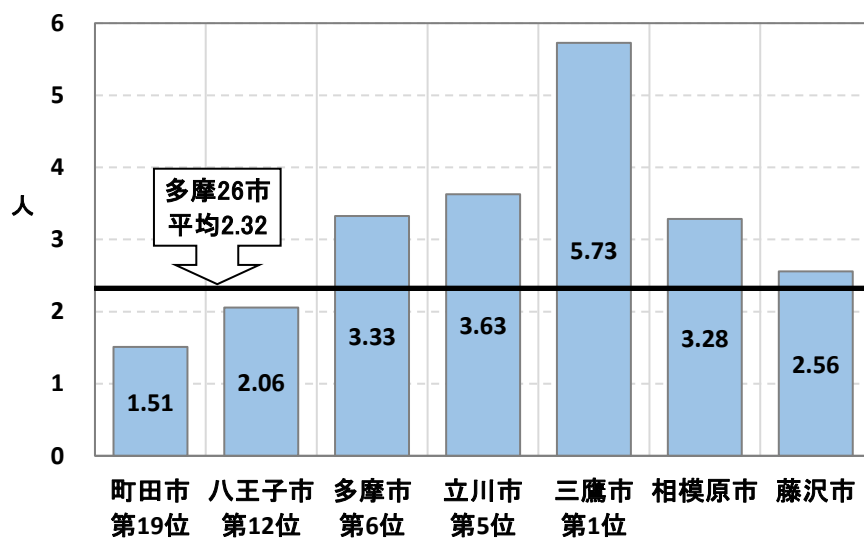
＜2014年との比較＞

・10.2%増

【時点】 各年12月31日現在(医師数)、翌年1月1日現在(人口)

【出典】 庁内資料

③市民1千人あたり医師数(No.2-4-2-3)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・35.1%少ない

＜比較市との比較＞

・4市の中で最も少ない

＜26市ランキング＞

第1位: 三鷹市 5.73

第2位: 狛江市 3.78

第3位: 府中市 3.67

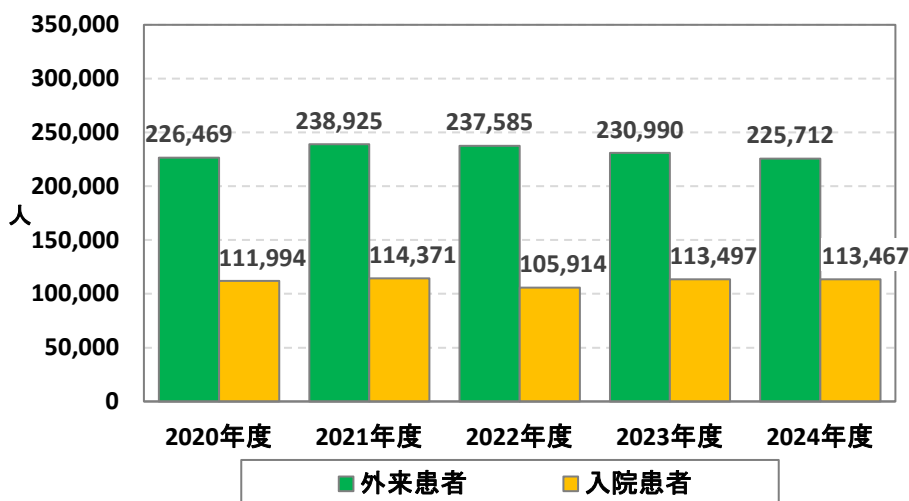
(人)

【時点】 2022年12月31日現在(医師数)、2023年1月1日現在(人口)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

### (3) 市民病院

#### ① 市民病院の外来患者数、入院患者数(No.2-4-3-1)



＜前年度との比較＞

- ・外来患者: 2.3%減
- ・入院患者: 0.03%減

＜2020年度との比較＞

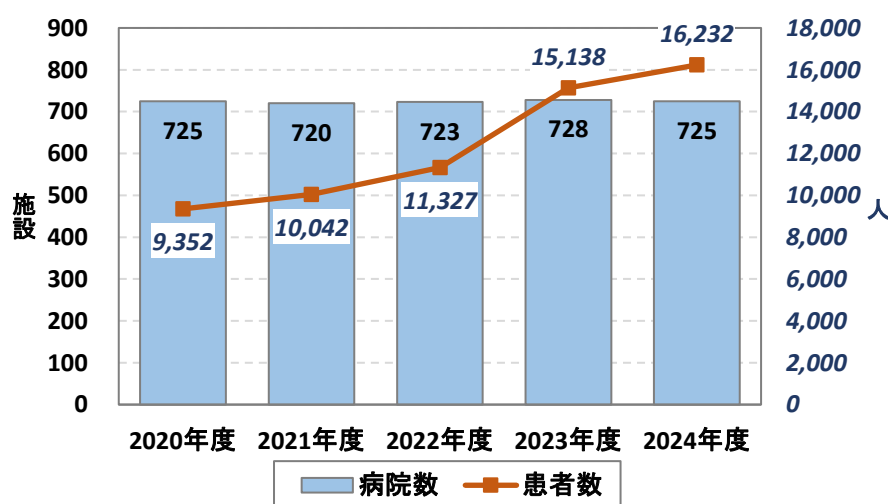
- ・外来患者: 0.3%減
- ・入院患者: 1.3%増

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 「町田市統計書」、病院年報、庁内資料

### (4) 救急診療

#### ① 救急診療延べ病院数、受診患者数(No.2-4-4-1)



＜前年度との比較＞

- ・病院数: 0.4%減
- ・患者数: 7.2%増

＜2020年度との比較＞

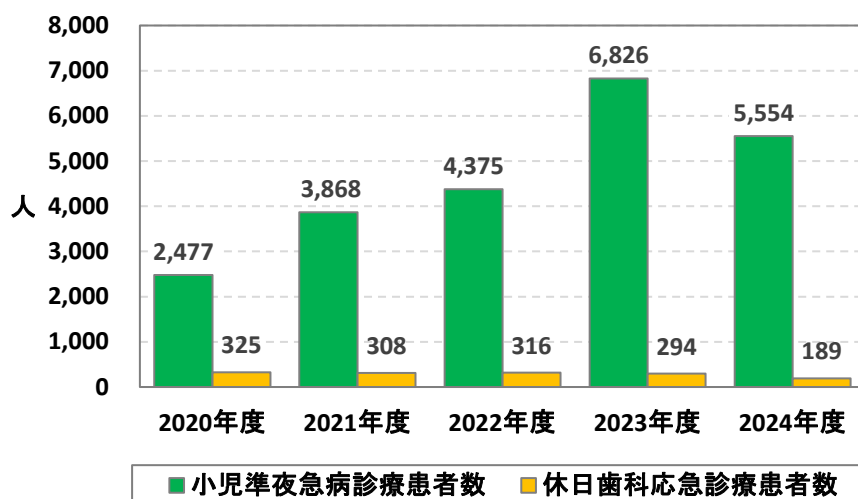
- ・病院数: 変化なし
- ・患者数: 73.6%増

【注 1】 救急診療延べ病院数とは、平日・土曜日の時間外及び夜間における救急患者診療、休祝日における救急患者診療、休祝日における急病患者診療(初診)の1年度の実施病院数の合計をいう。

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

②小児準夜急病診療患者数、休日歯科応急診療患者数(No.2-4-4-2)



＜前年度との比較＞

- ・小児準夜急病診療患者数:18.6%減
- ・休日歯科応急診療患者数:35.7%減

＜2020年度との比較＞

- ・小児準夜急病診療患者数:124.2%増
- ・休日歯科応急診療患者数:41.8%減

【注 1】 小児準夜急病診療と休日歯科応急診療は、健康福祉会館内で実施。

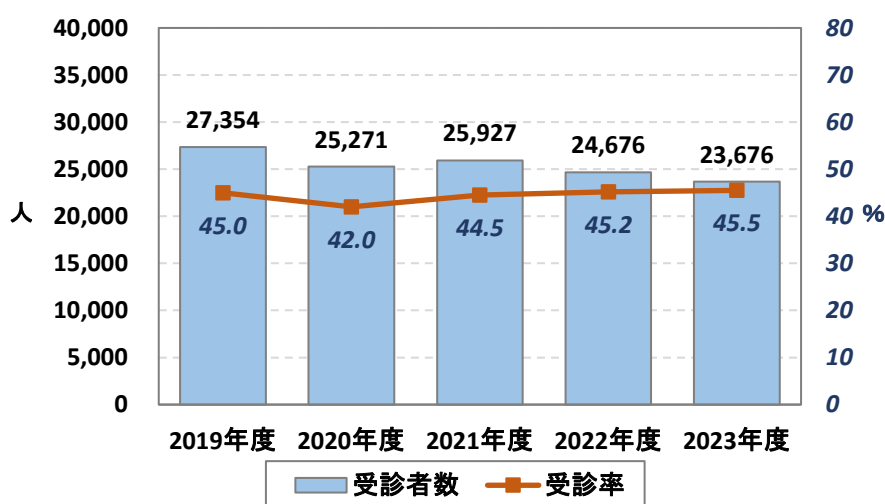
【注 2】 2016年4月24日から日中常診療が開始。

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

(5)健康診査等

①特定健診受診者数、受診率(No.2-4-5-1)



＜前年度との比較＞

- ・受診者数:4.1%減
- ・受診率:0.3ポイント上昇

＜2019年度との比較＞

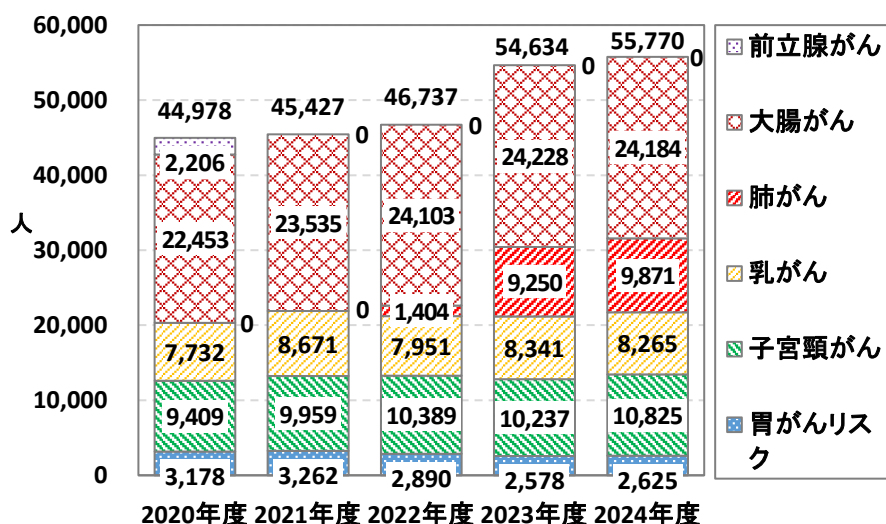
- ・受診者数:13.4%減
- ・受診率:0.5ポイント上昇

【注 1】 40歳から74歳以下の町田市国民健康保険被保険者が対象。

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 特定健診・特定保健指導実施結果報告

②がん検診受診者数(No.2-4-5-2)



＜前年度との比較＞

- ・受診者数:2.1%増
- ・「大腸がん」:0.2%減
- ・「肺がん」:6.7%増
- ・「子宮頸がん」:5.7%増
- ・「胃がんリスク」:1.8%増

＜2020年度との比較＞

- ・受診者数:24.0%増
- ・「大腸がん」:7.7%増
- ・「子宮頸がん」:15.0%増
- ・「胃がんリスク」:17.4%減

【注 1】 胃がんリスク健診は、5月～2月の期間で、30歳以上の方を対象に実施。

【注 2】 子宮頸がん検診は、20歳以上の偶数年齢の女性の方を対象に実施。

【注 3】 乳がん検診は、40歳以上の女性の方を対象に実施。

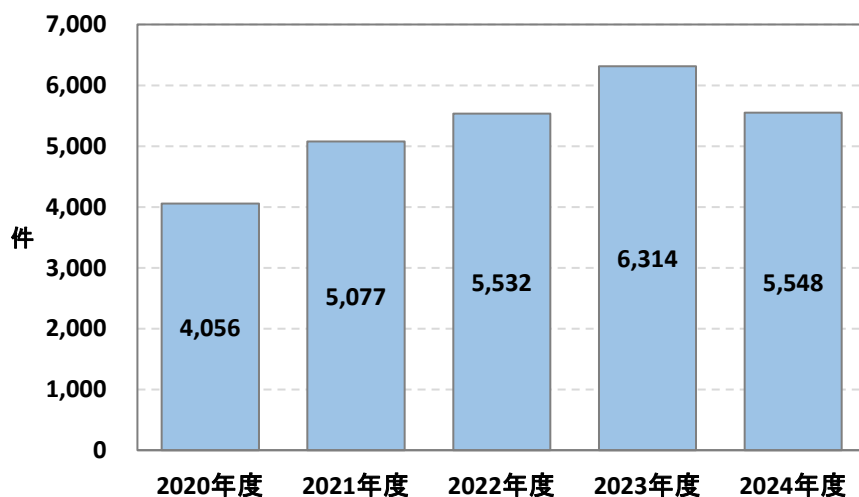
【注 4】 肺がん検診は、40歳以上の方を対象に実施。2014年度から特定健診の胸部エックス線検査に統合したため肺がん検診としては廃止していたが、2022年10月から試行、2023年5月から本格的に国の指針に基づき再開。

【注 5】 大腸がん検診は、40歳以上の方を対象に実施。

【注 6】 前立腺がん検診は、2020年度をもって検診を終了。

【出典】 「町田市統計書」、「保健所事業概要」、庁内資料

③妊産婦、新生児、乳幼児訪問指導実施件数(No.2-4-5-3)



＜前年度との比較＞

- ・12.1%減

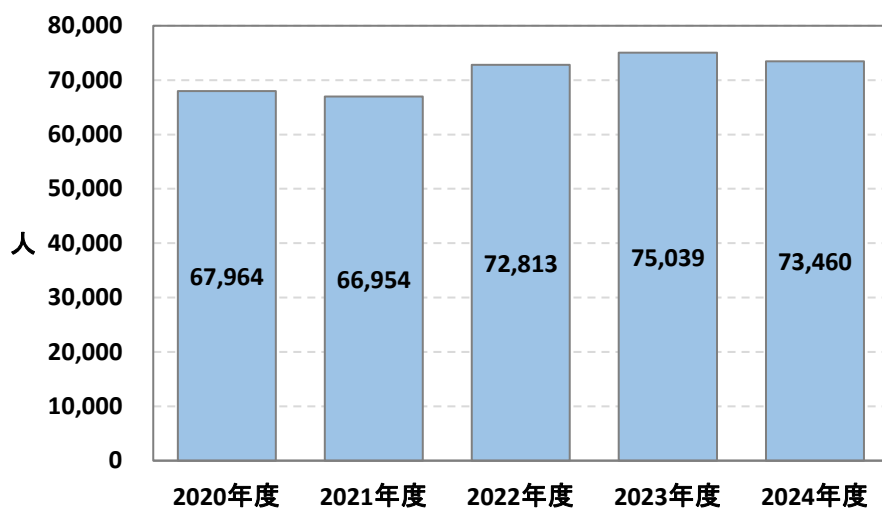
＜2020年度との比較＞

- ・36.8%増

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 庁内資料

④予防接種の接種者数(No.2-4-5-4)



＜前年度との比較＞

・2.1%減

＜2020年度との比較＞

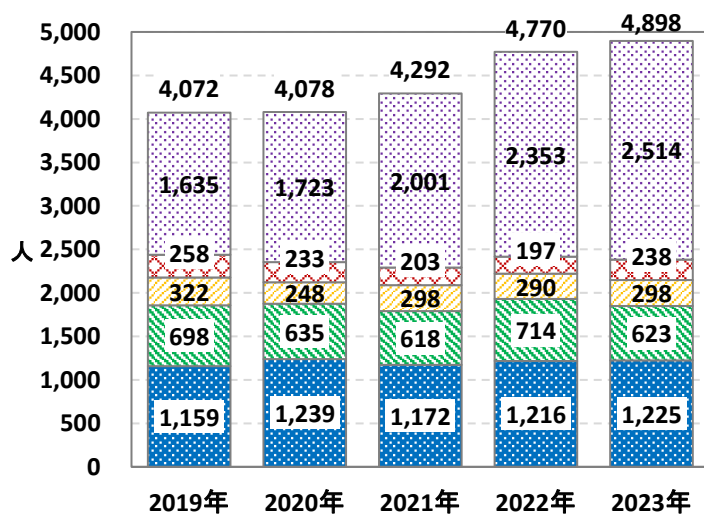
・8.1%増

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 庁内資料

(6)主要死因

①主要死因別死亡数(No.2-4-6-1)



＜前年との比較＞

・死亡数:2.7%増

・「その他」:6.8%増

・「肺炎」:20.8%増

・「心疾患」:12.7%減

＜2019年との比較＞

・死亡数:20.3%増

・「その他」:53.8%増

・「肺炎」:7.8%減

・「心疾患」:10.7%減

【期間】 各年1月1日～12月31日

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## 5 生活保護

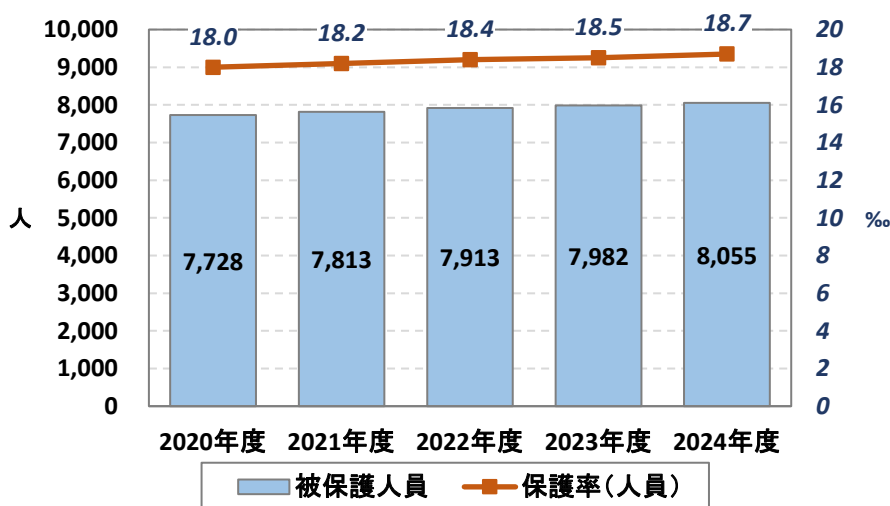
### <ポイント>

#### (1) 生活保護

- 被保護人員と被保護世帯数は、年々増加している。【(1)①②参照】
- 被保護人員保護率と被保護世帯保護率は、年々上昇していて、多摩26市平均より高い。  
【(1)①②④参照】
- 被保護人員の年齢構成比は、60歳以上が約50%を占めている。【(1)③参照】

#### (1)生活保護

##### ①被保護人員、保護率(人員)(No.2-5-1-1)



#### <前年度との比較>

- ・被保護人員:0.9%増
- ・保護率:0.2ポイント上昇

#### <2020年度との比較>

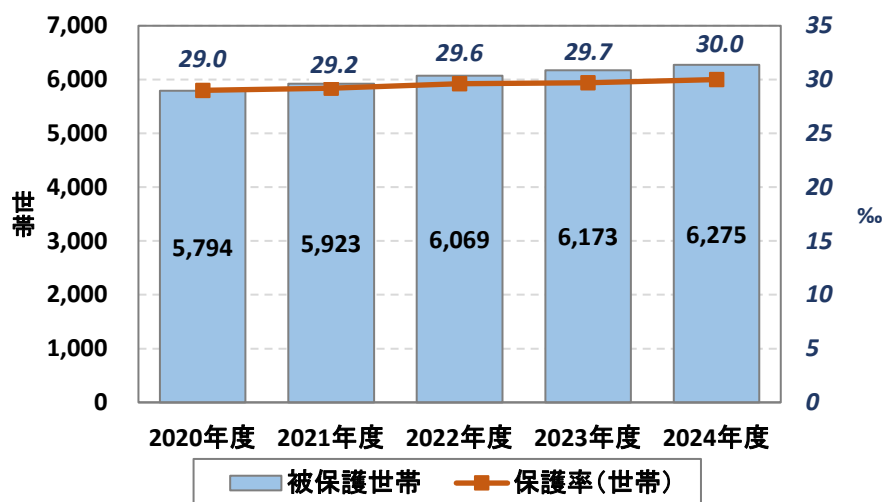
- ・被保護人員:4.2%増
- ・保護率:0.7ポイント上昇

【注 1】 保護率(人員)＝被保護人員(月平均)／町田市人口(月平均)×1,000

【時点】 各年度月平均

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ②被保護世帯数、保護率(世帯)(No.2-5-1-2)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・被保護世帯数:1.7%増
- ・保護率:0.3ポイント上昇

## &lt;2020年度との比較&gt;

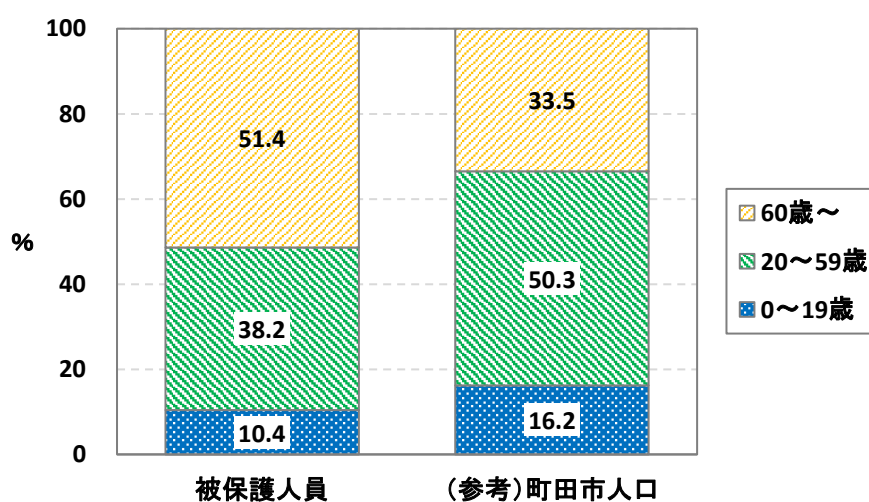
- ・被保護世帯数:8.3%増
- ・保護率:1.0ポイント上昇

【注 1】 保護率(世帯)＝被保護世帯数(月平均)／町田市世帯数(月平均)×1,000

【時点】 各年度月平均

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ③年齢区分別被保護人員構成比(No.2-5-1-3)



## &lt;町田市人口との比較&gt;

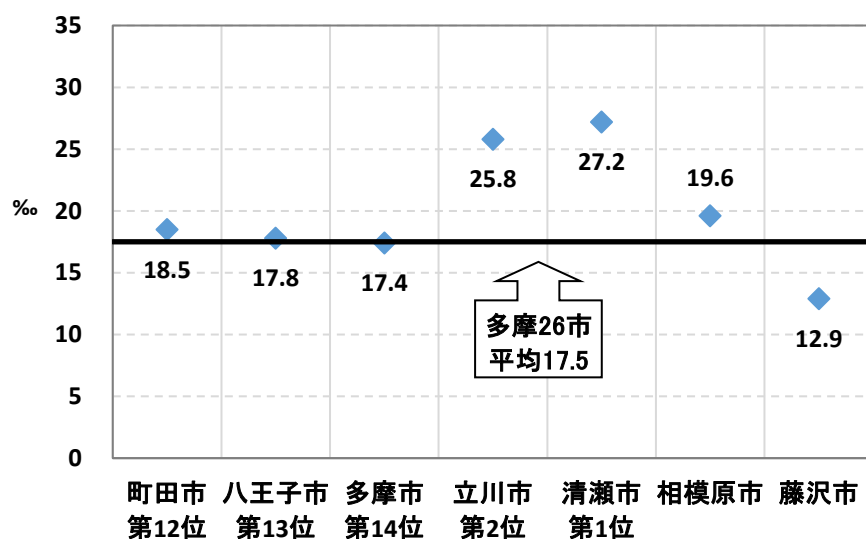
- ・「60歳～」:  
17.9ポイント高い
- ・「20～59歳」:  
12.1ポイント低い
- ・「0～19歳」:  
5.8ポイント低い

【時点】 2025年3月末現在(被保護人員)、2025年4月1日現在(人口)

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料



## ④保護率(人員)(No.2-5-1-4)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・1.0ポイント高い

＜比較市との比較＞

・4市の中で2番目に高い

＜26市ランキング＞

第1位: 清瀬市	27.2
第2位: 立川市	25.8
第3位: 武蔵村山市	24.2

(%)

【注 1】 保護率算定の基礎人口は、東京都総務局「東京都の人口(推計)」(2023年10月1日)による。

【時点】 2023年度平均

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## 6 国民健康保険・国民年金

### <ポイント>

#### (1) 国民健康保険

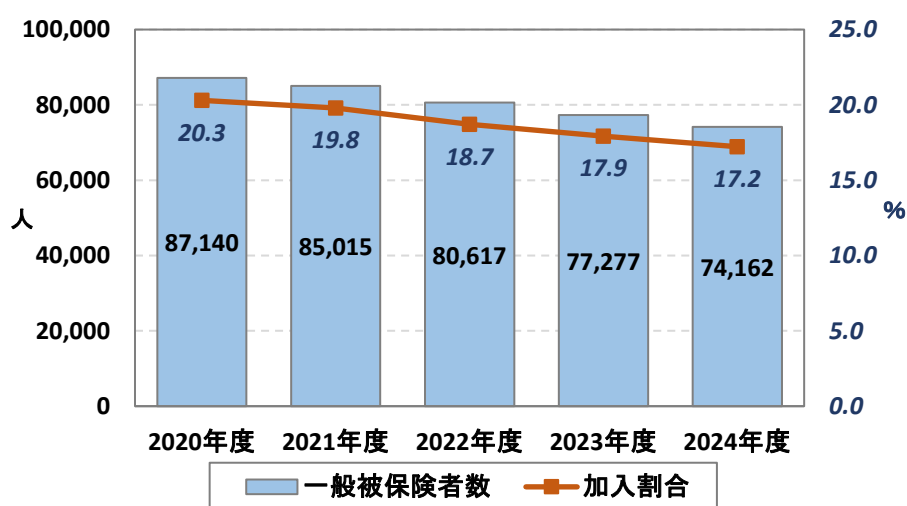
- 国民健康保険被保険者数及び加入割合は、年々減少している。【(1)①参照】
- 被保険者1人あたり医療費は、年々増加している。【(1)③参照】

#### (2) 国民年金

- 国民年金被保険者数は年々減少しているが、受給者数はわずかではあるが年々増加している。【(2)①参照】

### (1) 国民健康保険

#### ① 国民健康保険被保険者数、加入割合 (No.2-6-1-1)



#### <前年度との比較>

- ・被保険者数: 4.0%減
- ・加入割合: 0.7ポイント低下

#### <2020年度との比較>

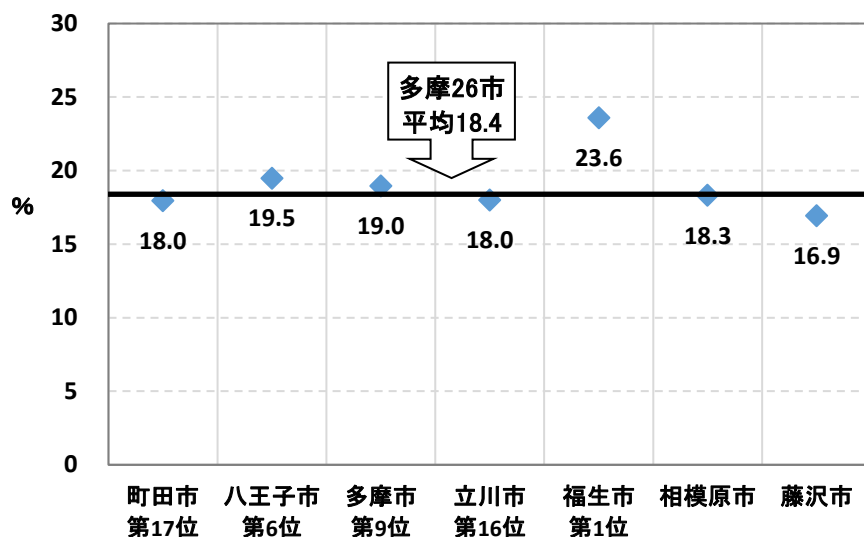
- ・被保険者数: 14.9%減
- ・加入割合: 3.1ポイント低下

【注 1】 退職被保険者等数は、2020年度以降は0人のためデータブック2025年度版から削除。

【時点】 各年度末現在(被保険者数)、翌年度4月1日現在(人口)

【出典】 国民健康保険事業状況報告書(事業年報)

## ②国民健康保険加入割合(No.2-6-1-2)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・0.4ポイント低い

＜比較市との比較＞

・4市の中で最も低い

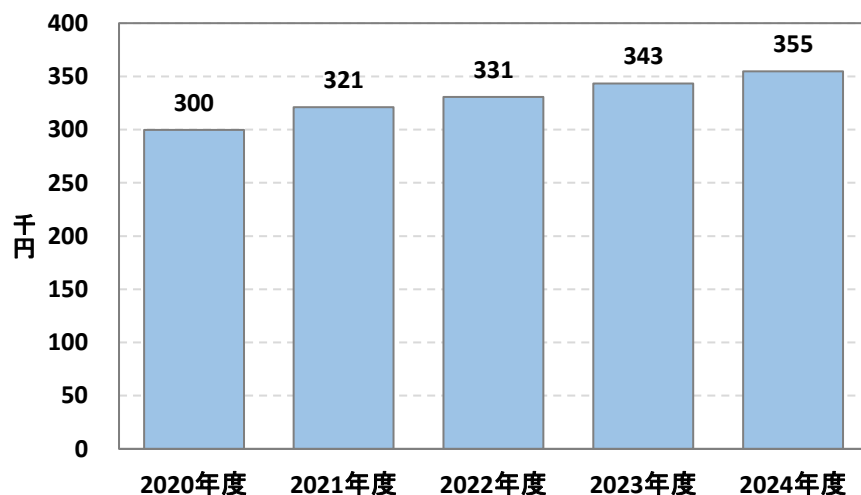
＜26市ランキング＞

第1位: 福生市	23.6
第2位: 青梅市	21.0
第3位: あきる野市	20.9
	(%)

【時点】 2024年3月31日現在(被保険者数)、2024年4月1日現在(人口)

【出典】 「福祉・衛生統計年報」東京都福祉保健局

## ③被保険者1人あたり医療費(No.2-6-1-3)



＜前年度との比較＞

・3.3%増

＜2020年度との比較＞

・18.3%増

【注 1】 75歳以上の一般被保険者は、後期高齢者医療制度からの受給となるため、一般被保険者1人あたり医療費には含めない。

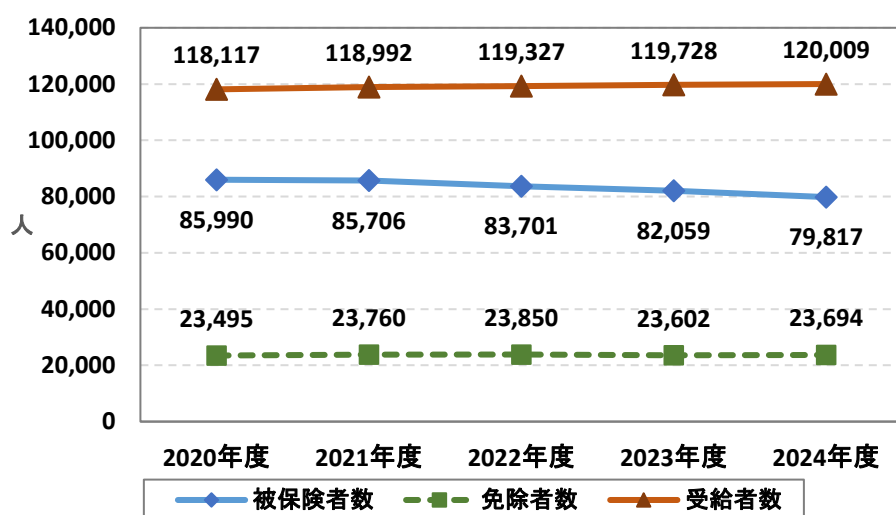
【注 2】 退職被保険者等数は、2020年度以降は0人のためデータブック2025年度版から削除。

【時点】 各年度末現在

【出典】 国民健康保険事業状況報告書(事業年報)

## (2) 国民年金

## ① 国民年金被保険者数、免除者数、受給者数 (No.2-6-2-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・被保険者数: 2.7%減
- ・免除者数: 0.4%増
- ・受給者数: 0.2%増

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・被保険者数: 7.2%減
- ・免除者数: 0.8%増
- ・受給者数: 1.6%増

【時点】 各年度末現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

# III 環境



# 1 ごみ

## <ポイント>

### (1) 総ごみ量

- 総ごみ量は、年々減少している。【(1)①参照】
- 市民1人1日あたり総ごみ量は、多摩26市平均より多い。【(1)②参照】

### (2) ごみの資源化

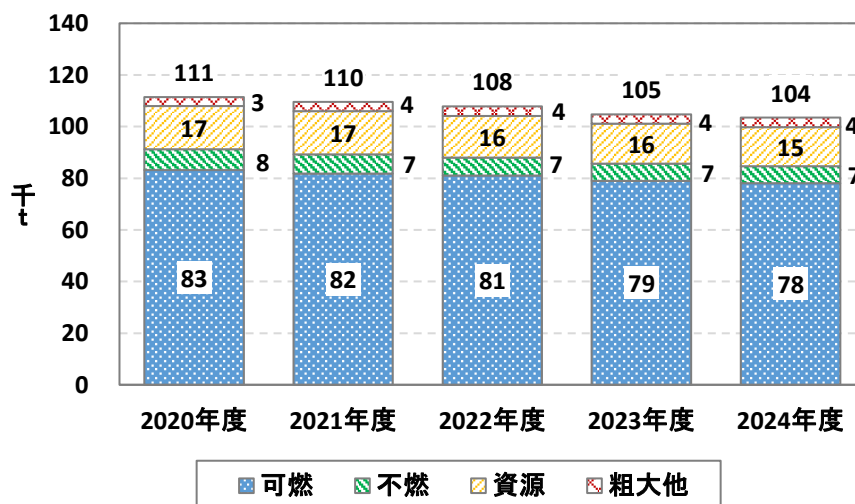
- 多摩26市平均より集団回収量は多く、資源化量は少ない。【(2)②参照】
- リサイクル率は、多摩26市平均より低い。【(2)③参照】

### (3) ごみ処理

- ごみ1tあたりのごみ処理経費は、2022年度以降増加している。【(3)①参照】

## (1) 総ごみ量

### ① 総ごみ量 (No.3-1-1-1)



#### <前年度との比較>

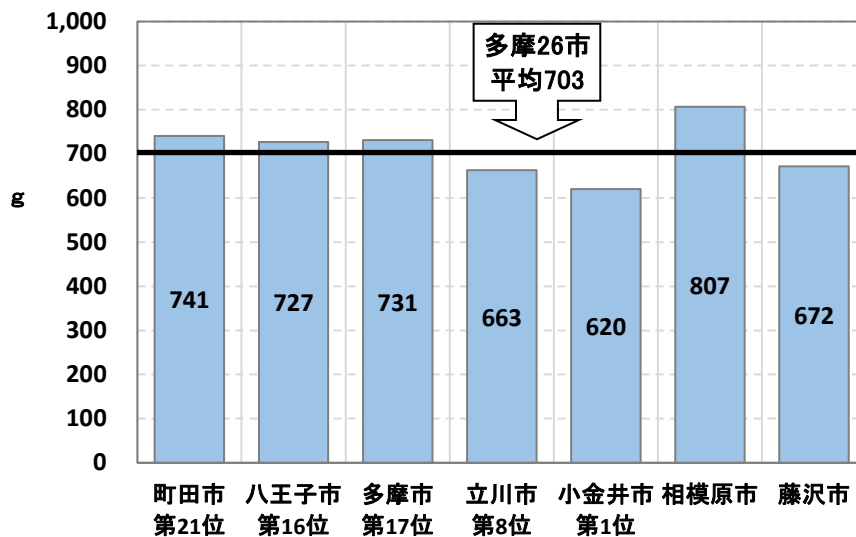
- ・総ごみ量: 1.2%減
- ・「資源」: 2.9%減
- ・「可燃」: 1.1%減

#### <2020年度との比較>

- ・総ごみ量: 7.0%減
- ・「資源」: 9.3%減
- ・「可燃」: 6.2%減

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

②市民1人1日あたり総ごみ量(No.3-1-1-2)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・5.4%多い

＜比較市との比較＞

・4市の中で最も多い

＜26市ランキング＞

第1位: 小金井市 620  
第2位: 東大和市 646  
第3位: 西東京市 649  
(g)

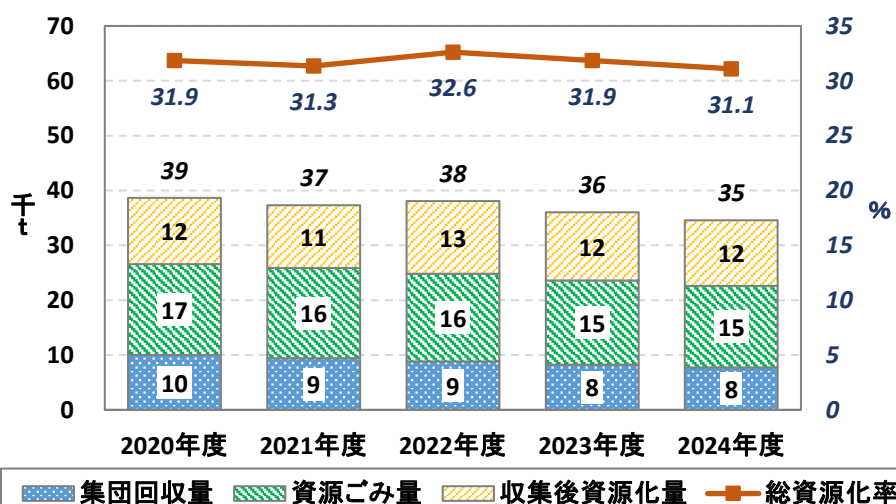
【注 1】 このグラフの中の26市ランキングは、数値の小さい市から並べている。

【時点】 2022年度(ごみ排出量)、2022年10月1日現在(人口)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

(2)ごみの資源化

①総資源化量、総資源化率(No.3-1-2-1)



＜前年度との比較＞

・総資源化量: 3.9%減

・総資源化率:  
0.8ポイント低下

＜2020年度との比較＞

・総資源化量: 10.5%減

・総資源化率:  
0.8ポイント低下

【注 1】 資源ごみ量とは、資源ごみからの資源化量で、拠点回収による資源化量を含む。

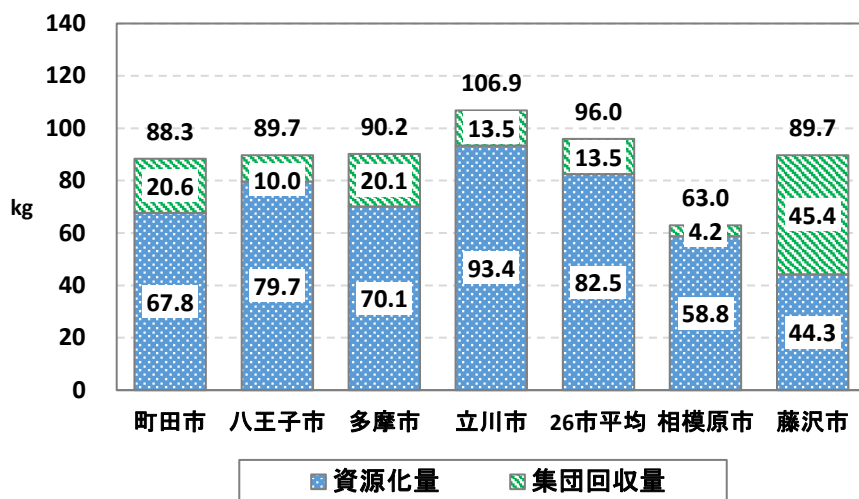
【注 2】 収集後資源化量とは、中間処理施設において不燃ごみや粗大ごみ等から人手や機械等によって選別された資源物の量である。

【注 3】  $\text{総資源化率} = (\text{集団回収量} + \text{資源ごみ量} + \text{収集後資源化量}) / (\text{総ごみ量} + \text{集団回収量}) \times 100$

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会



## ②市民1人あたり総資源化量(No.3-1-2-2)【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

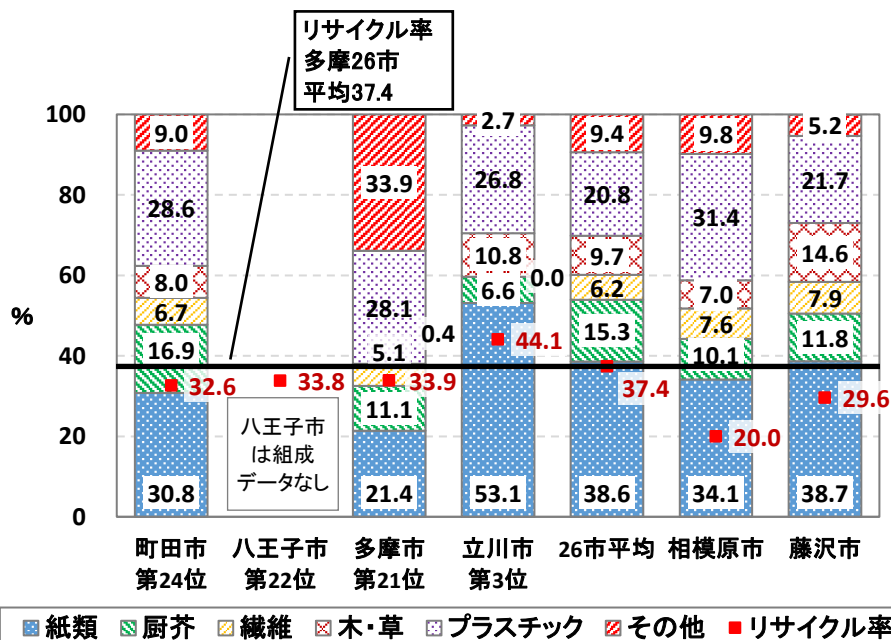
- ・総資源化量: 8.0%少ない
- ・「集団回収量」: 52.2%多い
- ・「資源化量」: 17.8%少ない

【注 1】 集計方法変更のため、データブック2025年度版から資源化量と集団回収量の2区分に変更。

【時点】 2022年度(資源化量)、2023年1月1日現在(人口)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ③リサイクル率、可燃ごみの組成(乾ベース)(No.3-1-2-3)【他市比較】



## 【リサイクル率】

## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・4.8ポイント低い

## &lt;比較市との比較&gt;

- ・4市の中で最も低い

## &lt;26市ランキング&gt;

第1位: 国分寺市	48.9
第2位: 小金井市	48.0
第3位: 立川市	44.1
	(%)

【注 1】  $\text{リサイクル率} = (\text{資源化量} + \text{集団回収量}) / (\text{総ごみ量} + \text{集団回収量}) \times 100$

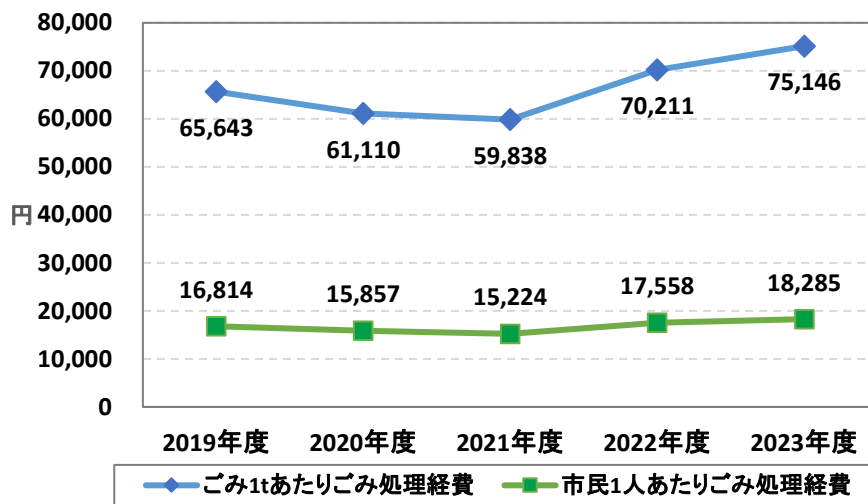
【注 2】 可燃ごみの組成の多摩26市は、各市の数値の平均(データなしの市を除く)。

【時点】 2022年度(リサイクル率)、2023年度(可燃ごみの組成)

【出典】 出典:「多摩・島しょ地域データブック」「多摩地域ごみ実態調査」東京市町村自治調査会

## (3)ごみ処理

## ①ごみ処理経費(No.3-1-3-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・ごみ1tあたり  
ごみ処理経費: 7.0%増
- ・市民1人あたり  
ごみ処理経費: 4.1%増

## &lt;2019年度との比較&gt;

- ・ごみ1tあたり  
ごみ処理経費: 14.5%増
- ・市民1人あたり  
ごみ処理経費: 8.7%増

【注 1】 ごみ処理に関する歳出のみを計算している。(歳入控除前)

【出典】 「清掃事業概要」

## 2 水質

### <ポイント>

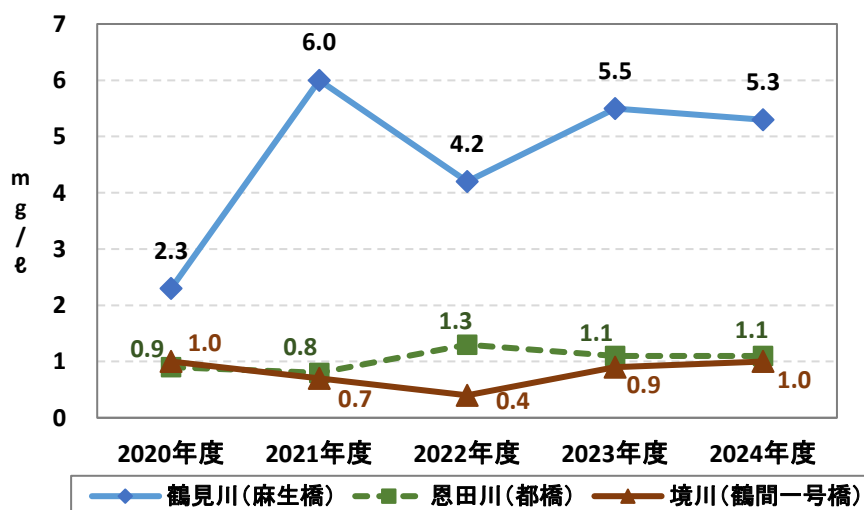
#### (1) 河川の水質

- 2024年度の水質状況は、鶴見川は2020年度に比べて悪化、恩田川と境川はほぼ横ばい。

【(1)①参照】

#### (1)河川の水質

##### ①主要河川の環境基準点における水質の状況(BOD年度平均値)(No.3-2-1-1)



#### <前年度との比較>

- ・鶴見川: 3.6%減
- ・恩田川: 変化なし
- ・境川: 11.1%増

#### <2020年度との比較>

- ・鶴見川: 130.4%増
- ・恩田川: 22.2%増
- ・境川: 変化なし

【注 1】 BODとは、水中の有機物が微生物のはたらきによって分解されるときに消費される酸素の量で、河川の水質汚濁を測定する指標の一つ。数値が大きいほど有機物の量が多く、汚れていることを示す。

【注 2】 ( )内は観測基準点。

【期間】 各年度4月1日～3月31日 年12回平均値

【出典】 庁内資料

### 3 公害

#### <ポイント>

##### (1) 公害

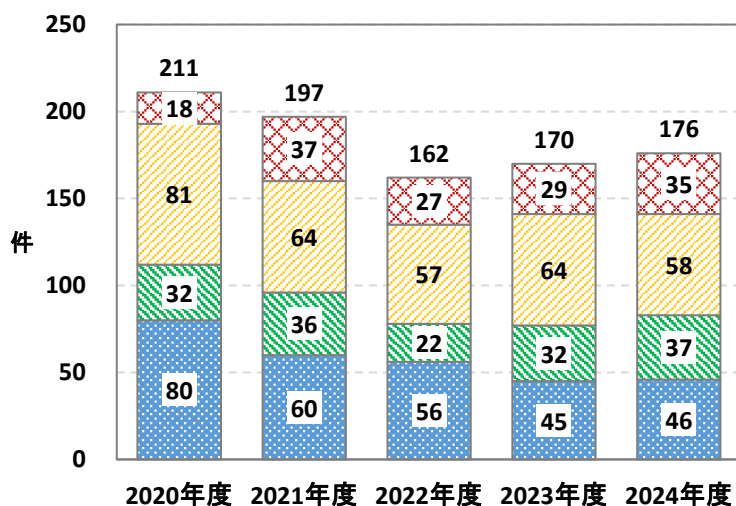
- 公害関係苦情受付件数は、2020年度～2022年度は年々減少していたが、2023年度以降は増加している。【(1)①参照】
- 苦情受付構成比は、大気汚染及び悪臭の割合が多摩26市平均より高い。【(1)②参照】

##### (2) 航空機騒音

- 2023年度の航空機騒音測定回数は、2019年度以降で最も少ない。【(2)①参照】
- 航空機騒音苦情受付件数は、2021年度以降年々減少している。【(2)②参照】

#### (1) 公害

##### ①公害関係苦情受付件数(No.3-3-1-1)



#### <前年度との比較>

- ・苦情受付件数: 3.5%増
- ・「騒音」: 9.4%減
- ・「悪臭」: 15.6%増
- ・「大気汚染」: 2.2%増

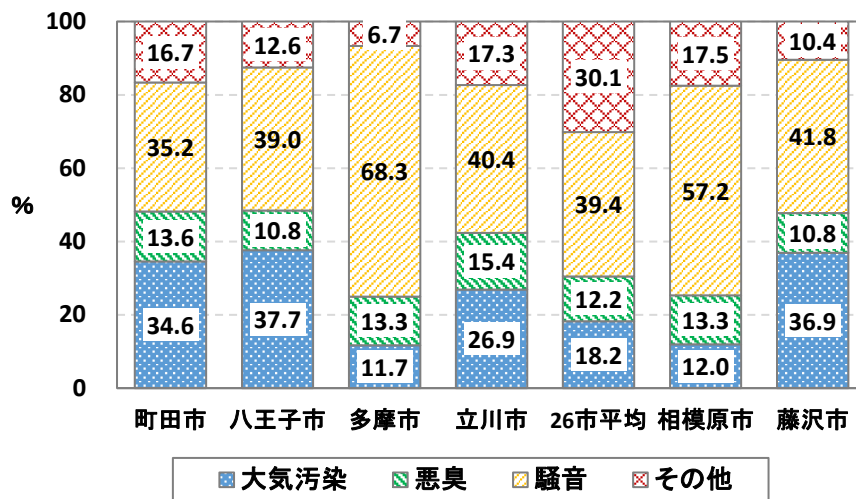
#### <2020年度との比較>

- ・苦情受付件数: 16.6%減
- ・「騒音」: 28.4%減
- ・「悪臭」: 15.6%増
- ・「大気汚染」: 42.5%減

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 町田市環境白書、庁内資料

## ②公害関係苦情受付構成比(No.3-3-1-2)【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・「騒音」: 4.2ポイント低い
- ・「悪臭」: 1.4ポイント高い
- ・「大気汚染」: 16.3ポイント高い

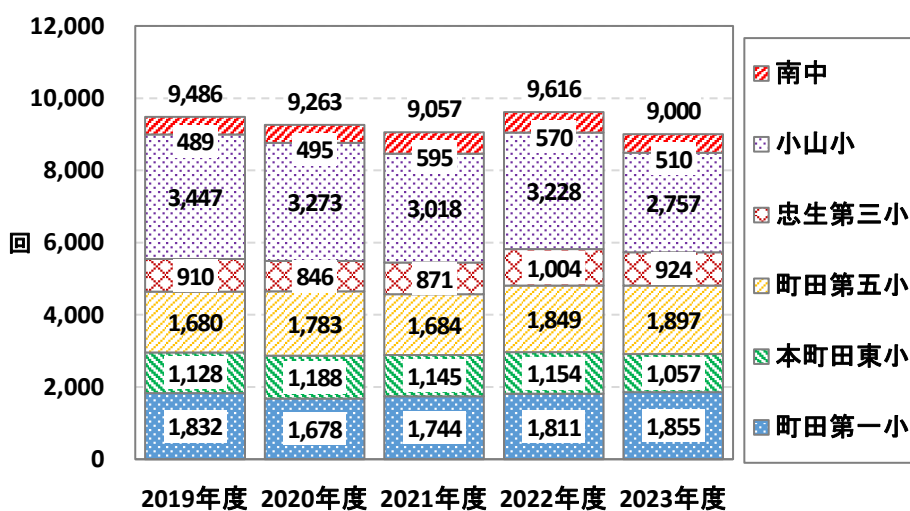
【注 1】 「騒音」は低周波騒音を含む。

【時点】 2022年度

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## (2) 航空機騒音

## ①航空機騒音測定回数(No.3-3-2-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・騒音測定回数: 6.4%減
- ・「南中」: 10.5%減
- ・「小山小」: 14.6%減
- ・「本町田東小」: 8.4%減

## &lt;2019年度との比較&gt;

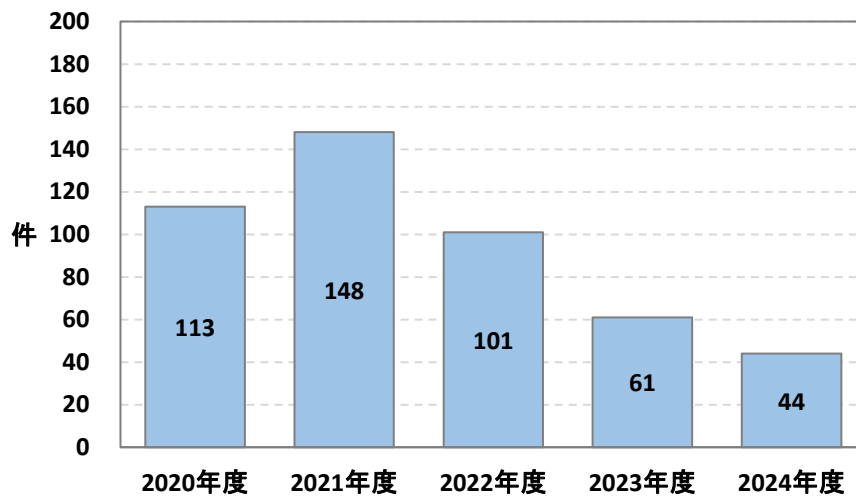
- ・騒音測定回数: 5.1%減
- ・「小山小」: 20.0%減
- ・「町田第五小」: 12.9%増
- ・「本町田東小」: 6.3%減

【注 1】 航空機騒音測定回数は、70デシベル以上で、5秒以上続く騒音の回数である。

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 庁内資料

②航空機騒音苦情受付件数(No.3-3-2-2)



＜前年度との比較＞

・27.9%減

＜2020年度との比較＞

・61.1%減

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 庁内資料

## IV 經濟





# 1 労働

## <ポイント>

### (1) 労働力状態

- 人口に占める労働力人口の割合は、2000年～2015年は低下傾向にあるが、2020年は2015年より上昇している。【(1)①参照】

### (2) 就業者

- 産業大分類別15歳以上就業者数は、2000年以降で最も多く、2000～2020年で第3次産業は増加傾向、第1次・第2次産業は減少傾向にある。【(2)①参照】

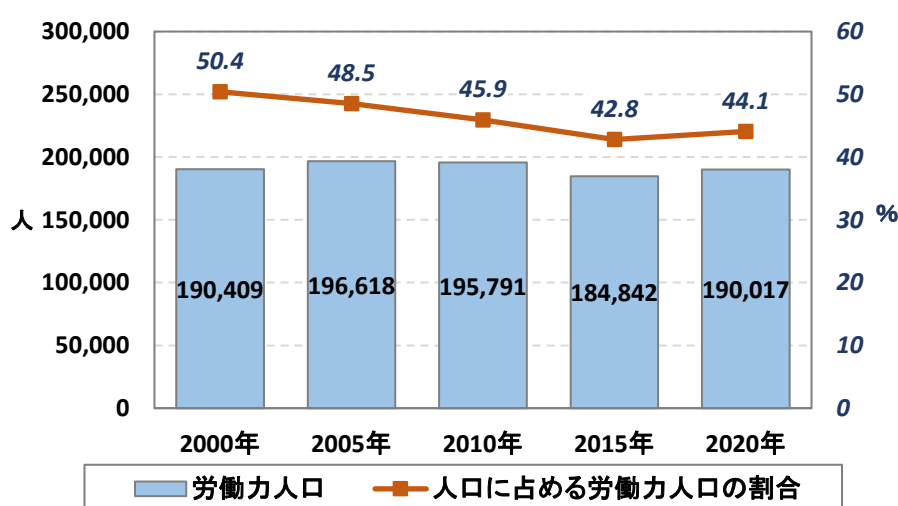
### (3) 失業率

- 失業率は、2000年～2010年の5%台から2015年と2020年は4%台に低下している。

【(3)①参照】

## (1)労働力状態

### ①労働力人口、人口に占める労働力人口の割合 (No.4-1-1-1)



#### <2015年との比較>

- ・労働力人口: 2.8%増
- ・人口に占める労働力人口の割合: 1.3ポイント上昇

#### <2000年との比較>

- ・労働力人口: 0.2%減
- ・人口に占める労働力人口の割合: 6.3ポイント低下

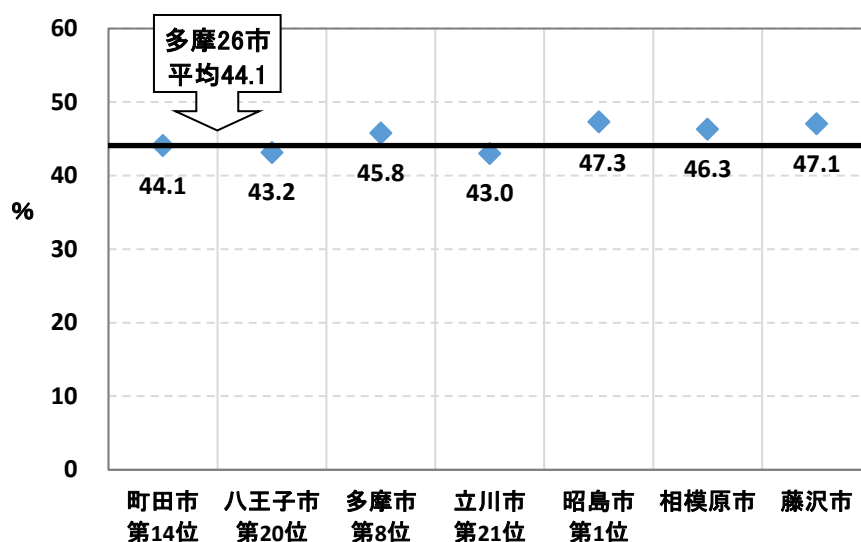
【注 1】 人口は、国勢調査人口。

【注 2】 労働力人口は、15歳以上人口のうち、労働の意思と能力をもつ者の人口。  
就業者(休業者も含む)と完全失業者の合計。

【時点】 各年10月1日現在

【出典】 「町田市統計書」、「国勢調査」

## ②人口に占める労働力人口の割合(No.4-1-1-2)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・ほぼ同じ

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に高い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 昭島市	47.3
第2位: 狛江市	47.0
第3位: 羽村市	46.2
	(%)

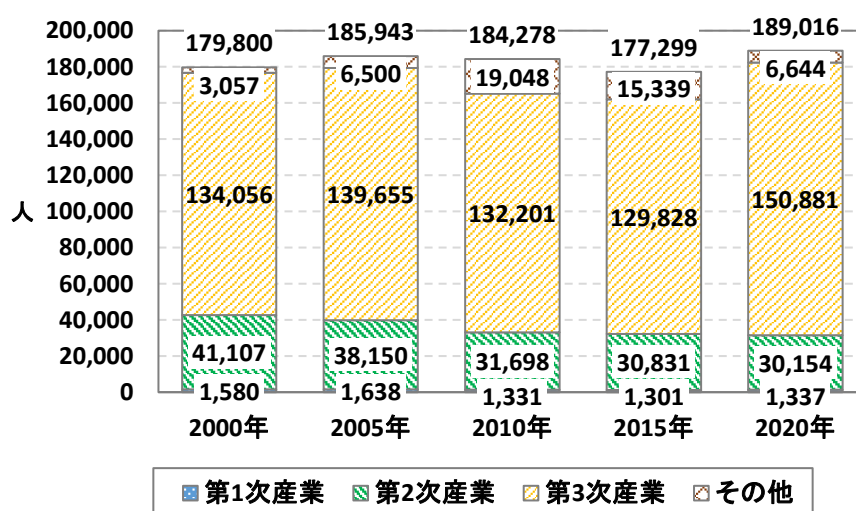
【注1】 人口は、国勢調査人口。

【時点】 2020年10月1日現在

【出典】 「国勢調査」(相模原市、藤沢市含む)

## (2)就業者

## ①産業大分類別15歳以上就業者数(No.4-1-2-1)



&lt;2015年との比較&gt;

- ・就業者数: 6.6%増
- ・「第3次産業」: 16.2%増
- ・「第2次産業」: 2.2%減
- ・「第1次産業」: 2.8%増

&lt;2000年との比較&gt;

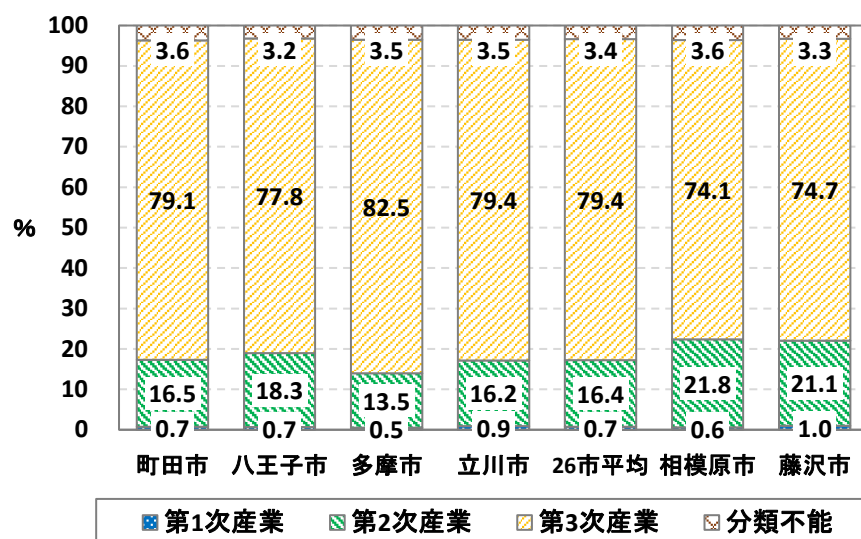
- ・就業者数: 5.1%増
- ・「第3次産業」: 12.6%増
- ・「第2次産業」: 26.6%減
- ・「第1次産業」: 15.4%減

【注1】 「その他」は分類不能なもの。

【時点】 各年10月1日現在

【出典】 「町田市統計書」、「国勢調査」

## ②産業大分類別15歳以上就業者構成比(No.4-1-2-2)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

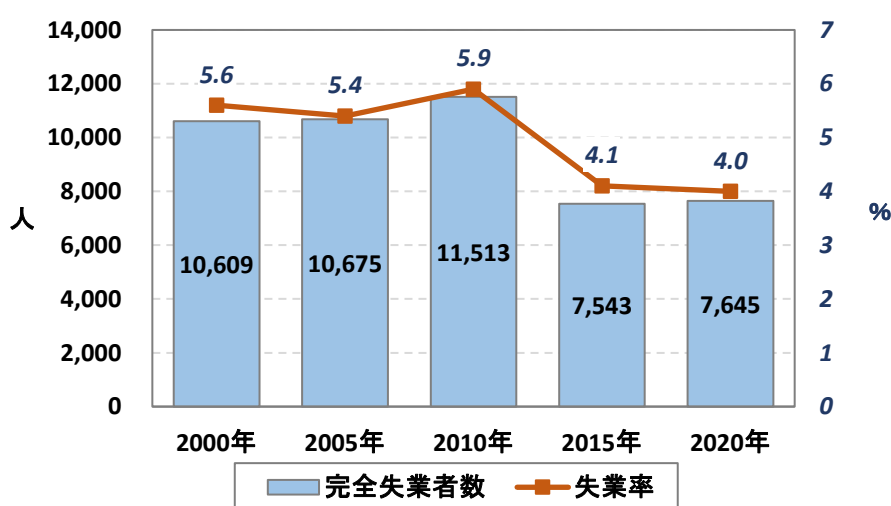
・26市平均とほぼ同様の構成

【時点】 2020年10月1日現在

【出典】 「国勢調査」(相模原市、藤沢市含む)

## (3) 失業率

## ①完全失業者数、失業率(No.4-1-3-1)



＜2015年との比較＞

・完全失業者数: 1.4%増  
・失業率: 0.1ポイント低下

＜2000年との比較＞

・完全失業者数: 27.9%減  
・失業率: 1.6ポイント低下

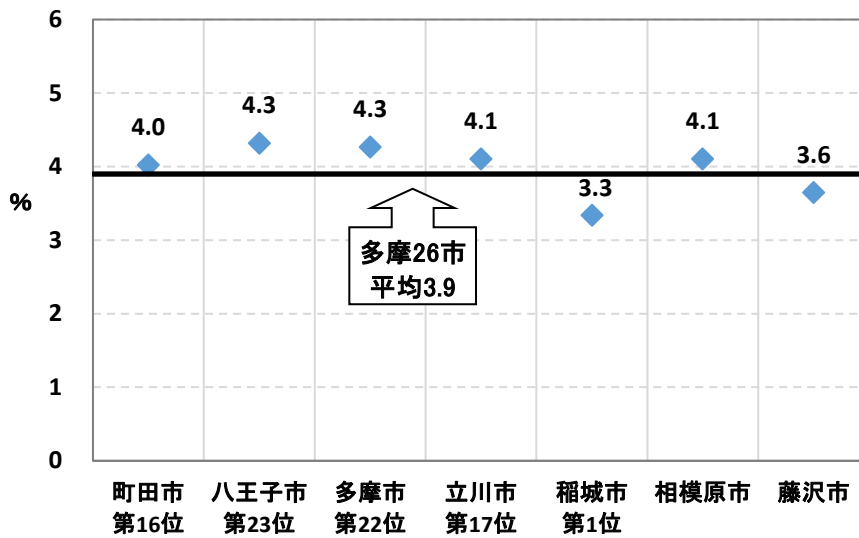
【注 1】 完全失業者は、収入になる仕事を少しもしなかった人のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ公共職業安定所に申し込むなどして積極的に仕事を探した人をいう。

【注 2】 失業率＝完全失業者数／労働力人口×100

【時点】 各年10月1日現在

【出典】 「町田市統計書」、「国勢調査」

## ②失業率(No.4-1-3-2)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・0.1ポイント高い

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で最も低い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 稲城市	3.34
第2位: 三鷹市	3.35
第3位: 武蔵野市	3.36
	(%)

【注 1】 失業率＝完全失業者数／労働力人口×100

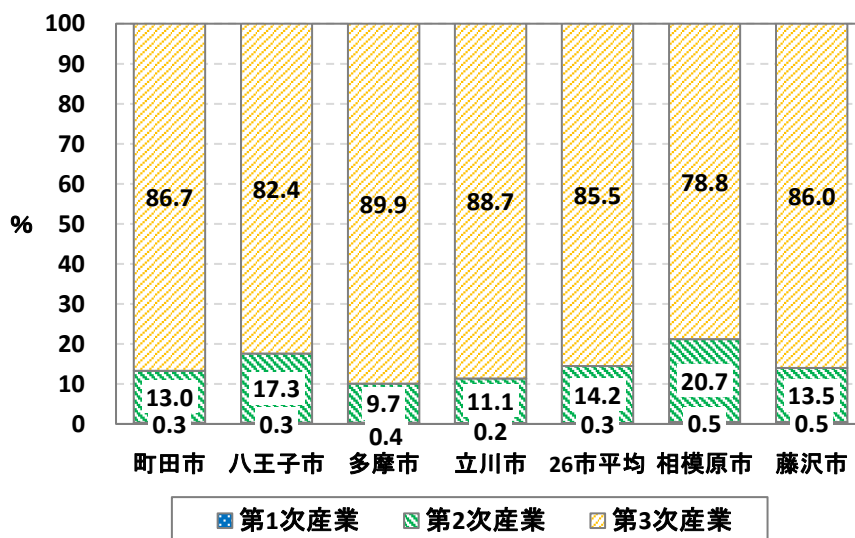
【注 2】 このグラフの26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【時点】 2020年10月1日現在

【出典】 「国勢調査」(相模原市、藤沢市含む)

## (4)事業所、従業者

## ①産業大分類別事業所構成比(No.4-1-4-1)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・「第3次産業」:

1.2ポイント高い

・「第2次産業」:

1.2ポイント低い

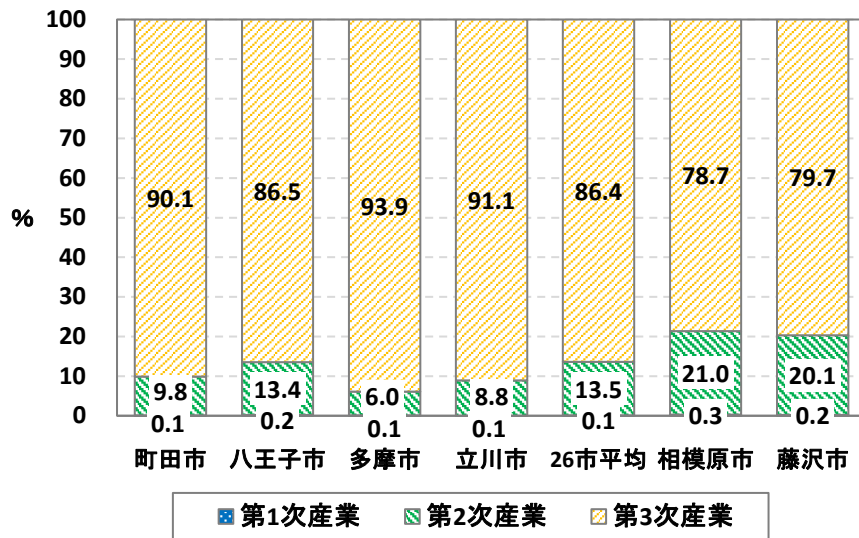
・「第1次産業」:

0.04ポイント高い

【時点】 2024年6月1日現在

【出典】 「経済センサス」(相模原市、藤沢市含む)

## ②産業大分類別従業者構成比(No.4-1-4-2)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

- ・「第3次産業」:  
3.7ポイント高い
- ・「第2次産業」:  
3.7ポイント低い
- ・「第1次産業」:  
0.01ポイント低い

【時点】 2024年6月1日現在

【出典】 「経済センサス」(相模原市、藤沢市含む)

## 2 中小企業融資

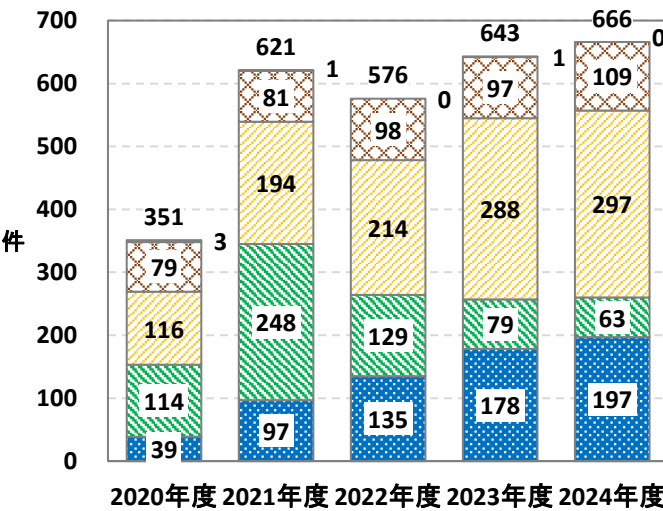
### <ポイント>

#### (1) 中小企業融資

- 2024年度の利用件数及び融資額は、2020年度以降で最も多い。【(1)①②参照】
- 利用件数及び融資額とも、運転資金・設備資金と小規模企業特別資金が年々増加している。【(1)①②参照】

#### (1) 中小企業融資

##### ① 中小企業融資利用件数 (No.4-2-1-1)



#### <前年度との比較>

- ・利用件数: 3.6%増
- ・「開業資金」: 12.4%増
- ・「緊急資金」: 20.3%減

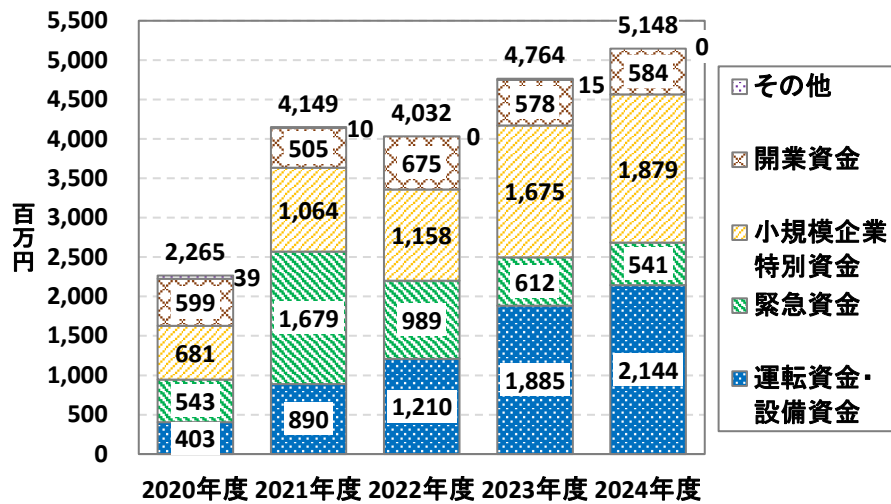
#### <2020年度との比較>

- ・利用件数: 89.7%増
- ・「小規模企業特別資金」: 156.0%増
- ・「緊急資金」: 44.7%減
- ・「運転資金・設備資金」: 405.1%増

【期間】 各年度4月1日～3月31日(実行日／実際に銀行により融資が行われた日)

【出典】 庁内資料

## ②中小企業融資額(No.4-2-1-2)



## ＜前年度との比較＞

- ・融資額: 8.1%増
- ・「小規模企業特別資金」:  
12.2%増
- ・「運転資金・設備資金」:  
13.8%増

## ＜2020年度との比較＞

- ・融資額: 127.3%増
- ・「小規模企業特別資金」:  
175.8%増
- ・「運転資金・設備資金」:  
431.9%増

【期間】 各年度4月1日～3月31日  
(実行日／実際に銀行により融資が行われた日)

【出典】 庁内資料

### 3 商業

#### <ポイント>

##### (1) 卸売業、小売業事業所数

- 2021年の事業所数は、2016年より卸売業、小売業ともに減少している。【(1)①参照】
- 多摩26市の中では、小売業の事業所数は2番目に多く、卸売業の事業所数は3番目に多い。【(1)②③参照】

##### (2) 卸売業、小売業従業者数

- 2021年の従業者数は、2016年より卸売業、小売業ともに増加している。【(2)①参照】
- 多摩26市の中では、小売業の従業者数は2番目に多く、卸売業の従業者数は5番目に多い。【(2)②③参照】

##### (3) 卸売業、小売業年間販売額

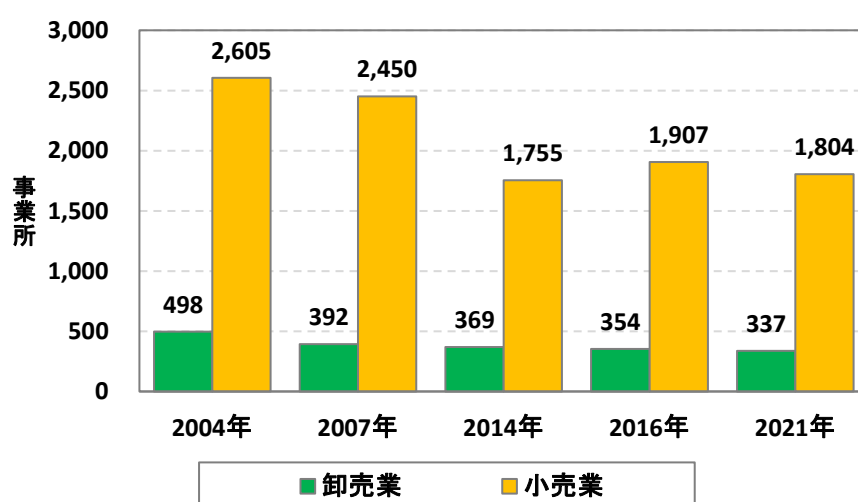
- 2021年の年間販売額は、2016年より卸売業はやや増加、小売業は減少している。  
【(3)①参照】
- 多摩26市の中では、小売業の年間販売額は2番目に多く、卸売業の年間販売額は8番目に多い。【(3)②③参照】
- 小売業の従業者1人あたり年間販売額は、多摩26市の中で最も多く、卸売業の従業者1人あたり年間販売額は、多摩26市平均より少ない。【(3)④⑤参照】

##### (4) 町田駅周辺

- 2021年の事業所数及び従業者数は、卸売業、小売業とも2016年より減少している。  
【(4)①参照】

#### (1) 卸売業、小売業事業所数

##### ① 卸売業、小売業事業所数 (No.4-3-1-1)



#### <2016年との比較>

- ・卸売業: 4.8%減
- ・小売業: 5.4%減

【注 1】 商業統計調査が2014年を最後に廃止されたため、2016年以降は経済センサスのデータをもとに作成。

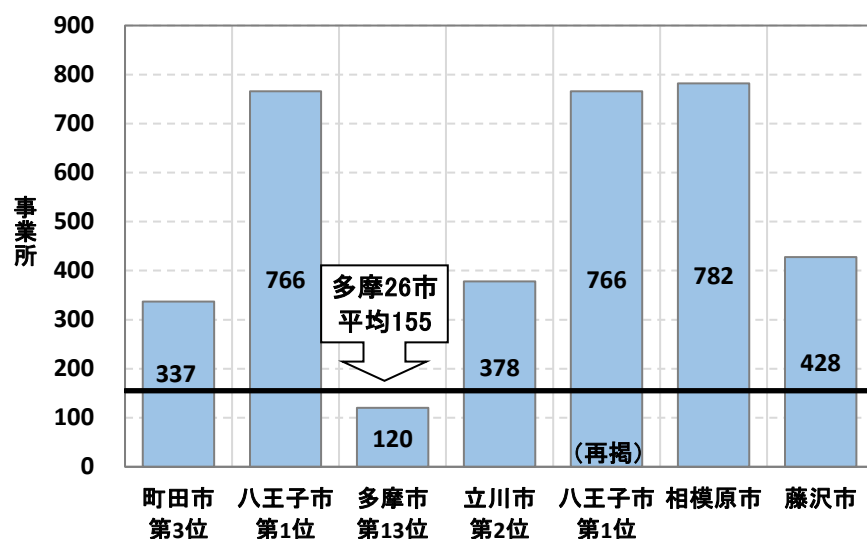
【注 2】 卸売業、小売業の分類は、日本標準産業分類の大分類「I 卸売業、小売業」による。卸売業とは、生産者や輸入業者から商品を購入し、主に小売業者やその他の業者に販売する業態を指し、小売業とは、最終消費者に直接商品を販売する業態を指す。

【時点】 各年6月1日現在、(2014年)7月1日現在

【出典】 「商業統計調査報告(卸売・小売業)」東京都総務局統計部、「経済センサス」



## ②卸売業事業所数(No.4-3-1-2)【他市比較】



&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に少ない

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 八王子市 766

第2位: 立川市 378

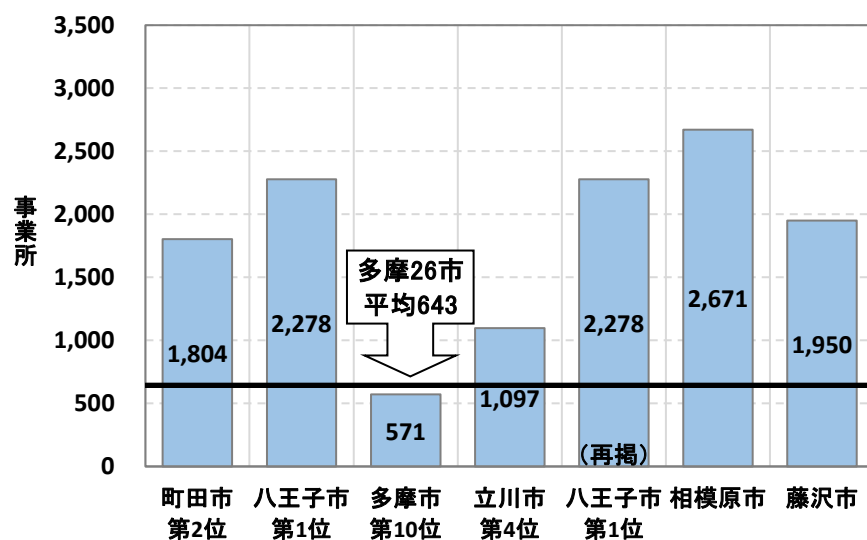
第3位: 町田市 337

(事業所)

【時点】 2021年6月1日現在

【出典】 「経済センサス」(相模原市、藤沢市含む)

## ③小売業事業所数(No.4-3-1-3)【他市比較】



&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に多い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 八王子市 2,278

第2位: 町田市 1,804

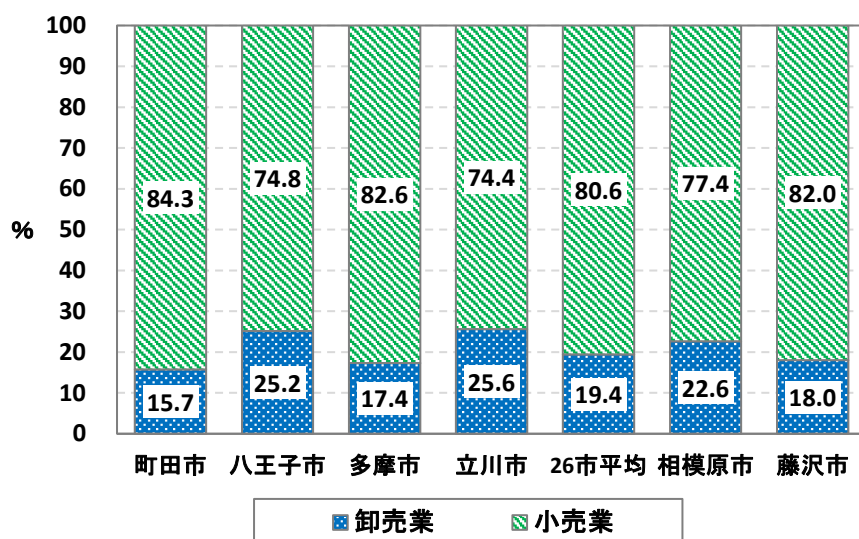
第3位: 武蔵野市 1,233

(事業所)

【時点】 2021年6月1日現在

【出典】 「経済センサス」(相模原市、藤沢市含む)

## ④卸売業、小売業事業所構成比(No.4-3-1-4)【他市比較】



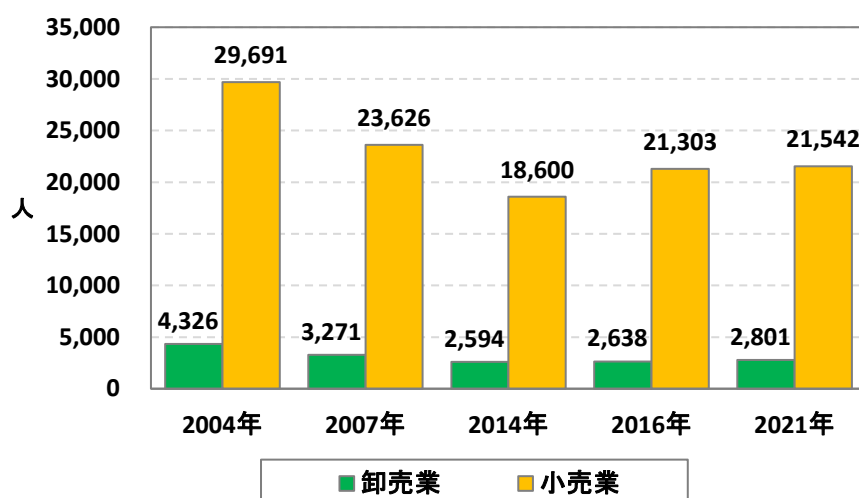
＜26市平均との比較＞  
・「小売業」:3.7ポイント高い

【時点】 2021年6月1日現在

【出典】 「経済センサス」(相模原市、藤沢市含む)

## (2)卸売業、小売業従業者数

## ①卸売業、小売業従業者数(No.4-3-2-1)



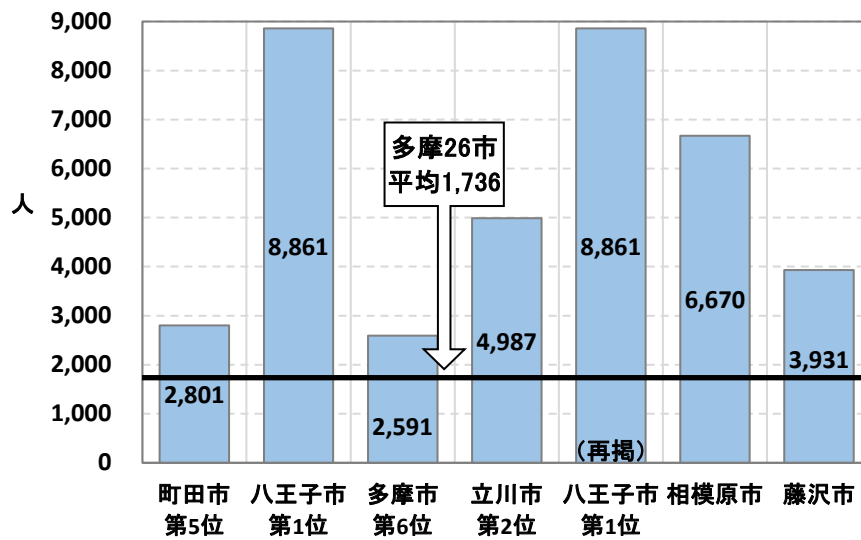
＜2016年との比較＞  
・卸売業:6.2%増  
・小売業:1.1%増

【注 1】 商業統計調査が2014年を最後に廃止されたため、2016年以降は経済センサスのデータをもとに作成。

【時点】 各年6月1日現在、(2014年)7月1日現在

【出典】 「商業統計調査報告(卸売・小売業)」東京都総務局統計部、「経済センサス」

## ②卸売業従業者数(No.4-3-2-2)【他市比較】



&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に少ない

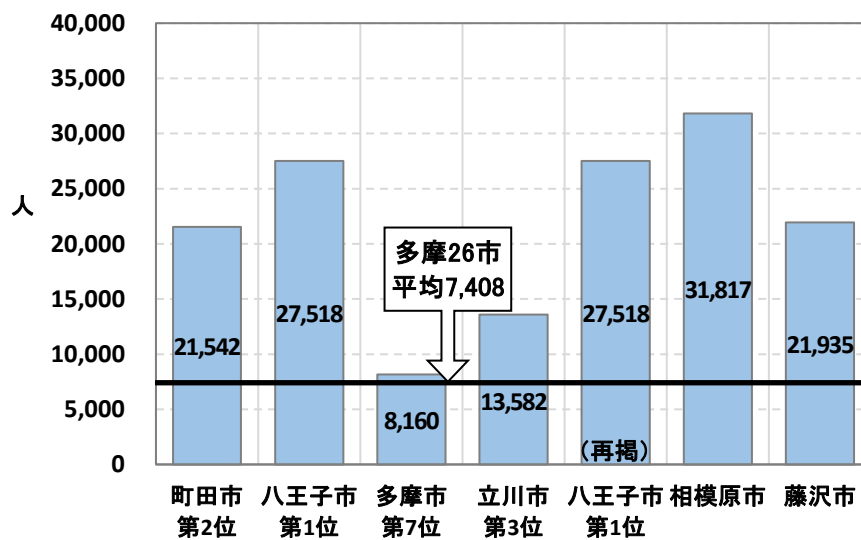
&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 八王子市 8,861  
 第2位: 立川市 4,987  
 第3位: 府中市 3,699  
 (人)

【時点】 2021年6月1日現在

【出典】 「経済センサス」(相模原市、藤沢市含む)

## ③小売業従業者数(No.4-3-2-3)【他市比較】



&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に多い

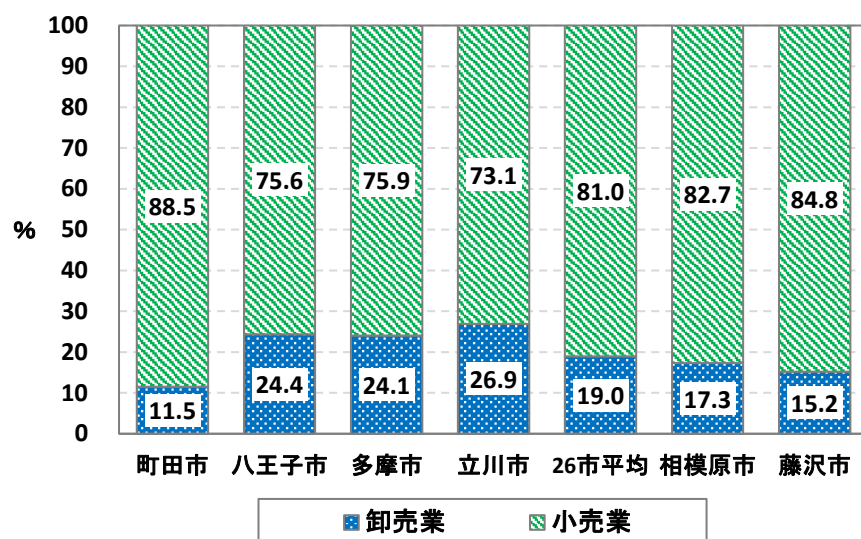
&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 八王子市 27,518  
 第2位: 町田市 21,542  
 第3位: 立川市 13,582  
 (人)

【時点】 2021年6月1日現在

【出典】 「経済センサス」(相模原市、藤沢市含む)

## ④卸売業、小売業従業者構成比(No.4-3-2-4)【他市比較】



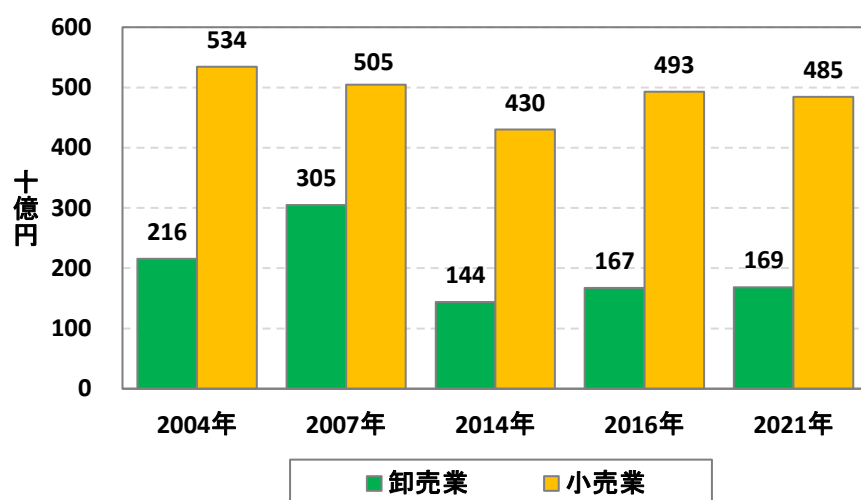
＜26市平均との比較＞  
・「小売業」:7.5ポイント高い

【時点】 2021年6月1日現在

【出典】 「経済センサス」(相模原市、藤沢市含む)

## (3)卸売業、小売業年間販売額

## ①卸売業、小売業年間販売額(No.4-3-3-1)



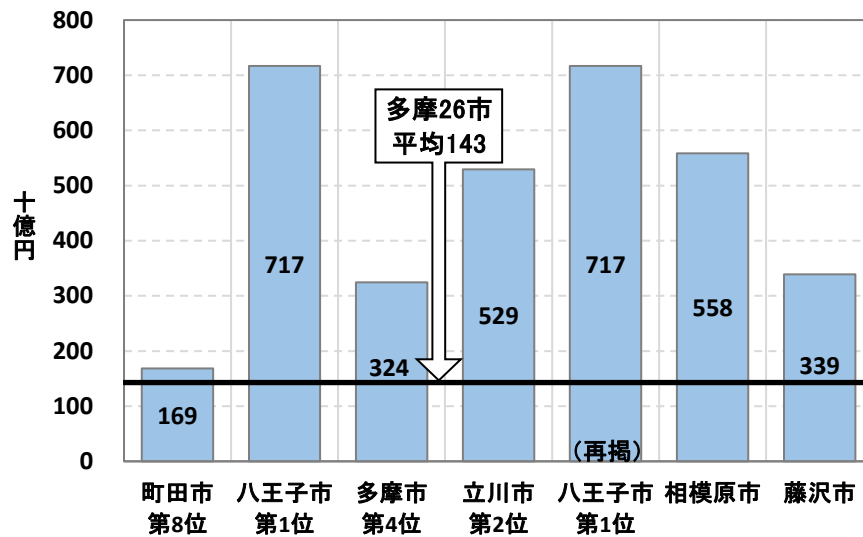
＜2016年との比較＞  
・卸売業:0.9%増  
・小売業:1.7%減

【注 1】 商業統計調査が2014年を最後に廃止されたため、2016年以降は経済センサスのデータをもとに作成。

【時点】 各年6月1日現在、(2014年)7月1日現在

【出典】 「商業統計調査報告(卸売・小売業)」東京都総務局統計部、「経済センサス」

## ②卸売業年間販売額(No.4-3-3-2)【他市比較】



&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で最も少ない

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 八王子市 717

第2位: 立川市 529

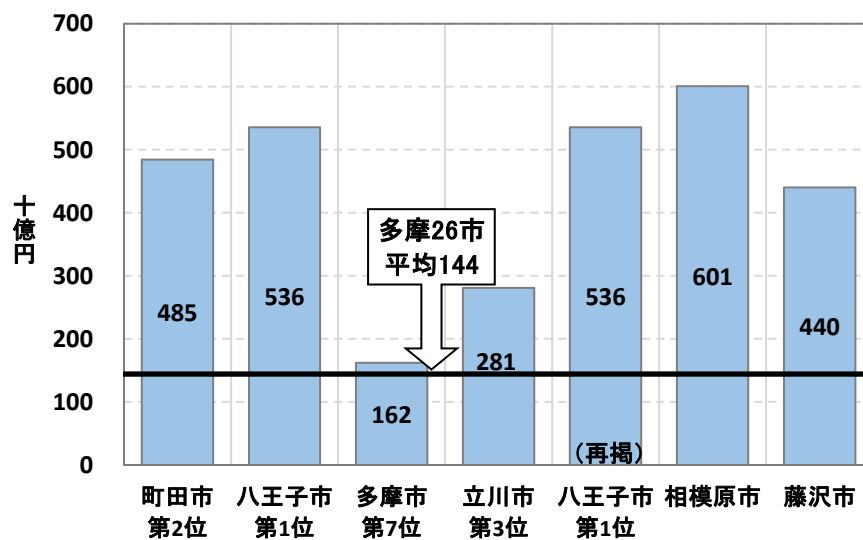
第3位: 府中市 356

(十億円)

【時点】 2020年

【出典】 「経済センサス」(相模原市、藤沢市含む)

## ③小売業年間販売額(No.4-3-3-3)【他市比較】



&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に多い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 八王子市 536

第2位: 町田市 485

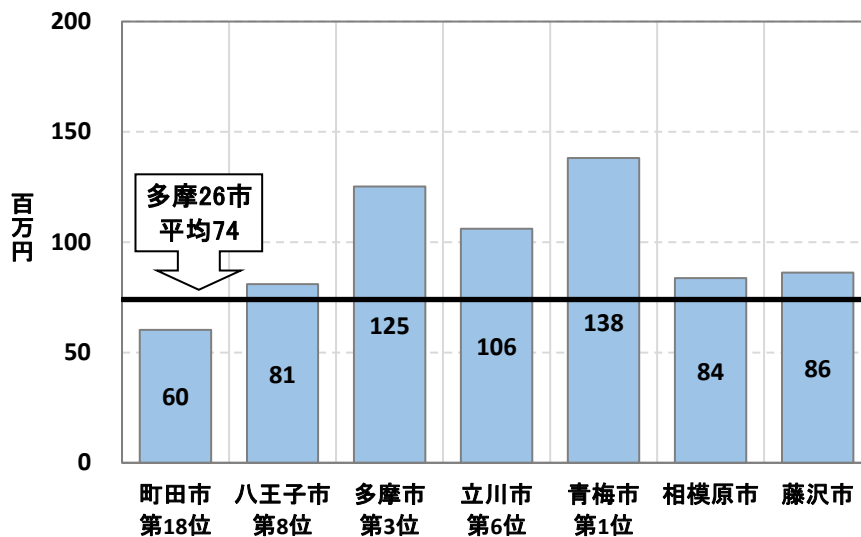
第3位: 立川市 281

(十億円)

【時点】 2020年

【出典】 「経済センサス」(相模原市、藤沢市含む)

## ④卸売業従業者1人あたり年間販売額(No.4-3-3-4)【他市比較】



&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で最も少ない

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 青梅市 138

第2位: 国立市 130

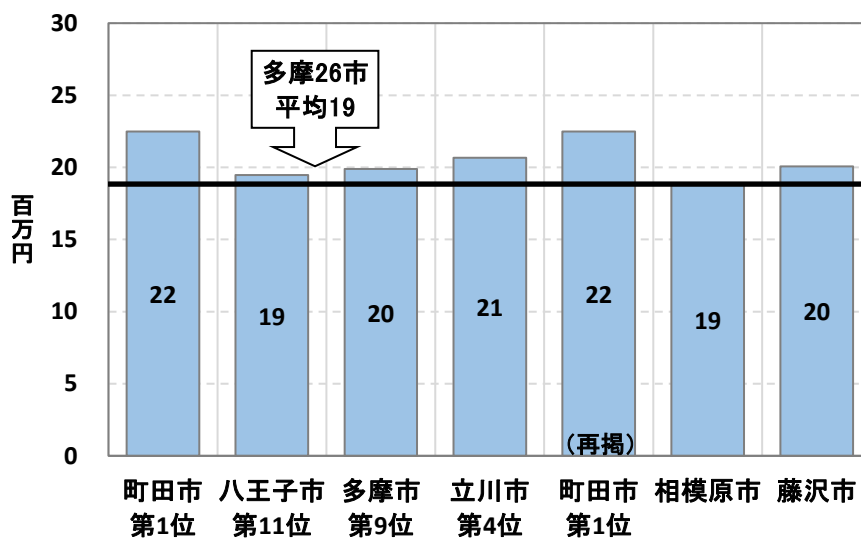
第3位: 多摩市 125

(百万円)

【時点】 2020年(年間販売額)、2021年6月1日現在(従業者数)

【出典】 「経済センサス」(相模原市、藤沢市含む)

## ⑤小売業従業者1人あたり年間販売額(No.4-3-3-5)【他市比較】



&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で最も多い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 町田市 22

第2位: 三鷹市 22

第3位: 狛江市 21

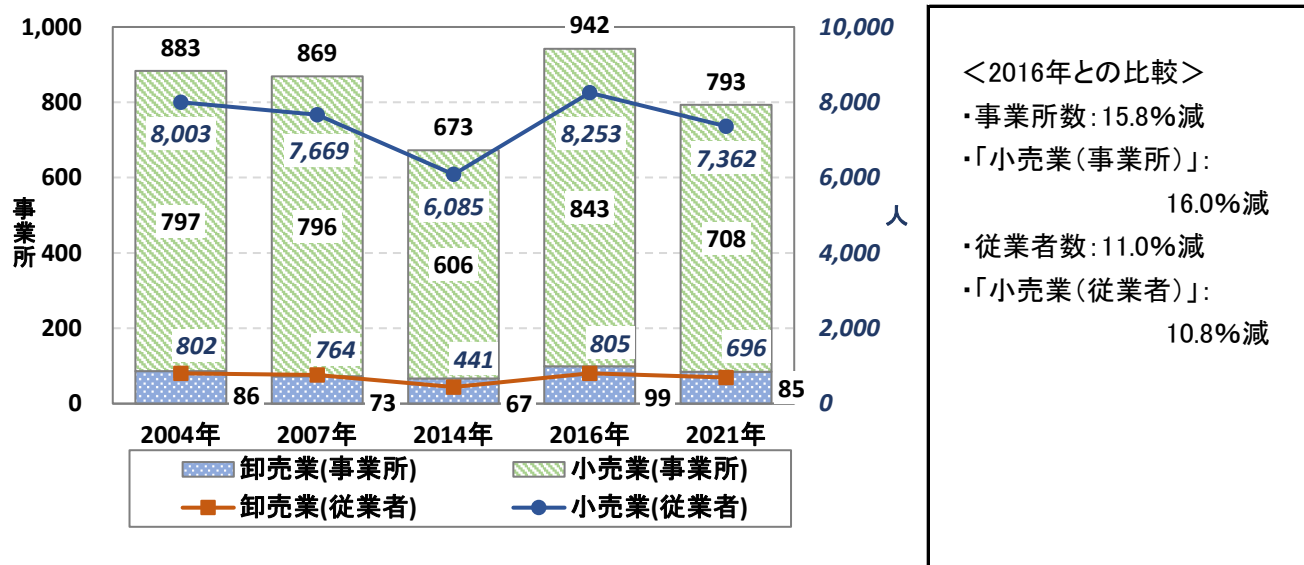
(百万円)

【時点】 2020年(年間販売額)、2021年6月1日現在(従業者数)

【出典】 「経済センサス」(相模原市、藤沢市含む)

## (4) 町田駅周辺

## ① 町田駅周辺事業所数、従業者数 (No.4-3-4-1)



【注 1】 商業統計調査が2014年を最後に廃止されたため、2016年以降は経済センサスのデータをもとに作成。

【時点】 各年6月1日現在、(2014年)7月1日現在

【出典】 「商業統計調査報告(卸売・小売業)」東京都総務局統計部、「経済センサス」

## 4 工業

### <ポイント>

#### (1) 事業所数

- 事業所数は、年々増加しており、多摩26市の中では3番目に多い。【(1)①②参照】

#### (2) 従業者数

- 従業者数は、2019年～2022年までは年々増加、2023年は前年より減少している。

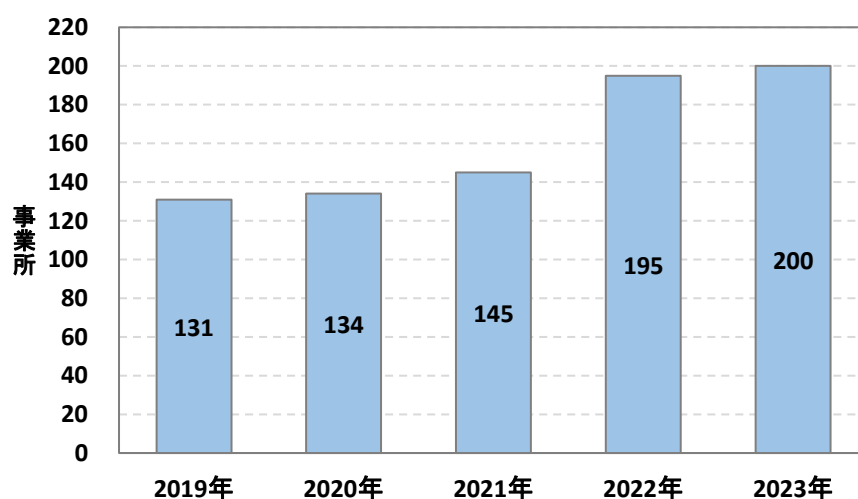
【(2)①参照】

#### (3) 製造品出荷額等

- 2023年の製造品出荷額等は、前年より減少している。【(3)①参照】

### (1) 事業所数

#### ①事業所数 (No.4-4-1-1)



#### <前年との比較>

・2.6%増

#### <2019年との比較>

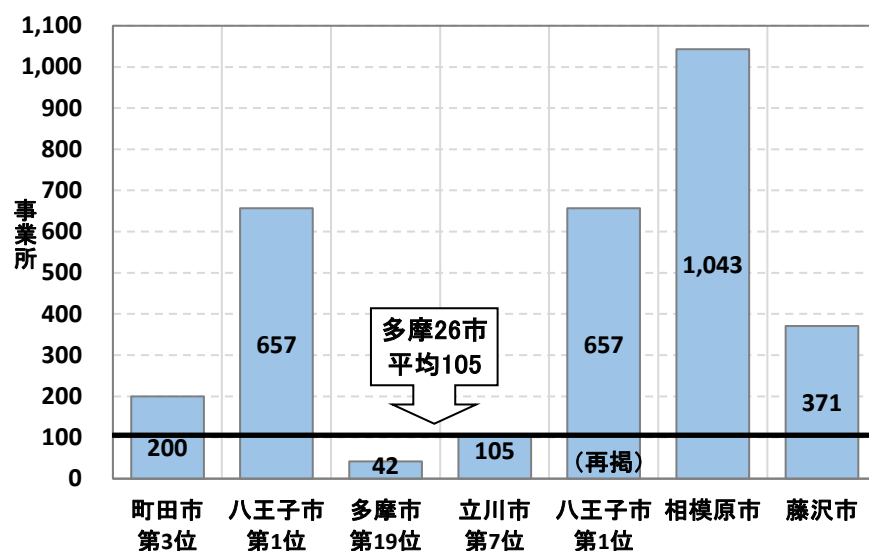
・52.7%増

【時点】 各年12月31日現在

【出典】 「町田市統計書」



## ②事業所数(No.4-4-1-2)【他市比較】



&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に多い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 八王子市 657

第2位: 青梅市 253

第3位: 町田市 200

(事業所)

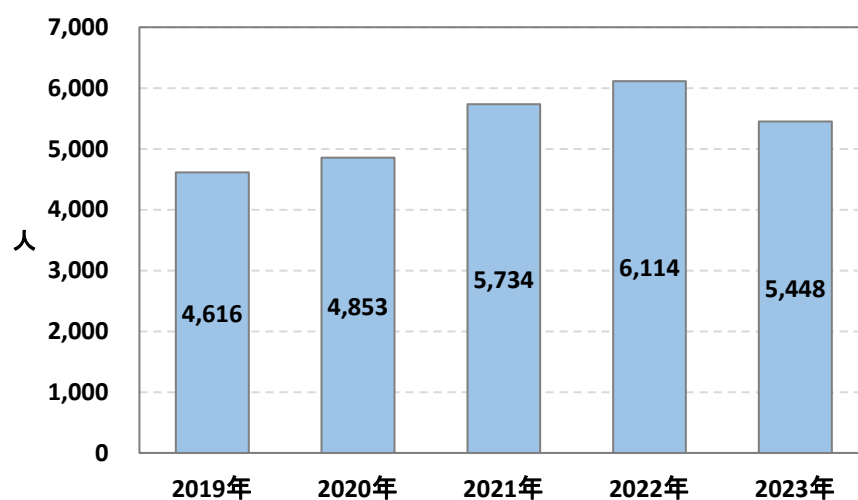
【注1】 個人経営は含まない

【時点】 2023年6月1日現在

【出典】 「経済構造実態調査」(相模原市、藤沢市含む)

## (2)従業者数

## ①従業者数(No.4-4-2-1)



&lt;前年との比較&gt;

・10.9%減

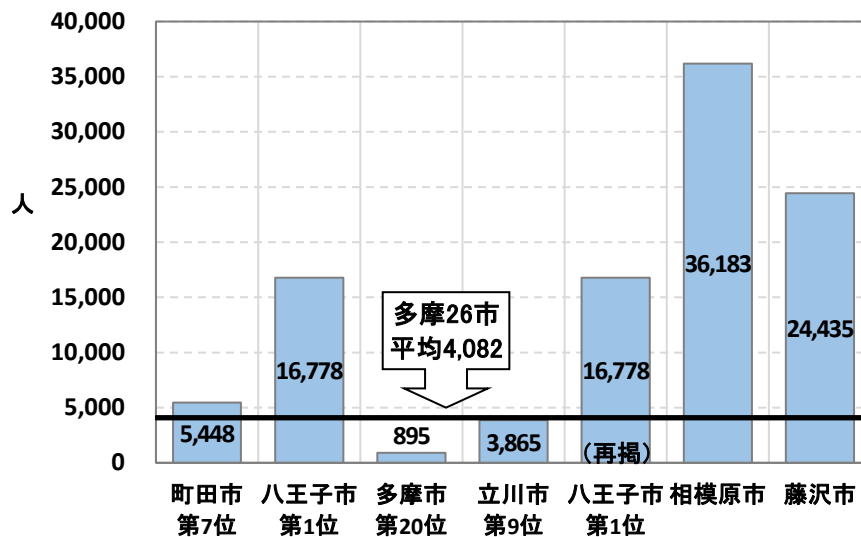
&lt;2019年との比較&gt;

・18.0%増

【時点】 各年12月31日現在

【出典】 「町田市統計書」

## ②従業者数(No.4-4-2-2)【他市比較】



&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に多い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 八王子市 16,778

第2位: 日野市 13,071

第3位: 府中市 12,855

(人)

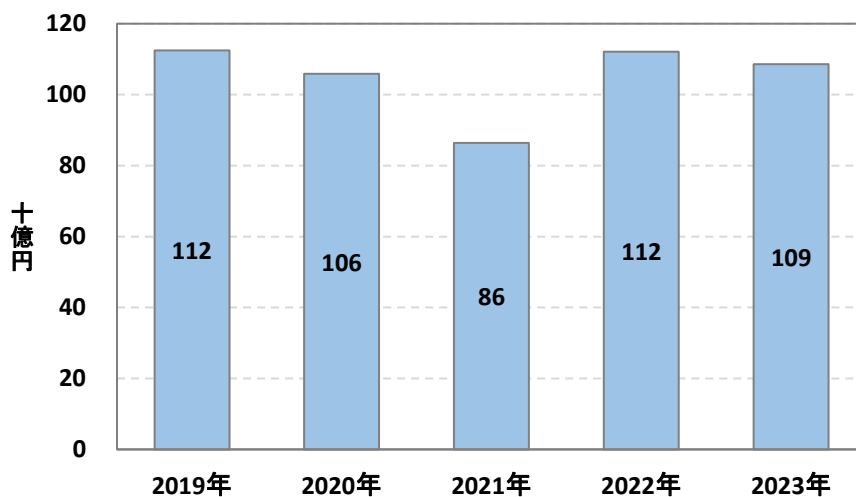
【注1】 個人経営は含まない

【時点】 2023年6月1日現在

【出典】 「経済構造実態調査」(相模原市、藤沢市含む)

## (3)製造品出荷額等

## ①製造品出荷額等(No.4-4-3-1)



&lt;前年との比較&gt;

・3.1%減

&lt;2019年との比較&gt;

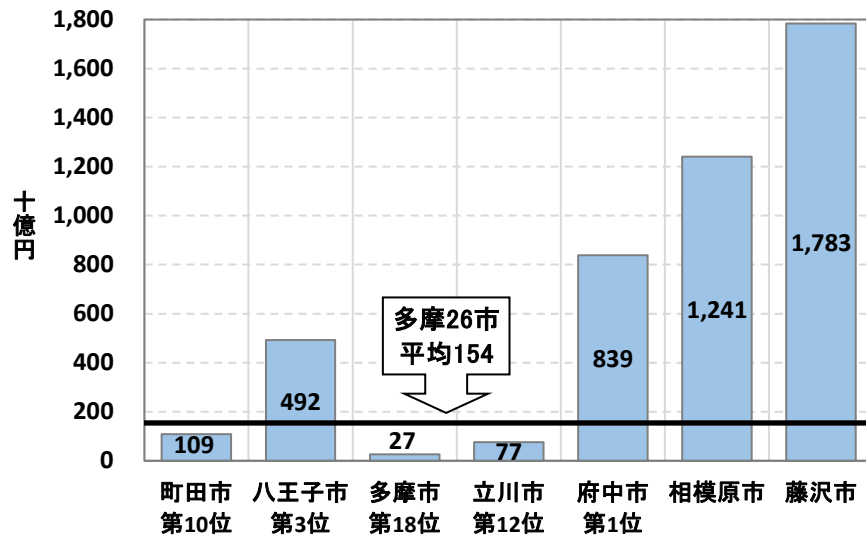
・3.4%減

【注1】 「製造品出荷額等」は、1年間における製造品出荷額、加工費収入額、修理料収入額、製造工程からでたくず及び廃物の出荷額並びにその他の収入額の合計であり、消費税及び内国消費税を含んだ額である。

【時点】 各年12月31日現在

【出典】 「町田市統計書」

## ②製造品出荷額等(No.4-4-3-2)【他市比較】



&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に多い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 府中市 839

第2位: 羽村市 745

第3位: 八王子市 492

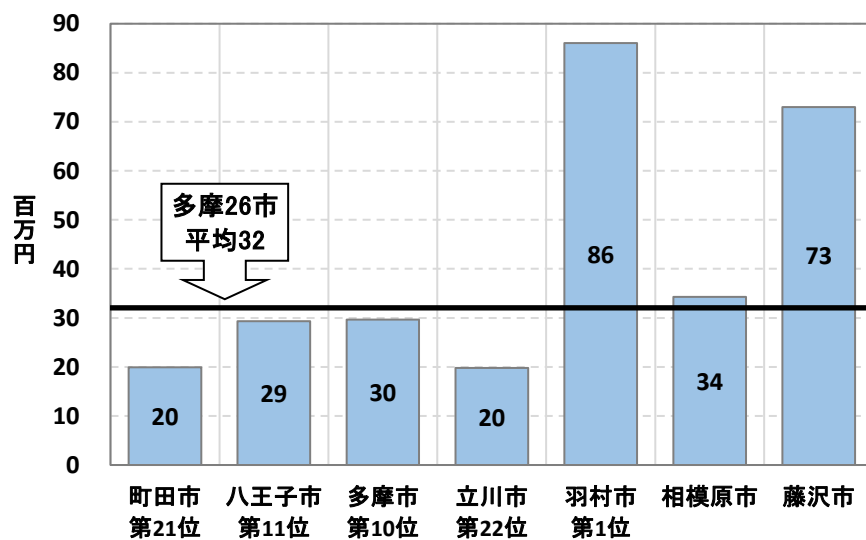
(十億円)

【注1】 個人経営は含まない

【時点】 2022年

【出典】 「経済構造実態調査」(相模原市、藤沢市含む)

## ③従業者1人あたり製造品出荷額等(No.4-4-3-3)【他市比較】



&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に少ない

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 羽村市 86

第2位: 府中市 65

第3位: 東大和市 64

(百万円)

【注1】 個人経営は含まない

【時点】 2022年(製造品出荷額等)、2023年6月1日現在(従業者数)

【出典】 「経済構造実態調査」(相模原市、藤沢市含む)

## 5 農業

### <ポイント>

#### (1) 農家数

- 農家数は、年々減少しており、2020年は2000年の半数近くまで減少している。【(1)①参照】

#### (2) 農家人口

- 農家人口は、全年齢層で年々減少している。【(2)①参照】

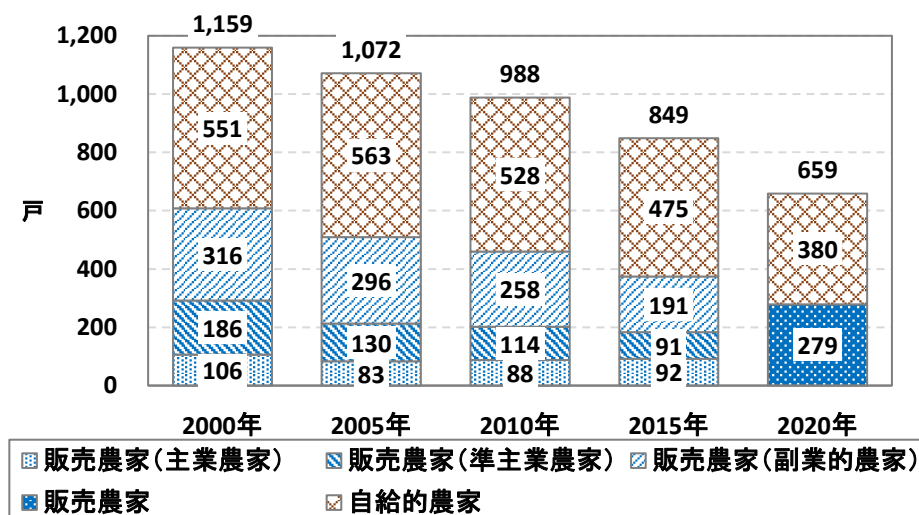
#### (3) 経営耕地面積

- 経営耕地面積は、減少傾向にあり、2020年は2000年の半数以下に減少している。

【(3)①参照】

### (1) 農家数

#### ① 農家数 (No.4-5-1-1)



#### <2015年との比較>

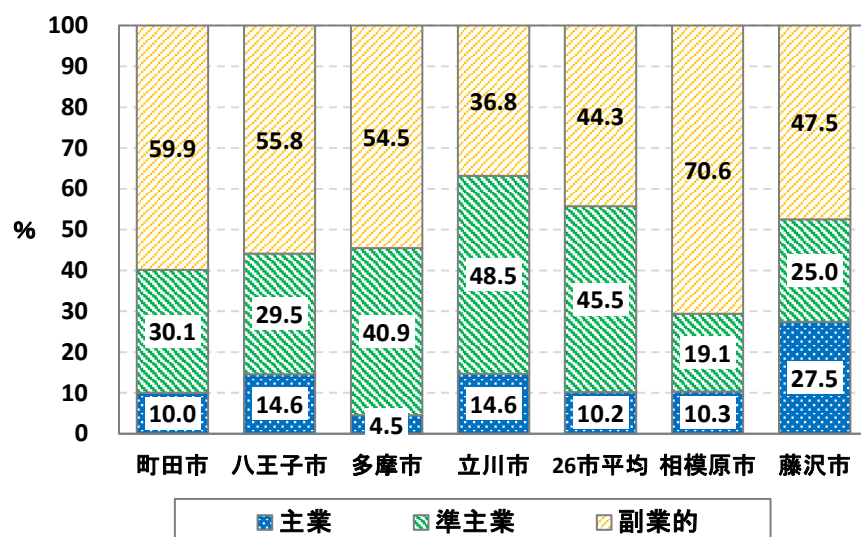
- ・農家戸数: 22.4%減
- ・「自給的農家」: 20.0%減
- ・「販売農家」: 25.4%減

#### <2000年との比較>

- ・農家戸数: 43.1%減
- ・「自給的農家」: 31.0%減
- ・「販売農家」: 54.1%減

- 【注 1】 自給的農家は、経営耕地面積が30a(アール)未満かつ農産物販売金額が50万円未満の農家をいう。
- 【注 2】 販売農家は、経営耕地面積が30a以上または農産物販売金額が50万円以上の農家をいう。主副業別分類では、主業農家・準主業農家・副業的農家に分けられる。2020年からは集計方法変更のため、内訳不明。
- 【注 3】 主業農家は、農業所得が主(農家所得の50%以上が農業所得)で、65歳未満の農業従事60日以上の方がいる農家をいう。
- 【注 4】 準主業農家は、農外所得が主で、65歳未満の農業従事60日以上の方がいる農家をいう。
- 【注 5】 副業的農家は、65歳未満の農業従事60日以上の方がいない農家をいう。
- 【時点】 各年2月1日現在      【出典】 「町田市統計書」

## ②農家(個人経営体)構成比(No.4-5-1-2)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

- ・「副業的」: 15.6ポイント高い
- ・「準主業」: 15.4ポイント低い
- ・「主業」: 0.2ポイント低い

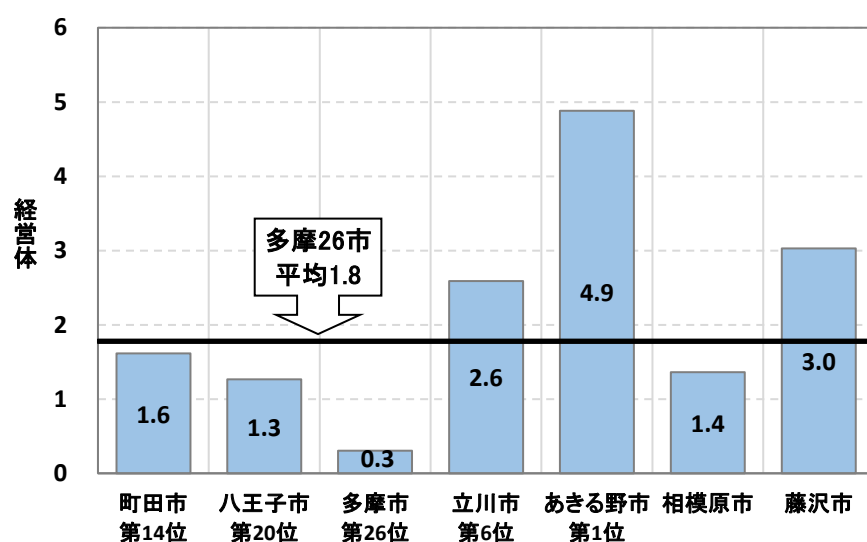
【注 1】 農家(個人経営体)とは、個人(世帯)で事業を行う経営体进行。

なお、法人化して事業を行う経営体は含まない。

【時点】 2020年2月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会、「農林業センサス」(相模原市・藤沢市)

## ③1千世帯あたり農家数(No.4-5-1-3)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

- ・9.3%少ない

＜26市ランキング＞

- 第1位: あきる野市 4.9
  - 第2位: 武蔵村山市 4.4
  - 第3位: 清瀬市 4.3
- (経営体)

【注 1】 農家(個人経営体)とは、個人(世帯)で事業を行う経営体进行。

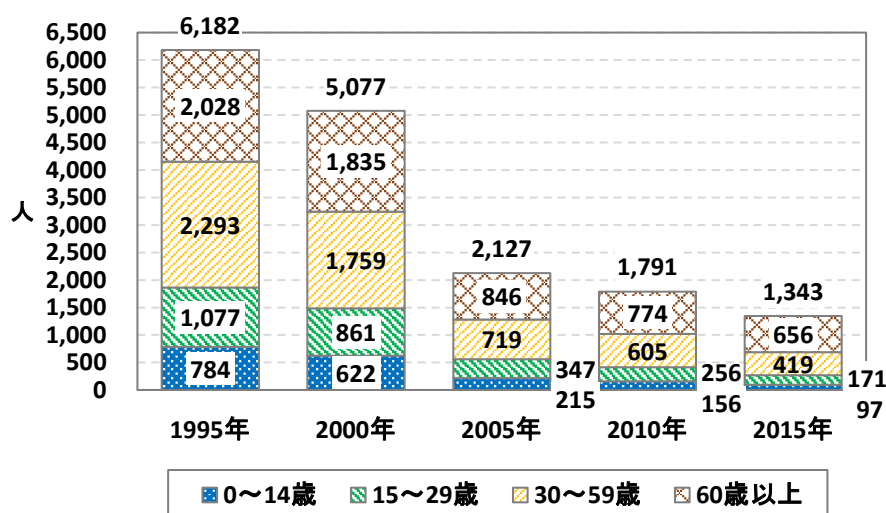
なお、法人化して事業を行う経営体は含まない。

【時点】 2020年2月1日現在(農家数)、2020年1月1日現在(世帯)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会、「農林業センサス」(相模原市・藤沢市)

## (2) 農家人口

## ① 農家人口 (No.4-5-2-1)



## &lt;2010年との比較&gt;

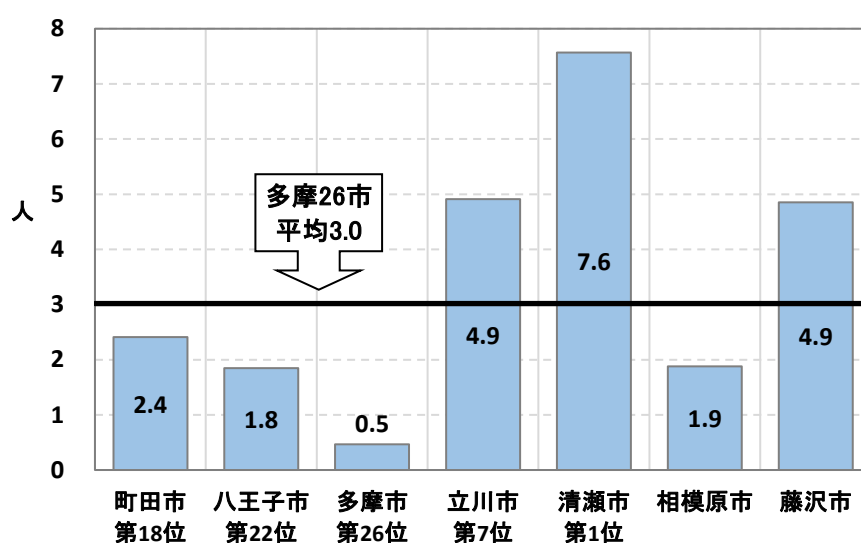
- ・農家人口: 25.0%減
- ・「60歳以上」: 15.2%減
- ・「30～59歳」: 30.7%減
- ・「15～29歳」: 33.2%減

【注 1】 2005年、2010年、2015年のデータは、販売農家のみの人口。

【時点】 各年2月1日現在

【出典】 「町田市統計書」

## ② 人口1千人あたり農家人口 (No.4-5-2-2)【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・20.2%少ない

## &lt;26市ランキング&gt;

- |            |     |
|------------|-----|
| 第1位: 清瀬市   | 7.6 |
| 第2位: あきる野市 | 7.0 |
| 第3位: 武蔵村山市 | 6.4 |
- (人)

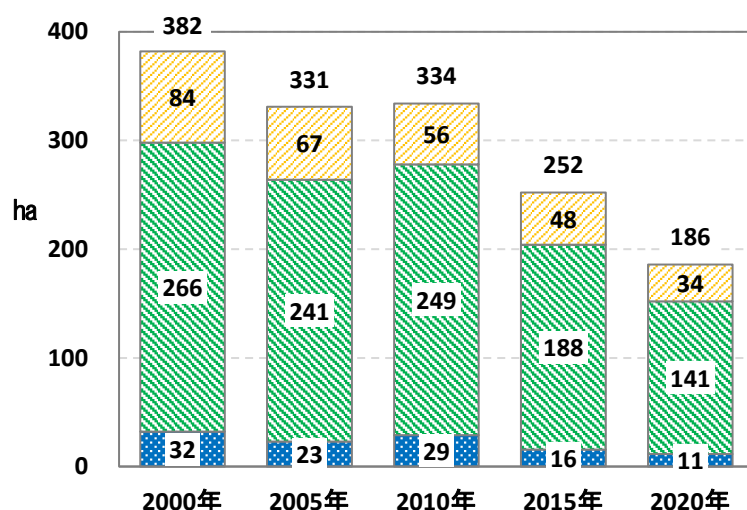
【注 1】 農家とは、個人経営体を指す。「個人経営体」とは、個人(世帯)で事業を行う経営体をいう。なお、法人化して事業を行う経営体は含まない。

【時点】 2020年2月1日現在(農家世帯員数)、2020年1月1日現在(人口)

【出典】 「農林業センサス」(相模原市、藤沢市含む)

## (3) 経営耕地面積

## ① 経営耕地面積 (No.4-5-3-1)



## &lt;2015年との比較&gt;

- ・総経営耕地面積: 26.3%減
- ・「樹園地」: 29.2%減
- ・「畑」: 25.4%減
- ・「田」: 27.3%減

## &lt;2000年との比較&gt;

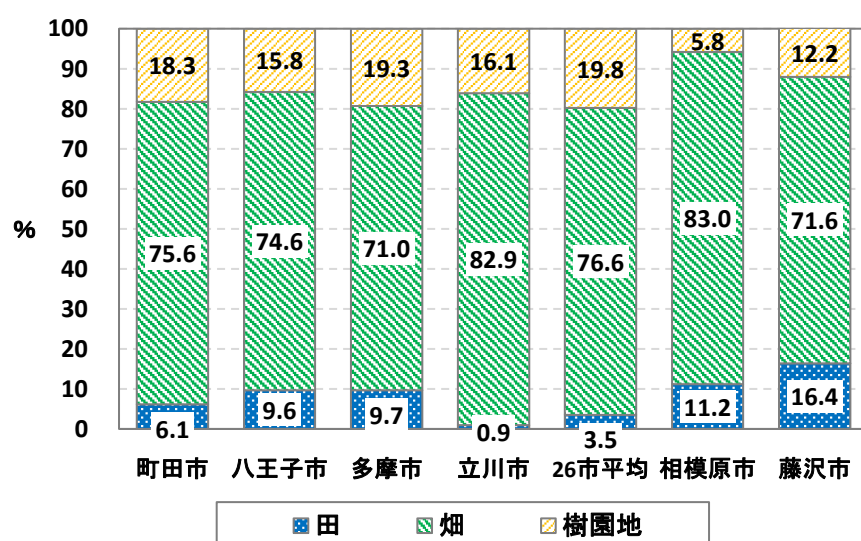
- ・総経営耕地面積: 51.3%減
- ・「樹園地」: 59.6%減
- ・「畑」: 47.2%減
- ・「田」: 64.4%減

【注 1】 経営耕地面積は、農林業経営体が経営する耕地(田、畑及び樹園地の計)の面積をいい、経営体が所有している耕地のうち貸し付けている耕地と耕作放棄地を除いたもの(自作地)に借りている耕地(借入耕地)を加えたもの。

【時点】 各年2月1日現在

【出典】 「農林業センサス」

## ② 経営耕地構成比 (No.4-5-3-2) 【他市比較】



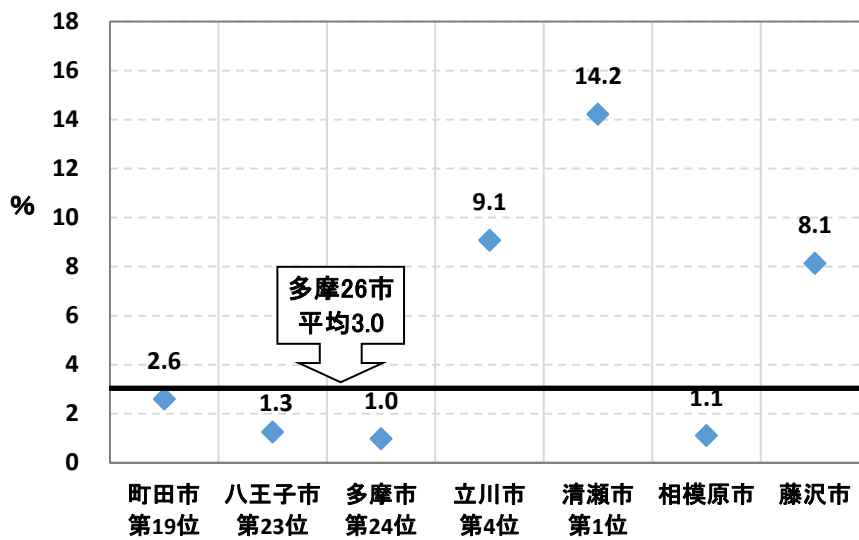
## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・「樹園地」: 1.6ポイント低い
- ・「畑」: 1.0ポイント低い
- ・「田」: 2.6ポイント高い

【時点】 2020年2月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ③市域面積に占める経営耕地面積の割合(No.4-5-3-3)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・0.4ポイント低い

&lt;26市ランキング&gt;

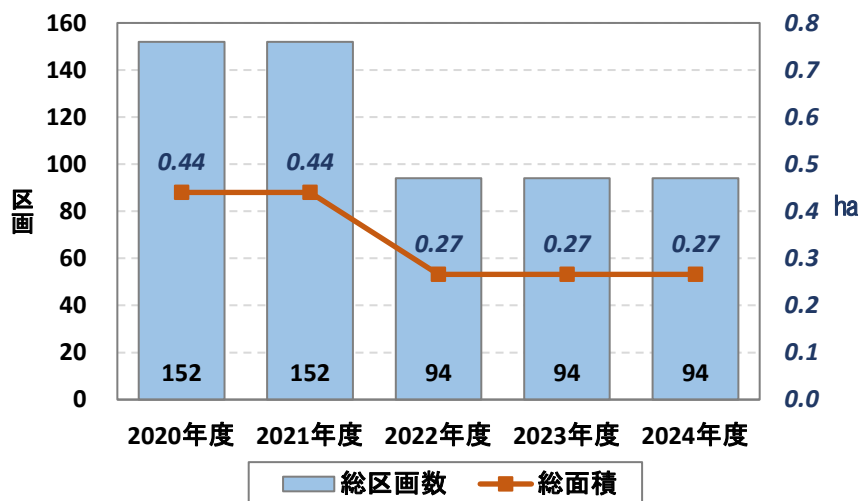
第1位: 清瀬市 14.2  
 第2位: 国分寺市 11.2  
 第3位: 東久留米市 10.5  
 (%)

【時点】 2020年2月1日現在(経営耕地面積)、  
 2022年10月1日現在(市域面積)／藤沢市は2018年10月1日現在(市域面積)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## (4) 市民農園

## ①市民農園區画数、面積(No.4-5-4-1)



&lt;前年度との比較&gt;

・総区画数: 変化なし

・総面積: 変化なし

&lt;2020年度との比較&gt;

・総区画数: 38.2%減

・総面積: 39.5%減

【時点】 各年度3月31日現在

【出典】 庁内資料



# V 都市基盤



# 1 交通

## <ポイント>

### (1) 道路

- 市道の道路延長は、わずかながら年々増加している。【(1)①参照】
- 市内道路に占める市道の割合は、多摩26市平均より高い。【(1)②参照】
- 道路平均幅員は、多摩26市平均より狭い。【(1)④参照】

### (2) 鉄道

- 市内の鉄道路線は、小田急小田原線とJR横浜線が中心である。【(2)①参照】
- 年間乗車人員は、多摩26市の中で町田駅が最も多い。【(2)②参照】

### (3) バス

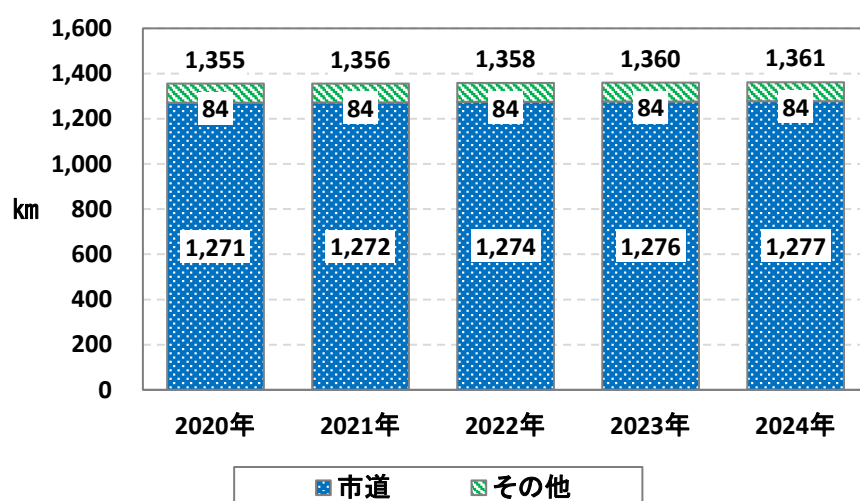
- 町田市民バス「まちっこ」の公共施設巡回ルート利用者数は、年々増加している。  
【(3)②参照】
- 市内民営バス路線輸送人員は、2020年度は前年度より減少し、2020年～2023年度は年々増加している。市内民営バス路線延べキロ数は年々減少している。【(3)③参照】

### (4) 自動車

- 2023年の自動車保有台数は、前年より減少している。【(4)①参照】
- 1千世帯あたり乗用車保有台数は、多摩26市平均より多い。【(4)②参照】

## (1)道路

### ①道路延長 (No.5-1-1-1)



#### <前年との比較>

- ・道路延長: 0.1%増
- ・「市道」: 0.1%増

#### <2020年との比較>

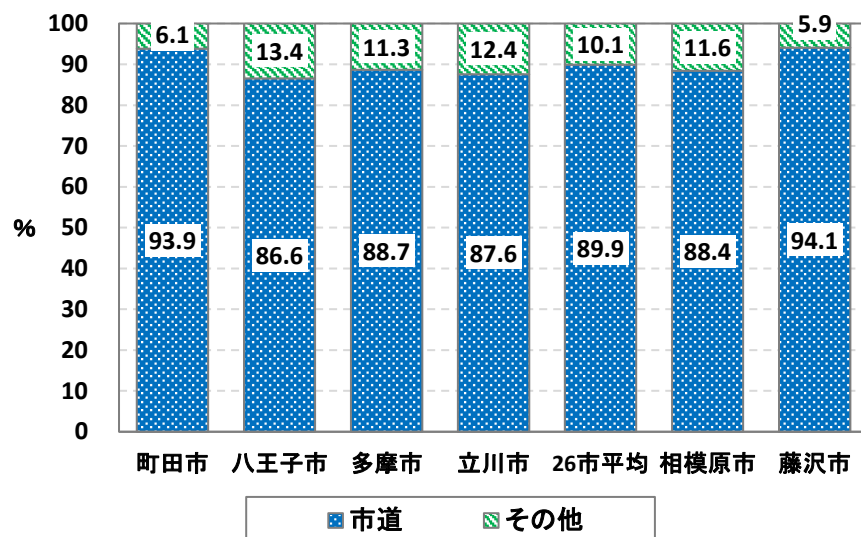
- ・道路延長: 0.4%増
- ・「市道」: 0.5%増

【注 1】 「その他」は、国道、主要地方道、一般都道の合計。

【時点】 各年4月1日現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ②道路構成比(No.5-1-1-2)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・「市道」: 3.9ポイント高い

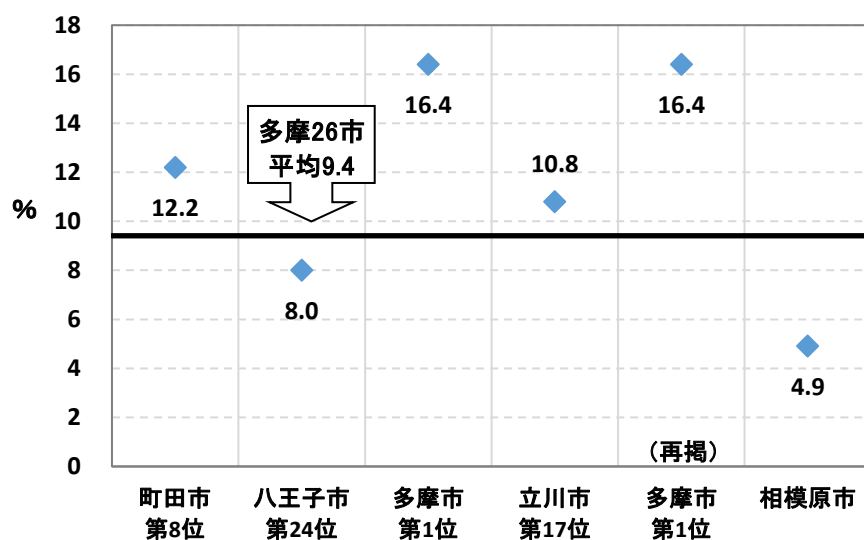
＜比較市との比較＞

・4市の中で「市道」の割合が最も高い

【時点】 2023年4月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ③道路率(No.5-1-1-3)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・2.8ポイント高い

＜比較市との比較＞

・4市の中で2番目に高い

＜26市ランキング＞

第1位: 多摩市	16.4
第2位: 国立市	15.9
第3位: 羽村市	13.5
	(%)

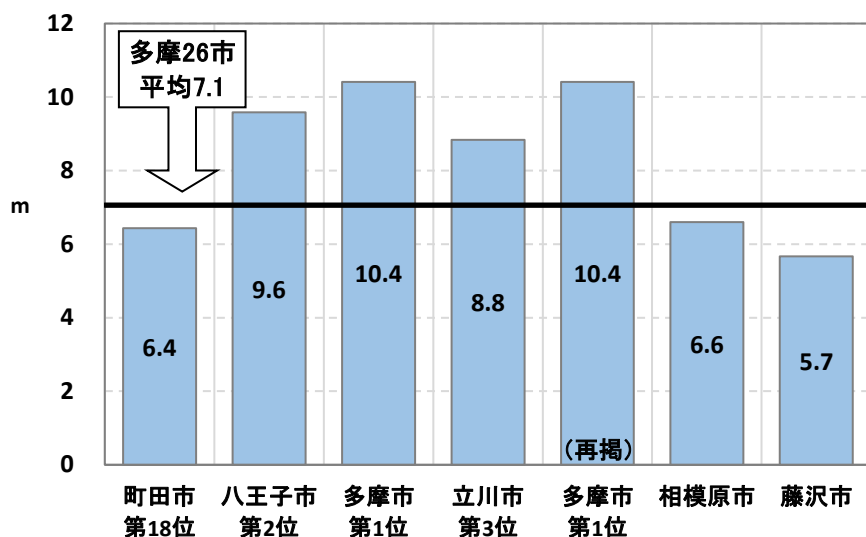
【注 1】 道路率＝道路面積／市域面積×100

【注 2】 藤沢市は道路率の算定なし。

【時点】 2023年4月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ④道路平均幅員(No.5-1-1-4)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・8.9%狭い

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で最も狭い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 多摩市	10.4
第2位: 八王子市	9.6
第3位: 立川市	8.8
	(m)

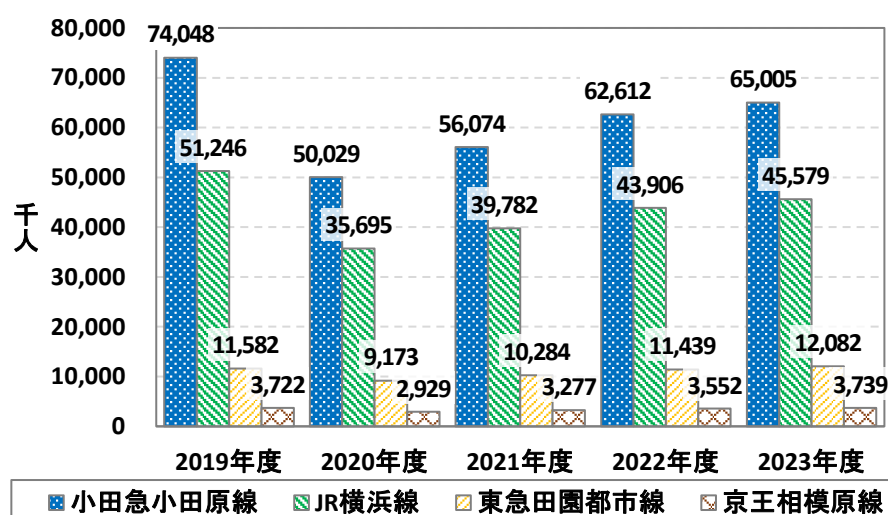
【注1】 道路平均幅員＝道路面積／道路延長

【時点】 2023年4月1日現在／藤沢市は2023年3月現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## (2) 鉄道

## ①市内鉄道路線別年間乗車人員(No.5-1-2-1)



&lt;前年度との比較&gt;

- ・小田急小田原線: 3.8%増
- ・JR横浜線: 3.8%増
- ・東急田園都市線: 5.6%増
- ・京王相模原線: 5.3%増

&lt;2019年度との比較&gt;

- ・小田急小田原線: 12.2%減
- ・JR横浜線: 11.1%減
- ・東急田園都市線: 4.3%増
- ・京王相模原線: 0.5%増

【注1】 小田急小田原線は、町田、鶴川、玉川学園前各駅乗車人数の合計。

【注2】 JR横浜線は、町田、成瀬、相原各駅乗車人数の合計。

【注3】 東急田園都市線は、南町田グランベリーパーク、つくし野、すずかけ台各駅乗車人数の合計。

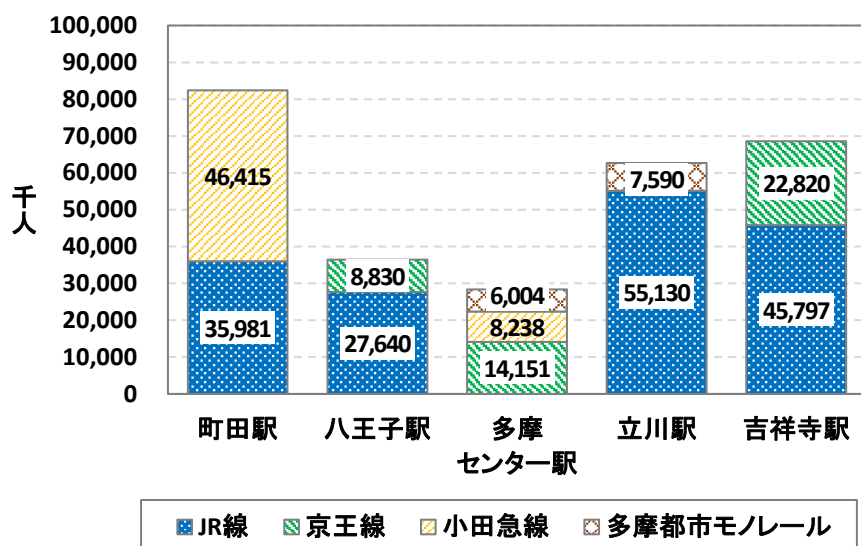
【注4】 京王相模原線は、多摩境駅乗車人数。

【注5】 南町田グランベリーパーク駅は、2019年10月1日に南町田駅から名称変更。

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 「町田市統計書」

## ②主要駅別年間乗車人員(No.5-1-2-2)【他市比較】



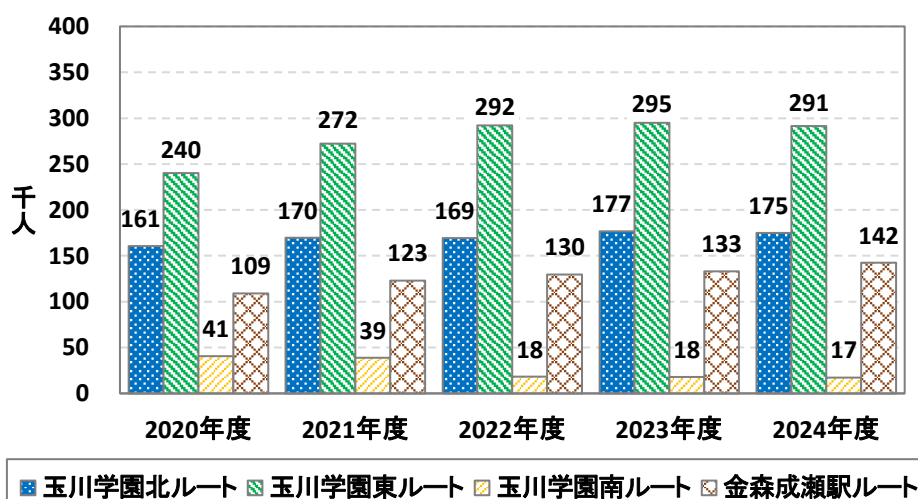
&lt;主要駅との比較&gt;

・5主要駅の中で最も多い

- 【注 1】 町田市及び比較市における主要駅と、その他の市で最も利用者が多い吉祥寺駅を表示している。なお、同一社線内の乗り継ぎは除いている。
- 【注 2】 町田駅は、JR町田駅、小田急線町田駅の乗車人数。
- 【注 3】 八王子駅は、JR八王子駅、京王線京王八王子駅の乗車人数。
- 【注 4】 多摩センター駅は、小田急線小田急多摩センター駅、京王線京王多摩センター駅、多摩都市モノレール多摩センター駅の乗車人数。
- 【注 5】 立川駅は、JR立川駅、多摩都市モノレール立川北駅の乗車人数。
- 【注 6】 吉祥寺駅は、JR吉祥寺駅、京王線吉祥寺駅の乗車人数。
- 【時点】 2023年度 【出典】 「東京都統計年鑑」東京都総務局統計部

## (3)バス

## ①地域コミュニティバス利用者数(No.5-1-3-1)



&lt;前年度との比較&gt;

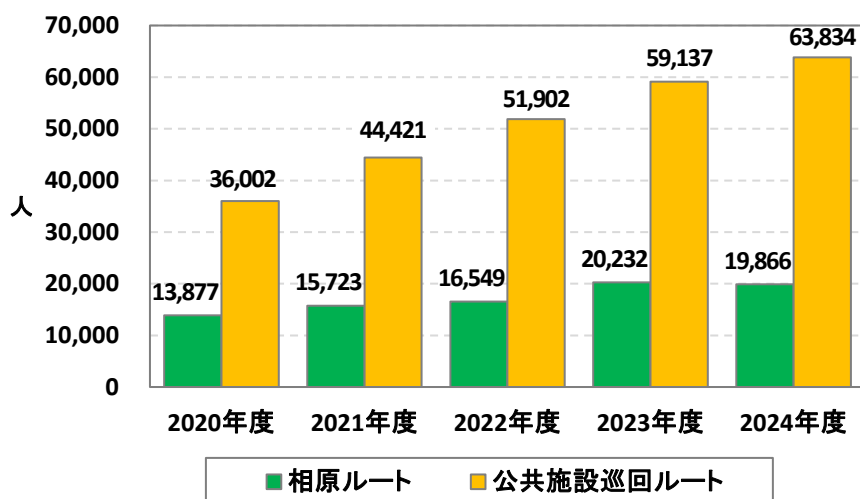
- ・玉川学園北ルート:0.8%減
- ・玉川学園東ルート:1.2%減
- ・金森成瀬駅ルート:7.0%増

&lt;2020年度との比較&gt;

- ・玉川学園北ルート:9.0%増
- ・玉川学園東ルート:21.4%増
- ・金森成瀬駅ルート:30.8%増

- 【注 1】 玉川学園北ルート、玉川学園東ルート、玉川学園南ルートは、2022年1月ダイヤ改正(減便)。金森成瀬駅ルートは、2022年4月ダイヤ改正(減便)。
- 【期間】 各年度4月1日～3月31日
- 【出典】 庁内資料

## ②町田市民バス「まちっこ」利用者数(No.5-1-3-2)



＜前年度との比較＞

- ・相原ルート: 1.8%減
- ・公共施設巡回ルート: 7.9%増

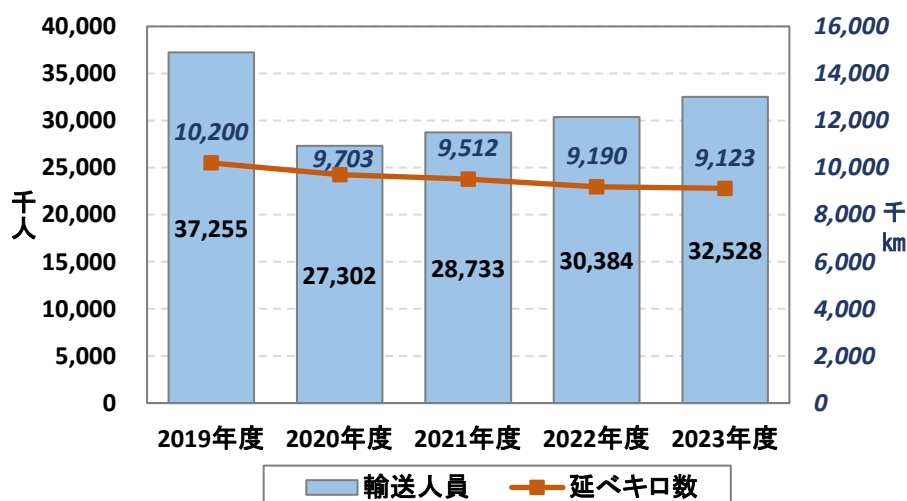
＜2020年度との比較＞

- ・相原ルート: 43.2%増
- ・公共施設巡回ルート: 77.3%増

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 庁内資料

## ③市内民営バス路線輸送人員、延ベキロ数(No.5-1-3-3)



＜前年度との比較＞

- ・輸送人員: 7.1%増
- ・延ベキロ数: 0.7%減

＜2019年度との比較＞

- ・輸送人員: 12.7%減
- ・延ベキロ数: 10.6%減

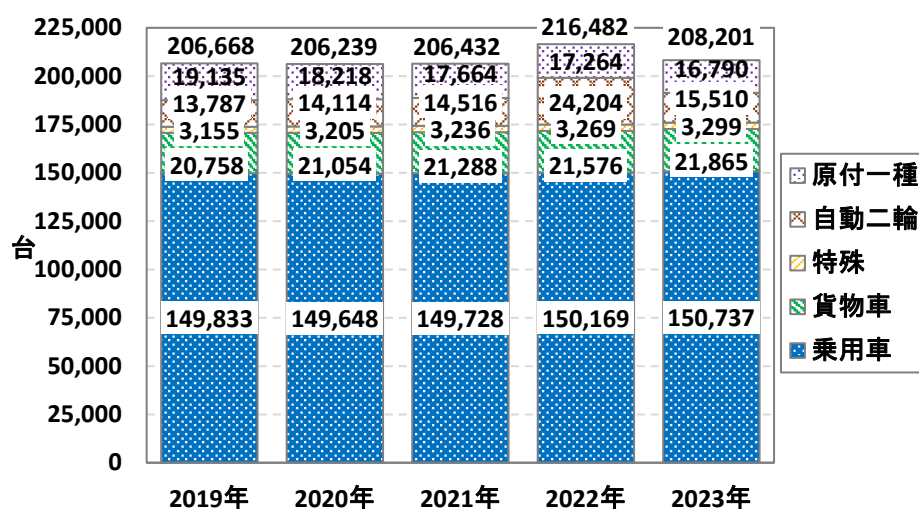
【注 1】 各数値は小田急バスと神奈川中央交通の合計。

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 「町田市統計書」

## (4) 自動車

## ① 自動車保有台数 (No.5-1-4-1)



## &lt;前年との比較&gt;

- ・自動車保有台数: 3.8%減
- ・「原付一種」: 2.7%減
- ・「自動二輪」: 35.9%減
- ・「貨物車」: 1.3%増

## &lt;2019年との比較&gt;

- ・自動車保有台数: 0.7%増
- ・「原付一種」: 12.3%減
- ・「自動二輪」: 12.5%増
- ・「貨物車」: 5.3%増

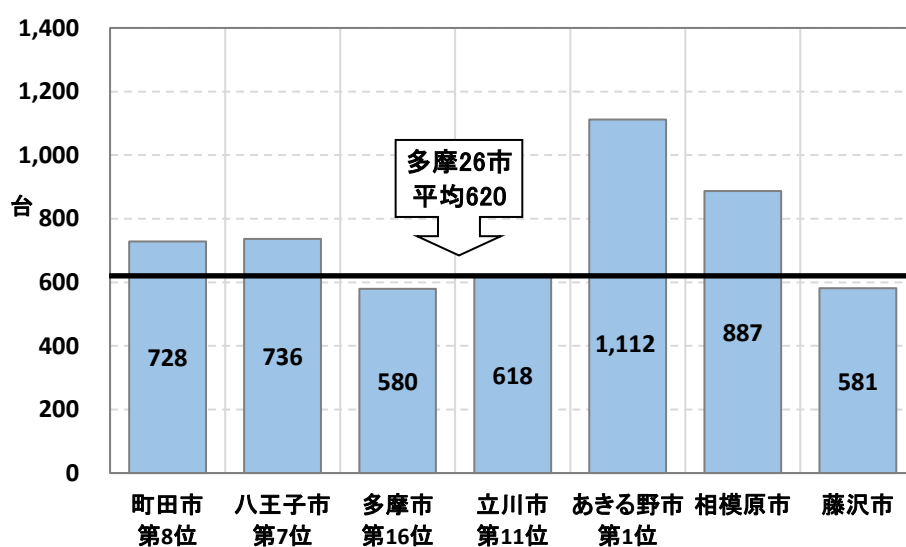
【注 1】 車種分類は道路運送車両法による。

【注 2】 特殊とは、特殊用途車、特殊車(大型・小型)の合計。

【時点】 各年3月末現在(原付一種以外)、各年4月1日現在(原付一種)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ② 1千世帯あたり乗用車保有台数 (No.5-1-4-2) 【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・17.4%多い

## &lt;比較市との比較&gt;

- ・4市の中で2番目に多い

## &lt;26市ランキング&gt;

- 第1位: あきる野市 1,112
  - 第2位: 武蔵村山市 1,032
  - 第3位: 青梅市 972
- (台)

【時点】 2023年3月31日現在(台数)、2024年1月1日現在(世帯数)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会



## 2 交通安全

### <ポイント>

#### (1) 交通安全

- 交通事故発生件数は、年々増加している。【(1)①参照】

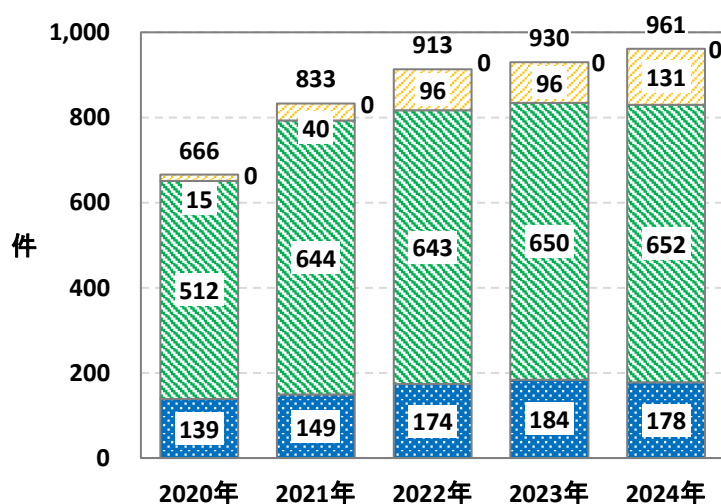
#### (2) 自転車対策

- 放置自転車撤去台数は、2020年度～2022年度は年々減少、2023年度以降は増加している。【(2)①参照】
- 自転車駐輪場利用台数は、年々増加しており、特に一時利用が増加している。

【(2)②参照】

### (1)交通安全

#### ①交通事故発生件数(人身事故のみ)(No.5-2-1-1)



#### <前年との比較>

- ・発生件数:3.3%増
- ・「車対車」:0.3%増
- ・「人対車」:3.3%減

#### <2020年との比較>

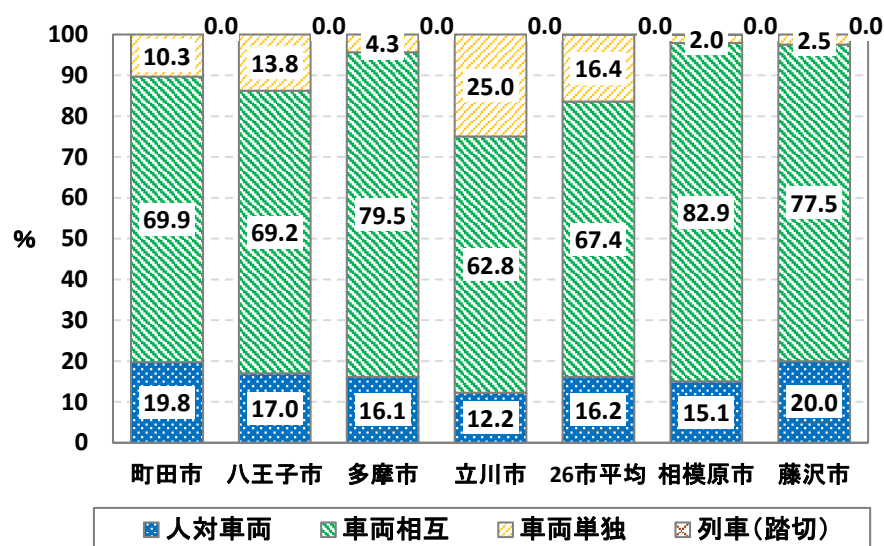
- ・発生件数:44.3%増
- ・「車対車」:27.3%増
- ・「人対車」:28.1%増

【注1】 高速隊扱いの事故は含まない。

【期間】 各年1月1日～12月31日

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ②交通事故類型別構成比(No.5-2-1-2)【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・「車両単独」:  
6.1ポイント低い
- ・「車両相互」:  
2.5ポイント高い
- ・「人対車両」:  
3.6ポイント高い

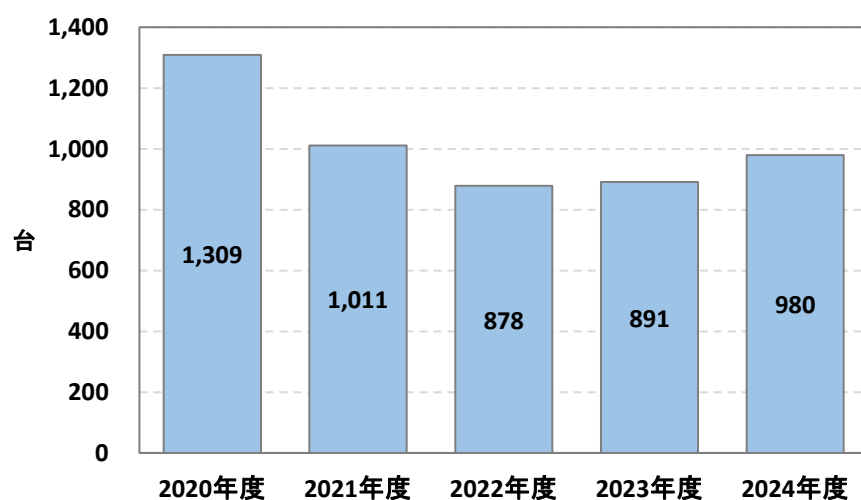
【注 1】 集計方法の変更にともない、年齢区分別交通事故当事者構成比を交通事故類型別構成比へ変更。

【時点】 2023年

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## (2) 自転車対策

## ①放置自転車撤去台数(No.5-2-2-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

・10.0%増

## &lt;2020年度との比較&gt;

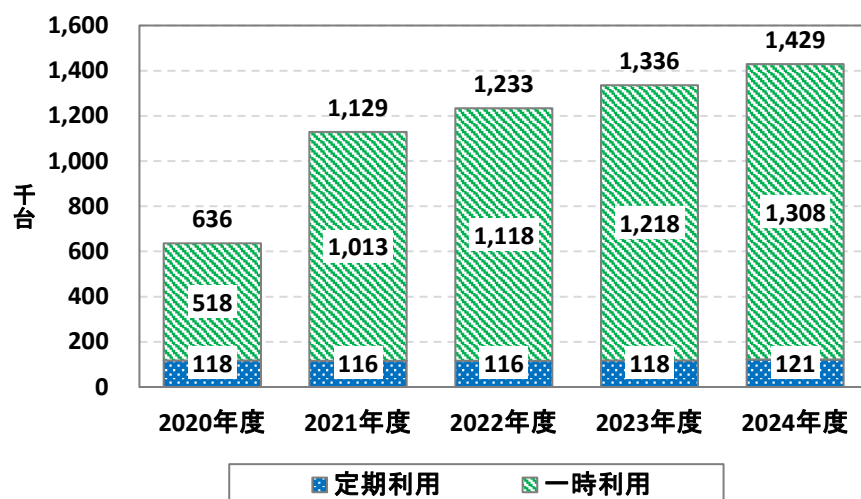
・25.1%減

【注 1】 市内9つの駅における一斉撤去の合計台数。

【時点】 各年度末現在

【出典】 庁内資料

## ②自転車駐輪場利用台数(No.5-2-2-2)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・利用台数:7.0%増
- ・「一時利用」:7.4%増
- ・「定期利用」:3.0%増

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・利用台数:124.6%増
- ・「一時利用」:152.5%増
- ・「定期利用」:2.5%増

【注 1】 市営・公営自転車駐車場(無料を除く)における自転車・バイクの年間利用台数。

【注 2】 定期利用は、定期利用の契約台数。

【時点】 各年度末現在

【出典】 庁内資料

### 3 公園・緑地等

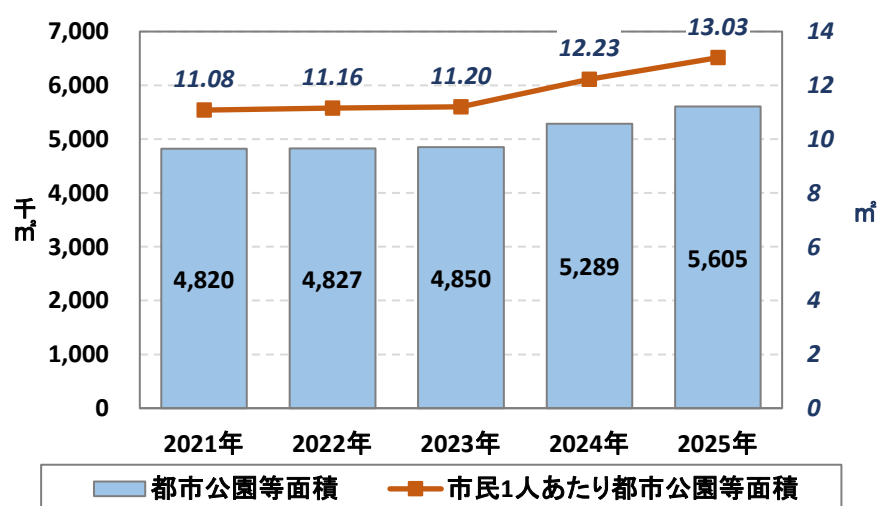
#### <ポイント>

##### (1) 公園、緑地等

- 都市公園等面積及び市民1人あたり都市公園等面積は、年々増加している。【(1)①参照】
- 市民1人あたり都市公園等面積は、多摩26市の中では3番目に広い。【(1)②参照】

#### (1) 公園、緑地等

##### ① 都市公園等面積、市民1人あたり都市公園等面積 (No.5-3-1-1)



#### <前年との比較>

- ・都市公園等面積: 6.0%増
- ・市民1人あたり  
都市公園等面積: 6.5%増

#### <2021年との比較>

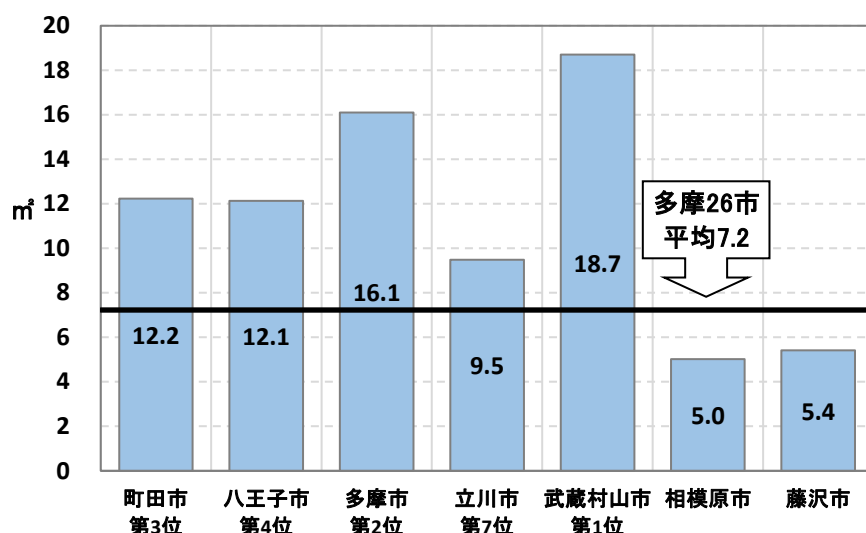
- ・都市公園等面積: 16.3%増
- ・市民1人あたり  
都市公園等面積: 17.6%増

【注1】 都市公園は、都立、市立都市公園、市立公園の合計。

【時点】 各年4月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会、「公園調書」東京都建設局

## ②市民1人あたり都市公園等面積(No.5-3-1-2)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・69.2%広い

＜比較市との比較＞

・4市の中で2番目に広い

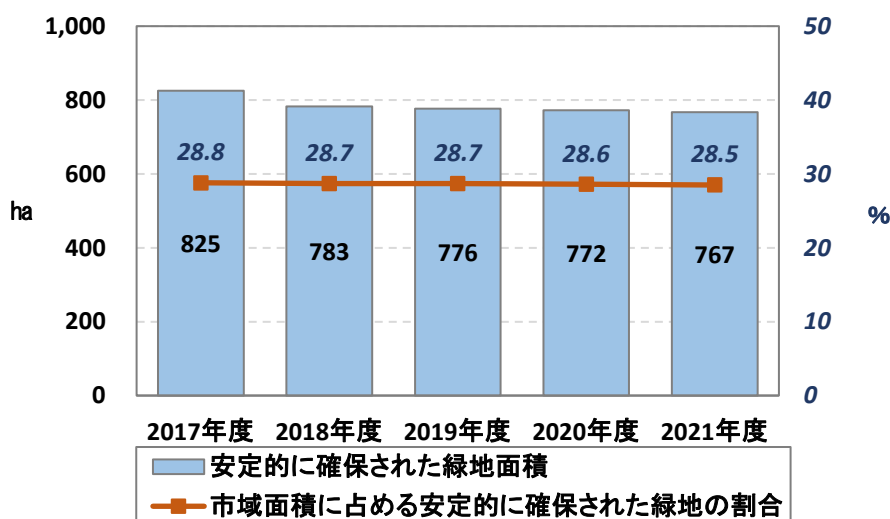
＜26市ランキング＞

第1位: 武蔵村山市 18.7  
 第2位: 多摩市 16.1  
 第3位: 町田市 12.2  
 (m²)

【時点】 2024年4月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ③市域面積に占める安定的に確保された緑地の割合(No.5-3-1-3)



＜前年度との比較＞

・安定的に確保された  
緑地面積: 0.7%減

・市域面積に占める割合:  
0.1ポイント低下

＜2017年度との比較＞

・安定的に確保された  
緑地面積: 7.1%減

・市域面積に占める割合:  
0.3ポイント低下

【注 1】 安定的に確保された緑地面積とは、特別緑地保全地区やふるさとの森、生産緑地地区など制度上安定した緑地の面積。

【注 2】 市域面積に占める安定的に確保された緑地の割合とは、①公園緑地等、②制度上安定した緑地、③社会通念上安定した緑地の合計面積／町田市面積

【注 3】 2022年度以降は、都市づくりのマスタープラン改定にともない指標を変更したため、集計していない。

【時点】 各年度3月31日現在

【出典】 「町田市環境白書」

## 4 住宅

### <ポイント>

#### (1) 新設住宅

- 新設住宅着工数は、2021年以前に比べ2022年と2023年は7割程度に減少している。

【(1)①参照】

#### (2) 居住状況

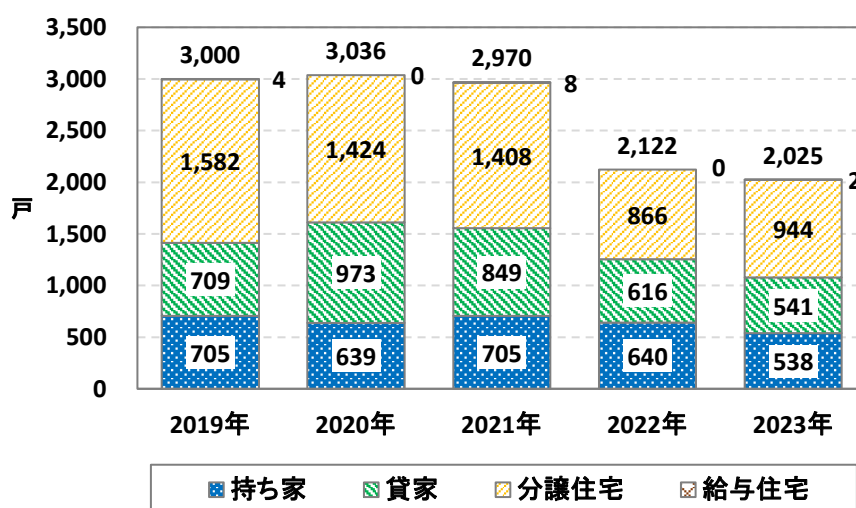
- 1住宅あたり延べ面積は、多摩26市中3番目に高い。【(2)①参照】
- 2023年の住宅数は、2018年より増加している。【(2)②参照】
- 駅からの距離が2,000m以上の住宅の割合は、多摩26市平均より高い。【(2)⑤参照】

#### (3) 空き家状況

- 空き家率は、多摩26市平均より低い。【(3)①参照】

### (1)新設住宅

#### ①新設住宅着工数(No.5-4-1-1)



#### <前年との比較>

- ・新設住宅着工数: 4.6%減
- ・「分譲住宅」: 9.0%増
- ・「貸家」: 12.2%減
- ・「持ち家」: 15.9%減

#### <2019年との比較>

- ・新設住宅着工数: 32.5%減
- ・「分譲住宅」: 40.3%減
- ・「貸家」: 23.7%減
- ・「持ち家」: 23.7%減

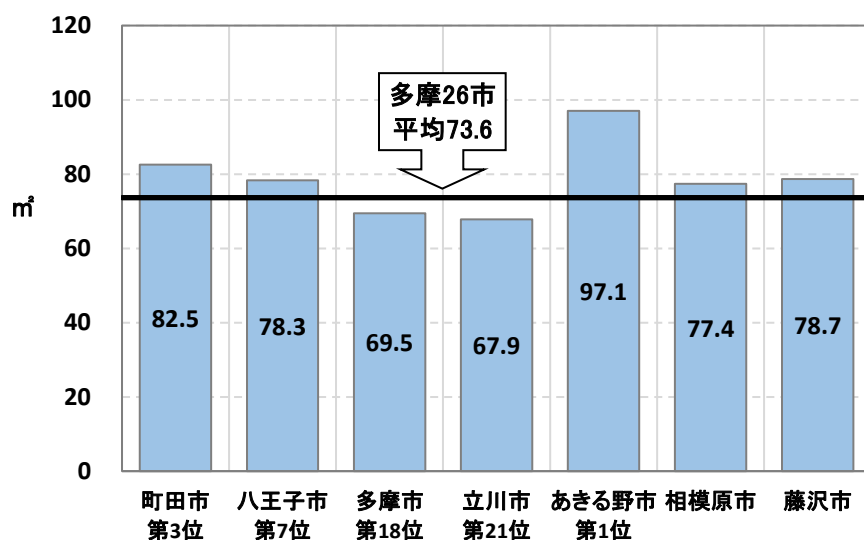
【注 1】 新設とは、建築物の新設、増設または改装によって住宅の戸が新たに作られる工事をいう。

【期間】 各年1月1日～12月31日

【出典】 「建築統計年報」東京都都市整備局、「町田市統計書」

## (2) 居住状況

## ① 1住宅あたり延べ面積(No.5-4-2-1)【他市比較】



&lt; 26市平均との比較 &gt;

・12.1%広い

&lt; 比較市との比較 &gt;

・4市の中で最も広い

&lt; 26市ランキング &gt;

第1位: あきる野市 97.1

第2位: 青梅市 84.0

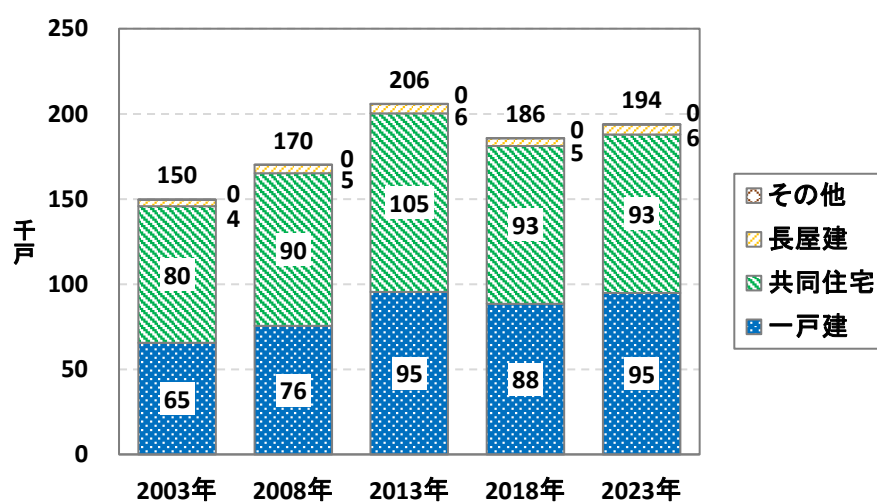
第3位: 町田市 82.5

(m²)

【時点】 2023年10月1日現在

【出典】 「東京都統計年鑑」東京都総務局統計部

## ② 建て方別住宅数(No.5-4-2-2)



&lt; 2018年との比較 &gt;

・住宅数: 4.3%増

・「共同住宅」: 0.6%増

・「一戸建」: 7.1%増

&lt; 2003年との比較 &gt;

・住宅数: 29.5%増

・「共同住宅」: 16.1%増

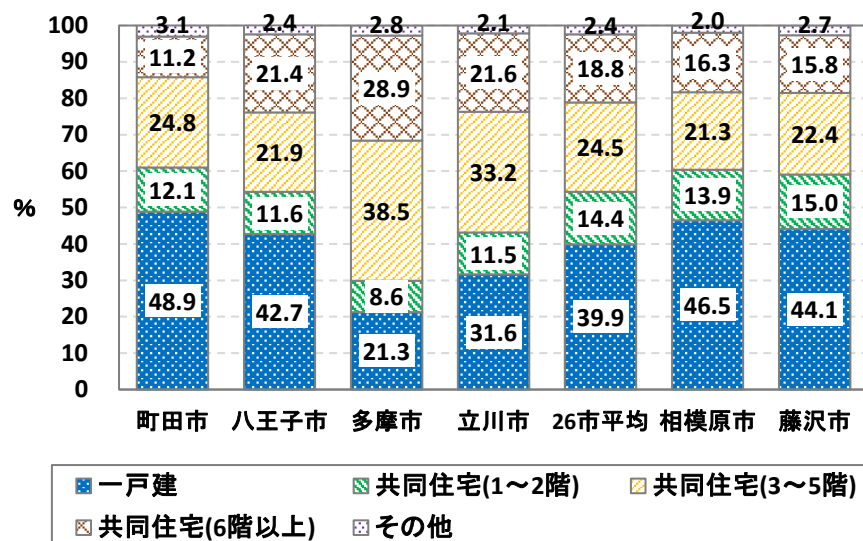
・「一戸建」: 44.8%増

【注 1】 標本調査による推定結果であるため、四捨五入して10位を有効数字としたので、個々の数値の合計が必ずしも総数とは一致しない。

【時点】 各年10月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ③建て方別住宅構成比(No.5-4-2-3)【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・「共同住宅(6階以上)」:  
7.6ポイント低い
- ・「共同住宅(3~5階)」:  
0.3ポイント高い
- ・「共同住宅(1~2階)」:  
2.3ポイント低い
- ・「一戸建」:9.0ポイント高い

## &lt;比較市との比較&gt;

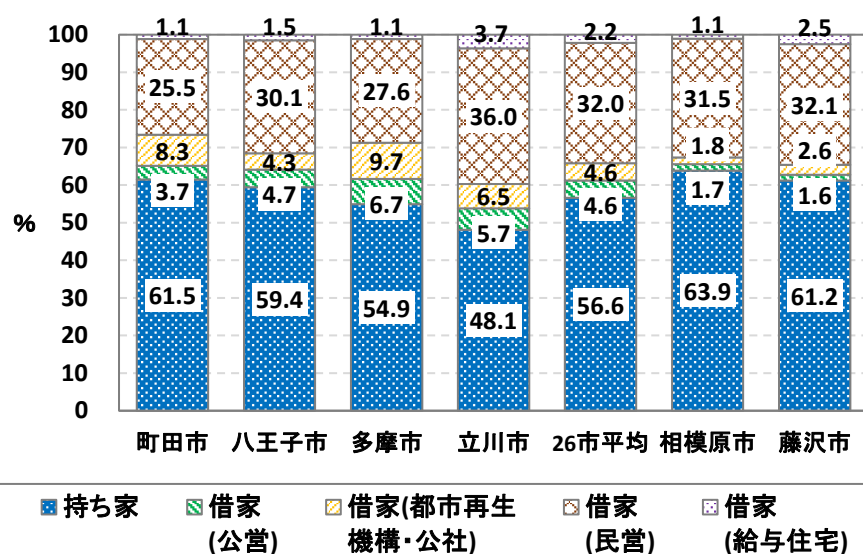
- ・4市の中で「一戸建」の割合が最も高い

【注1】 「その他」には長屋建を含む。

【時点】 2023年10月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ④住宅の所有関係別住宅構成比(No.5-4-2-4)【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・「借家(民営)」:  
6.6ポイント低い
- ・「借家(都市再生機構・公社)」: 3.7ポイント高い
- ・「持ち家」:4.9ポイント高い

## &lt;比較市との比較&gt;

- ・4市の中で「持ち家」の割合が最も高い

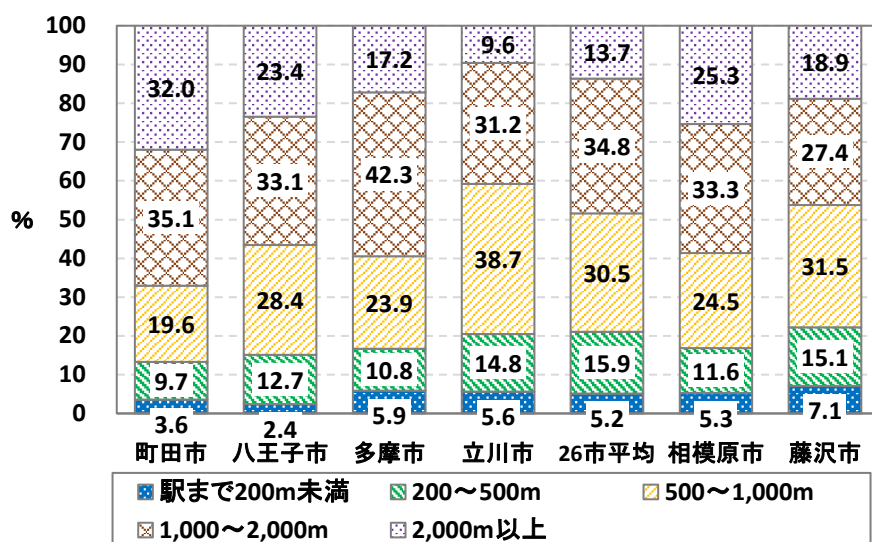
【時点】 2023年10月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

「住宅・土地統計調査結果」総務省統計局(相模原市・藤沢市)



## ⑤ 駅からの距離別住宅構成比(No.5-4-2-5)【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・「2,000m以上」:  
18.3ポイント高い
- ・「500～1,000m」:  
10.9ポイント低い
- ・「200～500m」:  
6.2ポイント低い

## &lt;比較市との比較&gt;

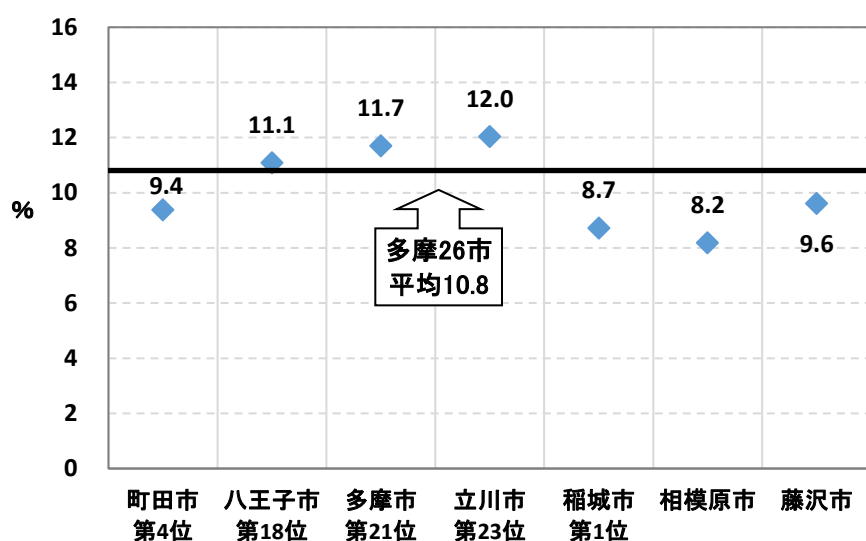
- ・4市の中で「2,000m以上」の割合が最も高い

【時点】 2023年10月1日現在

【出典】 「住宅・土地統計調査結果」総務省統計局(相模原市、藤沢市含む)

## (3) 空き家状況

## ① 空き家率(No.5-4-3-1)【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・1.4ポイント低い

## &lt;比較市との比較&gt;

- ・4市の中で最も低い

## &lt;26市ランキング&gt;

- 第1位: 稲城市 8.7
  - 第2位: 武蔵村山市 9.2
  - 第3位: 西東京市 9.3
- (%)

【注 1】 このグラフの26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

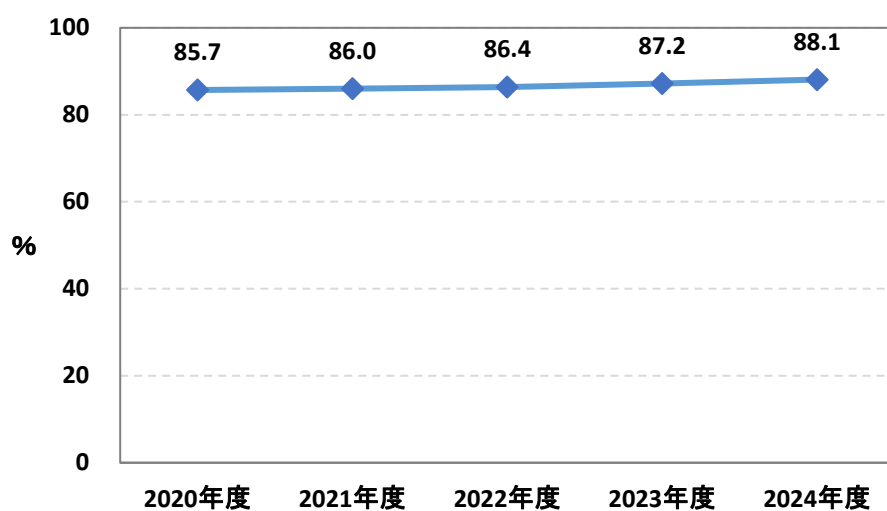
【注 2】 空き家率＝空き家数／住宅数×100

【時点】 2023年10月1日現在

【出典】 「住宅・土地統計調査結果」総務省統計局(相模原市、藤沢市含む)

## (4)地震対策

## ①住宅耐震化率(No.5-4-4-1)



＜前年度との比較＞

・0.9ポイント上昇

＜2020年度との比較＞

・2.4ポイント上昇

【時点】 各年度3月31日現在

【出典】 庁内資料

## 5 下水道

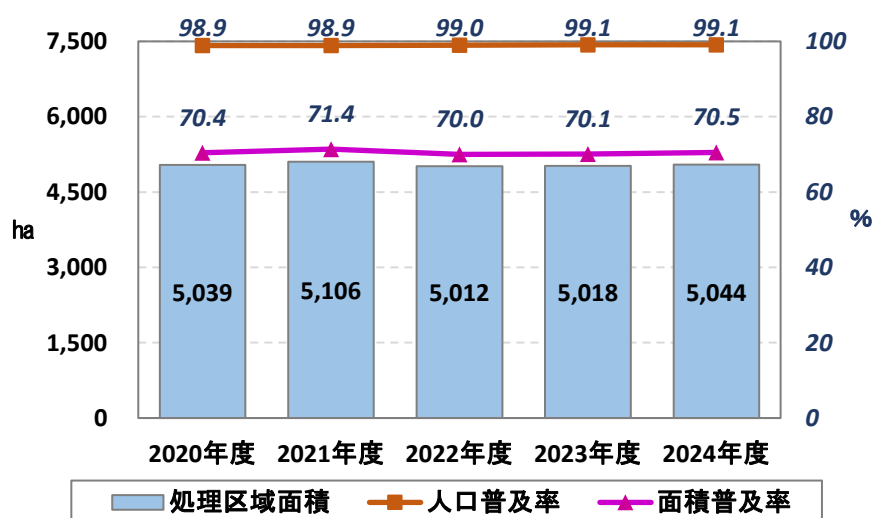
### <ポイント>

#### (1) 下水道

- 下水道の人口普及率は、2022年度以降99%以上で推移している。【(1)①参照】
- 公共下水道人口水洗化率は、2020年度以降99%以上で推移している。【(1)④参照】

#### (1) 下水道

##### ①下水道処理区域面積、人口普及率、面積普及率(No.5-5-1-1)



#### <前年度との比較>

- ・処理区域面積: 0.5%増
- ・人口普及率: 変化なし
- ・面積普及率: 0.4ポイント上昇

#### <2020年度との比較>

- ・処理区域面積: 0.1%増
- ・人口普及率: 0.2ポイント上昇
- ・面積普及率: 0.1ポイント上昇

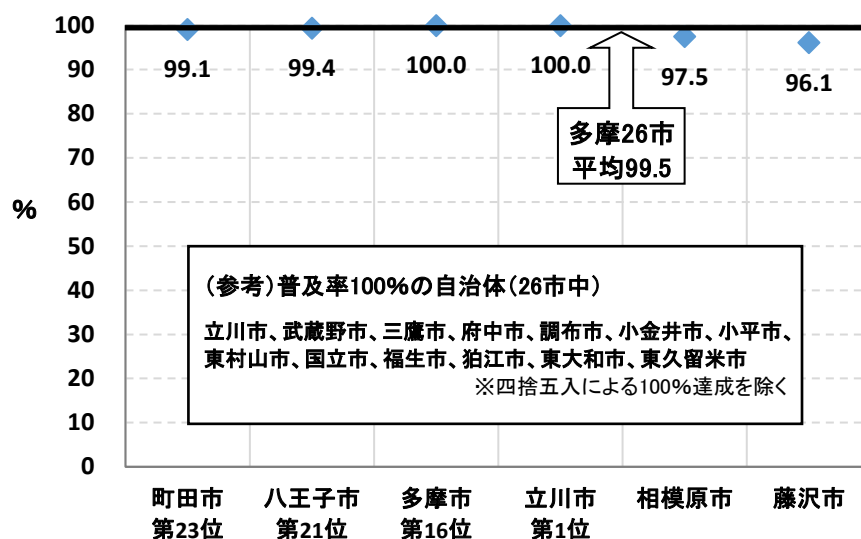
【注 1】 人口普及率とは、市の人口のうち、公共下水道が使えるようになった人口が占める割合のこと。

【注 2】 面積普及率とは、市域面積のうち、下水道処理区域面積が占める割合のこと。

【時点】 各年度末現在

【出典】 「町田市統計書」、「下水道事業概要」

## ②人口普及率(No.5-5-1-2)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・0.4ポイント低い

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で最も低い

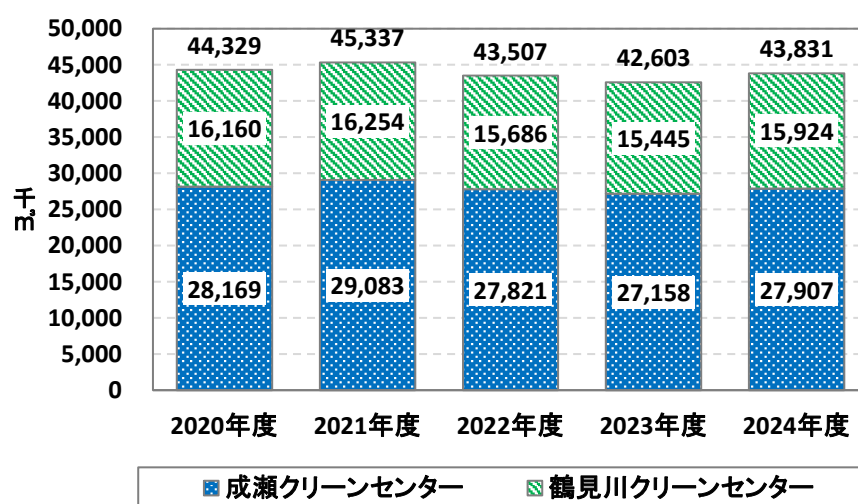
【注 1】 ランキングは下水道普及率を四捨五入せずに比較。

【注 2】 人口普及率とは、市の人口のうち、公共下水道が使えるようになった人口が占める割合のこと。

【時点】 2023年度末現在(下水道普及人口)、2024年4月1日現在(人口)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## ③下水処理量(No.5-5-1-3)



&lt;前年度との比較&gt;

・下水処理量:2.9%増

・「鶴見川クリーンセンター」:

3.1%増

・「成瀬クリーンセンター」:

2.8%増

&lt;2020年度との比較&gt;

・下水処理量:1.1%減

・「鶴見川クリーンセンター」:

1.5%減

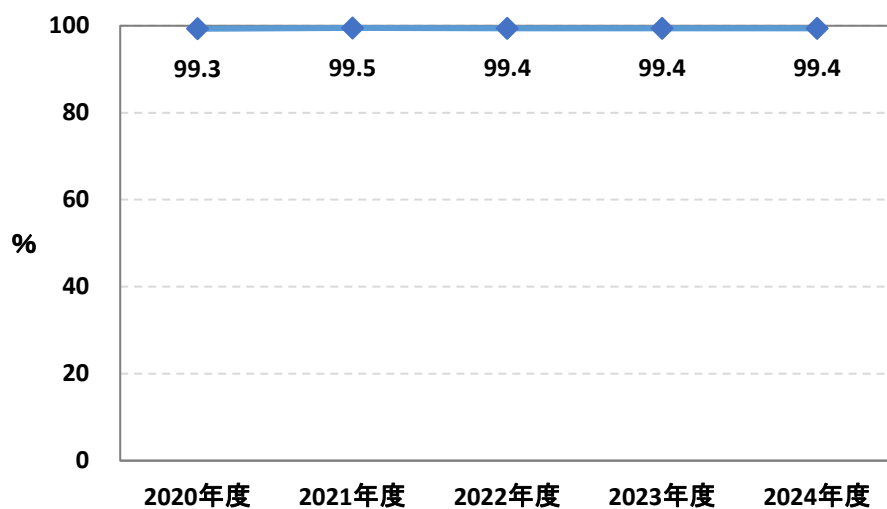
・「成瀬クリーンセンター」:

0.9%減

【時点】 各年度末現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ④公共下水道人口水洗化率(No.5-5-1-4)



＜前年度との比較＞

・変化なし

＜2020年度との比較＞

・0.1ポイント上昇

【注 1】 公共下水道人口水洗化率とは、下水道供用開始区域内の人口のうち、公共下水道を利用している人口の割合のこと。

【時点】 各年度末現在

【出典】 「下水道事業概要」

## 6 治水・防災

### <ポイント>

#### (1) 治水

- 2024年度の調整池規模は、2020年度と比べて減少している。【(1)①参照】

#### (2) 火災

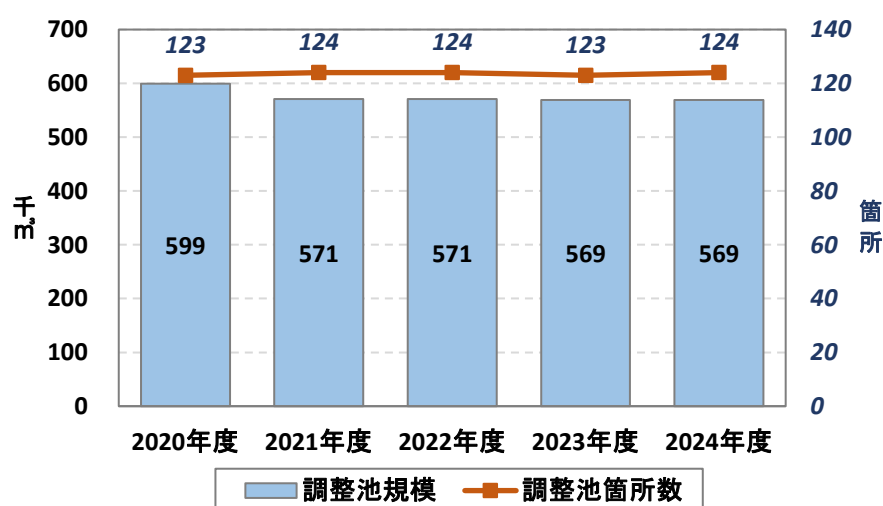
- 市民1万人あたりの火災発生件数は、多摩26市平均より多い。【(2)①参照】

#### (3) 地域防災

- 消防団員数は、年々減少している。【(3)①参照】
- 火災・風水害等出動延べ人数は、2021年度～2023年度は年々減少していたが、2024年度は前年度より増加している。【(3)①参照】

### (1) 治水

#### ①調整池の規模、箇所数(No.5-6-1-1)



#### <前年度との比較>

- ・調整池規模: 0.04%増
- ・調整池箇所数: 0.8%増

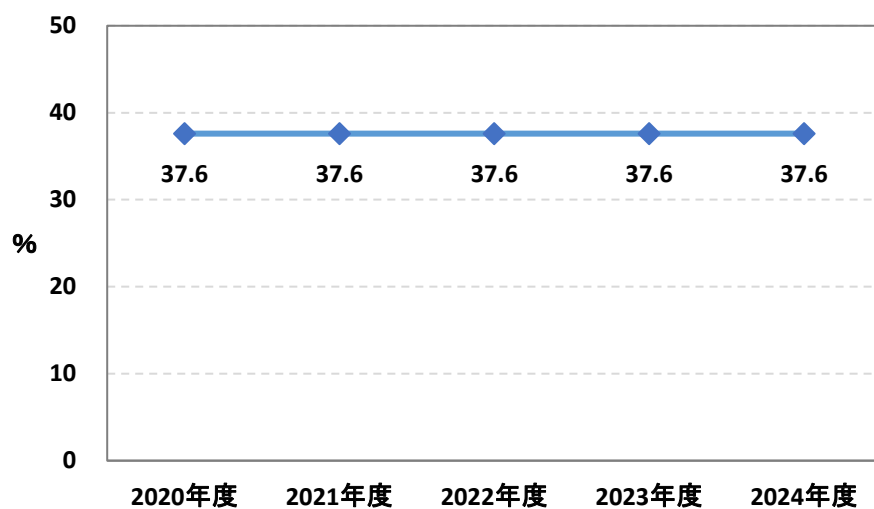
#### <2020年度との比較>

- ・調整池規模: 5.0%減
- ・調整池箇所数: 0.8%増

【時点】 各年度末現在

【出典】 庁内資料

## ②雨水管面積整備率(No.5-6-1-2)



＜前年度との比較＞

・変化なし

＜2020年度との比較＞

・変化なし

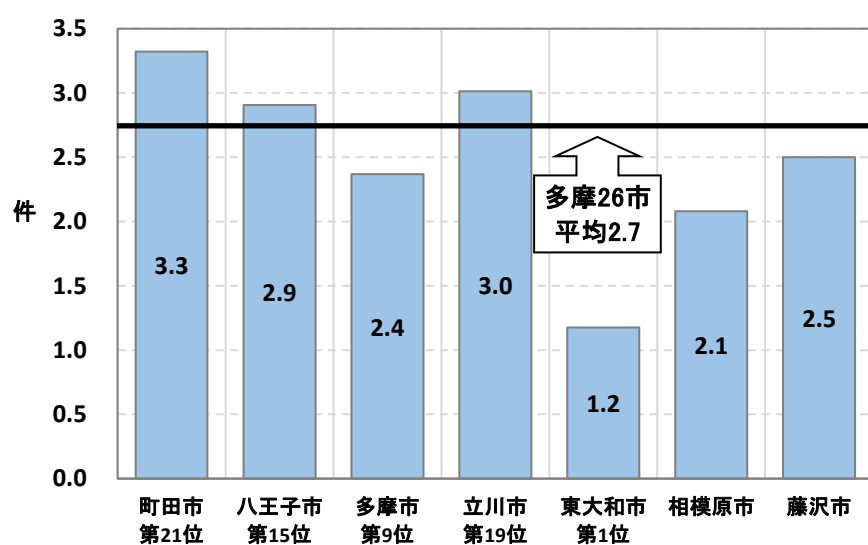
【注 1】 面積整備率＝整備済み面積／雨水全体計画面積

【時点】 各年度末現在

【出典】 庁内資料

## (2)火災

## ①市民1万人あたり火災発生件数(No.5-6-2-1)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・21.1%多い

＜比較市との比較＞

・4市の中で最も多い

＜26市ランキング＞

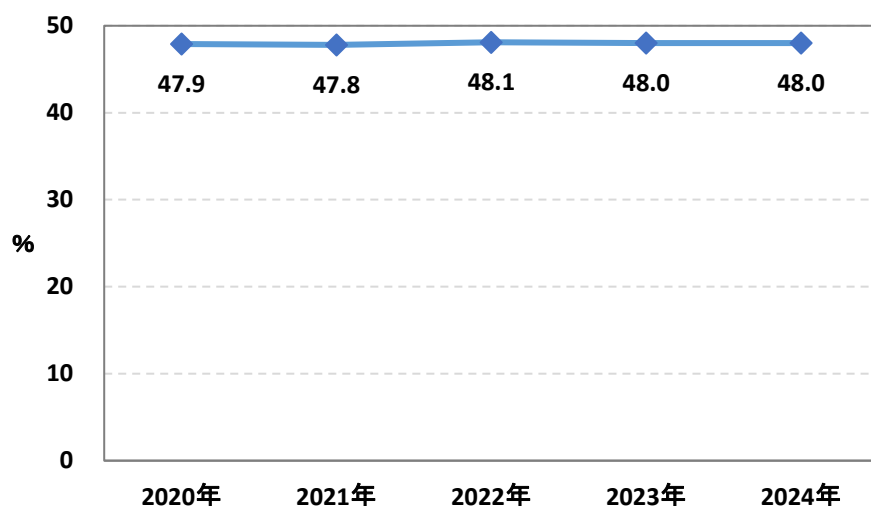
第1位：東大和市 1.2  
 第2位：狛江市 1.5  
 第3位：東村山市 1.5  
 (件)

【注 1】 このグラフの26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【時点】 2023年(火災件数)、2024年1月1日現在(人口)

【出典】 「東京都統計年鑑」東京都総務局統計部

## ②建物不燃化率(No.5-6-2-2)



&lt;前年との比較&gt;

・変化なし

&lt;2020年との比較&gt;

・0.1ポイント上昇

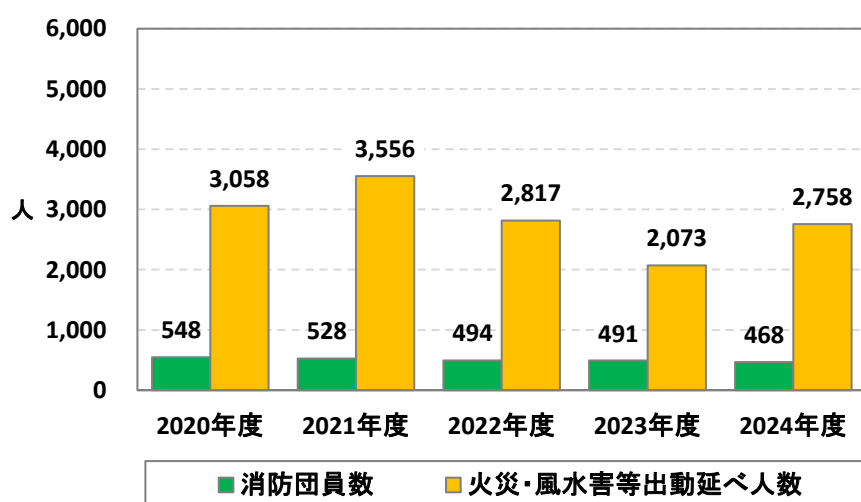
【注1】 建物不燃化率＝非木造建物床面積／総建物床面積×100

【時点】 各年1月1日現在

【出典】 「東京都統計年鑑」東京都総務局統計部

## (3)地域防災

## ①消防団員数、火災・風水害等出動延べ人数(No.5-6-3-1)



&lt;前年度との比較&gt;

・消防団員数:4.7%減

・火災・風水害等出動  
延べ人数:33.0%増

&lt;2020年度との比較&gt;

・消防団員数:14.6%減

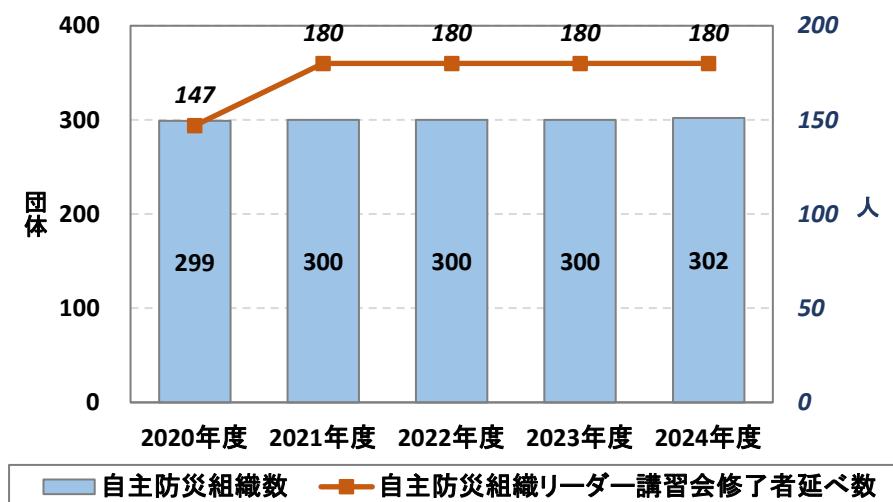
・火災・風水害等出動  
延べ人数:9.8%減

【時点】 各年度当初現在(消防団員数)、各年度末現在(火災・風水害等出動延べ人数)

【出典】 庁内資料、事業別行政評価シート



## ②自主防災組織数、自主防災組織リーダー講習会修了者延べ数(No.5-6-3-2)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・自主防災組織数：  
0.7%増
- ・講習会修了者数：  
変化なし

## &lt;2021年度との比較&gt;

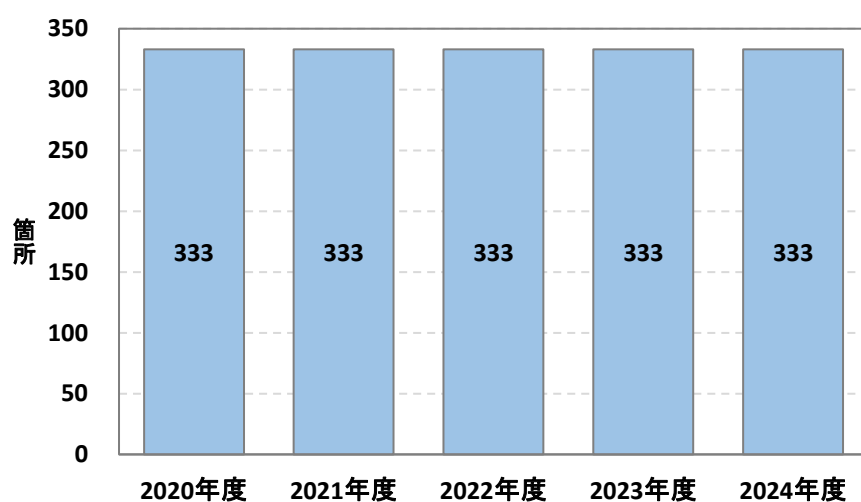
- ・自主防災組織数：  
1.0%増
- ・講習会修了者数：  
22.4%増

【時点】 各年度末現在

【出典】 庁内資料、事業別行政評価シート

## (4)防災無線

## ①防災無線屋外拡声子局設置箇所数(No.5-6-4-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・変化なし

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・変化なし

【時点】 各年度末現在

【出典】 庁内資料



## VI 教育



# 1 学校教育

## ＜ポイント＞

### (1) 児童、生徒数

- 市立小学校の児童数は、年々減少している。【(1)①参照】
- 市立中学校の生徒数及び学級数は、年々減少している。【(1)②参照】
- 小学校1校あたりの児童数及び中学校1校あたりの生徒数は、多摩26市平均より多い。  
【(1)③④参照】

### (4) 不登校

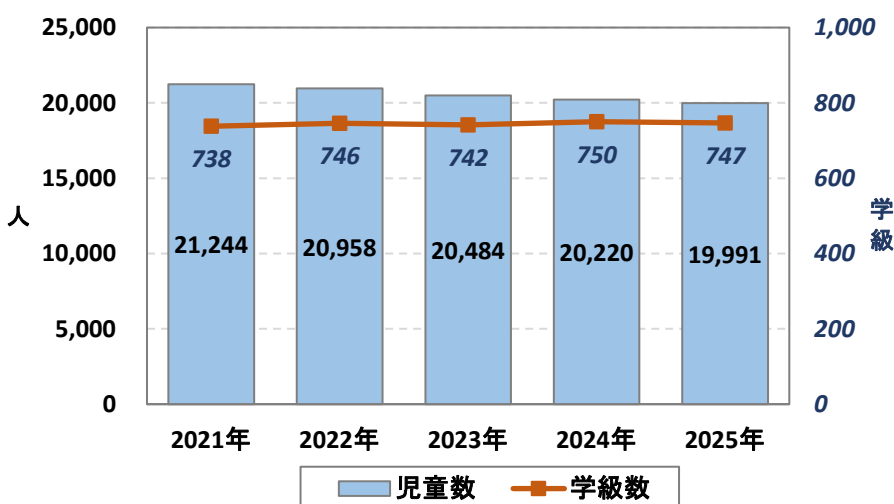
- 不登校児童数は、2020年度～2023年度は年々増加していたが、2024年度は前年度より減少している。【(4)①参照】
- 不登校生徒数は、年々増加しているものの、2024年度は前年度の微増にとどまっている。【(4)②参照】

### (5) 相談、援助

- 就学援助費認定者数は、小学校、中学校ともに減少傾向にある。【(5)②③参照】

## (1) 児童、生徒数

### ①市立小学校児童数、学級数(No.6-1-1-1)



#### ＜前年との比較＞

- ・児童数：1.1%減
- ・学級数：0.4%減

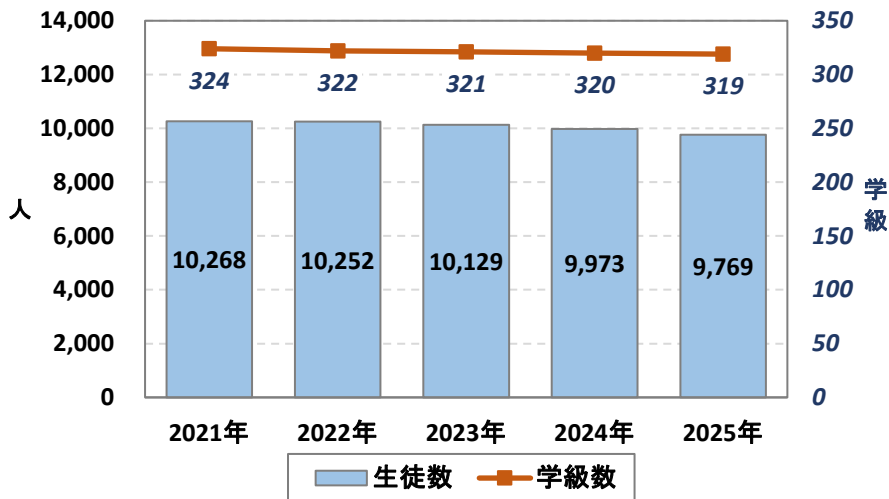
#### ＜2021年との比較＞

- ・児童数：5.9%減
- ・学級数：1.2%増

【時点】 各年5月1日現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ②市立中学校生徒数、学級数(No.6-1-1-2)



## &lt;前年との比較&gt;

- ・生徒数: 2.0%減
- ・学級数: 0.3%減

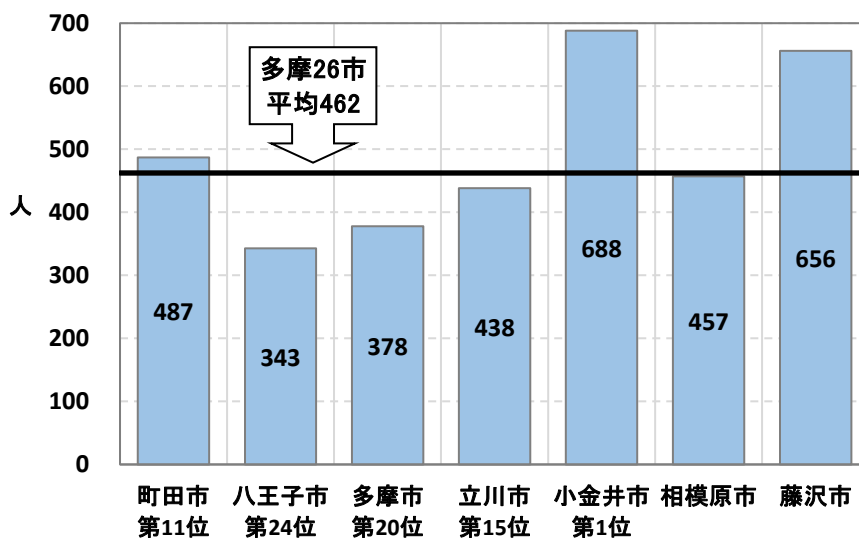
## &lt;2021年との比較&gt;

- ・生徒数: 4.9%減
- ・学級数: 1.5%減

【時点】 各年5月1日現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ③小学校1校あたり児童数(No.6-1-1-3)【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・5.4%多い

## &lt;比較市との比較&gt;

- ・4市の中で最も多い

## &lt;26市ランキング&gt;

- |           |     |
|-----------|-----|
| 第1位: 小金井市 | 688 |
| 第2位: 狛江市  | 655 |
| 第3位: 国分寺市 | 631 |
- (人)

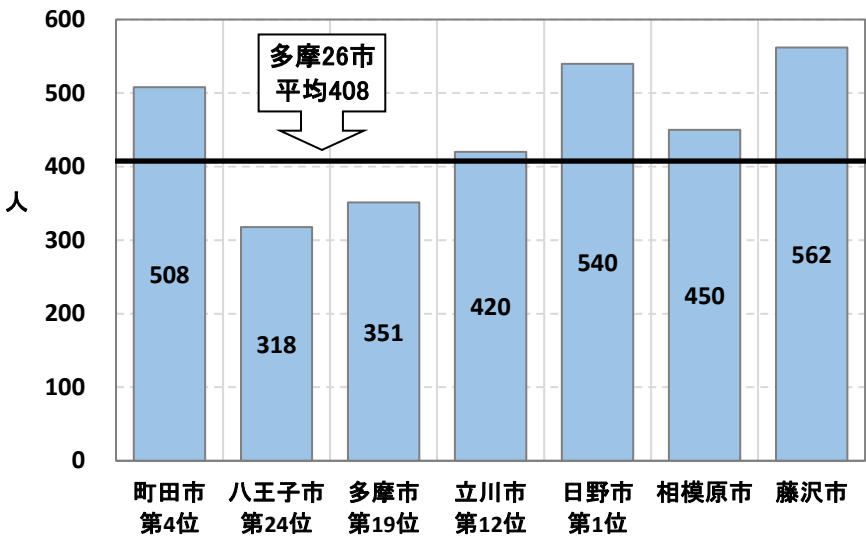
【注1】 このグラフの学校数、児童数については、国立、公立、私立の合計。

相模原市と藤沢市は市立の合計。

【時点】 2024年4月1日現在／相模原市と藤沢市は2024年5月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

④中学校1校あたり生徒数(No.6-1-1-4)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・24.7%多い

＜比較市との比較＞

・4市中で最も多い

＜26市ランキング＞

第1位: 日野市	540
第2位: 府中市	531
第3位: 調布市	522

(人)

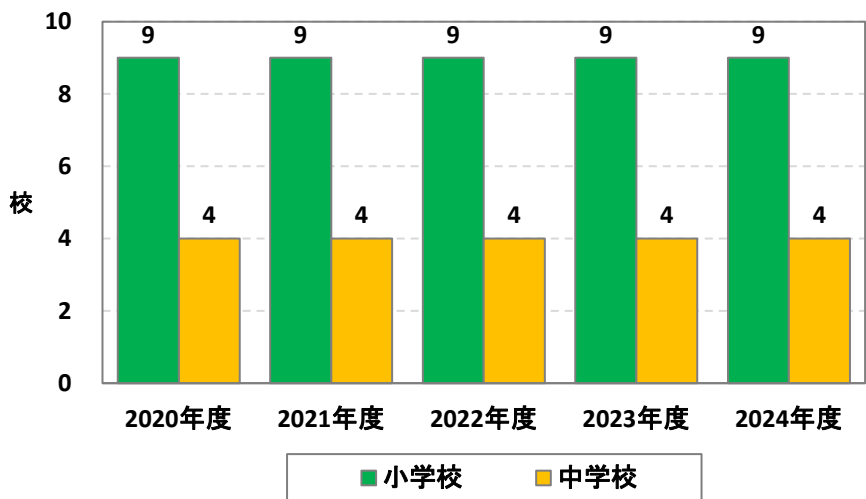
【注 1】 このグラフの学校数、生徒数については、国立、公立、私立の合計。  
相模原市と藤沢市は市立の合計。

【時点】 2024年4月1日現在／相模原市と藤沢市は2024年5月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

(2) 学校整備

①公立学校の防音工事実施延べ校数(小中学校)(No.6-1-2-1)



＜前年度との比較＞

・小学校: 変化なし

・中学校: 変化なし

＜2020年度との比較＞

・小学校: 変化なし

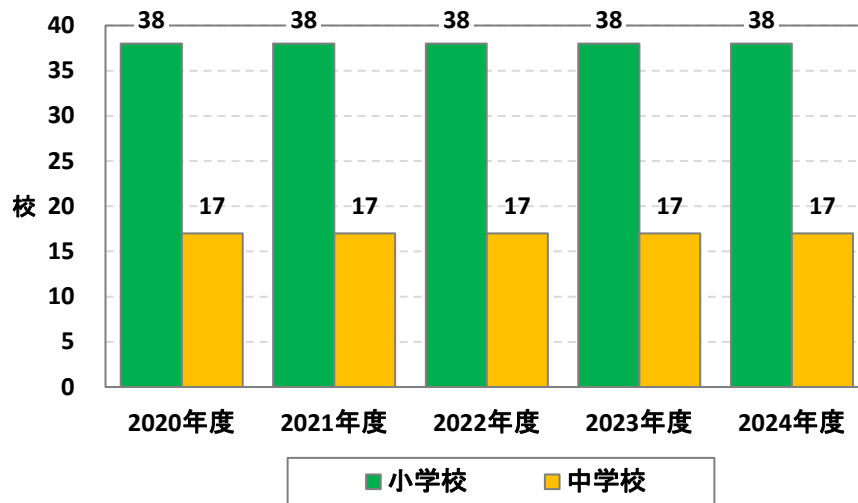
・中学校: 変化なし

【注 1】 工事が複数年にわたる場合、工事完了時に実施校数に加算。

【時点】 各年度3月31日現在

【出典】 庁内資料

## ②公立学校のトイレ改修実施延べ校数(小中学校)(No.6-1-2-2)



＜前年度との比較＞

- ・小学校:変化なし
- ・中学校:変化なし

＜2020年度との比較＞

- ・小学校:変化なし
- ・中学校:変化なし

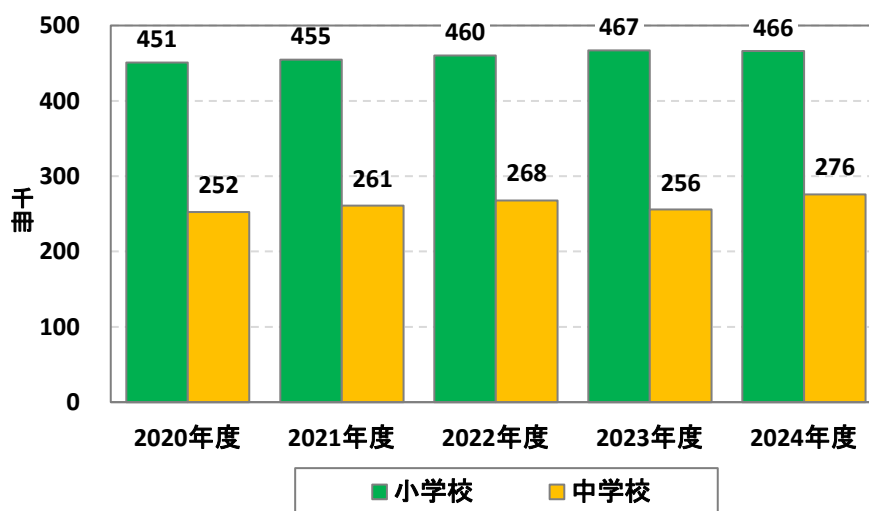
【注 1】 工事が複数年にわたる場合、工事完了時に実施校数に加算。

【時点】 各年度3月31日現在

【出典】 庁内資料

## (3)学校図書

## ①蔵書数(市立小中学校)(No.6-1-3-1)



＜前年度との比較＞

- ・小学校:0.2%減
- ・中学校:8.0%増

＜2020年度との比較＞

- ・小学校:3.4%増
- ・中学校:9.3%増

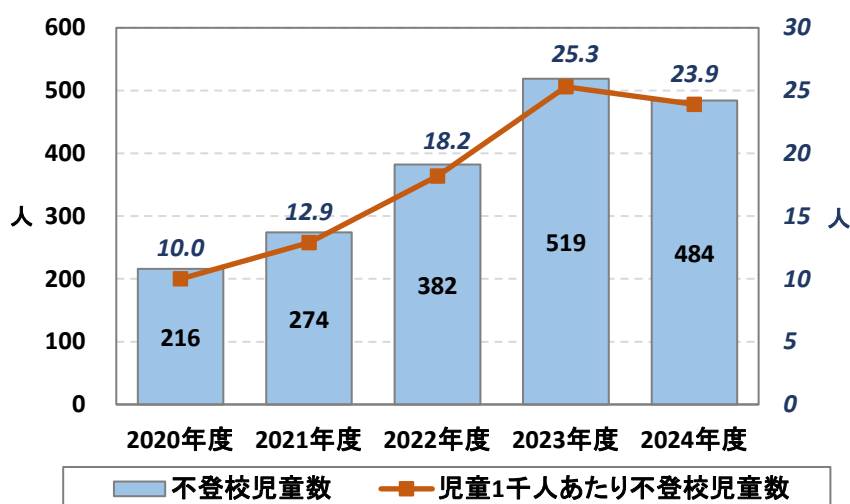
【時点】 各年度3月31日現在

【出典】 庁内資料



## (4) 不登校

## ① 不登校児童数、児童1千人あたり不登校児童数(市立小学校)(No.6-1-4-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・不登校児童数: 6.7%減
- ・児童1千人あたり  
不登校児童数: 5.5%減

## &lt;2020年度との比較&gt;

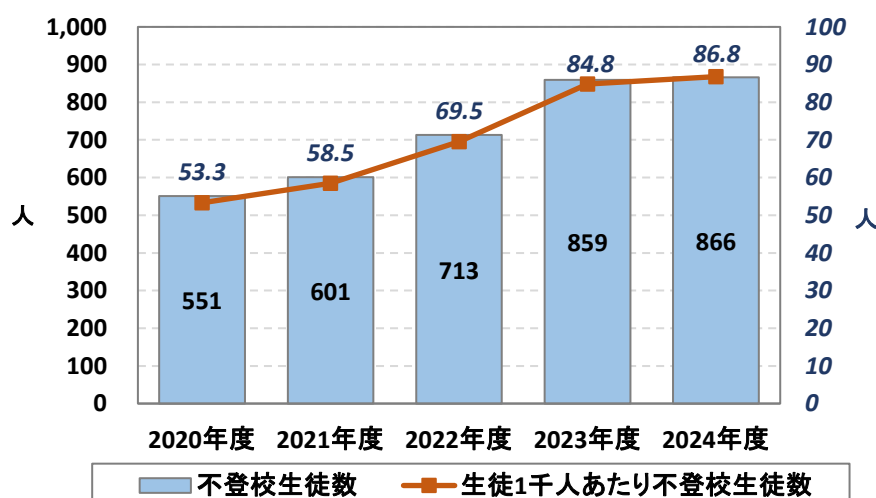
- ・不登校児童数: 124.1%増
- ・児童1千人あたり  
不登校児童数: 139.0%増

【注 1】 不登校児童数とは、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるため年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いた児童数。

【時点】 各年度3月31日現在(不登校児童数)、各年5月1日現在(児童数)

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ② 不登校生徒数、生徒1千人あたり不登校生徒数(市立中学校)(No.6-1-4-2)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・不登校生徒数: 0.8%増
- ・生徒1千人あたり  
不登校生徒数: 2.4%増

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・不登校生徒数: 57.2%増
- ・生徒1千人あたり  
不登校生徒数: 62.9%増

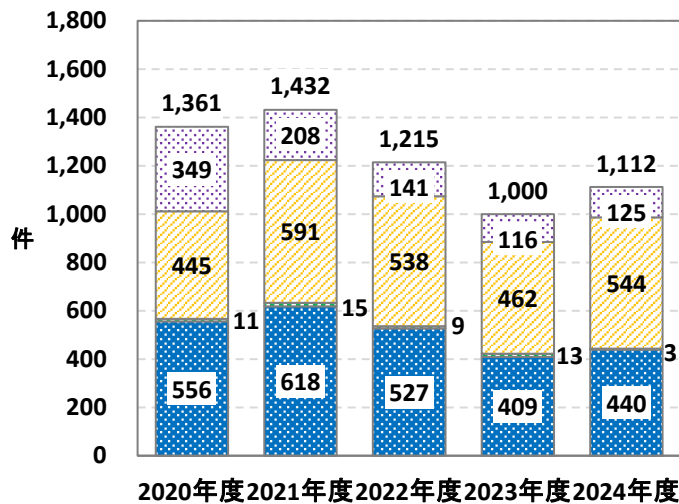
【注 1】 不登校生徒数とは、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるため年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いた生徒数。

【時点】 各年度3月31日現在(不登校生徒数)、各年5月1日現在(生徒数)

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## (5) 相談、援助

## ① 教育相談件数 (No.6-1-5-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・相談件数: 11.2% 増
- ・「発達に関する事」: 17.7% 増
- ・「不登校」: 7.6% 増

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・相談件数: 18.3% 減
- ・「発達に関する事」: 22.2% 増
- ・「不登校」: 20.9% 減

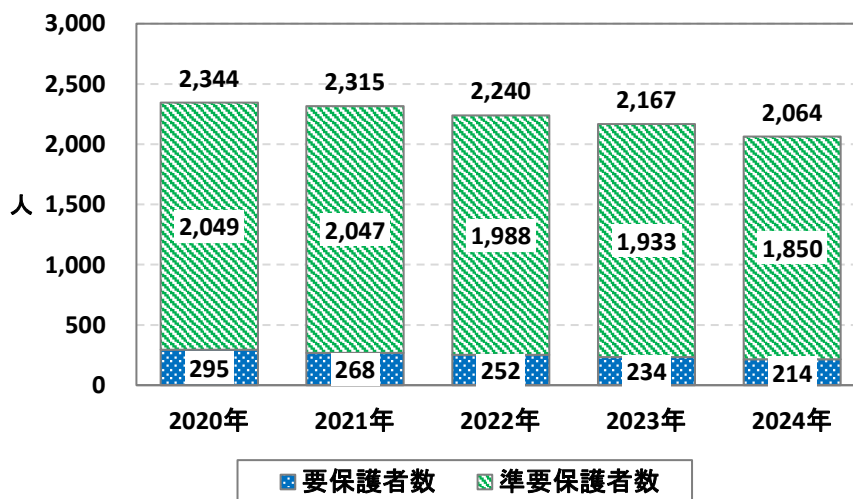
【注 1】 教育相談とは、市内の児童、生徒及び幼児の様々な教育上の問題について、専門の相談員が本人、保護者、学校・保育園・幼稚園関係者の必要に応じて行う相談。教育センターで実施。

【注 2】 「落ち着きなし」は、2020年度から統計指標を東京都と統一し、全て「発達に関する事」で計上。

【時点】 各年度3月31日現在

【出典】 「町田の教育」、庁内資料

## ② 就学援助費認定者数 (小学校) (No.6-1-5-2)



## &lt;前年との比較&gt;

- ・認定者数: 4.8% 減
- ・「準要保護者数」: 4.3% 減
- ・「要保護者数」: 8.5% 減

## &lt;2020年との比較&gt;

- ・認定者数: 11.9% 減
- ・「準要保護者数」: 9.7% 減
- ・「要保護者数」: 27.5% 減

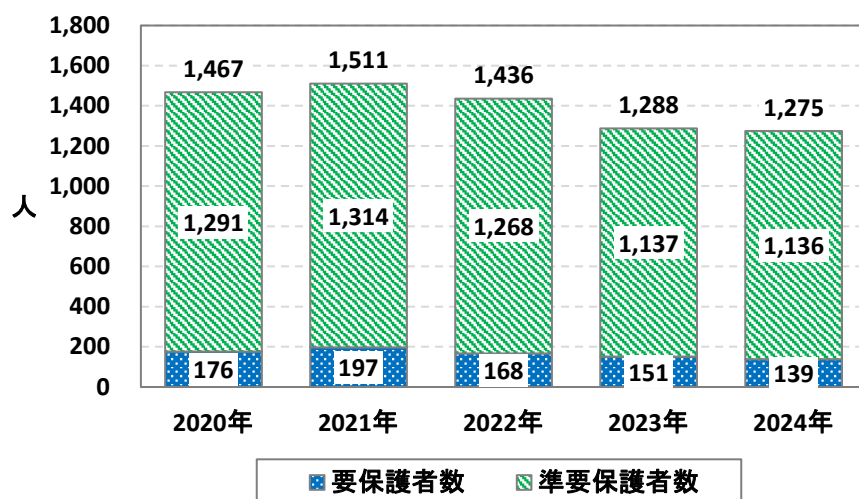
【注 1】 要保護者とは、生活保護を受給している世帯の者。

【注 2】 準要保護者とは、生活保護に準ずる程度に生活に困っている世帯の者。

【時点】 各年7月1日現在

【出典】 「町田市統計書」

## ③就学援助費認定者数(中学校)(No.6-1-5-3)



## ＜前年との比較＞

- ・認定者数:1.0%減
- ・「準要保護者数」:0.1%減
- ・「要保護者数」:7.9%減

## ＜2020年との比較＞

- ・認定者数:13.1%減
- ・「準要保護者数」:12.0%減
- ・「要保護者数」:21.0%減

【注 1】 要保護者とは、生活保護を受給している世帯の者。

【注 2】 準要保護者とは、生活保護に準ずる程度に生活に困っている世帯の者。

【時点】 各年7月1日現在

【出典】 「町田市統計書」

## 2 生涯学習

### <ポイント>

#### (1) 社会教育等

- 2024年度の市民ホールの入場者数は前年度より減少、和光大学ポプリホール鶴川の入場者数は前年度より増加している。【(1)①②参照】

#### (2) 図書館

- 貸出図書数は、2021年度以降、年々減少している。【(2)①参照】
- 市民1人あたりの蔵書数は多摩26市の中で最も少なく、蔵書回転数は多摩26市の中で最も多い。【(2)④⑤参照】

#### (4) スポーツ

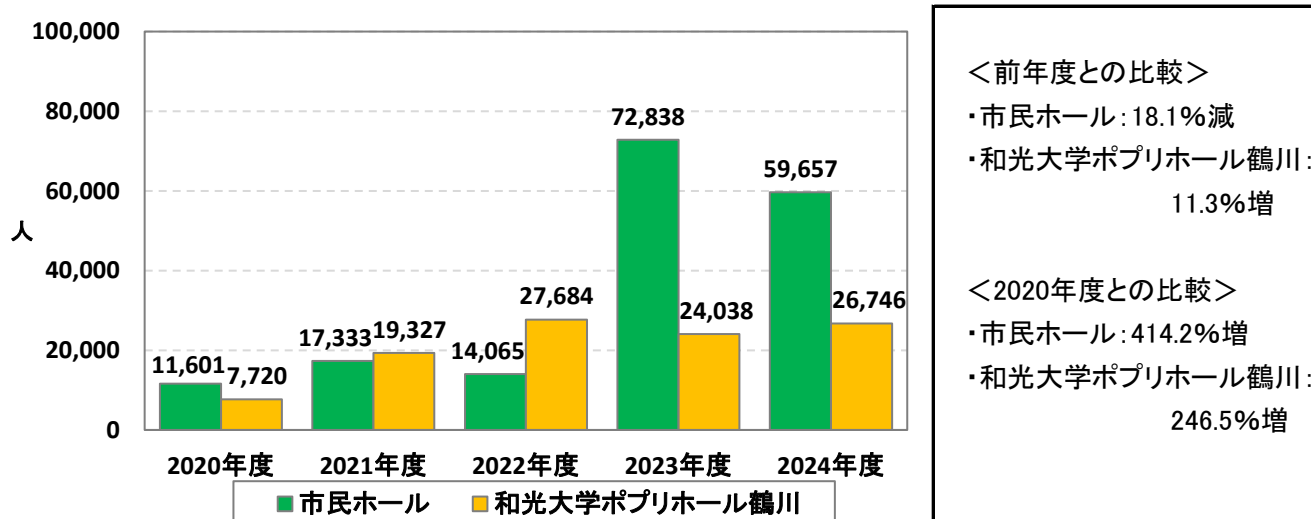
- 市立体育施設利用者数は、増加傾向にあり、特に体育館とグラウンド等は年々増加している。【(4)①参照】
- 2024年度の学校開放施設利用者数は、前年度より減少している。【(4)②参照】

#### (5) 青少年健全育成

- 青少年施設利用者数は、年々増加傾向にある。【(5)①参照】

### (1) 社会教育等

#### ①市民ホール、和光大学ポプリホール鶴川入場者数(No.6-2-1-1)



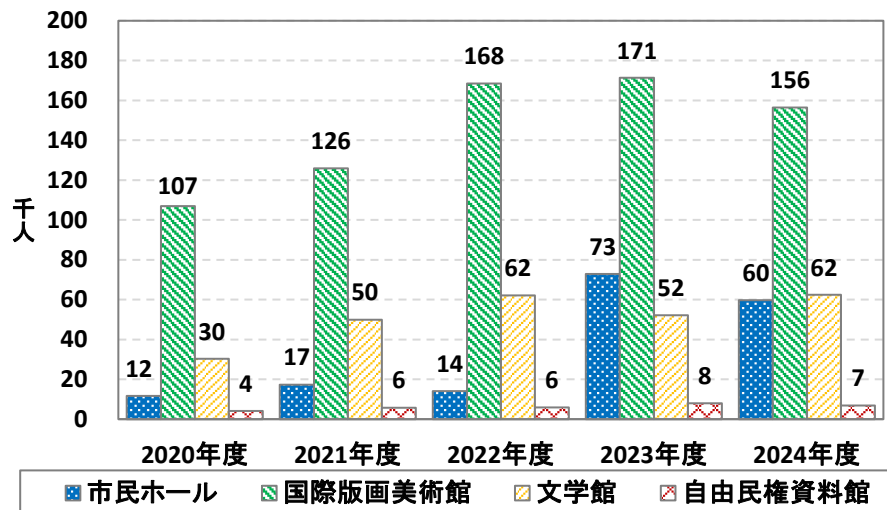
【注 1】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月～6月休館あり。

【注 2】 市民ホールは、施設・設備の老朽化解消を目的とした改修工事を行ったため、2021年11月1日～2023年1月31日まで休館。

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ②文化施設来館者数(No.6-2-1-2)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・市民ホール: 18.1%減
- ・国際版画美術館: 8.7%減
- ・文学館: 19.8%増

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・市民ホール: 414.2%増
- ・国際版画美術館: 46.2%増
- ・文学館: 105.8%増

【注 1】 「市民ホール」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月～6月休館あり。

【注 2】 「国際版画美術館」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月～6月、電気設備交換工事のため2024年12月5日～18日休館あり。

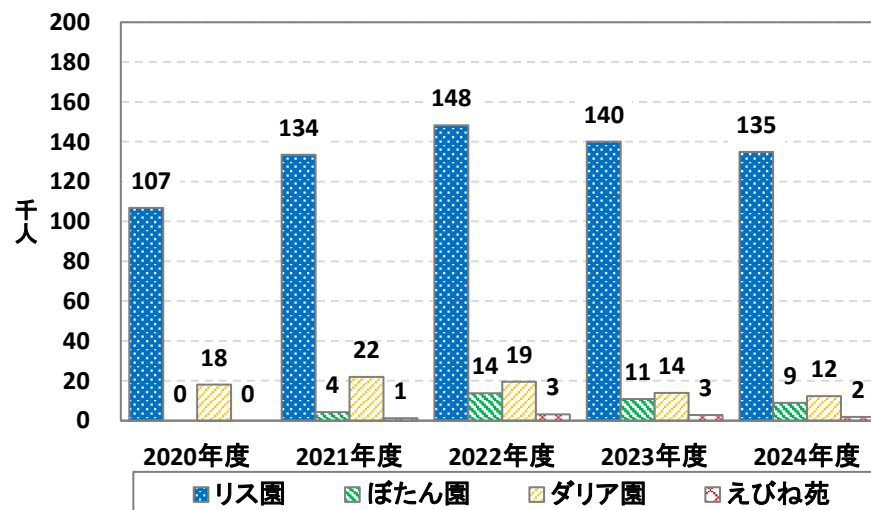
【注 3】 「文学館」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月2日～6月7日及び2021年4月25日～5月31日休館あり。

【注 4】 「自由民権資料館」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年4月1日～6月7日及び2021年4月25日～5月31日休館あり。

【期間】 各年度4月1日～3月31日(市民ホール、国際版画美術館、文学館)、各年3月31日現在(自由民権資料館)

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ③レクリエーション施設来園(苑)者数(No.6-2-1-3)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・リス園: 3.7%減
- ・ぼたん園: 18.1%減
- ・ダリア園: 11.7%減
- ・えびね苑: 34.7%減

## &lt;2020年度との比較&gt;

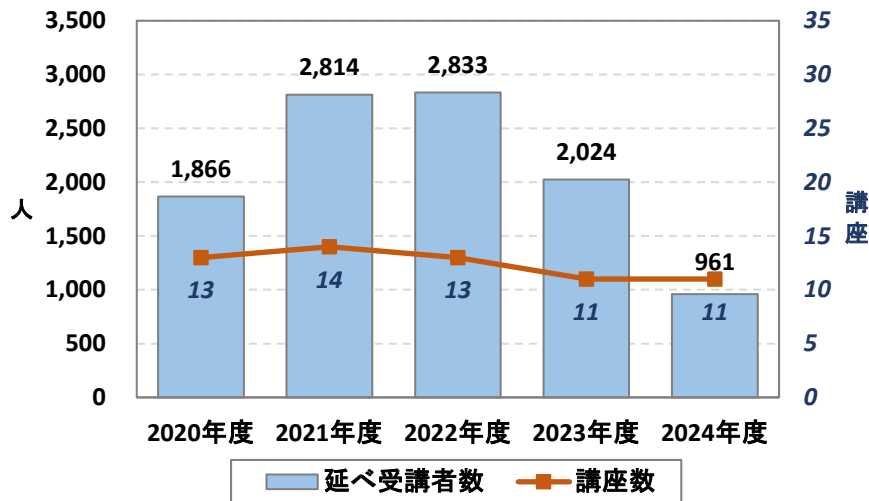
- ・リス園: 26.4%増
- ・ダリア園: 31.6%減

【注 1】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、「リス園」は、2020年3月～6月休園あり、「ぼたん園」と「えびね苑」は、2020年度全期間休園。

【期間】 各年度4月1日～3月31日(リス園、ダリア園)、各年度4月16日～5月11日(ぼたん園)、各年度4月18日～5月11日(えびね苑)

【出典】 庁内資料

## ④市民大学延べ受講者数、講座数(No.6-2-1-4)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・延べ受講者数: 52.5%減
- ・講座数: 変化なし

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・延べ受講者数: 48.5%減
- ・講座数: 15.4%減

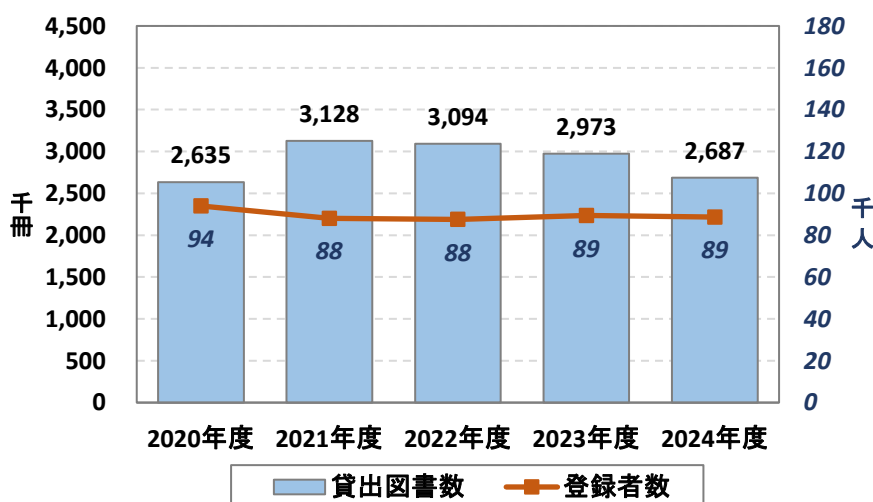
【注 1】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月2日～6月7日及び2021年4月25日～5月31日休館あり。

【注 2】 生涯学習センター改修工事のため2024年10月1日～2026年1月3日休館(予定)。改修工事中は市民フォーラム、市民センター等で講座を開催。

【時点】 各年度3月31日現在 【出典】 庁内資料

## (2) 図書館

## ①貸出図書数、登録者数(No.6-2-2-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・貸出図書数: 9.6%減
- ・登録者数: 0.8%減

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・貸出図書数: 2.0%増
- ・登録者数: 5.6%減

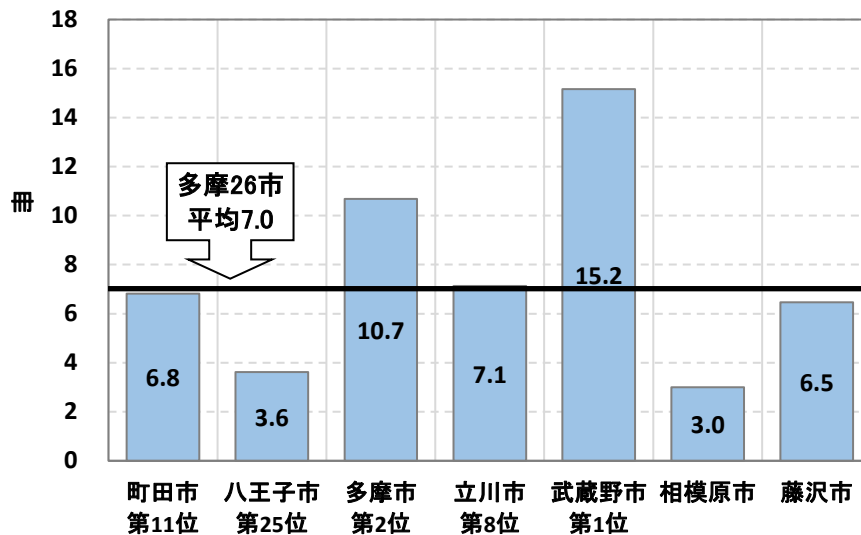
【注 1】 登録者とは、町田市民、町田市内の在勤在学者及び相互利用協定を締結している近隣10市(相模原市・八王子市・日野市・多摩市・調布市・稲城市・府中市・川崎市・大和市・横浜市)の市民うち町田市立図書館の利用券の発行を受けた者(3年ごとに利用券の更新をしない者は除く)。

【注 2】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月2日～6月7日及び2021年4月25日～5月11日全館休館あり。図書館システム更改のため2025年3月1日～3月24日全館休館あり。

【時点】 各年度4月1日～3月31日(貸出図書数)、各年度3月31日現在(登録者数)

【出典】 「町田の教育」、「町田市統計書」、庁内資料

## ②市民1人あたり貸出図書数(No.6-2-2-2)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・2.8%少ない

＜比較市との比較＞

・4市の中で2番目に少ない

＜26市ランキング＞

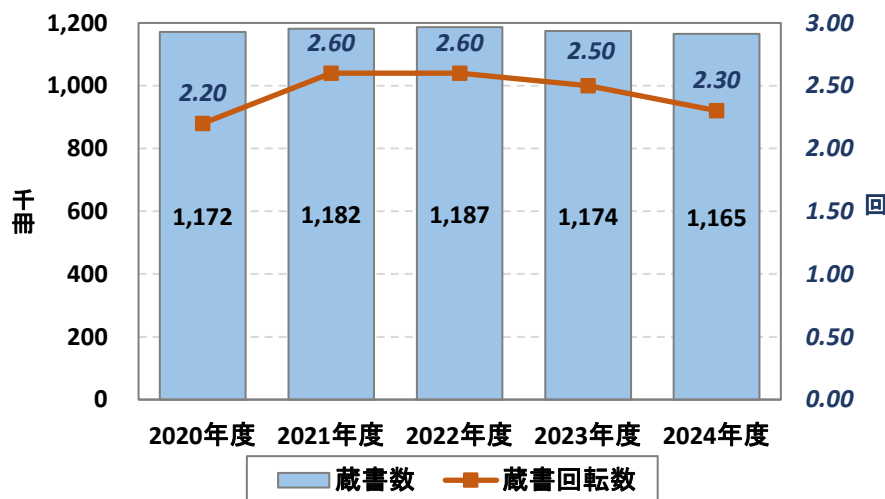
第1位: 武蔵野市 15.2  
 第2位: 多摩市 10.7  
 第3位: 稲城市 10.5  
 (冊)

【注1】 貸出図書数は、視聴覚資料を除いた個人貸出数。

【時点】 2023年度(貸出総数)、2024年1月1日現在(人口)／相模原市は2024年4月1日現在(人口)

【出典】 「東京都公立図書館調査」東京都立中央図書館

## ③蔵書数、蔵書回転数(No.6-2-2-3)



＜前年度との比較＞

・蔵書数: 0.7%減

・蔵書回転数: 8.0%減

＜2020年度との比較＞

・蔵書数: 0.6%減

・蔵書回転数: 4.5%増

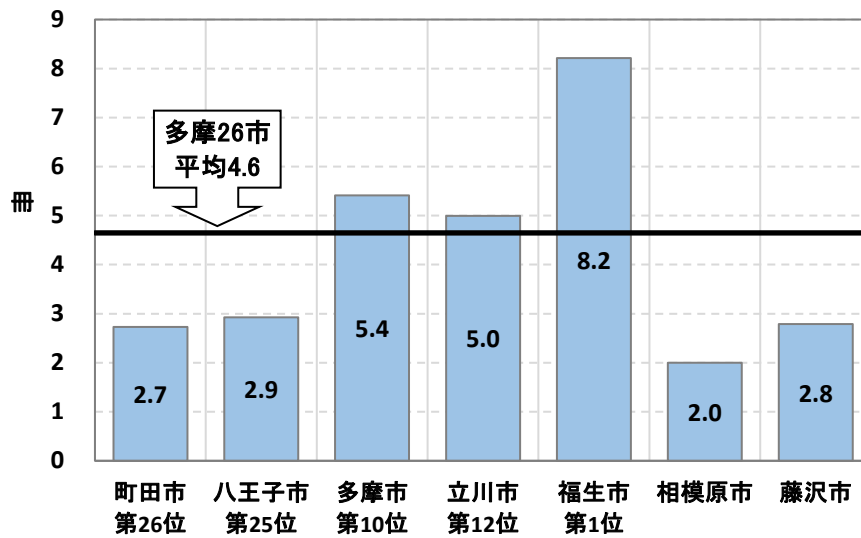
【注1】 蔵書回転数＝貸出図書数／蔵書数

【注2】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月2日～6月7日及び2021年4月25日～5月11日全館休館あり。図書館システム更改のため2025年3月1日～3月24日全館休館あり。

【時点】 各年度4月1日～3月31日(貸出図書数)、各年度3月31日現在(蔵書数)

【出典】 「町田の教育」、「町田市統計書」、庁内資料

## ④市民1人あたり蔵書数(No.6-2-2-4)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・41.3%少ない

＜比較市との比較＞

・4市の中で最も少ない

＜26市ランキング＞

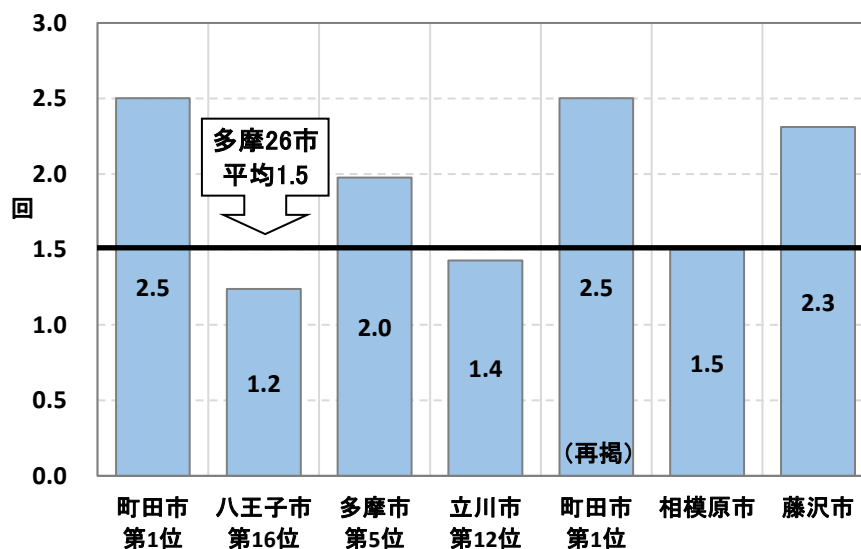
第1位: 福生市	8.2
第2位: あきる野市	8.2
第3位: 羽村市	7.7

(冊)

【時点】 2024年3月31日現在(蔵書数)、2024年1月1日現在(人口)／  
相模原市は2024年4月1日現在(人口)

【出典】 「東京都公立図書館調査」東京都立中央図書館

## ⑤蔵書回転数(No.6-2-2-5)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・65.6%多い

＜比較市との比較＞

・4市中で最も多い

また、多摩26市で最も多い

＜26市ランキング＞

第1位: 町田市	2.5
第2位: 西東京市	2.4
第3位: 武蔵野市	2.3

(回)

【注 1】 蔵書回転数＝貸出図書数／蔵書数

【注 2】 貸出図書数は、視聴覚資料を除いた個人貸出数。

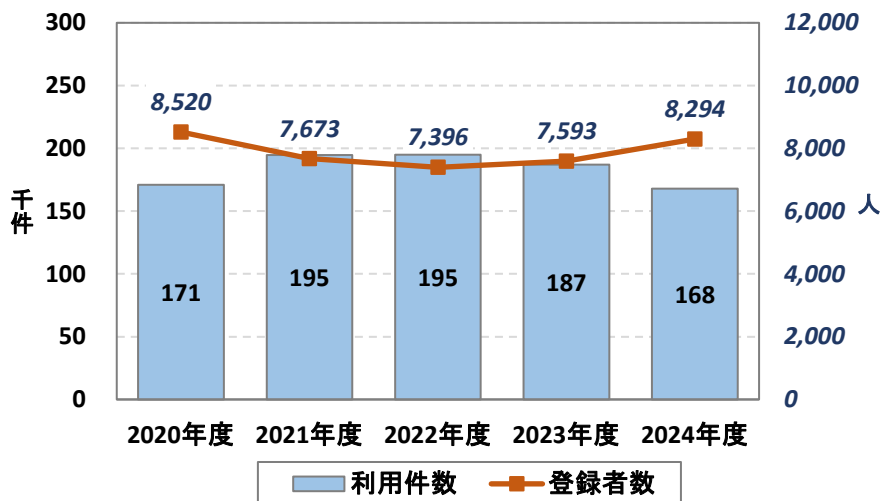
【時点】 2023年度(貸出図書数)、2024年3月31日現在(蔵書数)

【出典】 「東京都公立図書館調査」東京都立中央図書館



## (3) 図書館相互利用

## ① 相模原市民の町田市立図書館利用件数、登録者数(No.6-2-3-1)



＜前年度との比較＞

- ・利用件数: 10.2%減
- ・登録者数: 9.2%増

＜2020年度との比較＞

- ・利用件数: 1.8%減
- ・登録者数: 2.7%減

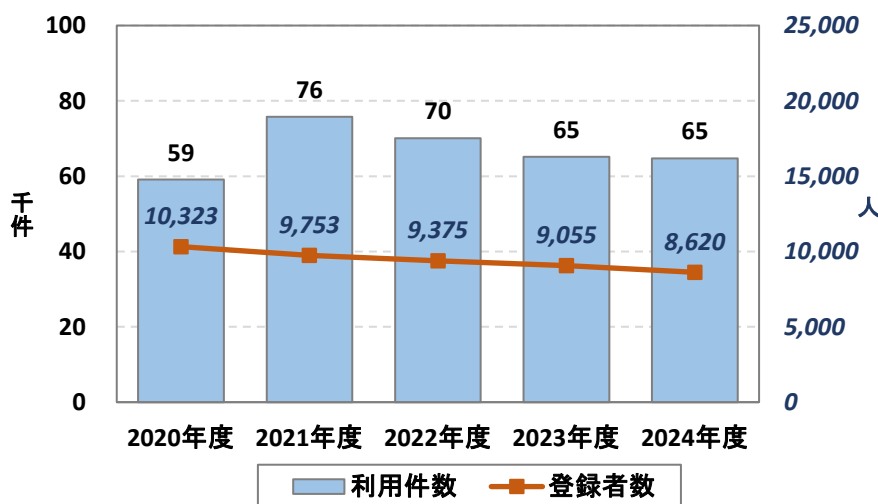
【注 1】 図書館相互利用とは、図書館の相互利用協定に基づき、町田市及び近隣10市（相模原市・八王子市・日野市・多摩市・調布市・稲城市・府中市・川崎市・大和市・横浜市）の市民が、各市の図書館を相互に利用できる制度。

【注 2】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月2日～6月7日及び2021年4月25日～5月11日全館休館あり。

【時点】 各年度4月1日～3月31日（利用件数）、各年度3月31日現在（登録者数）

【出典】 庁内資料

## ② 町田市民の相模原市立図書館利用件数、登録者数(No.6-2-3-2)



＜前年度との比較＞

- ・利用件数: 0.7%減
- ・登録者数: 4.8%減

＜2020年度との比較＞

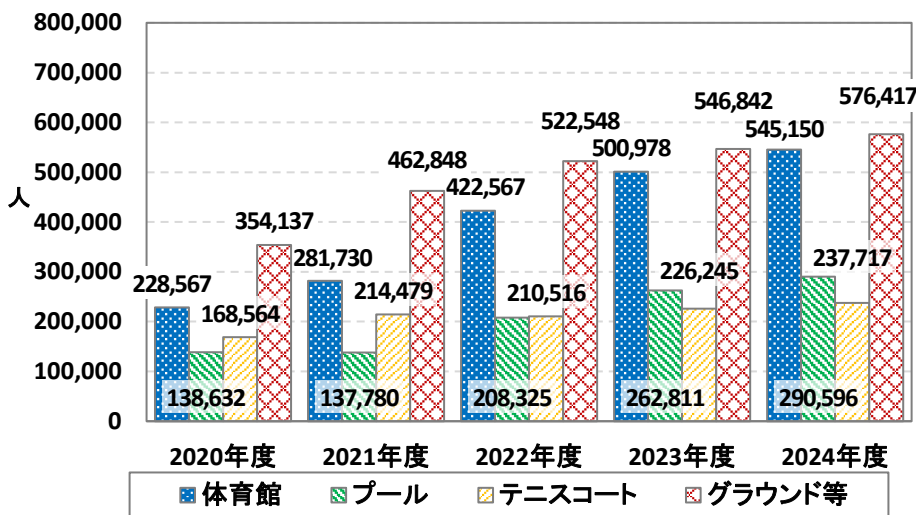
- ・利用件数: 9.5%増
- ・登録者数: 16.5%減

【時点】 各年度4月1日～3月31日（利用件数）、各年度3月31日現在（登録者数）

【出典】 庁内資料

## (4) スポーツ

## ①市立体育施設利用者数(No.6-2-4-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・体育館: 8.8%増
- ・プール: 10.6%増
- ・テニスコート: 5.1%増
- ・グラウンド等: 5.4%増

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・体育館: 138.5%増
- ・プール: 109.6%増
- ・テニスコート: 41.0%増
- ・グラウンド等: 62.8%増

【注 1】 体育施設とは、体育施設条例に基づく体育施設と市立公園条例に基づく運動施設。

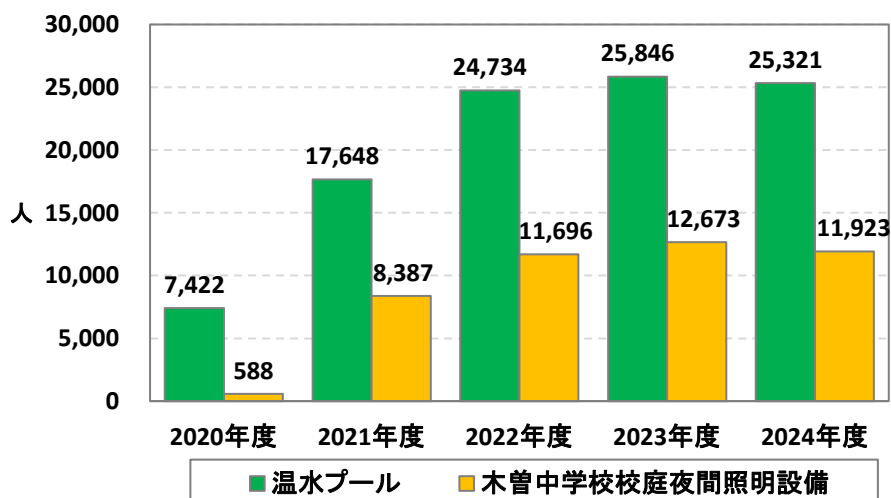
【注 2】 テニスコートには、2023年4月から野津田北テニスコートが供用開始。

【注 3】 グラウンド等には、2022年4月から丘の上グラウンド、成瀬鞍掛グラウンドが共用開始。  
2023年4月から小山上沼グラウンド、本町田後田グラウンドが供用開始。

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ②学校開放施設利用者数(No.6-2-4-2)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・温水プール: 2.0%減
- ・木曽中学校校庭  
夜間照明設備: 5.9%減

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・温水プール: 241.2%増
- ・木曽中学校校庭  
夜間照明設備: 1927.7%増

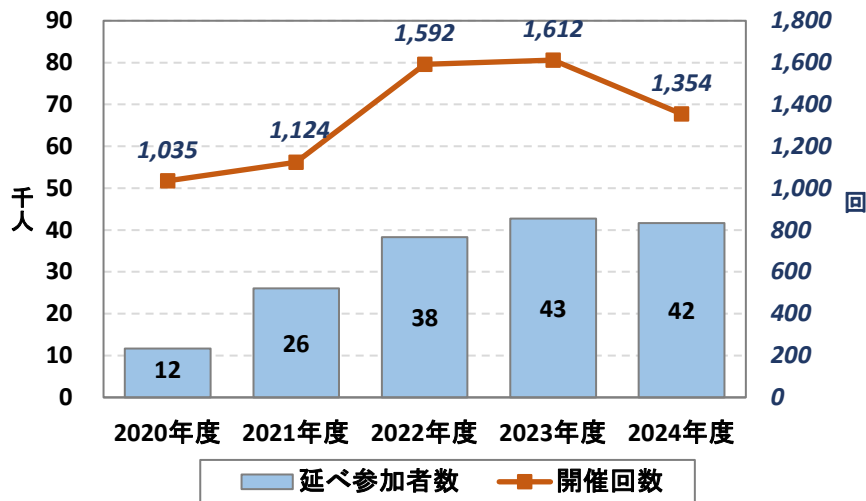
【注 1】 温水プールの利用者数は、町田第一中学校温水プール、南中学校温水プール、鶴川中学校温水プールの合計。

【注 2】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月～6月は学校開放中止。

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ③スポーツ教室延べ参加者数、開催回数(No.6-2-4-3)



＜前年度との比較＞

- ・延べ参加者数: 2.6%減
- ・開催回数: 16.0%減

＜2020年度との比較＞

- ・延べ参加者数: 255.9%増
- ・開催回数: 30.8%増

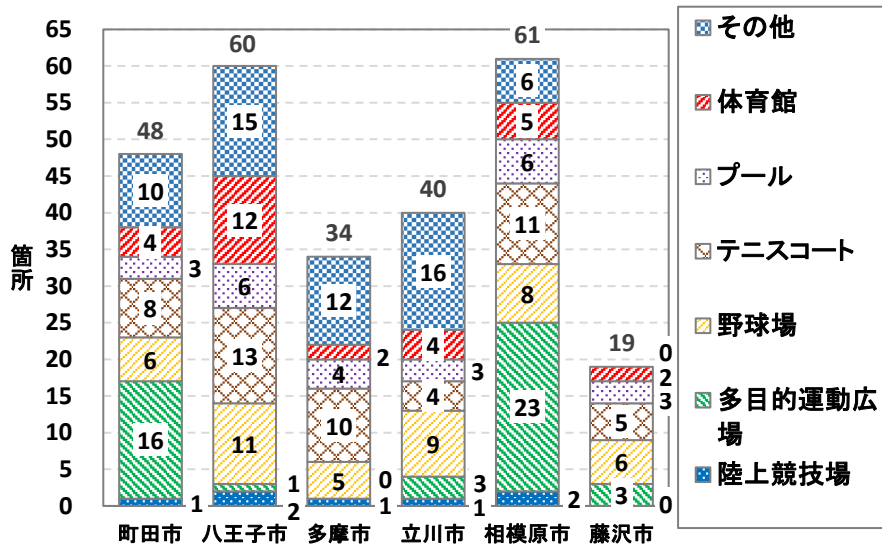
【注 1】 スポーツ振興課所管施設のスポーツ振興事業(公開指導・教室)及びスポーツ振興課実施事業の教室参加者・開催回数を集計。

【注 2】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、2020年度は開催数や参加者数の減少あり。

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 庁内資料

## ④公立社会体育施設数(No.6-2-4-4)【他市比較】



＜比較市との比較＞

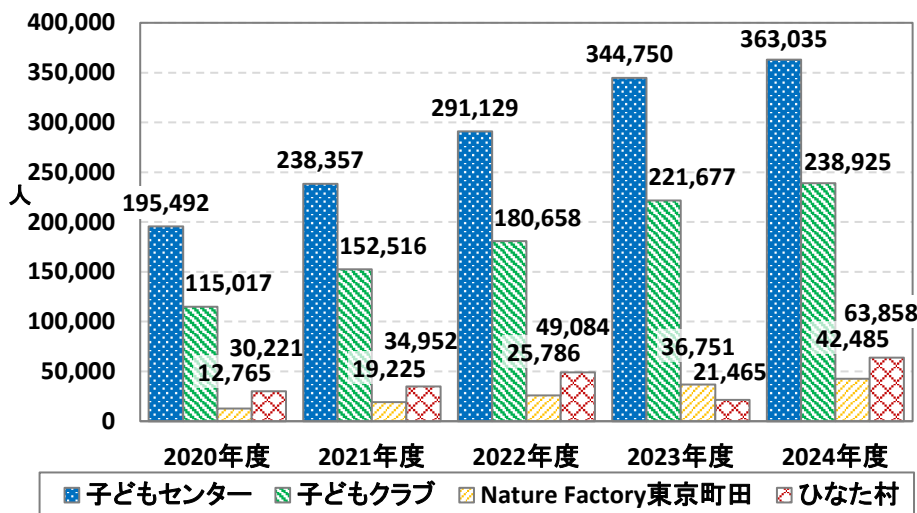
- ・八王子市が最も多い
- ・町田市は2番目に多い
- ・町田市は「多目的運動広場」が比較的多い

【時点】 2023年10月1日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## (5) 青少年健全育成

## ① 青少年施設利用者数 (No.6-2-5-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

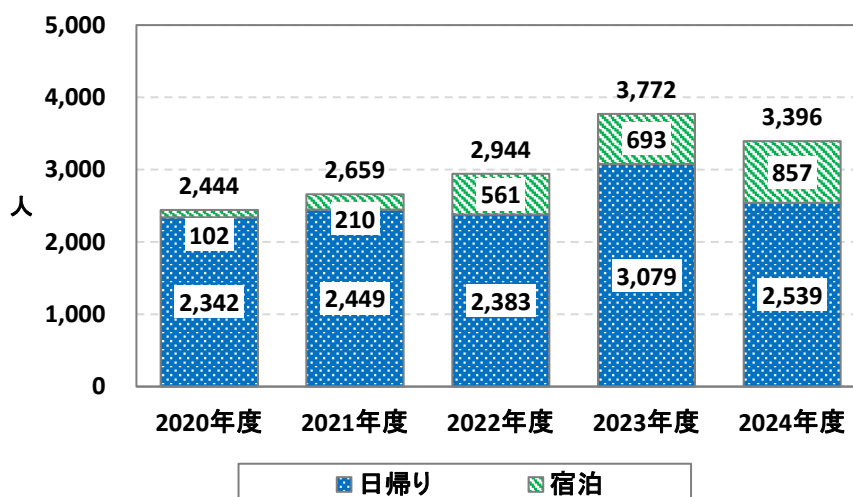
- ・子どもセンター: 5.3%増
- ・子どもクラブ: 7.8%増
- ・ひなた村: 197.5%増

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・子どもセンター: 85.7%増
- ・子どもクラブ: 107.7%増
- ・ひなた村: 111.3%増

- 【注 1】 子どもセンターは、「子どもセンターばあん」、「子どもセンターつるっこ」、「子どもセンターぱお」、「子どもセンターただON」、「子どもセンターまあち」を合計したもの。
- 【注 2】 子どもクラブは、「南大谷子どもクラブ」、「玉川学園子どもクラブこころこ児童館」、「木曽子どもクラブ」、「南町田子どもクラブ」、「小山子どもクラブ」、「三輪子どもクラブ」、「小山田子どもクラブ」を合計したもの。（「小山田子どもクラブ」は2023年度から）
- 【注 3】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月～6月休館あり。
- 【時点】 各年度3月31日現在
- 【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ② 相模原市民のNature Factory東京町田利用者数 (No.6-2-5-2)



## &lt;前年度との比較&gt;

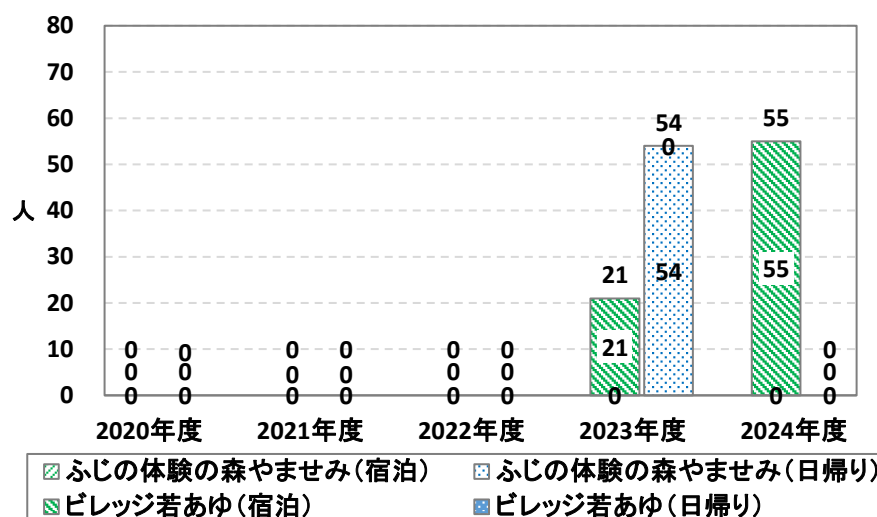
- ・利用者数: 10.0%減
- ・「宿泊」: 23.7%増
- ・「日帰り」: 17.5%減

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・利用者数: 39.0%増
- ・「宿泊」: 740.2%増
- ・「日帰り」: 8.4%増

- 【注 1】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月～6月休館あり。
- 【注 2】 2023年4月に「大地沢青少年センター」から施設名変更。
- 【時点】 各年度3月31日現在
- 【出典】 庁内資料

## ③町田市民の相模原市立青少年施設利用者数(No.6-2-5-3)



・2020年度～2022年度は  
利用者なし

- 【注 1】 「ビレッジ若あゆ」及び「ふじの体験の森やませみ」は、相模原市が運営する施設で、さまざまな宿泊体験学習を行うことができる。市内の学校が利用しない土・日曜日や夏休み期間中などは、市外の青少年団体等が利用可能。
- 【注 2】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、「ビレッジ若あゆ」は2020年3月1日～2022年3月25日まで市内外の青少年団体の利用を禁止、2022年3月26日～2023年3月31日まで市外の青少年団体の利用を禁止。また「ふじの体験の森やませみ」も同様に、2020年度の市内外の青少年団体利用を禁止、2021年度及び2022年度も全体の利用者数は非常に少ない。
- 【時点】 各年度3月末現在
- 【出典】 相模原市提供データ



## VII 地域生活





# 1 コミュニティ

## <ポイント>

### (1) 町内会自治会

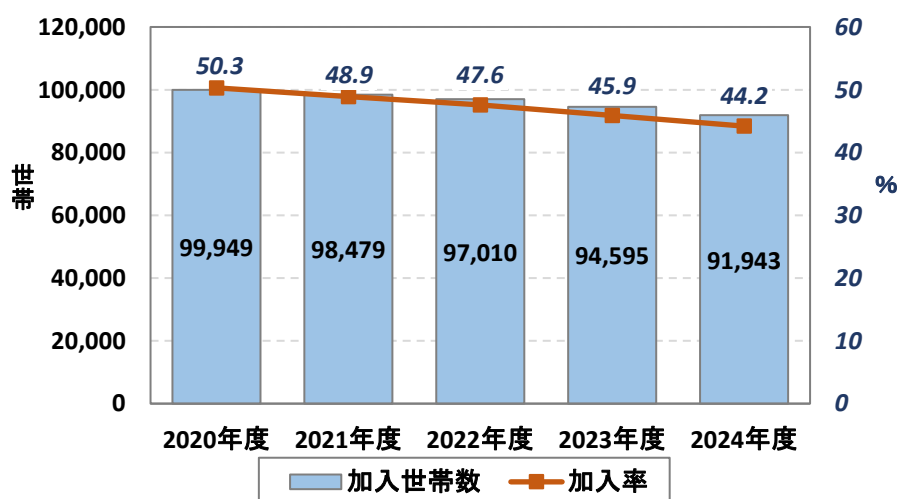
- 町内会自治会加入世帯数は年々減少しており、加入率も低下している。【(1)①参照】

### (2) 集会施設等

- コミュニティ施設ホールの利用者数は、2021年度以降年々減少している。【(2)①参照】
- 2024年度のコミュニティ施設会議室の利用者数は、2020年度以降で最も多い。  
【(2)②参照】

## (1) 町内会自治会

### ① 町内会自治会加入世帯数、加入率 (No.7-1-1-1)



#### <前年度との比較>

- ・加入世帯数: 2.8%減
- ・加入率: 1.7ポイント低下

#### <2020年度との比較>

- ・加入世帯数: 8.0%減
- ・加入率: 6.1ポイント低下

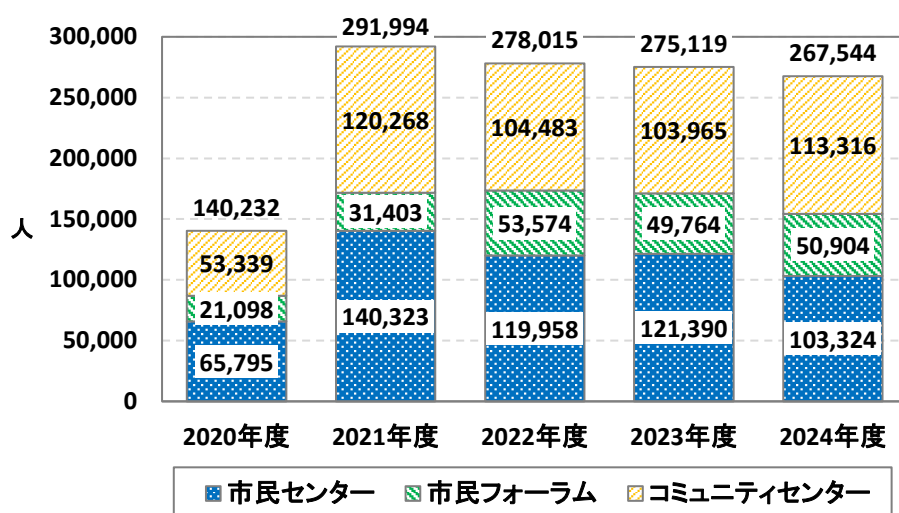
【注 1】 町内会自治会加入率＝町内会自治会加入世帯数／市内世帯数合計×100

【時点】 各年度4月1日現在

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## (2) 集会施設等

## ① コミュニティ施設ホールの利用者数 (No.7-1-2-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

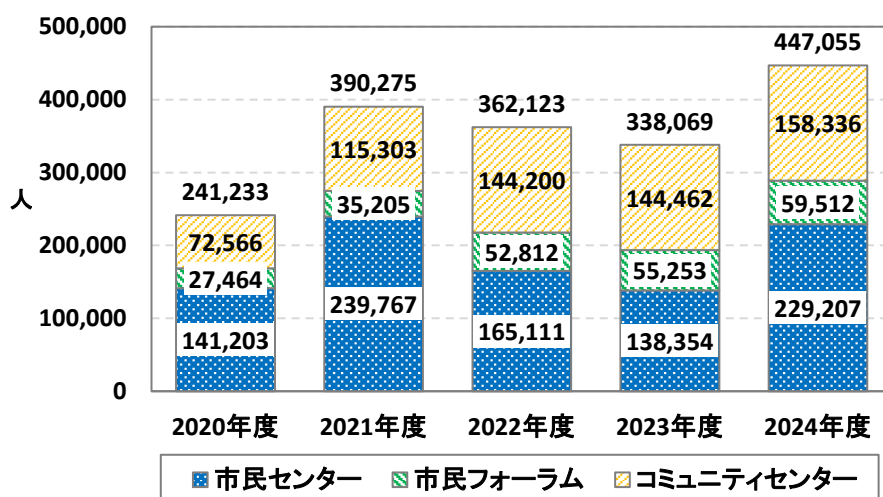
- ・利用者数: 2.8%減
- ・「コミュニティセンター」: 9.0%増
- ・「市民センター」: 14.9%減

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・利用者数: 90.8%増
- ・「コミュニティセンター」: 112.4%増
- ・「市民センター」: 57.0%増

- 【注 1】 市民センター利用者数は、忠生市民センター、鶴川市民センター、南市民センター、なるせ駅前市民センター、堺市民センター、小山市民センターの合計をいう。
- 【注 2】 コミュニティセンター利用者数は、玉川学園コミュニティセンター、木曽山崎コミュニティセンター、成瀬コミュニティセンター、つくし野コミュニティセンター、木曽森野コミュニティセンター、三輪コミュニティセンターの合計をいう。
- 【注 3】 堺市民センターは、2024年11月～2026年1月3日まで工事のため貸出中止。
- 【注 4】 玉川学園コミュニティセンターは、2019年1月以降施設建替え工事のため休館。
- 【注 5】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため臨時休館及び夜間閉鎖あり。
- 【期間】 各年度4月1日～3月31日 【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## ② コミュニティ施設会議室の利用者数 (No.7-1-2-2)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・利用者数: 32.2%増
- ・「コミュニティセンター」: 9.6%増
- ・「市民センター」: 65.7%増

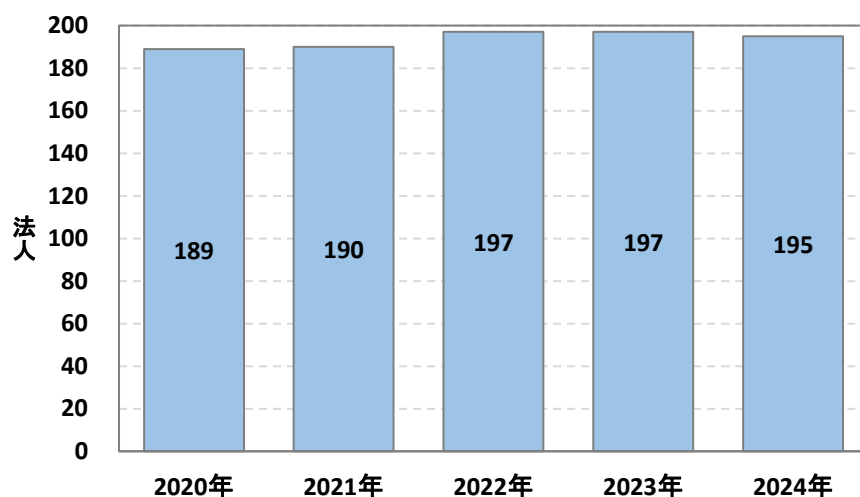
## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・利用者数: 85.3%増
- ・「コミュニティセンター」: 118.2%増
- ・「市民センター」: 62.3%増

- 【注 1】 注意事項はNo.7-1-2-1参照。  
(コミュニティセンター利用者数は、No.7-1-2-1【注2】の施設に上小山田センターが入る)
- 【期間】 各年度4月1日～3月31日 【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## (3) NPO法人

## ① NPO法人数 (No.7-1-3-1)



&lt;前年との比較&gt;

・1.0%減

&lt;2020年との比較&gt;

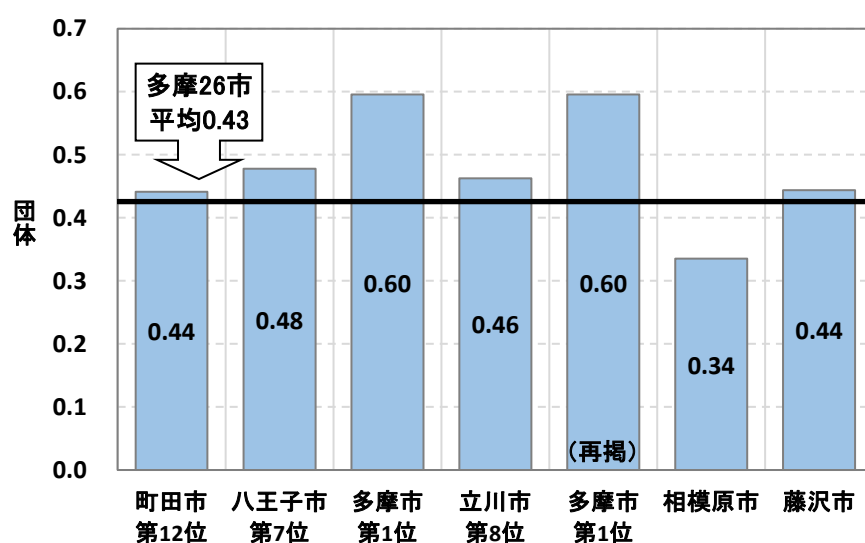
・3.2%増

【注1】 NPO法人とは、特定非営利活動法人のこと。

【時点】 各年12月31日現在

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会、  
東京都生活文化局発行のNPO法人情報ファイル

## ② 市民1千人あたりNPO法人数 (No.7-1-3-2) 【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・3.7%多い

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で最も少ない

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 多摩市 0.60

第2位: 武蔵野市 0.59

第3位: 国立市 0.57

(団体)

【時点】 2024年12月31日現在 (NPO法人数) / 相模原市は2025年5月31日 (NPO法人数)、  
2024年1月1日現在 (人口)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会、内閣府NPOホームページ (相模原市)

## 2 暮らし相談

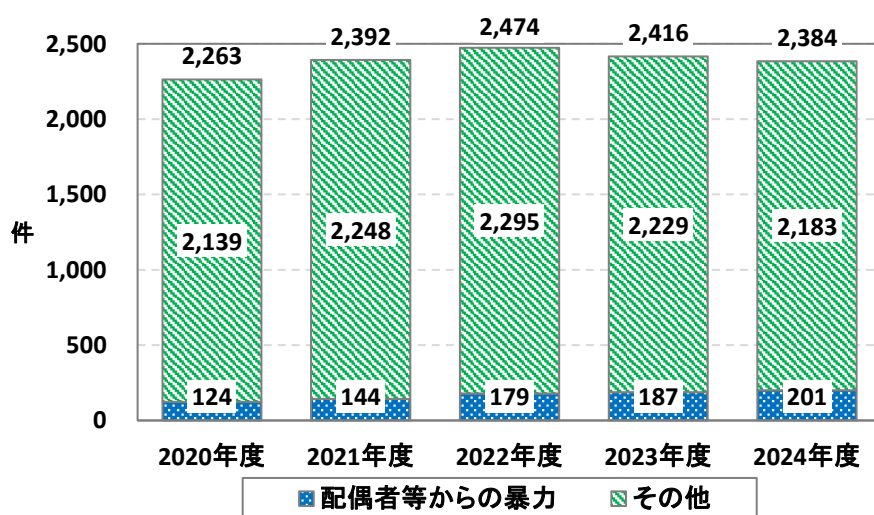
### <ポイント>

#### (1) 暮らし相談

- 女性相談件数は、配偶者等からの暴力に関する相談件数が年々増加している。  
【(1)①参照】
- 2024年度の消費相談件数は、前年度より増加している。【(1)②参照】

#### (1)暮らし相談

##### ①女性相談件数(No.7-2-1-1)



#### <前年度との比較>

- ・相談件数: 1.3%減
- ・「その他」: 2.1%減
- ・「配偶者等からの暴力」:  
7.5%増

#### <2020年度との比較>

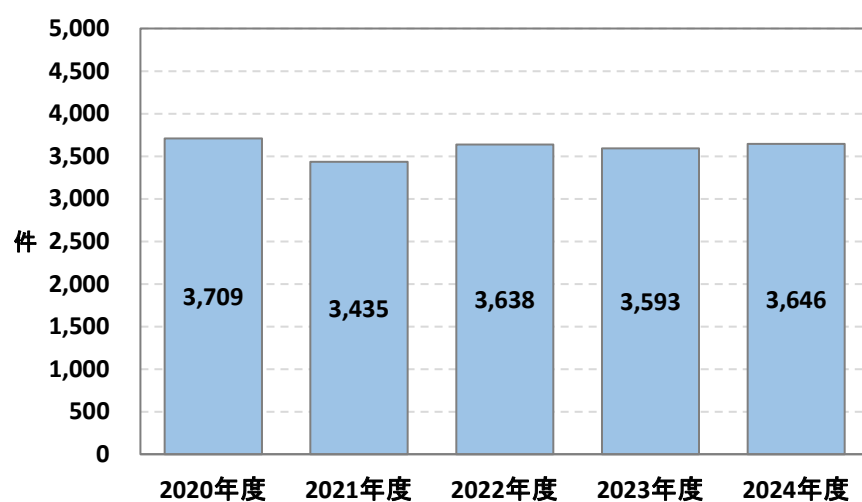
- ・相談件数: 5.3%増
- ・「その他」: 2.1%増
- ・「配偶者等からの暴力」:  
62.1%増

【注 1】 女性相談件数は、町田市男女平等推進センターの女性悩みごと相談に寄せられた件数である。

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 庁内資料

## ②消費相談件数(No.7-2-1-2)



＜前年度との比較＞

・1.5%増

＜2020年度との比較＞

・1.7%減

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 東京都消費生活相談年報(相談概要)

### 3 市民参画

#### <ポイント>

##### (1) 情報公開

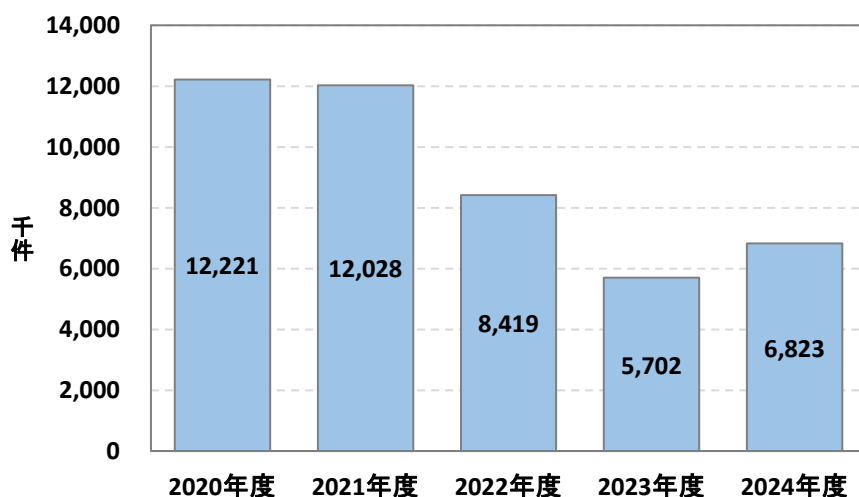
- 町田市ホームページのアクセス件数は、2021年度から2023年度にかけて減少したが、2024年度は前年度より増加している。【(1)①参照】
- 本会議傍聴者数、委員会傍聴者数ともに年々増加している。【(1)②参照】

##### (2) 市政に対する要望等

- 市政に対する要望等の総件数は、2022年度以降は2021年度以前の6割程度に減少している。【(2)①参照】

#### (1) 情報公開

##### ① 町田市ホームページのアクセス件数 (No.7-3-1-1)



#### <前年度との比較>

・19.7%増

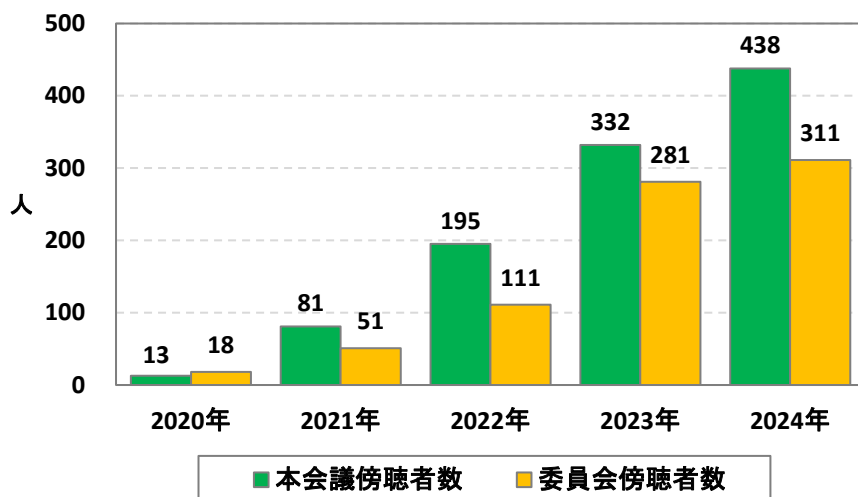
#### <2020年度との比較>

・44.2%減

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 庁内資料

## ②議会傍聴者数(No.7-3-1-2)



## &lt;前年との比較&gt;

- ・本会議傍聴者数: 31.9%増
- ・委員会傍聴者数: 10.7%増

## &lt;2020年との比較&gt;

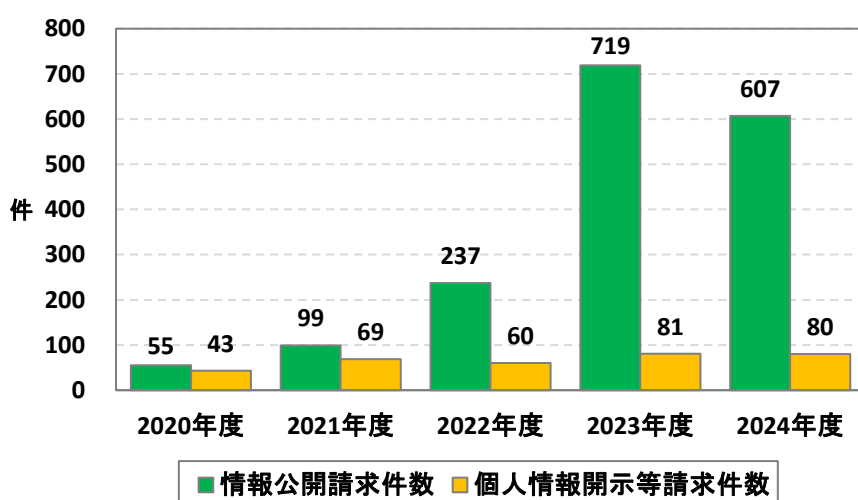
- ・本会議傍聴者数:  
3269.2%増
- ・委員会傍聴者数:  
1627.8%増

【注 1】 2020年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴の制限を実施。

【期間】 各年1月1日～12月31日

【出典】 庁内資料

## ③情報公開、個人情報保護開示等請求件数(No.7-3-1-3)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・情報公開請求件数:  
15.6%減
- ・個人情報開示等請求件数:  
1.2%減

## &lt;2020年度との比較&gt;

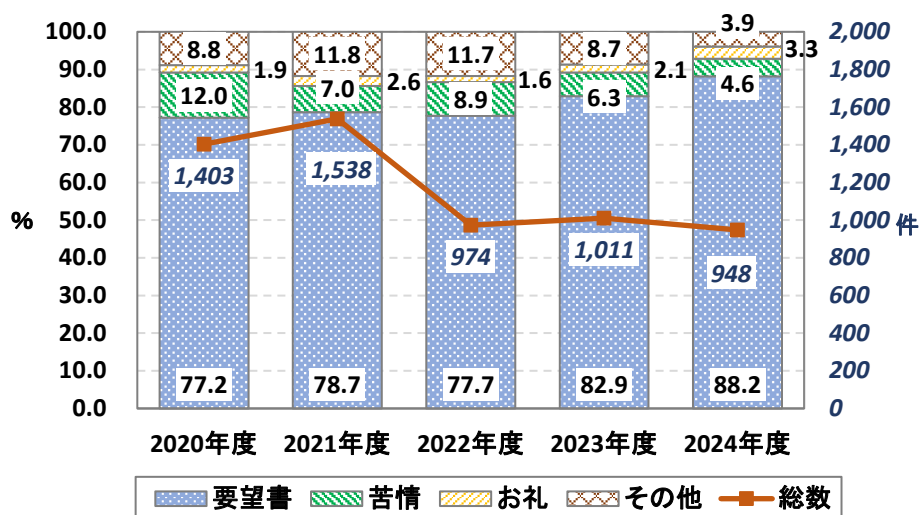
- ・情報公開請求件数:  
1003.6%増
- ・個人情報開示等請求件数:  
86.0%増

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 「町田市統計書」、庁内資料

## (2) 市政に対する要望等

## ① 市政に対する要望等の件数(No.7-3-2-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・総数: 6.2%減
- ・「苦情」: 1.7ポイント低下
- ・「要望書」: 5.3ポイント上昇

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・総数: 32.4%減
- ・「苦情」: 7.4ポイント低下
- ・「要望書」: 11.0ポイント上昇

【期間】 各年度4月1日～3月31日

【出典】 庁内資料



## 4 犯罪

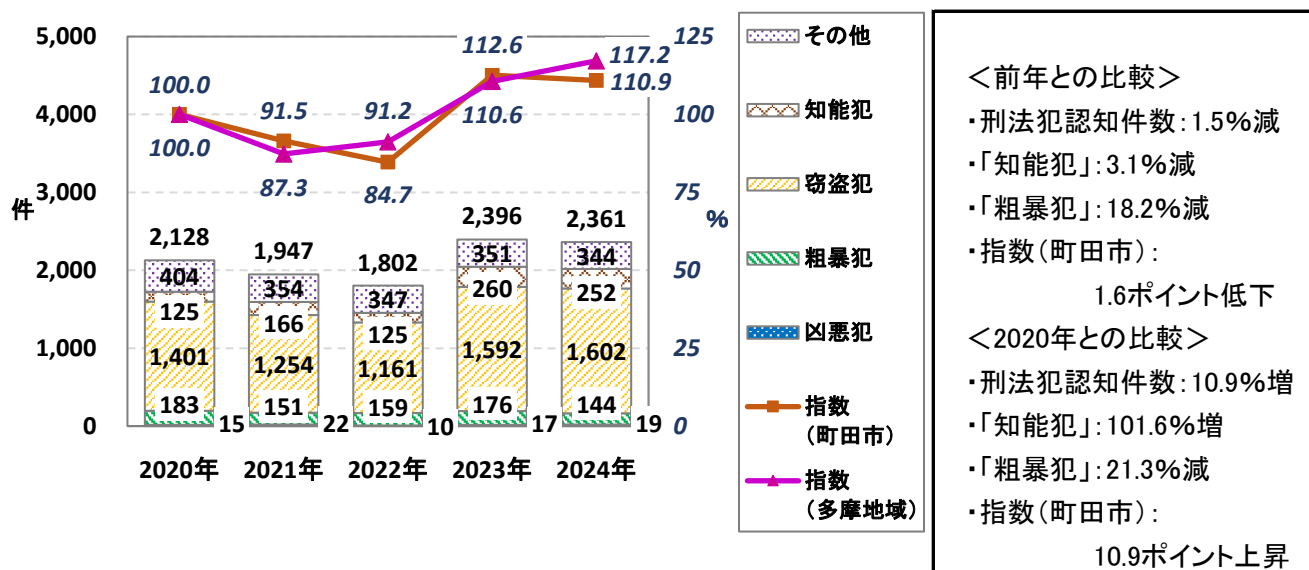
### <ポイント>

#### (1) 刑法犯罪

- 2024年の刑法犯認知件数は、2020年に比べ増加している。【(1)①参照】
- 窃盗犯の認知件数は、2020年以降で最も多い。【(1)①参照】

#### (1) 刑法犯罪

##### ① 刑法犯認知件数、指数 (No.7-4-1-1)



【注 1】 このグラフの多摩地域とは、多摩26市、3町、1村のことをいう。

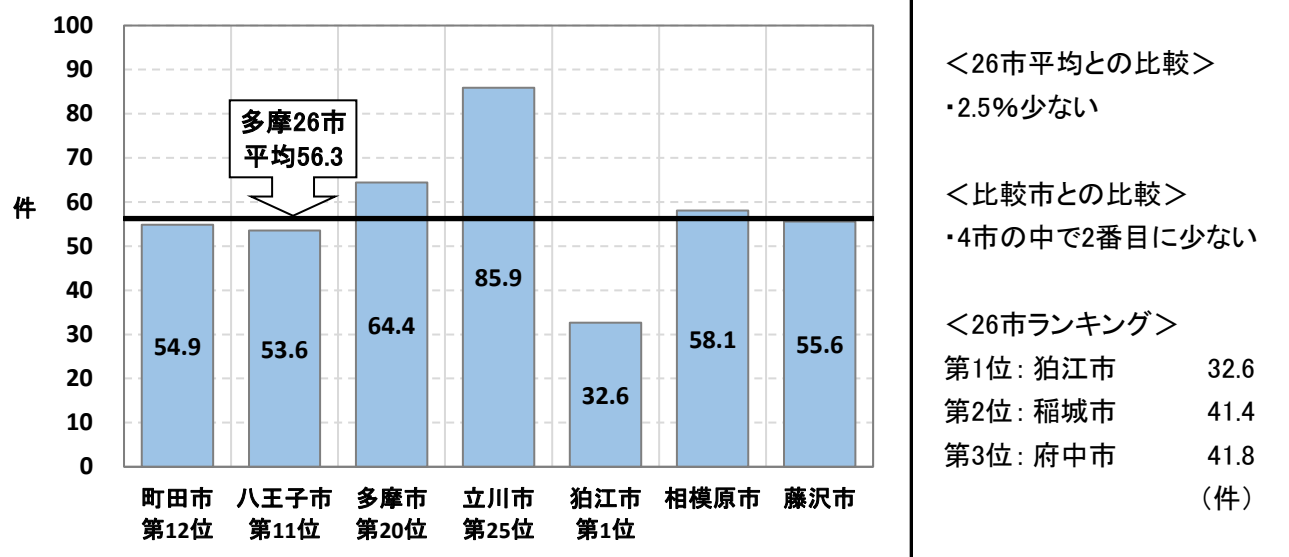
【注 2】 指数(町田市)、指数(多摩地域)は、2020年を100としたときの比率。

【注 3】 指数(多摩地域)は多摩地域を管轄する20警察署の刑法犯認知件数を元としている。

【期間】 各年1月1日～12月31日

【出典】 「町田市統計書」、「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会、警視庁HP

## ②人口1万人あたり刑法犯認知件数(No.7-4-1-2)【他市比較】



【注 1】 このグラフの26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【時点】 2024年(刑法犯認知件数)、2024年1月1日現在(人口)

【出典】 「警視庁の統計」警視庁

## VIII 行政



# 1 組織

## <ポイント>

### (1) 職員

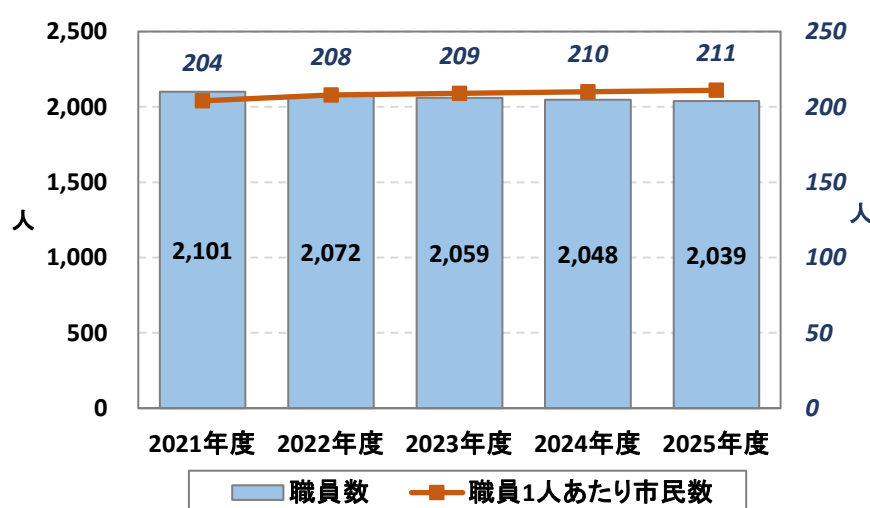
- 職員1人あたりの市民数は、年々微増しており、多摩26市の中では3番目に多い。

【(1)①②参照】

- ラスパイレス指数は、多摩26市平均より高い。【(1)③参照】

## (1)職員

### ①職員数、職員1人あたり市民数(No.8-1-1-1)



#### <前年度との比較>

- ・職員数: 0.4%減
- ・職員1人あたり市民数: 0.5%増

#### <2021年度との比較>

- ・職員数: 3.0%減
- ・職員1人あたり市民数: 3.4%増

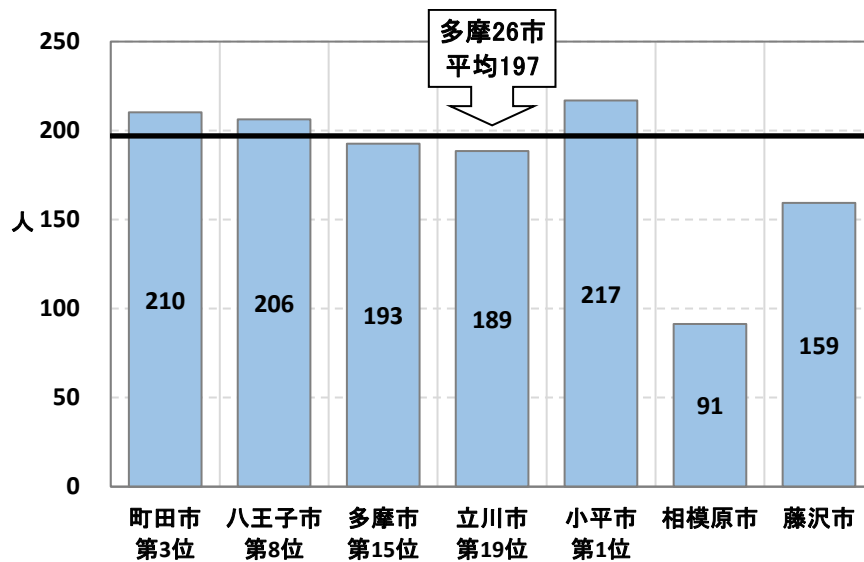
【注 1】 職員数は、普通会計職員数をいう。

【注 2】 普通会計職員数とは、他の市町村との比較を行うため、実施している事業にばらつきがある公営企業等会計部門(病院等)の職員を除いた数をいう。

【時点】 各年度4月1日現在

【出典】 「地方公共団体定員管理調査」総務省自治行政局

## ②職員1人あたり市民数(No.8-1-1-2)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・6.7%多い

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で最も多い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 小平市 217  
 第2位: 東久留米市 214  
 第3位: 町田市 210  
 (人)

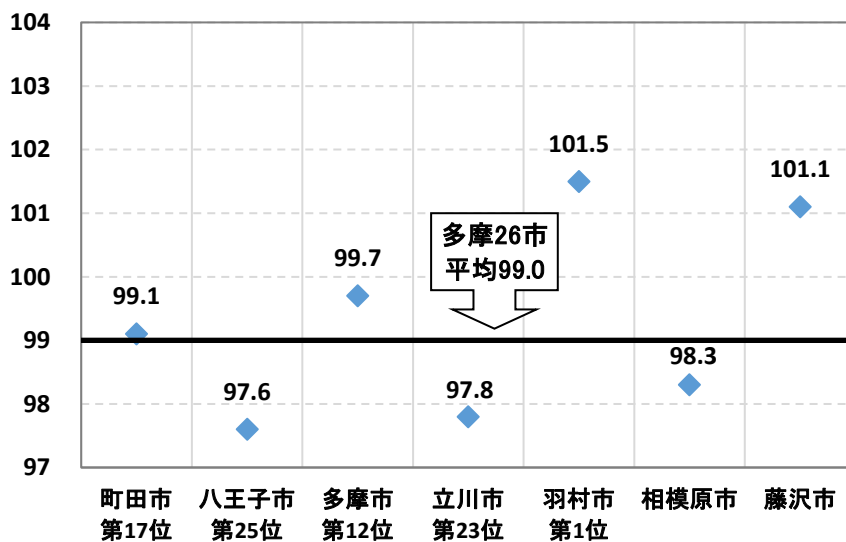
【注1】 このグラフの26市ランキングについては、普通会計職員数を比較している。

【注2】 普通会計職員数とは、他の市町村との比較を行うため、実施している事業にばらつきがある公営企業等会計部門(病院等)の職員を除いた数をいう。

【時点】 2024年4月1日現在

【出典】 「地方公共団体定員管理調査」総務省自治行政局(相模原市、藤沢市含む)

## ③ラスパイレス指数(No.8-1-1-3)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・0.1高い

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に高い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 羽村市 101.5  
 第2位: 狛江市 101.2  
 第3位: 国立市 100.9

【注1】 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準のことをいう。

【時点】 2023年4月1日現在

【出典】 「令和5年東京都区市町村の給与水準(ラスパイレス指数)について」東京都総務局行政部

## 2 財政

### <ポイント>

#### (1) 財政規模

- 市民1人あたりの財政規模は、多摩26市平均より少なく、第21位である。【(1)②参照】

#### (3) 市税

- 市税割合は、2020年度から2023年度までは年々上昇しているが、2024年度は前年度より低下している。【(3)①参照】

#### (4) 市民税

- 納税義務者数は、年々増加しているが、2024年度の市民税は、前年度より減少している。  
【(4)①参照】

#### (7) 国からの支出金、東京都からの支出金

- 市民1人あたりの国及び東京都からの支出金は、いずれも多摩26市平均より少ない。  
【(7)①②参照】

#### (8) 市債

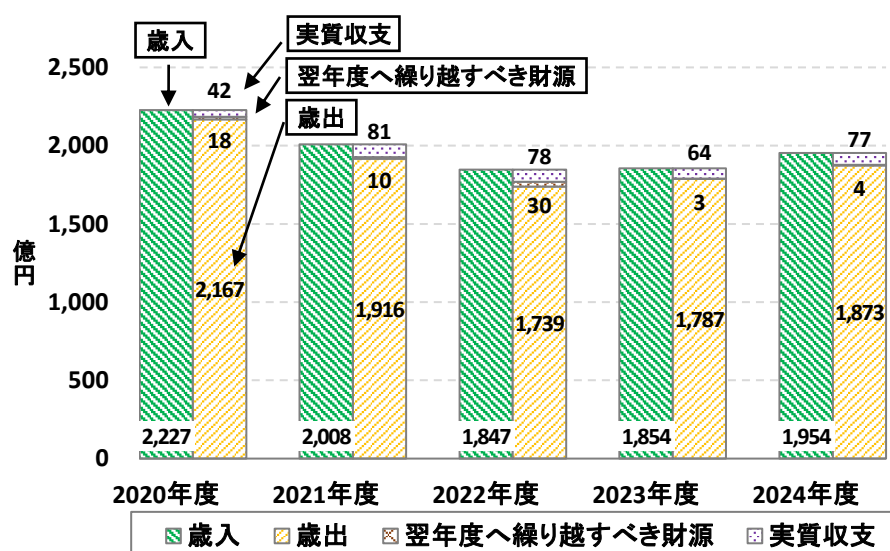
- 市債現在高、市民1人あたり市債現在高ともに2021年度をピークに年々減少している。  
【(8)②参照】

#### (13) 義務的経費

- 義務的経費比率は、年々上昇している。【(13)①参照】

### (1) 財政規模

#### ① 財政規模 (No.8-2-1-1)



#### <前年度との比較>

- ・歳入: 5.4%増
- ・歳出: 4.8%増
- ・実質収支: 20.3%増

#### <2020年度との比較>

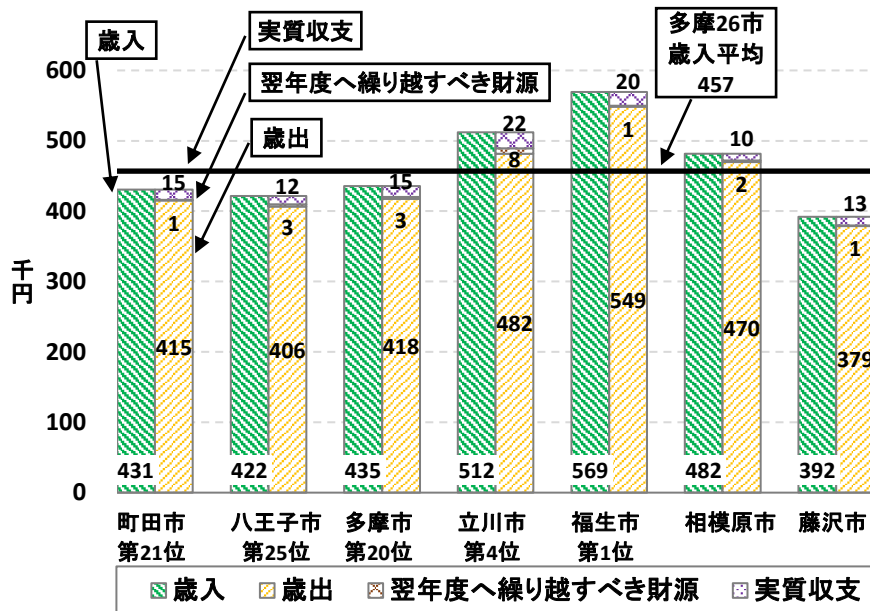
- ・歳入: 12.2%減
- ・歳出: 13.6%減
- ・実質収支: 86.0%増

【注1】 実質収支＝歳入－歳出－翌年度へ繰り越すべき財源

【時点】 各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

【出典】 「決算カード」

## ②市民1人あたり財政規模(No.8-2-1-2)【他市比較】



## 【歳入】

&lt;26市平均との比較&gt;

・5.7%少ない

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に少ない

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 福生市 569

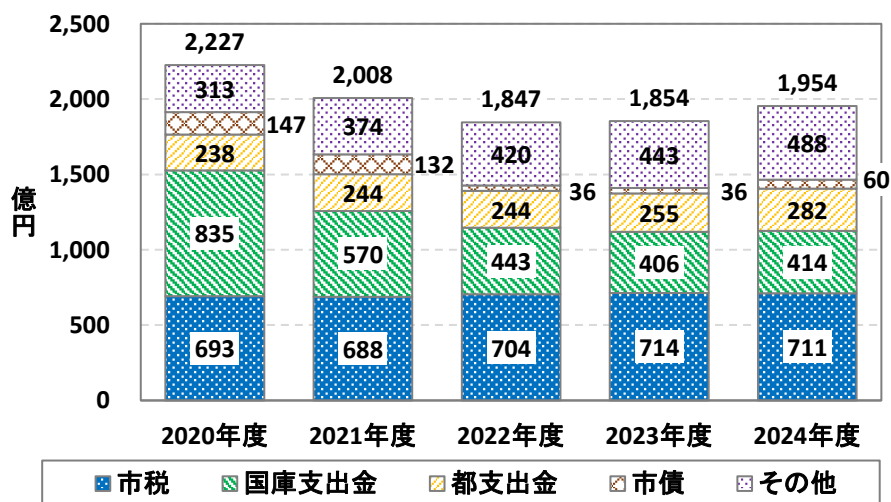
第2位: 武蔵野市 537

第3位: 清瀬市 512

(千円)

## (2) 歳入

## ①歳入(No.8-2-2-1)



&lt;前年度との比較&gt;

・歳入: 5.4%増

・「市債」: 64.3%増

・「都支出金」: 10.7%増

・「国庫支出金」: 1.9%増

&lt;2020年度との比較&gt;

・歳入: 12.2%減

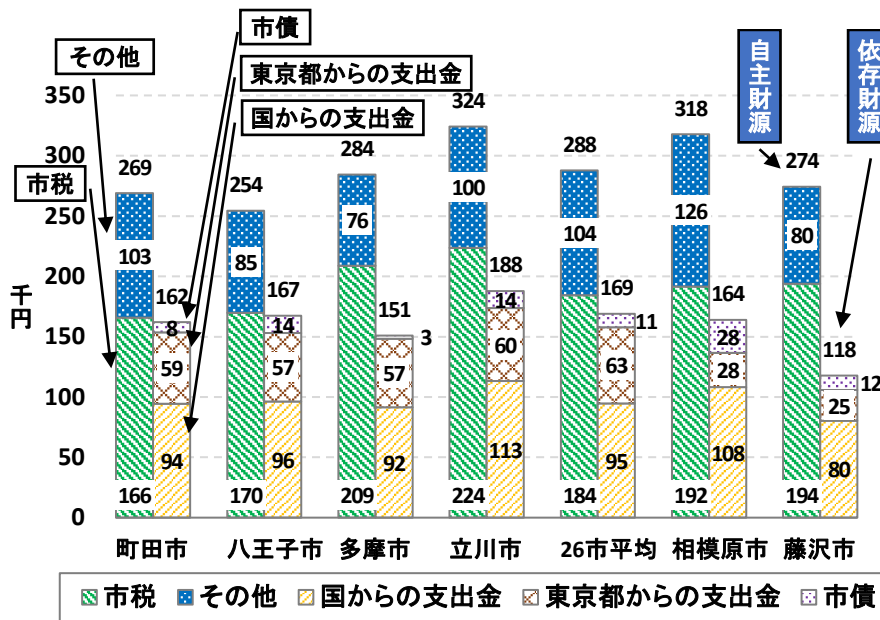
・「市債」: 59.4%減

・「都支出金」: 18.5%増

・「国庫支出金」: 50.4%減



②市民1人あたり自主財源、依存財源(No.8-2-2-2)【他市比較】

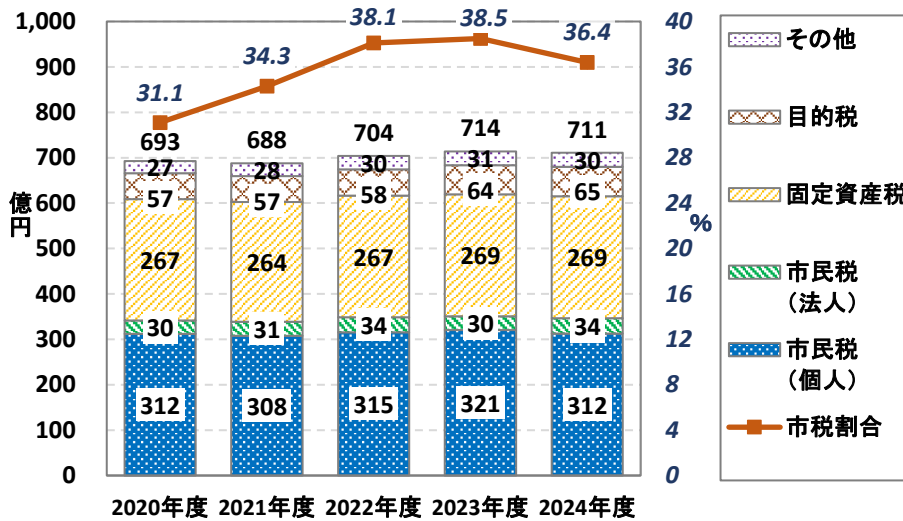


＜26市平均との比較＞  
・自主財源:6.6%少ない  
・依存財源:4.2%少ない

【注 1】 自主財源:P.189「財政用語」参照  
【注 2】 依存財源:P.189「財政用語」参照  
【時点】 2023年度(財源)、2024年1月1日現在(人口)  
【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

(3) 市税

①市税(No.8-2-3-1)

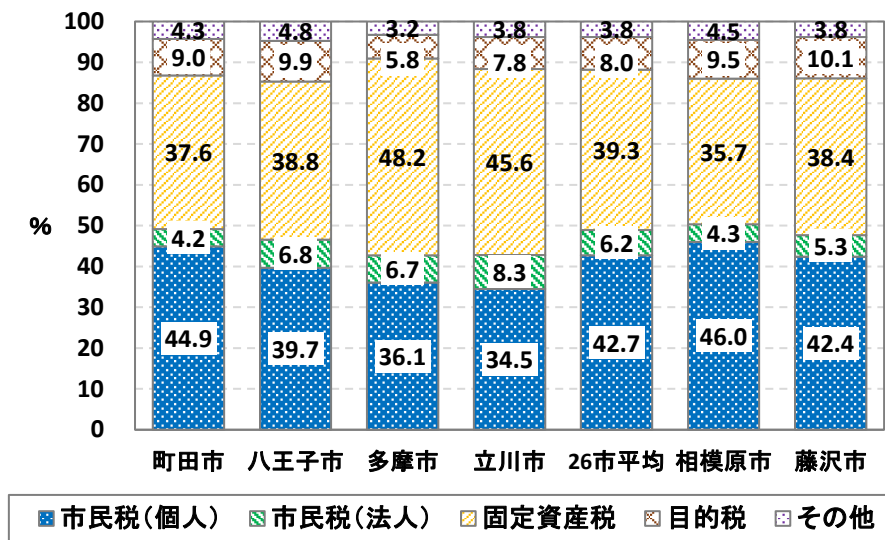


＜前年度との比較＞  
・市税割合:2.1ポイント低下  
・「目的税」:1.4%増  
・「市民税(法人)」:12.4%増  
・「市民税(個人)」:2.6%減

＜2020年度との比較＞  
・市税割合:5.3ポイント上昇  
・「目的税」:13.6%増  
・「市民税(法人)」:12.3%増  
・「市民税(個人)」:0.2%増

【注 1】 市税割合とは、歳入に対する市税の割合のことをいう。  
【時点】 各会計年度(出納整理期間中の増減含む)  
【出典】 「決算カード」

②税目別構成比(No.8-2-3-2)【他市比較】



＜26市平均との比較＞

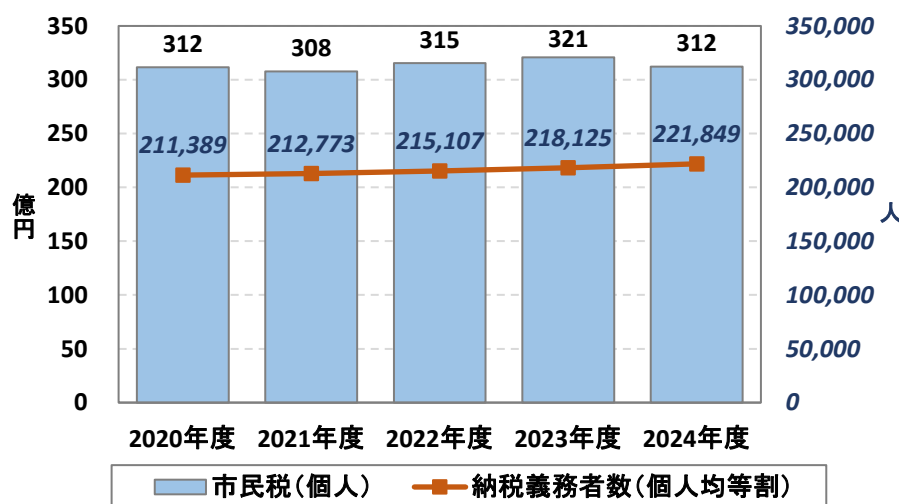
- ・「目的税」:  
1.0ポイント高い
- ・「固定資産税」:  
1.7ポイント低い
- ・「市民税(法人)」:  
1.9ポイント低い
- ・「市民税(個人)」:  
2.2ポイント高い

【時点】 2023年度

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

(4) 市民税

①市民税(個人)、納税義務者数(個人均等割)(No.8-2-4-1)



＜前年度との比較＞

- ・市民税(個人): 2.6%減
- ・納税義務者数  
(個人均等割): 1.7%増

＜2020年度との比較＞

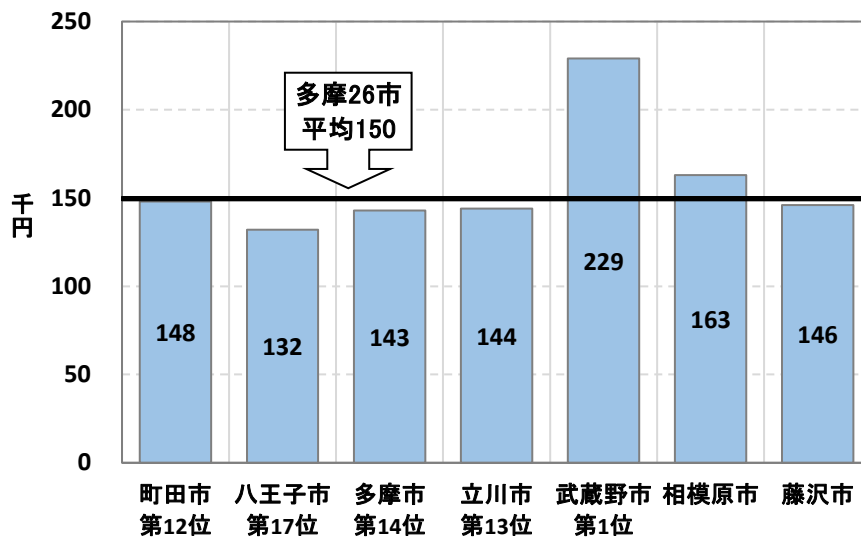
- ・市民税(個人): 0.2%増
- ・納税義務者数  
(個人均等割): 4.9%増

【注 1】 個人均等割:P.189「財政用語」参照

【時点】 各会計年度(出納整理期間中の増減含む)(市民税)、各年度6月末現在(納税義務者数)

【出典】 「決算カード」、「課税状況等の調」

## ②納税義務者1人あたり市民税(所得割)(No.8-2-4-2)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・1.1%少ない

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で最も多い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 武蔵野市 229  
 第2位: 三鷹市 187  
 第3位: 国立市 183  
 (千円)

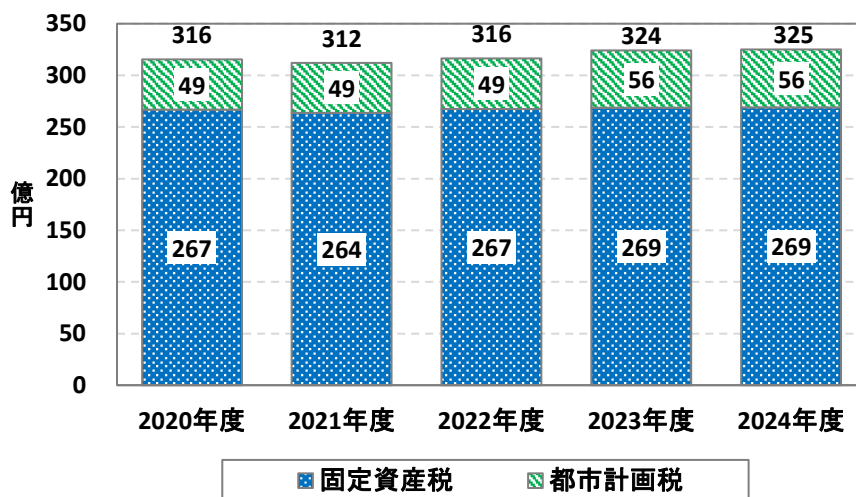
【注1】 市民税(所得割)は、市が納税義務者に課税した金額を用いている。

【時点】 2024年7月1日現在(税)、2023年1月1日現在(人口)／藤沢市は2023年7月1日現在(人口)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

## (5)固定資産税、都市計画税

## ①固定資産税、都市計画税(No.8-2-5-1)



&lt;前年度との比較&gt;

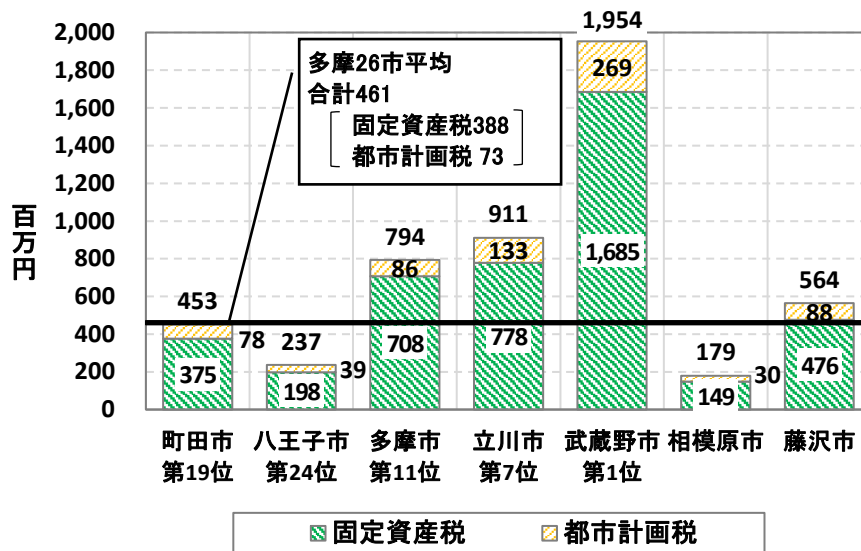
・固定資産税、  
 都市計画税計:0.3%増  
 ・「都市計画税」:0.5%増  
 ・「固定資産税」:0.2%増

&lt;2020年度との比較&gt;

・固定資産税、  
 都市計画税計:3.0%増  
 ・「都市計画税」:15.3%増  
 ・「固定資産税」:0.8%増

【時点】 各年度3月31日現在

【出典】 「決算カード」、庁内資料

②市域面積1km<sup>2</sup>あたり固定資産税、都市計画税(No.8-2-5-2)【他市比較】

## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・「都市計画税」: 6.6%多い
- ・「固定資産税」: 3.2%少ない

## &lt;26市ランキング&gt;

- 第1位: 武蔵野市 1,954  
第2位: 三鷹市 1,095  
第3位: 西東京市 1,005  
(百万円)

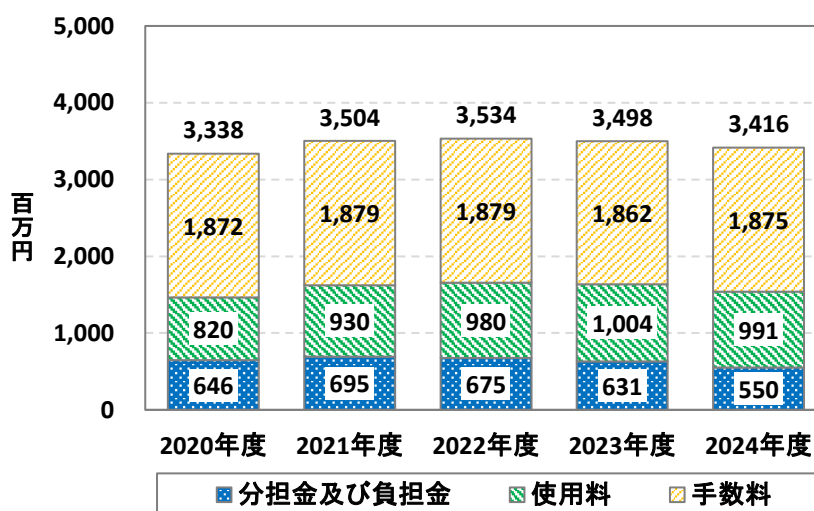
【注1】 このグラフの26市ランキングについては、固定資産税、都市計画税の合計

【時点】 2023年度(固定資産税、都市計画税)、2022年10月1日現在(市域面積)

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会、「市町村別決算状況調」総務省

## (6) 分担金及び負担金、使用料、手数料(分担金等)

## ① 分担金等(No.8-2-6-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

- ・分担金等: 2.3%減
- ・「使用料」: 1.3%減
- ・「分担金及び負担金」:  
12.8%減

## &lt;2020年度との比較&gt;

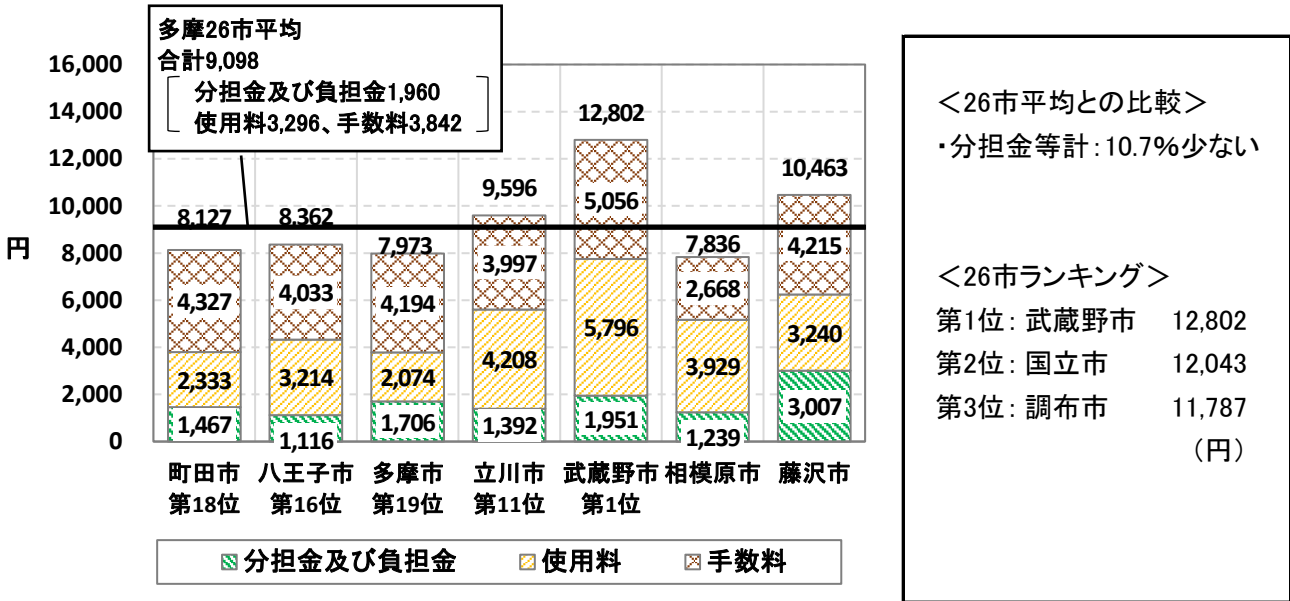
- ・分担金等: 2.3%増
- ・「使用料」: 20.9%増
- ・「分担金及び負担金」:  
14.9%減

【注1】 分担金等: P.189「財政用語」参照

【時点】 各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

【出典】 「決算カード」

②市民1人あたり分担金等(No.8-2-6-2)【他市比較】



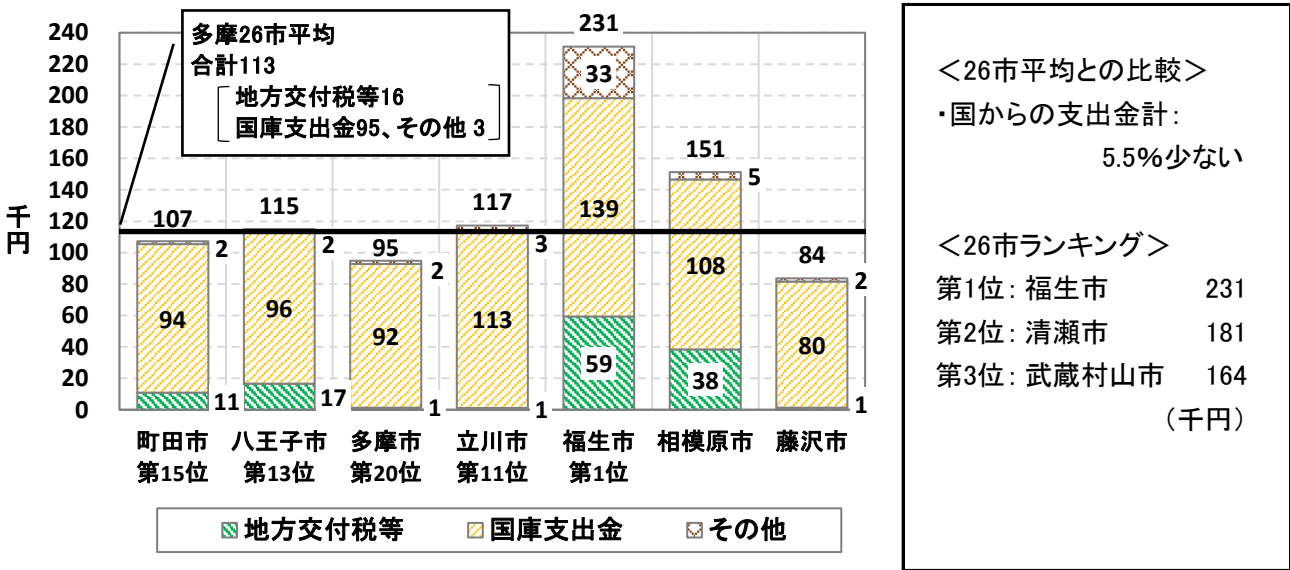
【注 1】 このグラフの26市ランキングについては、分担金及び負担金、使用料、手数料の合計の大きい市から並べている。

【時点】 2023年度(分担金及び負担金、使用料、手数料)、2024年1月1日現在(人口)

【出典】 「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

(7)国からの支出金、東京都からの支出金

①市民1人あたり国からの支出金(No.8-2-7-1)【他市比較】



【注 1】 地方交付税等とは、地方交付税に地方特例交付金を加えたもの。

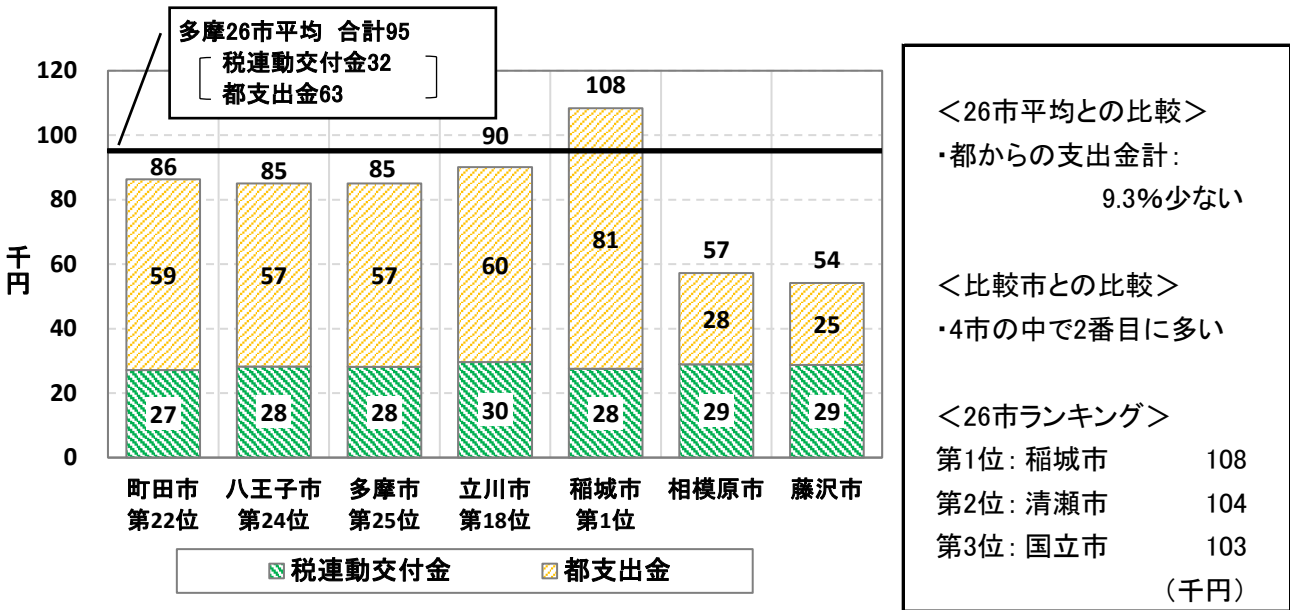
【注 2】 「その他」とは、地方譲与税、交通安全特別交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金を加えたもの。

【注 3】 このグラフの26市ランキングについては、地方交付税等、国庫支出金、その他の合計を示す。

【時点】 2023年度(地方交付税等、国庫支出金)、2024年1月1日現在(人口)

【出典】 「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

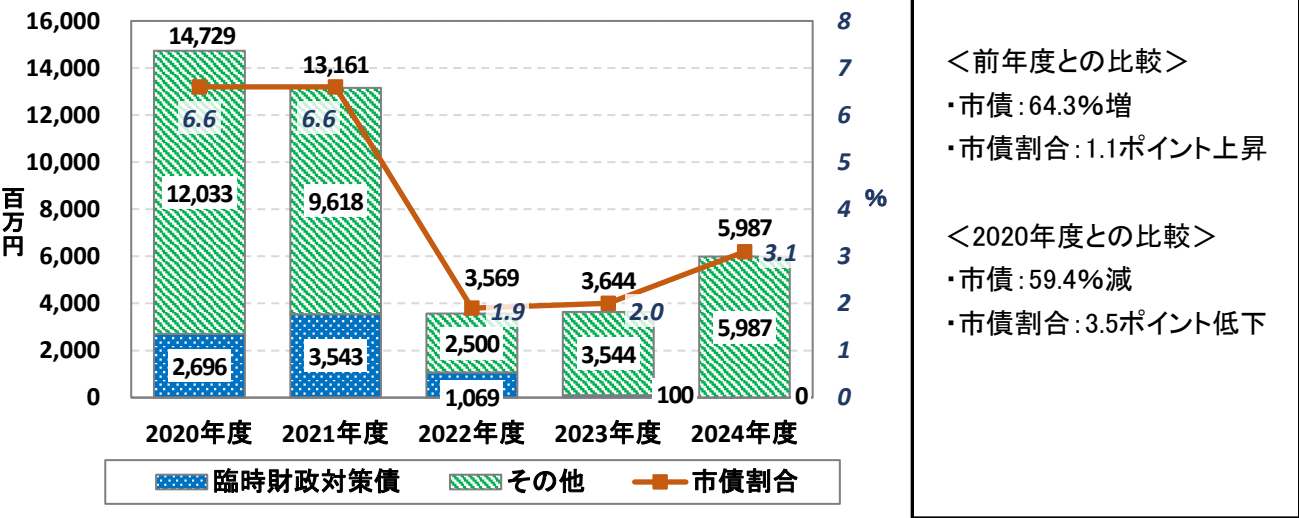
②市民1人あたり東京都からの支出金(No.8-2-7-2)【他市比較】



【注 1】 税連動交付金:P.189「財政用語」参照  
【注 2】 相模原市と藤沢市については神奈川県からの支出金となる。  
【注 3】 このグラフの26市ランキングについては、税連動交付金、都支出金の合計を示す。  
【時点】 2023年度(税連動交付金、都支出金)、2024年1月1日現在(人口)  
【出典】 「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

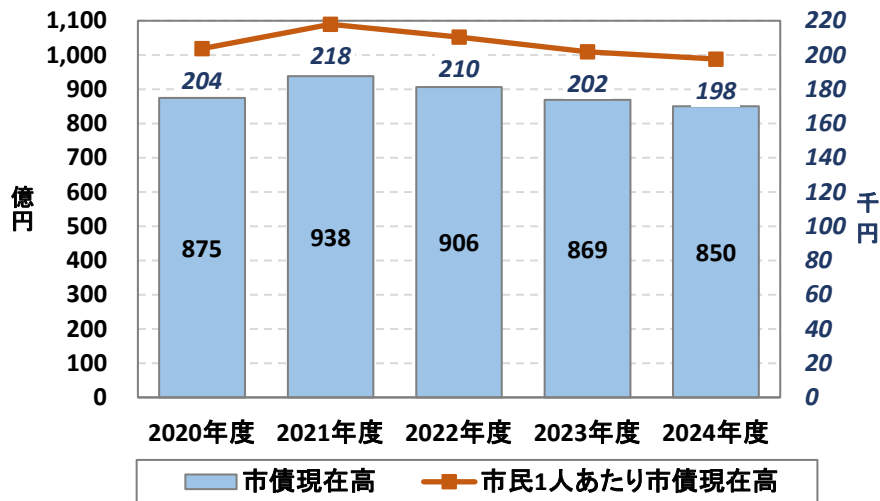
(8) 市債

①市債発行額(No.8-2-8-1)



【注 1】 市債割合とは、歳入に対する市債の割合のことをいう。  
【注 2】 臨時財政対策債とは、地方公共団体の財源不足を補てんするために、特例的に認められている市債のことをいう。  
【時点】 各会計年度(出納整理期間中の増減含む)  
【出典】 「決算カード」

## ②市債現在高、市民1人あたり市債現在高(No.8-2-8-2)



## ＜前年度との比較＞

- ・市債現在高: 2.1%減
- ・市民1人あたり市債現在高: 2.1%減

## ＜2020年度との比較＞

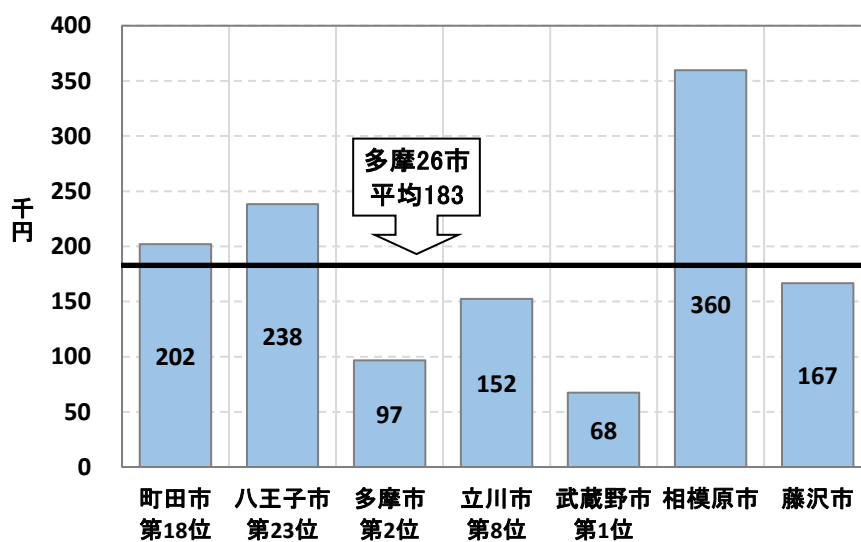
- ・市債現在高: 2.8%減
- ・市民1人あたり市債現在高: 3.0%減

【注 1】 市債現在高は、下水道事業、介護保険事業、病院事業に係る市債を除く、普通会計における市債に限る。

【時点】 各年度末現在(市債現在高)、各年度1月1日現在(人口)

【出典】 「決算カード」、「町田市統計書」

## ③市民1人あたり市債現在高(No.8-2-8-3)【他市比較】



## ＜26市平均との比較＞

- ・10.4%多い

## ＜比較市との比較＞

- ・4市の中で2番目に多い

## ＜26市ランキング＞

- |           |     |
|-----------|-----|
| 第1位: 武蔵野市 | 68  |
| 第2位: 多摩市  | 97  |
| 第3位: 福生市  | 105 |
- (千円)

【注 1】 このグラフの26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

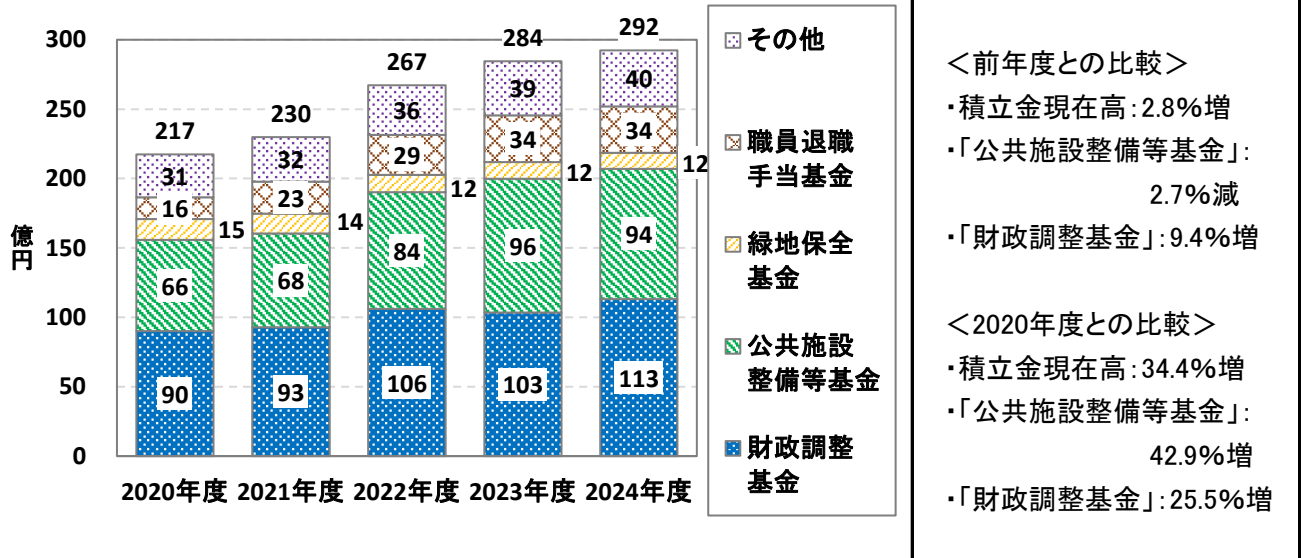
【時点】 2023年度(市債現在高)、2024年1月1日現在(人口)

【出典】 「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部



## (9) 積立金

## ① 積立金現在高 (No.8-2-9-1)



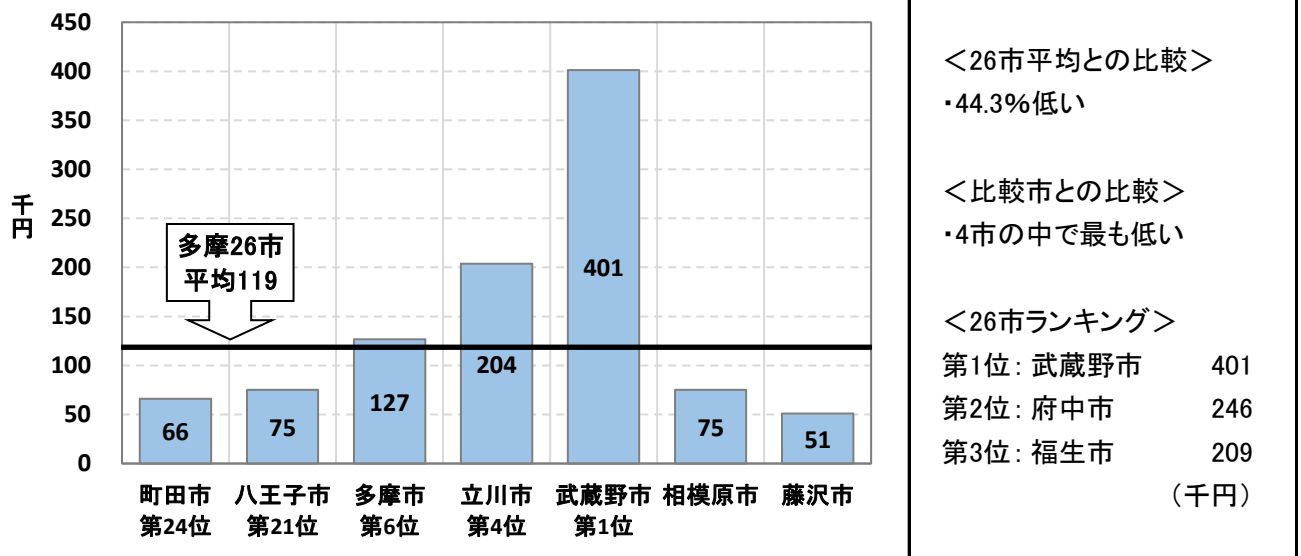
【注 1】 財政調整基金とは、決算剰余金が生じた場合などに積み立て、財源が不足する場合に取り崩すことによって、年度間の財源を調整し健全な財政運営を図ることを目的とした基金のことをいう。

【注 2】 「その他」は、福祉基金、廃棄物減量再資源化等推進整備基金、まちだ未来づくり基金の合計。

【時点】 各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

【出典】 「決算カード」、「決算書」、庁内資料

## ② 市民1人あたり積立金現在高 (No.8-2-9-2)【他市比較】



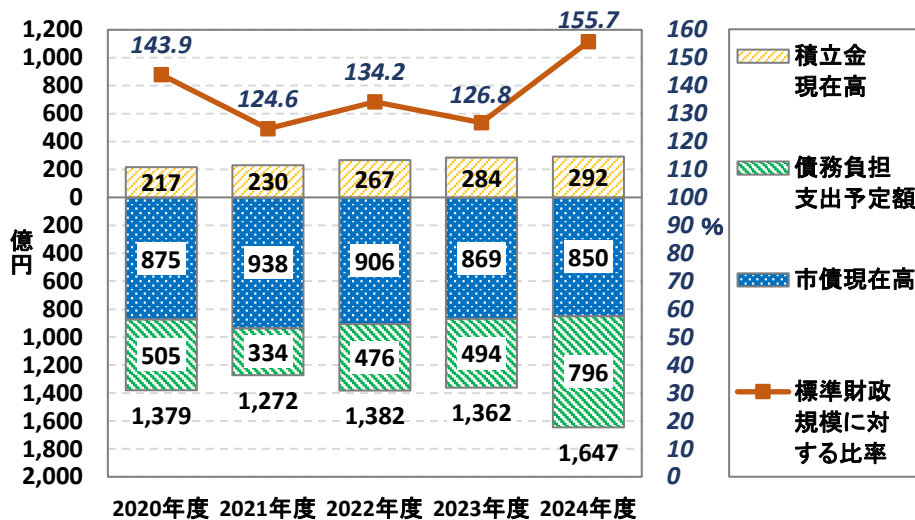
【時点】 2023年度(積立金現在高)、2024年1月1日現在(人口)

【出典】 「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部



## (10) 将来にわたる実質的な財政負担

## ① 将来にわたる実質的な財政負担 (No.8-2-10-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

・将来にわたる実質的な財政負担の標準財政規模に対する比率:  
28.9ポイント上昇

## &lt;2020年度との比較&gt;

・将来にわたる実質的な財政負担の標準財政規模に対する比率:  
11.8ポイント上昇

【注 1】 将来にわたる実質的な財政負担:P.189「財政用語」参照

【注 2】 将来にわたる実質的な財政負担の標準財政規模に対する比率＝

(市債現在高＋債務負担行為翌年度以降支出予定額－積立金現在高)／標準財政規模×100

【注 3】 債務負担行為翌年度以降支出予定額:P.189「財政用語」参照

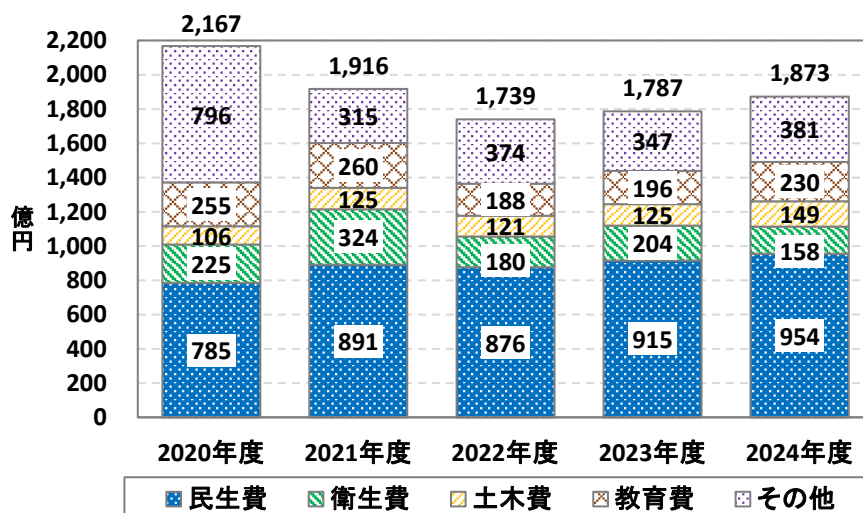
【注 4】 標準財政規模:P.189「財政用語」参照

【時点】 各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

【出典】 「決算カード」

## (11) 目的別歳出

## ① 目的別歳出 (No.8-2-11-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

・歳出:4.8%増  
・「教育費」:17.6%増  
・「土木費」:19.2%増  
・「衛生費」:22.5%減  
・「民生費」:4.4%増

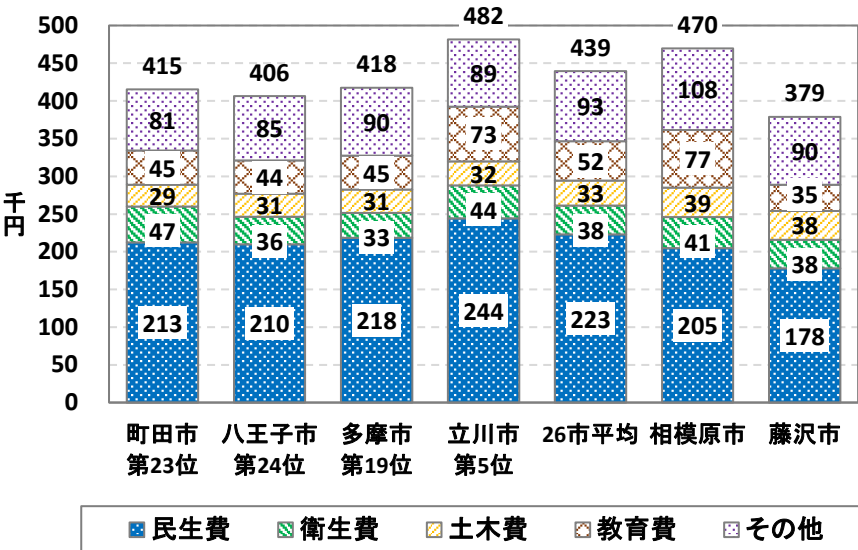
## &lt;2020年度との比較&gt;

・歳出:13.6%減  
・「教育費」:9.9%減  
・「土木費」:40.3%増  
・「衛生費」:29.6%減  
・「民生費」:21.6%増

【時点】 各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

【出典】 「決算カード」

②市民1人あたり目的別歳出(No.8-2-11-2)【他市比較】



【民生費】

＜26市平均との比較＞

・4.8%少ない

＜比較市との比較＞

・4市の中で2番目に少ない

＜26市ランキング＞

第1位: 福生市	253
第2位: 清瀬市	253
第3位: 国立市	246

(千円)

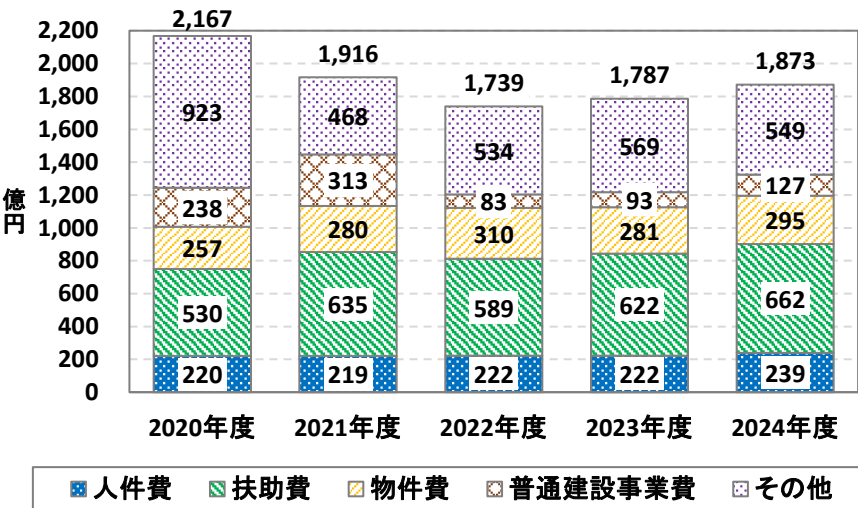
【注1】 このグラフの26市ランキングについては、民生費を示す。

【時点】 2023年度(歳出)、2024年1月1日現在(人口)

【出典】 「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

(12)性質別歳出

①性質別歳出(No.8-2-12-1)



＜前年度との比較＞

・歳出: 4.8%増

・「普通建設事業費」:

36.6%増

・「扶助費」: 6.5%増

・「人件費」: 7.5%増

＜2020年度との比較＞

・歳出: 13.6%減

・「普通建設事業費」:

46.5%減

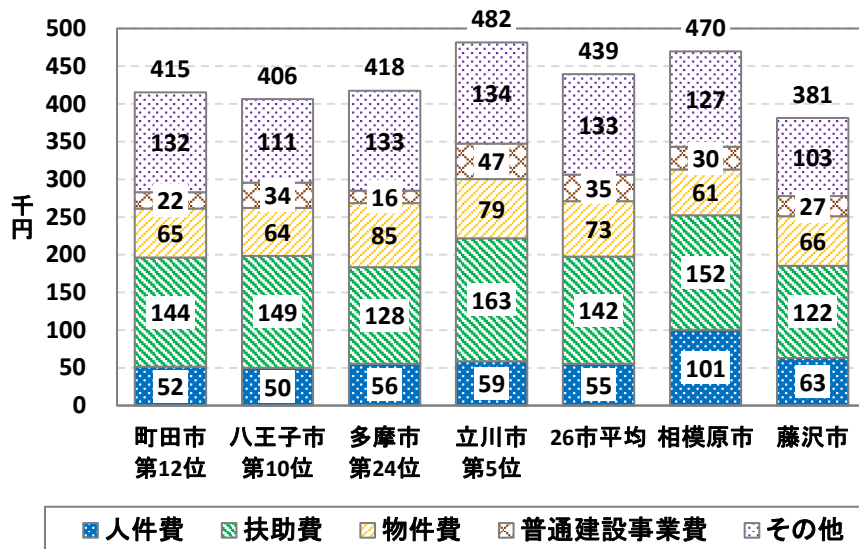
・「扶助費」: 25.0%増

・「人件費」: 8.9%増

【時点】 各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

【出典】 「決算カード」

## ②市民1人あたり性質別歳出(No.8-2-12-2)【他市比較】



## 【扶助費】

&lt;26市平均との比較&gt;

・1.4%多い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 武蔵村山市 176

第2位: 清瀬市 165

第3位: 福生市 165

(千円)

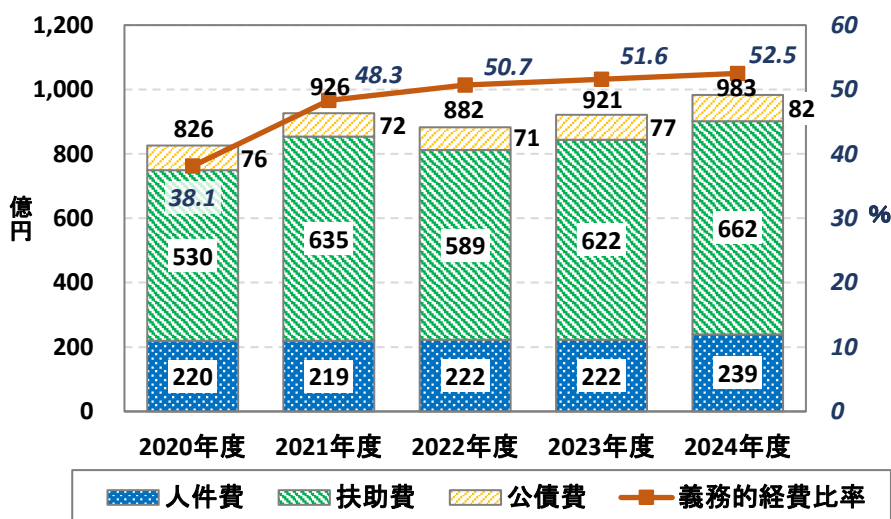
【注1】 このグラフの26市ランキングについては、扶助費を示す。

【時点】 2023年度(歳出)、2024年1月1日現在(人口)

【出典】 「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

## (13)義務的経費

## ①義務的経費、義務的経費比率(No.8-2-13-1)



&lt;前年度との比較&gt;

・義務的経費: 6.7%増

・「扶助費」: 6.5%増

・「人件費」: 7.5%増

・義務的経費比率:  
0.9ポイント上昇

&lt;2020年度との比較&gt;

・義務的経費: 19.0%増

・「扶助費」: 25.0%増

・「人件費」: 8.9%増

・義務的経費比率:  
14.4ポイント上昇

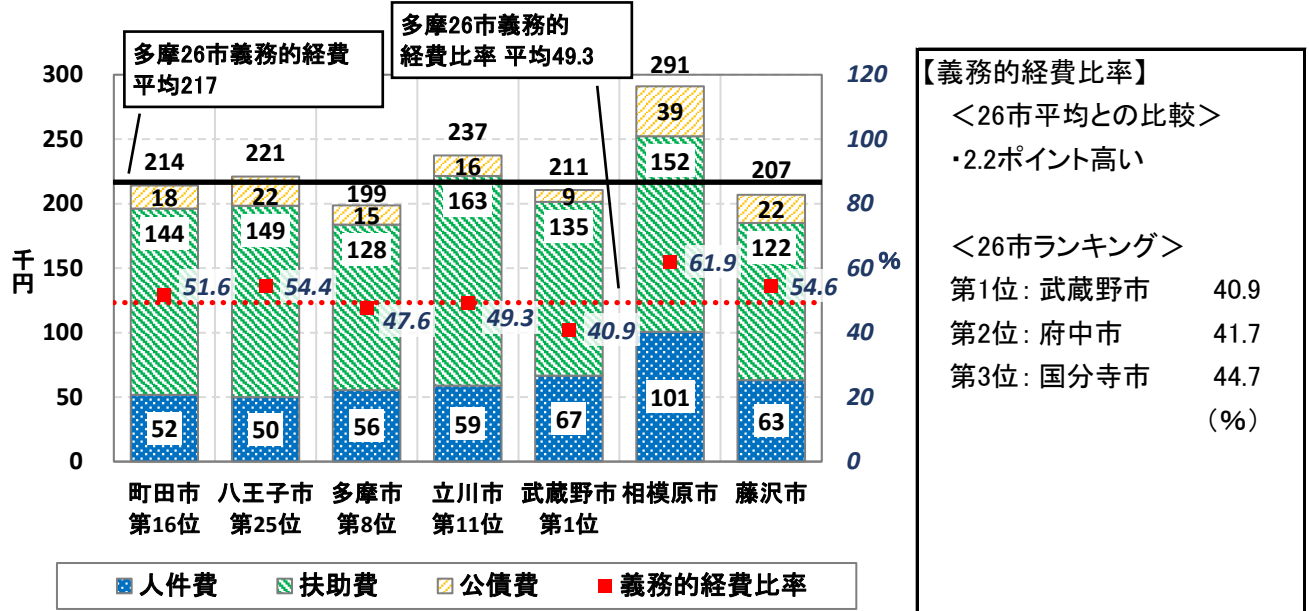
【注1】 義務的経費＝人件費＋扶助費＋公債費

【注2】 義務的経費比率とは、歳出に対する義務的経費の割合のことをいう。

【時点】 各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

【出典】 「決算カード」

## ②市民1人あたり義務的経費、義務的経費比率(No.8-2-13-2)【他市比較】



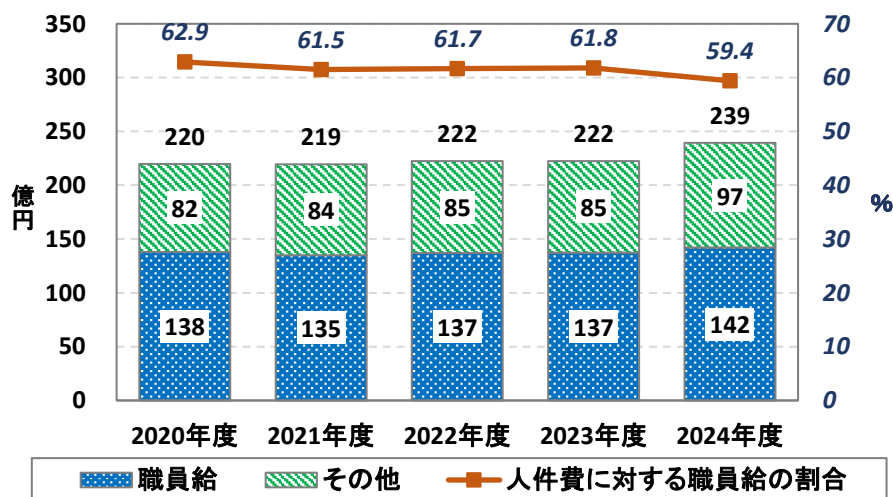
【注1】 義務的経費比率とは、歳出に対する義務的経費の割合のことをいう。

【注2】 このグラフの26市ランキングについては、義務的経費比率の小さい市から並べている。

【時点】 2023年度(義務的経費)、2024年1月1日現在(人口)

【出典】 「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

## ③人件費のうち職員給(No.8-2-13-3)



<前年度との比較>

・「職員給」: 3.3%増

・人件費に対する職員給の割合: 2.4ポイント低下

<2020年度との比較>

・「職員給」: 2.8%増

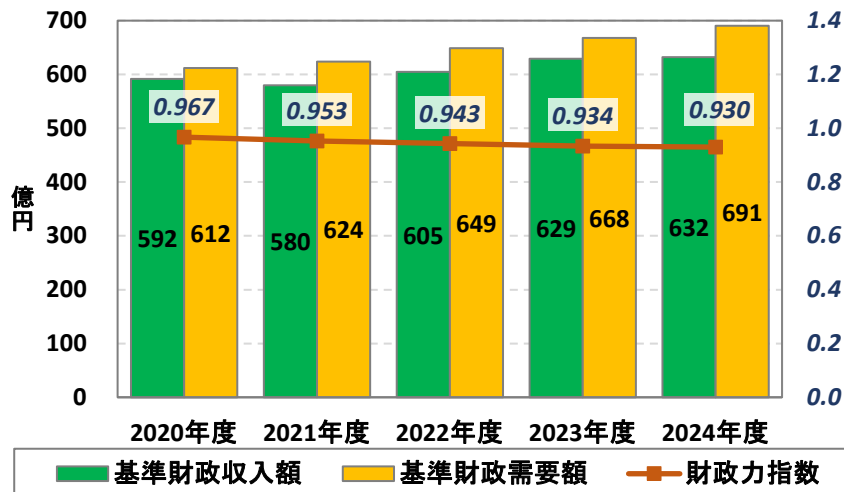
・人件費に対する職員給の割合: 3.5ポイント低下

【時点】 各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

【出典】 「決算カード」

## (14) 財政力指数

## ① 基準財政収入額、基準財政需要額、財政力指数(No.8-2-14-1)



## &lt;前年度との比較&gt;

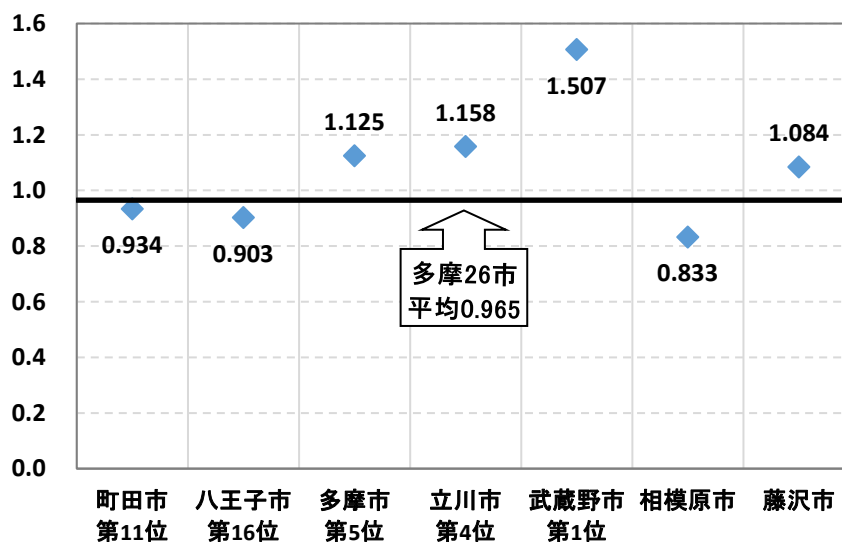
- ・基準財政収入額: 0.4%増
- ・基準財政需要額: 3.4%増
- ・財政力指数:  
0.004ポイント低下

## &lt;2020年度との比較&gt;

- ・基準財政収入額: 6.8%増
- ・基準財政需要額: 12.9%増
- ・財政力指数:  
0.037ポイント低下

- 【注 1】 基準財政収入額とは、各地方公共団体が標準的な状態において徴収が見込まれる税収入等を、一定の方法により算出した額のことをいう。
- 【注 2】 基準財政需要額とは、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準における行政を行うために必要となる経費を、一定の方法により算出した額のことをいう。
- 【注 3】 財政力指数: P.189「財政用語」参照
- 【時点】 各会計年度(出納整理期間中の増減含む)
- 【出典】 「決算カード」

## ② 財政力指数(No.8-2-14-2)【他市比較】



## &lt;26市平均との比較&gt;

- ・0.031ポイント低い

## &lt;26市ランキング&gt;

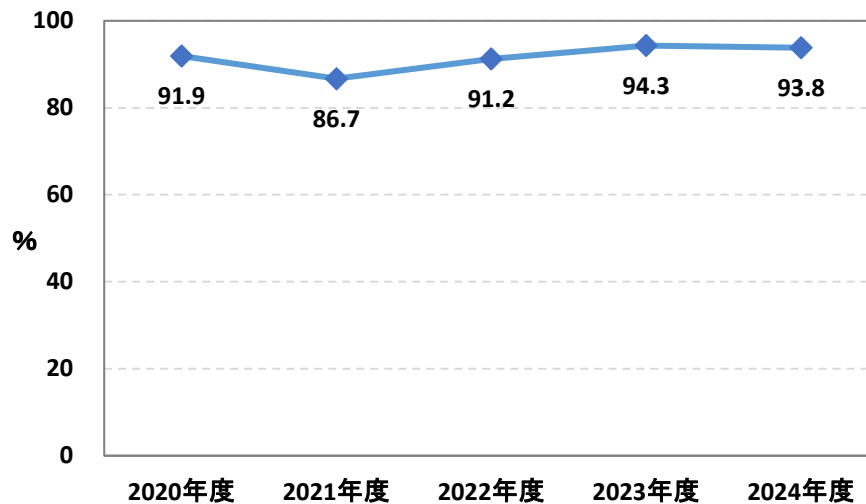
- 第1位: 武蔵野市 1.507
- 第2位: 府中市 1.210
- 第3位: 調布市 1.183

【時点】 2023年度

【出典】 「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

## (15) 経常収支比率

## ① 経常収支比率 (No.8-2-15-1)



＜前年度との比較＞

・経常収支比率：  
0.5ポイント低下

＜2020年度との比較＞

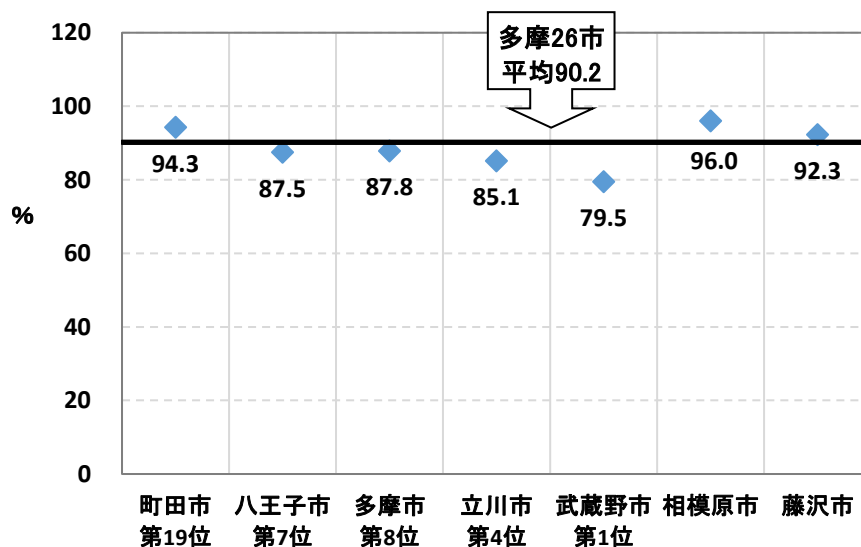
・経常収支比率：  
1.9ポイント上昇

【注 1】 経常収支比率：P.189「財政用語」参照

【時点】 各会計年度（出納整理期間中の増減含む）

【出典】 「決算カード」

## ② 経常収支比率 (No.8-2-15-2) 【他市比較】



＜26市平均との比較＞

・4.1ポイント高い

＜比較市との比較＞

・4市の中で最も高い

＜26市ランキング＞

第1位：武蔵野市 79.5  
第2位：小平市 82.6  
第3位：昭島市 84.6  
(%)

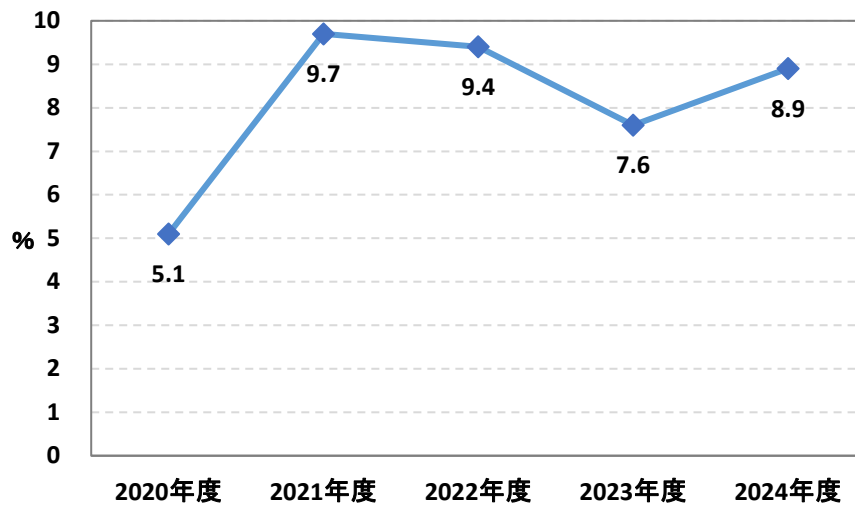
【注 1】 このグラフの26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【時点】 2023年度

【出典】 「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

## (16)実質収支比率

## ①実質収支比率(No.8-2-16-1)



&lt;前年度との比較&gt;

・実質収支比率:  
1.3ポイント上昇

&lt;2020年度との比較&gt;

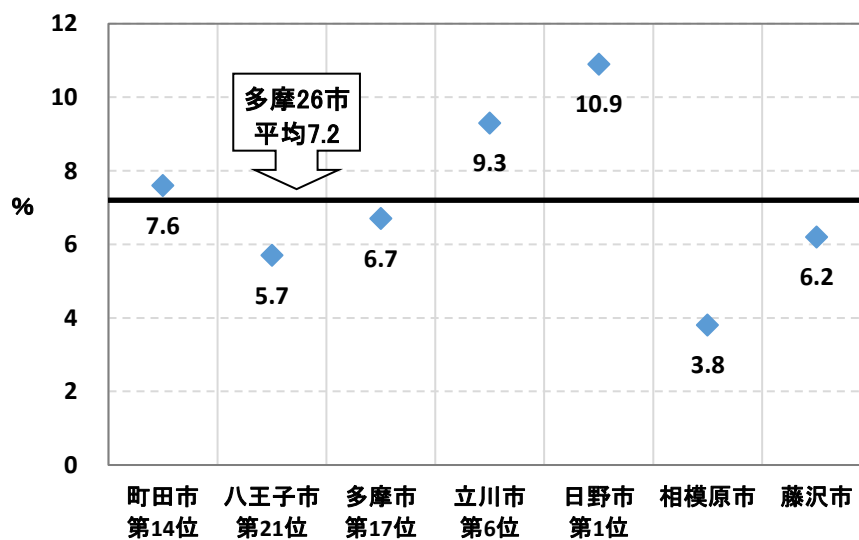
・実質収支比率:  
3.8ポイント上昇

【注 1】 実質収支比率:P.189「財政用語」参照

【時点】 各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

【出典】 「決算カード」

## ②実質収支比率(No.8-2-16-2)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・0.4ポイント高い

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に高い

&lt;26市ランキング&gt;

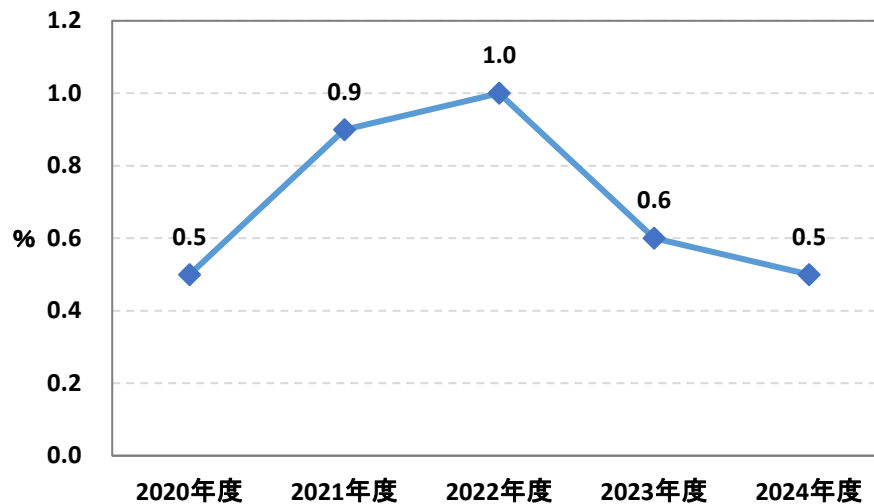
第1位: 日野市	10.9
第2位: 東大和市	10.8
第3位: 清瀬市	10.6
	(%)

【時点】 2023年度

【出典】 「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

## (17)実質公債費比率

## ①実質公債費比率(No.8-2-17-1)



&lt;前年度との比較&gt;

・実質公債費比率:  
0.1ポイント低下

&lt;2020年度との比較&gt;

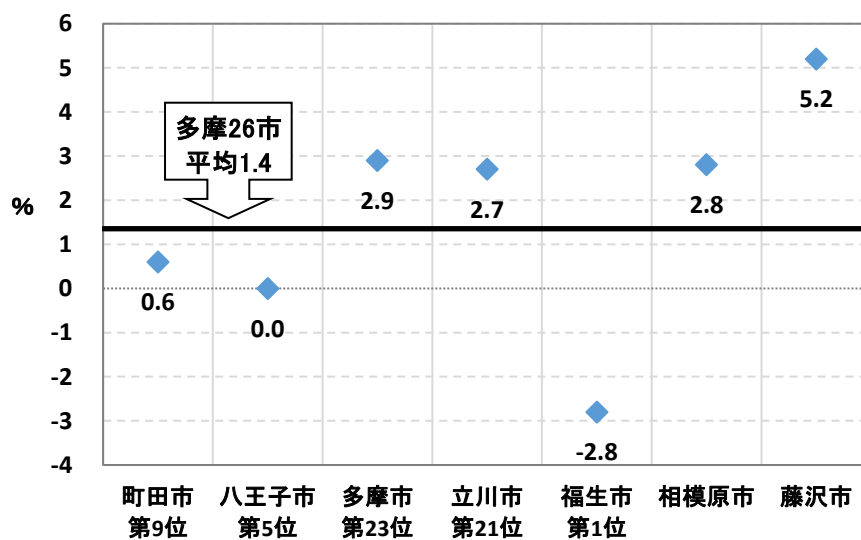
・実質公債費比率:  
変化なし

【注 1】 実質公債費比率:P.189「財政用語」参照

【時点】 各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

【出典】 「決算カード」

## ②実質公債費比率(No.8-2-17-2)【他市比較】



&lt;26市平均との比較&gt;

・0.8ポイント低い

&lt;比較市との比較&gt;

・4市の中で2番目に低い

&lt;26市ランキング&gt;

第1位: 福生市 -2.8  
第2位: 日野市 -1.4  
第3位: 武蔵野市 -0.8  
(%)

【注 1】 このグラフの26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【時点】 2023年度

【出典】 「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会



## (参考) 財政用語

い	依存財源	自主財源以外のもので、国からの支出金、東京都からの支出金、市が起債する市債のことをいう。
け	経常収支比率	財政構造の弾力性を判断するための指標。 人件費、扶助費、公債費等の毎年度支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源が、市税、普通地方交付税等の毎年度収入される一般財源（経常一般財源）、減税補てん債、臨時財政対策債の合計額に占める割合のことをいう。
こ	個人均等割	町田市内に住んでいる者、事務所や家屋敷を持っている者に対する、所得金額にかかわらず定額課税。ただし、生活保護法による生活扶助を受けている者、障がい者・未成年者等で前年中の合計所得金額が125万円以下の者等は非課税となる。
さ	財政力指数	地方公共団体の財政力を示す指数。 地方交付税の算定から導かれる基準財政収入額を、基準財政需要額で割った数値の過去3年間の平均値。財政力指数が高いほど、財源に余裕があるといえる。
	債務負担行為 翌年度以降支出予定額	債務負担行為に基づいて翌年度以降に支払う額。 債務負担行為とは、数年にわたる建設工事等、複数年の支出義務を伴う案件について、その内容をあらかじめ予算に定めることをいう。
し	自主財源	自らの権限によって収入することができる財源。 市税、分担金及び負担金、使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入のことをいう。
	実質収支比率	実質収支の標準財政規模に対する割合。 実質収支とは、その年度の歳入総額から歳出総額、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いたものをいう。
	実質公債費比率	2005年度から導入された健全化判断比率のひとつ。「起債の協議を要する団体」と「許可を要する団体」とを判定する指標としても用いる。 地方債の元利償還金（公債費）とこれに準ずる経費の合計額が、標準財政規模に占める割合。
	将来にわたる実質的な財政負担	市債現在高、債務負担行為翌年度以降支出予定額の合計額から、積立金現在高を差し引いたもの。 これを標準財政規模で割ると、経常的に収入される一般財源に対する負担の重さを計ることができる。
せ	税連動交付金	徴収の簡素化等の観点から、国や東京都が徴収し、交付金として市に配分されるもの。 利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金のことをいう。
ひ	標準財政規模	地方交付税の算定結果によって計算される経常一般財源の規模。 このとき、市税は地方税法に定める標準税率をもって算定する。
ふ	分担金等	特定の市民が利用する行政サービスに対する負担。 分担金及び負担金（特定の事業に対するもの）、使用料（市の施設の利用に対するもの）、手数料（常に利用しない印鑑登録証明等の行政サービスに対するもの）のことをいう。

の語句は、用語解説中の別項で解説している



# 引用データ一覧

※ 表中の「多摩 26 市」は、多摩 26 市の合計値または、平均値を記載している。



## I 基礎指標

## 1 人口・世帯

## No.1-1-1-1 人口

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年1月1日現在

単位:人

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
男	209,979	210,497	210,535	210,105	209,990
女	219,173	219,888	220,296	220,275	220,180
人口総数	429,152	430,385	430,831	430,380	430,170

## No.1-1-1-2 人口増加率【他市比較】

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:各年1月1日現在

単位:人、%

	人口		人口増加率	人口増加率 ランキング
	2020年	2024年		
八王子市	562,480	560,692	-0.32	17
立川市	184,090	185,825	0.94	6
武蔵野市	146,871	147,809	0.64	9
三鷹市	188,461	189,959	0.79	7
青梅市	133,032	129,468	-2.68	26
府中市	260,232	260,078	-0.06	15
昭島市	113,397	114,516	0.99	5
調布市	237,054	238,774	0.73	8
町田市	428,821	430,380	0.36	12
小金井市	122,306	124,614	1.89	3
小平市	194,869	196,913	1.05	4
日野市	186,346	187,494	0.62	10
東村山市	151,255	151,751	0.33	13
国分寺市	125,170	128,762	2.87	1
国立市	76,280	75,889	-0.51	19
福生市	57,617	56,512	-1.92	25
狛江市	83,257	82,102	-1.39	21
東大和市	85,301	85,085	-0.25	16
清瀬市	74,636	74,596	-0.05	14
東久留米市	116,916	116,512	-0.35	18
武蔵村山市	72,382	71,018	-1.88	24
多摩市	148,823	147,776	-0.70	20
稲城市	91,540	93,781	2.45	2
羽村市	55,354	54,416	-1.69	23
あきる野市	80,667	79,513	-1.43	22
西東京市	205,125	205,899	0.38	11
多摩26市	4,182,282	4,190,134	0.19	

【注1】多摩26市の人口増加率は、26市の合計人口より算出

**No.1-1-1-3 人口密度【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2024年1月1日現在(人口)、2022年10月1日現在(市域面積)

単位:人、km<sup>2</sup>、人/km<sup>2</sup>

	人口			市域面積	人口密度	人口密度 ランキング
	総数	男	女			
八王子市	560,692	280,146	280,546	186.38	3,008	24
立川市	185,825	91,979	93,846	24.36	7,628	13
武蔵野市	147,809	70,765	77,044	10.98	13,462	1
三鷹市	189,959	92,506	97,453	16.42	11,569	4
青梅市	129,468	65,036	64,432	103.31	1,253	25
府中市	260,078	130,030	130,048	29.43	8,837	12
昭島市	114,516	56,910	57,606	17.34	6,604	17
調布市	238,774	116,031	122,743	21.58	11,065	6
<b>町田市</b>	<b>430,380</b>	<b>210,105</b>	<b>220,275</b>	<b>71.55</b>	<b>6,015</b>	<b>19</b>
小金井市	124,614	61,291	63,323	11.30	11,028	7
小平市	196,913	96,365	100,548	20.51	9,601	8
日野市	187,494	93,731	93,763	27.55	6,806	16
東村山市	151,751	73,834	77,917	17.14	8,854	11
国分寺市	128,762	63,157	65,605	11.46	11,236	5
国立市	75,889	36,793	39,096	8.15	9,312	9
福生市	56,512	28,369	28,143	10.16	5,562	20
狛江市	82,102	39,623	42,479	6.39	12,849	3
東大和市	85,085	41,786	43,299	13.42	6,340	18
清瀬市	74,596	35,904	38,692	10.23	7,292	14
東久留米市	116,512	56,487	60,025	12.88	9,046	10
武蔵村山市	71,018	35,225	35,793	15.32	4,636	23
多摩市	147,776	72,350	75,426	21.01	7,034	15
稲城市	93,781	46,910	46,871	17.97	5,219	22
羽村市	54,416	27,558	26,858	9.90	5,497	21
あきる野市	79,513	39,584	39,929	73.47	1,082	26
西東京市	205,899	99,968	105,931	15.75	13,073	2
多摩26市	4,190,134	2,062,443	2,127,691	783.96	5,345	

【注1】多摩26市の人口密度は、26市の合計人口／26市の合計面積

**No.1-1-2-1 世帯数、1世帯あたり人員**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年1月1日現在

単位:世帯、人

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
世帯数	200,182	202,985	205,310	206,953	208,738
1世帯あたり人員	2.14	2.12	2.10	2.08	2.06

**No.1-1-2-2 1世帯あたり人員【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会 時点:2024年1月1日現在 単位:人、世帯

	人口	世帯	1世帯あたり 人員	1世帯あたり 人員 ランキング
八王子市	560,692	282,252	1.99	16
立川市	185,825	96,728	1.92	23
武蔵野市	147,809	78,667	1.88	25
三鷹市	189,959	96,752	1.96	20
青梅市	129,468	65,181	1.99	17
府中市	260,078	129,835	2.00	14
昭島市	114,516	56,875	2.01	12
調布市	238,774	123,497	1.93	21
<b>町田市</b>	<b>430,380</b>	<b>206,953</b>	<b>2.08</b>	<b>5</b>
小金井市	124,614	62,848	1.98	18
小平市	196,913	96,344	2.04	7
日野市	187,494	93,257	2.01	13
東村山市	151,751	76,295	1.99	15
国分寺市	128,762	63,950	2.01	11
国立市	75,889	39,293	1.93	22
福生市	56,512	31,022	1.82	26
狛江市	82,102	43,062	1.91	24
東大和市	85,085	40,783	2.09	4
清瀬市	74,596	36,899	2.02	9
東久留米市	116,512	56,510	2.06	6
武蔵村山市	71,018	32,890	2.16	2
多摩市	147,776	75,076	1.97	19
稲城市	93,781	42,844	2.19	1
羽村市	54,416	26,643	2.04	8
あきる野市	79,513	37,210	2.14	3
西東京市	205,899	102,067	2.02	10
多摩26市	4,190,134	2,093,733	2.00	

【注1】多摩26市の1世帯あたり人員は、26市の合計人口／26市の合計世帯

**No.1-1-2-3 世帯構成比【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会 時点:2020年10月1日現在 単位:世帯、%

	総数	単独世帯		親族世帯		非親族世帯	
			構成比		構成比		構成比
八王子市	266,549	110,686	41.5	152,643	57.3	2,924	1.1
立川市	89,599	40,896	45.6	48,323	53.9	378	0.4
武蔵野市	77,966	39,402	50.5	37,694	48.3	814	1.0
三鷹市	96,116	45,726	47.6	48,824	50.8	1,505	1.6
青梅市	56,354	19,099	33.9	36,486	64.7	715	1.3
府中市	123,766	54,568	44.1	68,197	55.1	989	0.8
昭島市	52,111	20,446	39.2	31,238	59.9	400	0.8
調布市	120,790	57,424	47.5	61,193	50.7	2,171	1.8
<b>町田市</b>	<b>191,703</b>	<b>71,308</b>	<b>37.2</b>	<b>119,079</b>	<b>62.1</b>	<b>1,182</b>	<b>0.6</b>
小金井市	63,140	30,485	48.3	32,068	50.8	585	0.9
小平市	91,125	38,015	41.7	52,205	57.3	901	1.0
日野市	90,257	39,135	43.4	50,139	55.6	976	1.1
東村山市	68,340	26,136	38.2	41,407	60.6	791	1.2
国分寺市	63,916	29,880	46.7	33,561	52.5	471	0.7
国立市	38,227	17,924	46.9	19,982	52.3	312	0.8
福生市	28,117	13,054	46.4	14,807	52.7	256	0.9
狛江市	42,578	20,347	47.8	21,844	51.3	384	0.9
東大和市	36,291	11,781	32.5	24,136	66.5	357	1.0
清瀬市	34,918	14,500	41.5	20,195	57.8	220	0.6
東久留米市	51,146	18,148	35.5	32,323	63.2	670	1.3
武蔵村山市	29,956	9,892	33.0	19,847	66.3	202	0.7
多摩市	68,354	26,359	38.6	41,490	60.7	480	0.7
稲城市	39,880	13,933	34.9	25,511	64.0	431	1.1
羽村市	23,789	8,499	35.7	15,077	63.4	208	0.9
あきる野市	31,840	8,856	27.8	22,011	69.1	452	1.4
西東京市	96,896	39,856	41.1	55,756	57.5	1,257	1.3
多摩26市	1,973,724	826,355	41.9	1,126,036	57.1	20,031	1.0

【注1】総数は「不詳」を含むため、構成比の合計が100%にならない場合もある。

**No.1-1-3-1 年齢(3区分)別人口構成比**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年1月1日現在

単位:人、%

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
年少人口	52,142	51,165	50,376	49,509	48,621
構成比	12.2	11.9	11.7	11.5	11.3
生産年齢人口	260,815	262,229	263,238	263,400	263,857
構成比	60.8	60.9	61.1	61.2	61.3
老年人口	116,195	116,991	117,217	117,471	117,692
構成比	27.1	27.2	27.2	27.3	27.4

【注1】年少人口は、0～14歳の人口。生産年齢人口は、15～64歳の人口。老年人口は、65歳以上の人口。

【注2】年齢不詳者を含まない。

**No.1-1-3-2 年齢(3区分)別人口構成比【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2024年1月1日現在

単位:人、%

	年少人口		生産年齢人口		老年人口	
		構成比		構成比		構成比
八王子市	59,018	10.5	345,901	61.7	155,773	27.8
立川市	21,194	11.4	118,535	63.8	46,096	24.8
武蔵野市	17,373	11.8	97,090	65.7	33,346	22.6
三鷹市	23,382	12.3	124,610	65.6	41,967	22.1
青梅市	12,338	9.5	75,583	58.4	41,547	32.1
府中市	31,728	12.2	169,785	65.3	58,565	22.5
昭島市	13,798	12.0	70,394	61.5	30,324	26.5
調布市	28,812	12.1	157,878	66.1	52,084	21.8
町田市	49,509	11.5	263,400	61.2	117,471	27.3
小金井市	15,682	12.6	82,071	65.9	26,861	21.6
小平市	25,103	12.7	125,142	63.6	46,668	23.7
日野市	22,598	12.1	118,332	63.1	46,564	24.8
東村山市	17,295	11.4	93,389	61.5	41,067	27.1
国分寺市	16,066	12.5	84,241	65.4	28,455	22.1
国立市	8,372	11.0	49,110	64.7	18,407	24.3
福生市	5,483	9.7	35,443	62.7	15,586	27.6
狛江市	9,556	11.6	52,604	64.1	19,942	24.3
東大和市	10,131	11.9	51,406	60.4	23,548	27.7
清瀬市	8,520	11.4	45,300	60.7	20,776	27.9
東久留米市	13,682	11.7	69,236	59.4	33,594	28.8
武蔵村山市	8,687	12.2	43,205	60.8	19,126	26.9
多摩市	15,540	10.5	88,816	60.1	43,420	29.4
稲城市	12,940	13.8	60,201	64.2	20,640	22.0
羽村市	6,070	11.2	33,663	61.9	14,683	27.0
あきる野市	8,944	11.2	46,251	58.2	24,318	30.6
西東京市	24,493	11.9	131,307	63.8	50,099	24.3
多摩26市	486,314	11.6	2,632,893	62.8	1,070,927	25.6

【注1】年少人口は、0～14歳の人口。生産年齢人口は、15～64歳の人口。老年人口は、65歳以上の人口。

【注2】年齢不詳者を含まない。



**No.1-1-3-3 人口ピラミッド**

出典:「町田市統計書」

時点:各年1月1日現在

単位:人

2020年				2024年				2020年				2024年			
年齢	男	女	総数	年齢	男	女	総数	年齢	男	女	総数	年齢	男	女	総数
0	1,305	1,248	2,553	0	1,219	1,100	2,319	50	3,842	3,592	7,434	50	3,855	3,822	7,677
1	1,455	1,399	2,854	1	1,300	1,226	2,526	51	3,730	3,543	7,273	51	3,972	3,829	7,801
2	1,588	1,460	3,048	2	1,374	1,279	2,653	52	3,808	3,453	7,261	52	3,925	3,915	7,840
3	1,554	1,615	3,169	3	1,506	1,449	2,955	53	2,635	2,468	5,103	53	3,820	3,734	7,554
4	1,776	1,596	3,372	4	1,530	1,486	3,016	54	3,372	3,260	6,632	54	3,798	3,603	7,401
5	1,771	1,639	3,410	5	1,608	1,584	3,192	55	3,044	2,900	5,944	55	3,720	3,525	7,245
6	1,794	1,650	3,444	6	1,733	1,578	3,311	56	2,871	2,606	5,477	56	3,810	3,473	7,283
7	1,886	1,709	3,595	7	1,667	1,757	3,424	57	2,709	2,625	5,334	57	2,604	2,485	5,089
8	1,887	1,767	3,654	8	1,876	1,681	3,557	58	2,452	2,497	4,949	58	3,325	3,253	6,578
9	1,985	1,934	3,919	9	1,838	1,715	3,553	59	2,459	2,421	4,880	59	3,054	2,905	5,959
10	2,019	1,879	3,898	10	1,861	1,718	3,579	60	2,260	2,418	4,678	60	2,830	2,590	5,420
11	2,032	1,978	4,010	11	1,923	1,755	3,678	61	2,384	2,355	4,739	61	2,647	2,589	5,236
12	2,011	1,980	3,991	12	1,943	1,819	3,762	62	2,137	2,217	4,354	62	2,411	2,494	4,905
13	2,100	2,018	4,118	13	2,020	1,987	4,007	63	2,205	2,265	4,470	63	2,429	2,429	4,858
14	2,084	1,953	4,037	14	2,055	1,922	3,977	64	2,213	2,365	4,578	64	2,214	2,393	4,607
15	2,147	1,988	4,135	15	2,050	2,026	4,076	65	2,177	2,347	4,524	65	2,338	2,318	4,656
16	2,242	2,040	4,282	16	2,037	2,035	4,072	66	2,261	2,408	4,669	66	2,095	2,199	4,294
17	2,207	2,111	4,318	17	2,124	2,074	4,198	67	2,404	2,606	5,010	67	2,130	2,249	4,379
18	2,284	2,182	4,466	18	2,139	2,045	4,184	68	2,461	2,714	5,175	68	2,127	2,342	4,469
19	2,400	2,280	4,680	19	2,302	2,211	4,513	69	2,660	3,072	5,732	69	2,093	2,303	4,396
20	2,397	2,316	4,713	20	2,439	2,323	4,762	70	2,991	3,582	6,573	70	2,157	2,362	4,519
21	2,372	2,248	4,620	21	2,494	2,423	4,917	71	2,949	3,448	6,397	71	2,297	2,549	4,846
22	2,422	2,297	4,719	22	2,504	2,436	4,940	72	3,041	3,654	6,695	72	2,330	2,637	4,967
23	2,219	2,184	4,403	23	2,423	2,313	4,736	73	2,066	2,440	4,506	73	2,463	2,974	5,437
24	2,135	2,125	4,260	24	2,331	2,229	4,560	74	1,894	2,448	4,342	74	2,788	3,490	6,278
25	2,119	2,001	4,120	25	2,241	2,132	4,373	75	2,259	2,832	5,091	75	2,740	3,360	6,100
26	1,958	1,872	3,830	26	2,129	2,040	4,169	76	2,357	3,118	5,475	76	2,805	3,532	6,337
27	1,885	1,807	3,692	27	2,057	2,027	4,084	77	2,303	3,021	5,324	77	1,892	2,353	4,245
28	1,887	1,783	3,670	28	1,997	1,965	3,962	78	2,315	2,935	5,250	78	1,705	2,312	4,017
29	1,888	1,781	3,669	29	2,117	2,009	4,126	79	2,061	2,694	4,755	79	2,016	2,698	4,714
30	1,860	1,844	3,704	30	1,930	1,881	3,811	80	1,833	2,267	4,100	80	2,062	2,941	5,003
31	2,050	1,974	4,024	31	1,938	1,901	3,839	81	1,689	2,115	3,804	81	1,979	2,807	4,786
32	2,202	1,975	4,177	32	2,112	1,934	4,046	82	1,731	2,151	3,882	82	1,959	2,721	4,680
33	2,132	2,105	4,237	33	2,004	1,975	3,979	83	1,558	1,986	3,544	83	1,704	2,452	4,156
34	2,217	2,163	4,380	34	2,081	2,025	4,106	84	1,329	1,872	3,201	84	1,459	2,044	3,503
35	2,427	2,337	4,764	35	2,158	2,070	4,228	85	1,139	1,643	2,782	85	1,300	1,877	3,177
36	2,441	2,422	4,863	36	2,436	2,137	4,573	86	1,043	1,570	2,613	86	1,298	1,861	3,159
37	2,602	2,397	4,999	37	2,242	2,209	4,451	87	893	1,318	2,211	87	1,118	1,681	2,799
38	2,573	2,485	5,058	38	2,405	2,366	4,771	88	736	1,177	1,913	88	956	1,539	2,495
39	2,672	2,580	5,252	39	2,582	2,478	5,060	89	580	1,018	1,598	89	711	1,284	1,995
40	2,794	2,815	5,609	40	2,568	2,526	5,094	90	432	880	1,312	90	638	1,213	1,851
41	2,871	2,865	5,736	41	2,713	2,460	5,173	91	307	762	1,069	91	511	985	1,496
42	3,090	3,036	6,126	42	2,647	2,638	5,285	92	266	624	890	92	400	785	1,185
43	3,241	3,204	6,445	43	2,782	2,696	5,478	93	212	487	699	93	301	664	965
44	3,297	3,370	6,667	44	2,895	2,915	5,810	94	182	455	637	94	209	509	718
45	3,644	3,519	7,163	45	2,953	2,916	5,869	95	87	315	402	95	122	418	540
46	3,835	3,786	7,621	46	3,158	3,067	6,225	96	64	284	348	96	101	299	400
47	3,922	3,793	7,715	47	3,252	3,256	6,508	97	38	177	215	97	67	233	300
48	3,928	3,876	7,804	48	3,339	3,386	6,725	98	31	128	159	98	45	188	233
49	3,815	3,682	7,497	49	3,691	3,553	7,244	99	18	98	116	99	20	101	121
								100	13	70	83	100	17	97	114
								101	9	43	52	101	7	53	60
								102	0	25	25	102	5	29	34
								103歳以上	6	46	52	103歳以上	3	44	47
								年齢不詳	-	-	-	年齢不詳	-	-	-
								計	209,938	218,883	428,821	計	210,105	220,275	430,380

**No.1-1-4-1 老年化指数**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年1月1日現在

単位:人

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
年少人口	52,142	51,165	50,376	49,509	48,621
老年人口	116,195	116,991	117,217	117,471	117,692
老年化指数	222.8	228.7	232.7	237.3	242.1

【注1】老年化指数＝老年人口／年少人口×100

**No.1-1-4-2 老年化指数【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2024年1月1日現在

単位:人

	年少人口	老年人口	老年化指数	老年化指数 ランキング
八王子市	59,018	155,773	263.9	5
立川市	21,194	46,096	217.5	15
武蔵野市	17,373	33,346	191.9	19
三鷹市	23,382	41,967	179.5	23
青梅市	12,338	41,547	336.7	1
府中市	31,728	58,565	184.6	21
昭島市	13,798	30,324	219.8	14
調布市	28,812	52,084	180.8	22
<b>町田市</b>	<b>49,509</b>	<b>117,471</b>	<b>237.3</b>	<b>10</b>
小金井市	15,682	26,861	171.3	25
小平市	25,103	46,668	185.9	20
日野市	22,598	46,564	206.1	17
東村山市	17,295	41,067	237.5	9
国分寺市	16,066	28,455	177.1	24
国立市	8,372	18,407	219.9	13
福生市	5,483	15,586	284.3	2
狛江市	9,556	19,942	208.7	16
東大和市	10,131	23,548	232.4	11
清瀬市	8,520	20,776	243.8	7
東久留米市	13,682	33,594	245.5	6
武蔵村山市	8,687	19,126	220.2	12
多摩市	15,540	43,420	279.4	3
稲城市	12,940	20,640	159.5	26
羽村市	6,070	14,683	241.9	8
あきる野市	8,944	24,318	271.9	4
西東京市	24,493	50,099	204.5	18
多摩26市	486,314	1,070,927	220.2	

【注1】老年化指数＝老年人口／年少人口×100

【注2】多摩26市の老年化指数は、26市の合計老年人口／26市の合計年少人口×100

**No.1-1-5-1 人口動態**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

期間:各年1月1日～12月31日

単位:人

	人口増		出生	人口減		死亡	増減
		転入			転出		
2020年	19,465	17,001	2,464	19,383	15,301	4,082	82
2021年	21,280	18,970	2,310	19,884	15,533	4,351	1,396
2022年	20,793	18,481	2,312	20,538	15,767	4,771	255
2023年	19,821	17,520	2,301	20,471	15,501	4,970	-650
2024年	20,061	17,893	2,168	20,578	15,524	5,054	-517

【注1】職権による記載消除、帰化、国外転出入等を除く。

【注2】増減は、転入と出生の合計値から、転出と死亡の合計値を差し引いた数値。

**No.1-1-6-1 外国人登録人口**

出典:「町田市統計書」、「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会、庁内資料

時点:各年1月1日現在

単位:人

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
中国	2,725	2,700	2,895	3,138	3,427
韓国・朝鮮	1,084	1,076	1,111	1,121	1,125
ベトナム	527	616	746	900	1,074
フィリピン	614	673	687	730	783
アメリカ	252	250	282	277	277
その他	1,888	1,944	2,351	2,733	3,229
計	7,090	7,259	8,072	8,899	9,915

【注1】ベトナムは増加傾向であるためデータブック2025年度版から項目に追加。2025年度版より前のデータブックではベトナムはその他に含まれている。

**No.1-1-6-2 外国人登録人口構成比【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2024年1月1日現在

単位:人、%

&lt;実数&gt;

	総数	構成比					
		中国	韓国	ベトナム	フィリピン	アメリカ	その他
八王子市	15,465	5,631	1,832	1,644	1,492	339	4,527
立川市	5,464	2,204	744	582	415	166	1,353
武蔵野市	3,719	1,333	486	171	107	294	1,328
三鷹市	4,332	1,254	657	253	197	349	1,622
青梅市	2,552	352	194	549	510	69	878
府中市	5,987	1,741	786	532	579	287	2,062
昭島市	3,214	797	459	390	421	74	1,073
調布市	5,109	1,679	983	449	326	183	1,489
町田市	8,899	3,138	1,028	900	730	277	2,826
小金井市	3,212	1,207	285	223	147	211	1,139
小平市	5,772	1,789	1,042	450	327	138	2,026
日野市	3,779	1,297	472	424	298	109	1,179
東村山市	3,710	1,295	474	293	361	46	1,241
国分寺市	2,786	1,208	413	167	123	99	776
国立市	1,917	707	315	212	75	77	531
福生市	4,138	517	163	1,112	434	112	1,800
狛江市	1,492	422	197	163	134	56	520
東大和市	1,393	415	210	118	260	28	362
清瀬市	1,476	499	153	151	210	33	430
東久留米市	2,623	830	340	217	274	238	724
武蔵村山市	2,013	667	135	397	419	38	357
多摩市	3,366	1,228	530	284	257	67	1,000
稲城市	1,849	567	270	151	154	47	660
羽村市	1,816	228	76	317	270	48	877
あきる野市	1,347	192	104	286	171	71	523
西東京市	5,547	2,192	923	351	366	158	1,557
多摩26市	102,977	33,389	13,271	10,786	9,057	3,614	32,860

## &lt;構成比&gt;

	中国	韓国	ベトナム	フィリピン	アメリカ	その他
八王子市	36.4	11.8	10.6	9.6	2.2	29.3
立川市	40.3	13.6	10.7	7.6	3.0	24.8
武蔵野市	35.8	13.1	4.6	2.9	7.9	35.7
三鷹市	28.9	15.2	5.8	4.5	8.1	37.4
青梅市	13.8	7.6	21.5	20.0	2.7	34.4
府中市	29.1	13.1	8.9	9.7	4.8	34.4
昭島市	24.8	14.3	12.1	13.1	2.3	33.4
調布市	32.9	19.2	8.8	6.4	3.6	29.1
町田市	35.3	11.6	10.1	8.2	3.1	31.8
小金井市	37.6	8.9	6.9	4.6	6.6	35.5
小平市	31.0	18.1	7.8	5.7	2.4	35.1
日野市	34.3	12.5	11.2	7.9	2.9	31.2
東村山市	34.9	12.8	7.9	9.7	1.2	33.5
国分寺市	43.4	14.8	6.0	4.4	3.6	27.9
国立市	36.9	16.4	11.1	3.9	4.0	27.7
福生市	12.5	3.9	26.9	10.5	2.7	43.5
狛江市	28.3	13.2	10.9	9.0	3.8	34.9
東大和市	29.8	15.1	8.5	18.7	2.0	26.0
清瀬市	33.8	10.4	10.2	14.2	2.2	29.1
東久留米市	31.6	13.0	8.3	10.4	9.1	27.6
武蔵村山市	33.1	6.7	19.7	20.8	1.9	17.7
多摩市	36.5	15.7	8.4	7.6	2.0	29.7
稲城市	30.7	14.6	8.2	8.3	2.5	35.7
羽村市	12.6	4.2	17.5	14.9	2.6	48.3
あきる野市	14.3	7.7	21.2	12.7	5.3	38.8
西東京市	39.5	16.6	6.3	6.6	2.8	28.1
多摩26市	32.4	12.9	10.5	8.8	3.5	31.9

【注1】ベトナムは増加傾向であるためデータブック2025年度版から項目に追加。2025年度版より前のデータブックではベトナムはその他に含まれている。

## No.1-1-6-3 市民1万人あたり外国人登録人口【他市比較】

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2024年1月1日現在

単位:人

	外国人 登録人口	人口総数	市民1万人 あたり外国人 登録人口	市民1万人 あたり外国人 登録人口 ランキング
八王子市	15,465	560,692	275.8	7
立川市	5,464	185,825	294.0	3
武蔵野市	3,719	147,809	251.6	11
三鷹市	4,332	189,959	228.0	14
青梅市	2,552	129,468	197.1	23
府中市	5,987	260,078	230.2	13
昭島市	3,214	114,516	280.7	6
調布市	5,109	238,774	214.0	18
町田市	8,899	430,380	206.8	19
小金井市	3,212	124,614	257.8	9
小平市	5,772	196,913	293.1	4
日野市	3,779	187,494	201.6	20
東村山市	3,710	151,751	244.5	12
国分寺市	2,786	128,762	216.4	17
国立市	1,917	75,889	252.6	10
福生市	4,138	56,512	732.2	1
狛江市	1,492	82,102	181.7	24
東大和市	1,393	85,085	163.7	26
清瀬市	1,476	74,596	197.9	21
東久留米市	2,623	116,512	225.1	16
武蔵村山市	2,013	71,018	283.4	5
多摩市	3,366	147,776	227.8	15
稲城市	1,849	93,781	197.2	22
羽村市	1,816	54,416	333.7	2
あきる野市	1,347	79,513	169.4	25
西東京市	5,547	205,899	269.4	8
多摩26市	102,977	4,190,134	245.8	

【注1】多摩26市の市民1万人あたり外国人登録人口は、26市の合計外国人登録人口÷26市の合計人口

## 2 土地利用

### No.1-2-1-1 地目別土地面積構成比

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年1月1日現在

単位:ha、%

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
宅地	3,076	3,101	3,109	3,118	3,128
構成比	47.9	48.3	48.4	48.5	48.6
田・畑・山林	1,457	1,445	1,438	1,421	1,413
構成比	22.7	22.5	22.4	22.1	22.0
その他	1,887	1,877	1,879	1,889	1,891
構成比	29.4	29.2	29.2	29.4	29.4
計	6,420	6,423	6,426	6,428	6,432

### No.1-2-1-2 地目別土地面積構成比【他市比較】

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年1月1日現在

単位:ha、%

	総数	宅地	構成比	田・畑・山林	構成比	その他	構成比
八王子市	9,037	3,890	43.0	3,657	40.5	1,490	16.5
立川市	1,388	1,096	78.9	238	17.1	55	3.9
武蔵野市	678	637	93.9	24	3.6	17	2.5
三鷹市	1,023	872	85.3	138	13.5	13	1.3
青梅市	6,029	1,276	21.2	3,641	60.4	1,112	18.4
府中市	1,514	1,309	86.4	108	7.1	98	6.5
昭島市	920	771	83.8	71	7.7	78	8.5
調布市	1,195	1,036	86.7	123	10.3	37	3.1
町田市	4,162	2,865	68.8	914	22.0	383	9.2
小金井市	667	582	87.3	63	9.4	22	3.3
小平市	1,313	1,043	79.5	164	12.5	105	8.0
日野市	1,439	1,145	79.6	171	11.9	123	8.6
東村山市	990	785	79.3	141	14.2	64	6.5
国分寺市	805	653	81.1	126	15.6	27	3.3
国立市	477	416	87.2	50	10.4	11	2.4
福生市	390	365	93.5	11	2.8	14	3.7
狛江市	399	349	87.6	33	8.4	16	4.0
東大和市	605	525	86.8	68	11.3	12	1.9
清瀬市	588	374	63.7	176	29.9	38	6.4
東久留米市	841	682	81.2	135	16.1	23	2.7
武蔵村山市	884	552	62.4	185	20.9	148	16.7
多摩市	1,017	825	81.1	66	6.5	126	12.4
稲城市	933	512	54.9	214	23.0	207	22.2
羽村市	608	548	90.2	37	6.2	22	3.6
あきる野市	3,742	850	22.7	2,158	57.7	734	19.6
西東京市	1,048	898	85.7	114	10.9	36	3.4
多摩26市	42,692	24,856	58.2	12,825	30.0	5,011	11.7

【注1】固定資産税が非課税とされている土地(国・公有地、公共用地、墓地、道路、用水路、溜池、保安林、私立学校用地、宗教法人の境内など)は除かれている。

### No.1-2-2-1 住宅地・商業地の平均公示価格

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:各年1月1日現在

単位:千円/㎡

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
住宅地平均公示価格	157	156	156	157	161
商業地平均公示価格	738	725	724	738	763

**No.1-2-2-2 住宅地の平均公示価格【他市比較】****No.1-2-2-3 商業地の平均公示価格【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2024年1月1日現在

単位:千円/㎡

	住宅地	住宅地 ランキング	商業地	商業地 ランキング
八王子市	121	24	477	11
立川市	272	10	1,404	2
武蔵野市	620	1	2,149	1
三鷹市	445	2	911	3
青梅市	95	26	193	23
府中市	322	7	612	9
昭島市	195	16	329	17
調布市	372	3	854	4
<b>町田市</b>	<b>161</b>	<b>21</b>	<b>763</b>	<b>5</b>
小金井市	355	5	750	6
小平市	239	12	331	16
日野市	200	14	453	13
東村山市	197	15	312	18
国分寺市	312	8	662	8
国立市	366	4	694	7
福生市	169	20	293	20
狛江市	336	6	526	10
東大和市	173	19	201	22
清瀬市	191	17	360	15
東久留米市	224	13	295	19
武蔵村山市	124	23	149	26
多摩市	189	18	444	14
稲城市	250	11	278	21
羽村市	142	22	185	24
あきる野市	98	25	169	25
西東京市	304	9	473	12
多摩26市(平均)	249		549	

## II 福祉

## 1 子ども

**No.2-1-1-1 保育サービス定員**

出典:庁内資料

時点:各年度4月1日現在

単位:人

		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
認可保育所	0歳児	585	588	588	588	579
	1歳児	1,083	1,085	1,092	1,104	1,107
	2歳児	1,276	1,270	1,271	1,285	1,282
	3歳児	1,283	1,282	1,284	1,306	1,300
	4歳児	1,296	1,292	1,296	1,319	1,312
	5歳児	1,305	1,296	1,295	1,324	1,321
	計	6,828	6,813	6,826	6,926	6,901
認証保育所		202	199	174	165	169
家庭的保育者		63	63	63	58	58
認定こども園		1,434	1,483	1,500	1,570	1,628
小規模保育事業所		340	359	359	359	359
計		8,867	8,917	8,922	9,078	9,115

**No.2-1-1-2 保育サービス提供率**

出典:庁内資料

時点:各年度4月1日現在

単位:%

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
保育サービス提供率	50.0	51.4	52.3	54.7	56.2

【注1】保育サービス提供率＝(認可保育所+認証保育所+家庭的保育者+認定こども園+小規模保育事業所の定員数)／未就学児童数×100

**No.2-1-1-3 保育所等の入所児童数**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度5月1日現在(認可保育所)、各年度4月1日現在(認可保育所以外)

単位:人

		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
認可保育所	0歳児	529	526	504	504	499
	1歳児	1,053	1,080	1,098	1,109	1,098
	2歳児	1,245	1,237	1,274	1,268	1,275
	3歳児	1,212	1,246	1,244	1,257	1,253
	4歳児	1,195	1,225	1,263	1,251	1,279
	5歳児	1,215	1,209	1,235	1,278	1,254
	計	6,449	6,523	6,618	6,667	6,658
認証保育所		154	118	127	133	138
家庭的保育者		60	58	61	53	46
認定こども園		1,344	1,400	1,431	1,489	1,525
小規模保育事業所		313	346	358	374	375
計		8,320	8,445	8,595	8,716	8,742

**No.2-1-1-4 延長保育実施保育所数**

出典:庁内資料

時点:各年度4月1日現在

単位:所

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
1時間実施	28	29	29	35	35
2時間実施	42	42	43	39	39
3～4時間実施	2	2	2	1	1
計	72	73	74	75	75

**No.2-1-2-1 待機児童数**

出典:庁内資料

時点:各年度4月1日現在

単位:人

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
0歳児	2	11	2	0	3
1歳児	63	44	24	18	21
2歳児	11	20	4	10	16
3歳児	0	0	0	0	0
4歳児	0	0	0	0	0
5歳児	0	0	0	0	0
計	76	75	30	28	40

【注1】待機児童数＝(認可保育所に申し込んだが入所できなかった児童数)－

(第1希望しか希望しなかった人＋第2・3希望なら入所できたが断った人＋何らかの保育施設に入所した人)

**No.2-1-2-2 待機児童数の就学前児童人口比率【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2024年4月1日現在(待機児童数)、2024年1月1日現在(就学前児童人口)

単位:人、%

	就学前 児童人口	待機 児童数	就学前 児童人口 比率	就学前 児童人口 比率 ランキング
八王子市	18,770	15	0.08	12
立川市	7,550	9	0.12	13
武蔵野市	6,271	0	0.00	1
三鷹市	8,052	0	0.00	1
青梅市	3,807	2	0.05	10
府中市	10,517	0	0.00	1
昭島市	4,903	16	0.33	21
調布市	10,336	13	0.13	14
町田市	16,239	28	0.17	17
小金井市	5,850	0	0.00	1
小平市	8,844	0	0.00	1
日野市	7,898	26	0.33	22
東村山市	6,034	18	0.30	19
国分寺市	6,080	24	0.39	25
国立市	2,809	16	0.57	26
福生市	1,795	0	0.00	1
狛江市	3,457	12	0.35	23
東大和市	3,395	0	0.00	1
清瀬市	2,902	9	0.31	20
東久留米市	4,667	0	0.00	1
武蔵村山市	2,760	10	0.36	24
多摩市	4,946	7	0.14	15
稲城市	4,479	7	0.16	16
羽村市	1,930	0	0.00	1
あきる野市	2,830	8	0.28	18
西東京市	8,521	5	0.06	11
多摩26市	165,642	225	0.14	

【注1】就学前児童人口は、外国人人口を含まない。

【注2】この表の26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【注3】多摩26市の就学前児童人口比率は、26市の合計待機児童数／26市の合計就学前児童人口×100

**No.2-1-2-3 待機率**

出典:庁内資料

時点:各年度4月1日現在(待機児童数)、各年度5月1日現在(入所児童数)

単位:%

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
0歳児	0.4	2.1	0.4	0.0	0.6
1歳児	6.0	4.1	2.2	1.6	1.9
2歳児	0.9	1.6	0.3	0.8	1.3
3歳児	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4歳児	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5歳児	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	1.2	1.1	0.5	0.4	0.6

【注1】待機率＝待機児童数／認可保育所の入所児童数×100



**No.2-1-2-4 待機率【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2024年4月1日現在

単位:人、%

	入所児童 数	待機児童 数	待機率	待機率 ランキング
八王子市	8,407	15	0.18	12
立川市	3,471	9	0.26	14
武蔵野市	2,828	0	0.00	1
三鷹市	4,023	0	0.00	1
青梅市	2,561	2	0.08	10
府中市	5,375	0	0.00	1
昭島市	2,461	16	0.65	21
調布市	5,929	13	0.22	13
町田市	6,662	28	0.42	17
小金井市	3,142	0	0.00	1
小平市	3,947	0	0.00	1
日野市	3,838	26	0.68	22
東村山市	2,451	18	0.73	25
国分寺市	3,353	24	0.72	24
国立市	1,485	16	1.08	26
福生市	1,247	0	0.00	1
狛江市	1,910	12	0.63	20
東大和市	1,826	0	0.00	1
清瀬市	1,300	9	0.69	23
東久留米市	2,198	0	0.00	1
武蔵村山市	1,685	10	0.59	19
多摩市	2,287	7	0.31	15
稲城市	2,117	7	0.33	16
羽村市	1,121	0	0.00	1
あきる野市	1,532	8	0.52	18
西東京市	3,898	5	0.13	11
多摩26市	81,054	225	0.28	

【注1】待機率＝待機児童数／認可保育所の入所児童数×100

【注2】この表の26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【注3】多摩26市の待機率は、26市の合計待機児童数／26市の合計入所児童数×100

**No.2-1-3-1 学童保育クラブ入会児童数**

出典:庁内資料

時点:各年度4月1日現在

単位:人

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
1～3年生	3,658	3,755	3,893	4,026	4,104
4～6年生	466	758	898	1,044	1,191
計	4,124	4,513	4,791	5,070	5,295

【注1】町田市では、年度当初において学童保育の利用希望があった者全員の受け入れを行っている。

【注2】2021年度からは高学年(4年～6年)の受け入れを開始。

**No.2-1-3-2 学童保育クラブ入会児童の割合**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度4月1日現在(入会児童数)、各年度5月1日現在(1～6年生児童数)

単位:人、%

		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
入会児童数	1～3年生	3,658	3,755	3,893	4,026	4,104
	4～6年生	466	758	898	1,044	1,191
市立小学校 児童数	1年生	3,318	3,413	3,184	3,158	3,150
	2年生	3,358	3,363	3,435	3,220	3,201
	3年生	3,485	3,376	3,389	3,462	3,257
	4年生	3,511	3,509	3,408	3,424	3,492
	5年生	3,745	3,527	3,532	3,404	3,452
	6年生	3,827	3,770	3,536	3,552	3,439
入会児童数の 割合	1～3年生	36.0	37.0	38.9	40.9	42.7
	4～6年生	4.2	7.0	8.6	10.1	11.5

【注1】2021年度からは高学年(4年～6年)の受け入れを開始。

**No.2-1-3-3 1クラブあたり入会児童数【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2022年3月1日現在

単位:人、クラブ

	入会 児童数	クラブ数	入会児童 数／クラブ 数	入会児童 数／クラブ 数 ランキング
八王子市	6,419	90	71.3	23
立川市	1,916	39	49.1	5
武蔵野市	1,597	15	106.5	26
三鷹市	2,150	34	63.2	20
青梅市	1,443	40	36.1	1
府中市	2,406	48	50.1	7
昭島市	1,237	21	58.9	16
調布市	2,433	41	59.3	18
<b>町田市</b>	<b>4,611</b>	<b>50</b>	<b>92.2</b>	<b>25</b>
小金井市	1,423	20	71.2	22
小平市	2,308	43	53.7	9
日野市	2,220	46	48.3	4
東村山市	1,707	29	58.9	15
国分寺市	1,696	34	49.9	6
国立市	929	22	42.2	2
福生市	651	12	54.3	10
狛江市	948	17	55.8	11
東大和市	819	13	63.0	19
清瀬市	815	19	42.9	3
東久留米市	1,371	19	72.2	24
武蔵村山市	755	13	58.1	13
多摩市	1,757	30	58.6	14
稲城市	929	16	58.1	12
羽村市	631	12	52.6	8
あきる野市	1,002	17	58.9	17
西東京市	2,484	36	69.0	21
多摩26市	46,657	776	60.1	

【注1】この表の26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【注2】多摩26市の入会児童数／クラブ数は、26市の合計入会児童数／26市の合計クラブ数

**No.2-1-4-1 児童手当受給者数、支給額**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度2月末現在(受給者数) 期間:各年度4月1日～3月31日(支給額)

単位:人、千円

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
新児童手当 受給者数	31,808	31,236	28,435	27,494	35,611
新児童手当 支給額	6,194,375	6,031,205	5,764,515	5,512,195	6,506,330

【注1】2012年4月から制度開始(旧児童手当法の改正による)

**No.2-1-4-2 児童育成手当受給者数、支給額**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度3月31日現在(受給者数) 期間:各年度4月1日～3月31日(支給額)

単位:人、千円

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
受給者数	5,748	5,682	5,497	5,357	5,223
支給額	1,005,406	981,523	960,172	930,919	910,275

**No.2-1-5-1 乳幼児医療対象者数**

出典:庁内資料

時点:各年度3月31日現在

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
医療対象者	20,792	20,493	20,148	19,807	19,659

**No.2-1-5-2 乳幼児医療費助成金額、助成件数**

出典:庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:件、千円

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
助成件数	264,560	315,006	325,243	365,499	345,854
現物給付	260,164	310,328	320,489	360,453	340,994
現金給付	4,396	4,678	4,754	5,046	4,860
助成金額	474,554	610,051	623,689	688,529	614,761
現物給付	415,697	551,349	565,602	625,379	549,168
現金給付	58,857	58,702	58,087	63,150	65,593

【注1】現物給付とは、医療証を医療機関の窓口に提示し医療給付を受けることをいう。

【注2】現金給付とは、支払った医療費を市に申請し給付を受けることをいう。

**No.2-1-6-1 ひとり親家庭医療費助成医療証交付世帯数**

出典:庁内資料

時点:各年度3月31日現在

単位:世帯

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
ひとり親家庭医療費助成医療証交付世帯数	2,602	2,517	2,471	2,372	2,391

**No.2-1-6-2 ひとり親家庭医療費助成金額、助成件数**

出典:庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:件、千円

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
助成件数	52,993	55,351	55,142	58,025	57,173
現物給付	50,280	52,661	52,336	54,972	54,140
現金給付	2,713	2,690	2,806	3,053	3,033
助成金額	141,456	148,971	147,179	157,173	154,544
現物給付	125,778	131,814	130,870	137,077	135,362
現金給付	15,678	17,157	16,309	20,096	19,182

【注1】現物給付とは、医療証を医療機関の窓口に提示し医療給付を受けることをいう。

【注2】現金給付とは、支払った医療費を市に申請し給付を受けることをいう。

**2 高齢者****No.2-2-1-1 高齢者生活支援事業利用延べ回数**

出典:庁内資料

時点:各年度末現在

単位:回

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
食事サービス	53,407	51,317	46,907	42,821	32,573
紙おむつ支給	1,038	1,110	1,102	1,107	1,088
火災安全単品給付	20	21	10	10	10
寝具乾燥	232	188	156	179	117
計	54,697	52,636	48,175	44,117	33,788

【注1】「緊急通報システム」は、集計方法変更のため「町田市データブック2021年度」では削除。

**No.2-2-1-2 地域包括支援センター数、相談件数**

出典:庁内資料

時点:各年度4月1日現在(地域包括支援センター数)、各年度末現在(相談件数)

単位:箇所、件

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
地域包括支援センター数	13	13	13	13	13
相談件数	84,063	87,778	84,946	94,577	87,369

【注1】相談対象者は、要支援1、要支援2認定者。

【注2】地域包括支援センター数とは、「高齢者支援センター」と「医療と介護の連携支援センター」(2020年4月1日設置)の合計。

**No.2-2-1-3 成年後見制度相談新規受付者数(高齢者)**

出典:庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
相談新規受付者数	421	543	483	447	460

【注1】高齢者とは、65歳以上の者のことをいう。

**No.2-2-2-1 高齢者住宅(シルバーピア)入居戸数**

出典:庁内資料

時点:各年度10月1日現在

単位:戸

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
公営住宅型	383	383	378	382	370
借り上げ型	32	32	32	32	34
計	415	415	410	414	404

**No.2-2-2-2 老人ホーム等入所者数**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度末現在

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
養護老人ホーム	56	55	56	56	56
介護老人福祉施設	25,675	25,588	25,620	25,984	26,027
介護老人保健施設	7,445	7,465	7,480	7,656	7,980
介護療養型医療施設	1,484	1,459	1,514	1,352	1,289
計	34,660	34,567	34,670	35,048	35,352

【注1】介護療養型医療施設とは、介護が必要な方で、長期にわたって療養が必要な方や認知症のある方などに対し、療養上の管理、看護、介護及び機能訓練などを行う施設。

【注2】介護老人保健施設とは、病状が安定していて入院する必要のない方で、在宅生活に向けてリハビリや介護が必要な方に対し、機能訓練や日常生活への支援を行う施設。

【注3】介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)とは、介護が必要な方で、寝たきりや認知症等で在宅での生活が困難な方に対し、入浴、排泄、食事などの介護を行う施設。

【注4】養護老人ホームとは、身体の衰えや、家族の事情により居宅において生活することが困難で、かつ、経済的にも他の施設に入所することが困難な方が市の措置によって入所する施設。

**No.2-2-2-3 住宅設備改修給付・住宅改修予防給付利用件数**

出典:庁内資料

時点:各年度末現在

単位:件

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
住宅改修予防給付	5	5	2	4	6
住宅設備改修給付	47	48	38	44	51
計	52	53	40	48	57

【注1】住宅改修予防給付は、介護保険非該当の方のうち、援助が必要な方が対象。

【注2】住宅設備改修給付は、介護保険とは異なる制度。

**No.2-2-2-4 住宅改修支援事業(住宅改修アドバイザー)延べ利用回数**

出典:庁内資料

時点:各年度末現在

単位:回

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
延べ利用回数	181	178	183	155	148

**No.2-2-3-1 第1号被保険者数、人口に占める第1号被保険者の割合**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:各年1月末現在(第1号被保険者数)、各年2月1日現在(人口)

単位:人、%

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
第1号被保険者数	115,712	116,473	116,541	116,877	117,062
人口に占める第1号被保険者の割合	27.0	27.1	27.1	27.1	27.2

【注1】第1号被保険者とは、65歳以上の方をいう。

**No.2-2-3-2 人口に占める第1号被保険者の割合【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年1月末現在(第1号被保険者数)、2023年1月1日現在(人口) 単位:人、%

	第1号被保険者数	第1号被保険者数／人口	第1号被保険者数／人口 ランキング
八王子市	154,844	27.5	7
立川市	45,252	24.4	16
武蔵野市	33,591	22.7	20
三鷹市	41,799	22.0	24
青梅市	40,144	30.8	1
府中市	58,898	22.7	21
昭島市	30,088	26.3	13
調布市	52,322	21.9	25
町田市	116,877	27.1	9
小金井市	27,224	21.8	26
小平市	46,609	23.7	19
日野市	46,786	25.0	14
東村山市	40,606	26.7	12
国分寺市	28,692	22.4	22
国立市	18,569	24.4	17
福生市	15,414	27.4	8
狛江市	20,082	24.3	18
東大和市	23,650	27.9	5
清瀬市	20,709	27.7	6
東久留米市	33,674	28.8	4
武蔵村山市	19,133	26.8	10
多摩市	43,423	29.3	3
稲城市	20,684	22.1	23
羽村市	14,597	26.8	11
あきる野市	23,663	29.7	2
西東京市	50,412	24.5	15
多摩26市	1,067,742	25.5	

【注1】多摩26市の第1号被保険者数／人口は、26市の合計第1号被保険者数／26市の合計人口×100

**No.2-2-3-3 第1号被保険者に占める要介護(要支援)認定者(第1号)の割合【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会 時点:2023年1月末現在 単位:人、%

	第1号被保険者数	要介護(要支援)認定者数	認定者数／第1号被保険者数	認定者数／第1号被保険者数 ランキング
八王子市	154,844	30,411	19.6	10
立川市	45,252	8,964	19.8	11
武蔵野市	33,591	6,977	20.8	18
三鷹市	41,799	8,330	19.9	12
青梅市	40,144	6,469	16.1	2
府中市	58,898	11,503	19.5	9
昭島市	30,088	5,744	19.1	8
調布市	52,322	11,340	21.7	24
町田市	116,877	24,106	20.6	15
小金井市	27,224	5,613	20.6	14
小平市	46,609	10,050	21.6	21
日野市	46,786	10,130	21.7	23
東村山市	40,606	8,371	20.6	13
国分寺市	28,692	5,934	20.7	16
国立市	18,569	3,978	21.4	20
福生市	15,414	2,681	17.4	5
狛江市	20,082	4,580	22.8	26
東大和市	23,650	4,973	21.0	19
清瀬市	20,709	4,700	22.7	25
東久留米市	33,674	6,971	20.7	17
武蔵村山市	19,133	3,371	17.6	6
多摩市	43,423	6,646	15.3	1
稲城市	20,684	3,337	16.1	3
羽村市	14,597	2,575	17.6	7
あきる野市	23,663	3,981	16.8	4
西東京市	50,412	10,897	21.6	22
多摩26市	1,067,742	212,632	19.9	

【注1】この表の26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【注2】多摩26市の認定者数／第1号被保険者数は、26市の合計要介護(要支援)認定者数／26市の合計第1号被保険者数×100

**No.2-2-3-4 介護保険認定者数(第1号、第2号)**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度末現在

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
要支援1	4,093	4,156	4,351	4,651	4,676
要支援2	2,444	2,528	2,653	2,834	3,007
要介護1	5,251	5,368	5,527	5,689	5,854
要介護2	3,356	3,351	3,555	3,800	3,983
要介護3	2,594	2,653	2,648	2,796	2,889
要介護4	2,553	2,678	2,691	2,755	2,822
要介護5	2,016	1,971	2,083	2,163	2,139
計	22,307	22,705	23,508	24,688	25,370

**No.2-2-4-1 サービス受給割合(第1号)【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年1月末現在

単位:人、%

	要介護(要支援)認定者数	居宅介護(支援)サービス		地域密着型サービス		施設介護サービス	
		受給者数	受給割合	受給者数	受給割合	受給者数	受給割合
八王子市	30,411	16,803	69.2	3,627	14.9	3,837	15.8
立川市	8,964	5,307	69.2	1,095	14.3	1,272	16.6
武蔵野市	6,977	4,295	71.3	747	12.4	979	16.3
三鷹市	8,330	5,245	71.8	1,036	14.2	1,025	14.0
青梅市	6,469	3,106	61.8	522	10.4	1,396	27.8
府中市	11,503	6,810	73.3	1,031	11.1	1,454	15.6
昭島市	5,744	3,377	67.2	655	13.0	992	19.7
調布市	11,340	6,925	76.9	890	9.9	1,190	13.2
<b>町田市</b>	<b>24,106</b>	<b>14,873</b>	<b>73.3</b>	<b>2,572</b>	<b>12.7</b>	<b>2,855</b>	<b>14.1</b>
小金井市	5,613	3,351	72.4	605	13.1	670	14.5
小平市	10,050	6,036	74.7	907	11.2	1,133	14.0
日野市	10,130	5,765	73.1	826	10.5	1,299	16.5
東村山市	8,371	5,134	71.3	896	12.4	1,173	16.3
国分寺市	5,934	3,723	74.0	737	14.6	572	11.4
国立市	3,978	2,332	72.6	368	11.5	511	15.9
福生市	2,681	1,552	67.5	205	8.9	541	23.5
狛江市	4,580	2,972	75.3	506	12.8	467	11.8
東大和市	4,973	2,781	73.6	249	6.6	750	19.8
清瀬市	4,700	2,711	72.8	391	10.5	623	16.7
東久留米市	6,971	4,214	73.0	740	12.8	818	14.2
武蔵村山市	3,371	2,047	69.6	337	11.5	559	19.0
多摩市	6,646	4,550	73.6	735	11.9	893	14.5
稲城市	3,337	2,092	71.5	373	12.8	460	15.7
羽村市	2,575	1,374	68.7	177	8.9	448	22.4
あきる野市	3,981	2,088	60.4	434	12.6	934	27.0
西東京市	10,897	6,858	72.5	1,257	13.3	1,338	14.2
多摩26市	212,632	126,321	71.6	21,918	12.4	28,189	16.0

【注1】多摩26市の受給割合は、26市の合計受給者数÷26市の合計受給者数の3サービス計×100

**No.2-2-5-1 受給者1人あたり後期高齢者医療費給付額、件数**

出典:東京都後期高齢者医療広域連合資料

時点:各年度平均(受給者数)、期間:各年度4月1日～3月31日(給付額、給付件数)

単位:人、千円、件

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
受給者数	60,762	61,771	64,247	66,708	68,795
医療費給付額	45,969,860	49,677,158	51,596,425	54,185,950	57,248,512
医療費給付件数	1,910,486	2,012,974	2,125,829	2,298,236	2,368,543
受給者1人あたり給付額	757	804	803	812	832
受給者1人あたり給付件数	31	33	33	34	34

**No.2-2-6-1 老人クラブ数、会員数**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度末現在

単位:クラブ、人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
クラブ数	111	106	100	97	92
会員数	6,775	6,228	5,701	5,369	5,086

**No.2-2-6-2 シルバー人材センター会員数、受託件数**

出典:「町田市シルバー人材センター事業実施状況報告書」、庁内資料

時点:各年度末現在

単位:人、件

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
会員数	2,719	2,675	2,743	2,758	2,707
受託件数	12,534	12,608	12,682	13,015	12,345

**No.2-2-7-1 高齢者福祉センター利用者数**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度末現在

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
ふれあい桜館	7,063	7,142	18,319	21,797	21,682
ふれあいもみじ館	6,599	6,137	17,342	18,175	18,820
ふれあいいちよう館	6,631	7,208	16,105	15,420	13,737
ふれあいまつこく館	5,727	3,797	11,422	11,318	12,451
ふれあいくぬぎ館	8,319	8,570	20,092	23,722	26,908
ふれあいけやき館	3,809	4,023	10,540	12,792	12,890
計	38,148	36,877	93,820	103,224	106,488

**No.2-2-7-2 町田市、相模原市の高齢者福祉センター相互利用数**

出典:庁内資料

時点:各年度3月末現在

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
町田市の高齢者福祉センターを利用した60歳以上の相模原市民数	1,744	1,881	4,403	4,171	5,151
相模原市の高齢者福祉センターを利用した60歳以上の町田市民数	490	211	833	1,584	1,835

**3 障がい者****No.2-3-1-1 知的障がい者「愛の手帳」、身体障害者手帳所持者数**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年1月1日現在

単位:人

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
知的障がい者「愛の手帳」所持者数	3,475	3,562	3,652	3,751	3,863
身体障害者手帳所持者数	11,962	11,913	11,780	11,657	11,513

**No.2-3-1-2 成年後見制度相談新規受付者数(障がい者)**

出典:庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
成年後見制度相談 新規受付者数(障がい者)	59	73	87	78	66

【注1】障がい者とは、知的障がいまたは精神障がいの内、64歳以下の者のことをいう。

**No.2-3-2-1 障がい者雇用率**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年6月1日現在

単位:%

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
障がい者雇用率	1.80	1.83	1.93	1.98	1.96

## 4 保健・医療

### No.2-4-1-1 医療施設数

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度末現在

単位:施設

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
病院	20	20	20	21	21
一般診療所	338	342	344	342	339
歯科診療所	237	240	238	240	232
助産所	6	7	7	7	7
施術所	362	365	366	379	387
薬局	178	179	180	182	181
計	1,141	1,153	1,155	1,171	1,167

### No.2-4-1-2 病院病床数(総病床、一般病床)

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:各年10月1日現在

単位:床

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
総病床数	4,100	4,044	3,976	3,976	3,976
一般病床数	1,533	1,477	1,579	1,579	1,579

### No.2-4-1-3 市民1千人あたり病院病床数(総病床、一般病床)

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:各年10月1日現在

単位:床

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
市民1千人あたり総病床数	9.6	9.4	9.3	9.2	9.2
市民1千人あたり一般病床数	3.6	3.4	3.7	3.7	3.7

### No.2-4-1-4 市民1千人あたり病院病床数(総病床、一般病床)【他市比較】

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2022年10月1日現在(病床数)、2023年1月1日現在(人口)

単位:床

	総病床数	一般病床数	市民1千人あたり総病床数	市民1千人あたり総病床数 ランキング	市民1千人あたり一般病床数	市民1千人あたり一般病床数 ランキング
八王子市	7,830	2,596	13.9	6	4.6	16
立川市	1,587	1,377	8.6	15	7.4	9
武蔵野市	1,121	973	7.6	16	6.6	10
三鷹市	2,774	1,453	14.6	5	7.7	7
青梅市	4,122	679	31.6	1	5.2	12
府中市	3,608	2,458	13.9	7	9.5	3
昭島市	1,793	1,014	15.7	3	8.9	4
調布市	1,551	501	6.5	20	2.1	21
<b>町田市</b>	<b>3,976</b>	<b>1,579</b>	<b>9.2</b>	<b>13</b>	<b>3.7</b>	<b>18</b>
小金井市	1,140	248	9.1	14	2.0	22
小平市	2,295	1,009	11.7	11	5.1	13
日野市	1,210	448	6.5	21	2.4	20
東村山市	2,283	1,287	15.0	4	8.5	6
国分寺市	251	42	2.0	25	0.3	26
国立市	66	66	0.9	26	0.9	25
福生市	688	592	12.2	9	10.5	2
狛江市	581	534	7.0	18	6.5	11
東大和市	412	412	4.9	22	4.9	14
清瀬市	2,051	950	27.5	2	12.7	1
東久留米市	384	201	3.3	24	1.7	23
武蔵村山市	839	623	11.8	10	8.7	5
多摩市	1,978	1,114	13.3	8	7.5	8
稲城市	1,015	290	10.9	12	3.1	19
羽村市	246	60	4.5	23	1.1	24
あきる野市	578	365	7.2	17	4.6	17
西東京市	1,342	966	6.5	19	4.7	15
多摩26市	45,721	21,837	10.9		5.2	

【注1】多摩26市の市民1千人あたり総病床数は、26市の合計総病床数／26市の合計人口



**No.2-4-2-1 医療従事者数**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:各年12月末現在

単位:人

	2014年	2016年	2018年	2020年	2022年
医師	584	611	625	646	650
歯科医師	296	313	290	327	325
薬剤師	942	975	1,033	1,084	1,073
看護師、准看護師	2,853	2,934	2,750	3,506	4,501
保健師、助産師	113	150	135	150	207
計	4,788	4,983	4,833	5,713	6,756

**No.2-4-2-2 市民1千人あたり医師数**

出典:庁内資料

時点:各年12月31日現在(医師数)、翌年1月1日現在(人口)

単位:人

	2014年	2016年	2018年	2020年	2022年
1千人あたり医師数	1.37	1.43	1.46	1.51	1.51

**No.2-4-2-3 市民1千人あたり医師数【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2022年12月31日現在(医師数)、2023年1月1日現在(人口)

単位:人

	医師数	市民1千人 あたり医 師数	市民1千人 あたり医 師数 ランキング
八王子市	1,157	2.06	12
立川市	673	3.63	5
武蔵野市	541	3.66	4
三鷹市	1,088	5.73	1
青梅市	340	2.61	9
府中市	954	3.67	3
昭島市	212	1.86	13
調布市	342	1.43	22
町田市	650	1.51	19
小金井市	196	1.57	17
小平市	551	2.80	8
日野市	254	1.36	23
東村山市	337	2.22	11
国分寺市	142	1.11	24
国立市	111	1.46	21
福生市	125	2.22	10
狛江市	313	3.78	2
東大和市	139	1.64	15
清瀬市	248	3.32	7
東久留米市	105	0.90	26
武蔵村山市	128	1.80	14
多摩市	493	3.33	6
稲城市	153	1.64	16
羽村市	53	0.97	25
あきる野市	119	1.49	20
西東京市	316	1.53	18
多摩26市	9,740	2.32	

【注1】多摩26市の市民1千人あたり医師数は、26市の合計医師数／26市の合計人口

**No.2-4-3-1 市民病院の外来患者数、入院患者数**

出典:「町田市統計書」、病院年報、庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
外来患者	226,469	238,925	237,585	230,990	225,712
入院患者	111,994	114,371	105,914	113,497	113,467

**No.2-4-4-1 救急診療延べ病院数、受診患者数**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:施設、人

	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	病院数	患者数	病院数	患者数	病院数	患者数	病院数	患者数	病院数	患者数
平日・土曜日の 時間外及び夜 間における救 急患者診療	293	2,242	293	2,294	293	2,415	293	2,855	293	2,411
休祝日におけ る救急患者診 療	216	4,668	216	4,669	216	4,553	219	5,348	216	6,787
休祝日におけ る急病患者診 療(初診)	216	2,442	211	3,079	214	4,359	216	6,935	216	7,034
計	725	9,352	720	10,042	723	11,327	728	15,138	725	16,232

【注1】救急診療延べ病院数とは、平日・土曜日の時間外及び夜間における救急患者診療、休祝日における救急患者診療、休祝日における急病患者診療(初診)の1年度の実施病院数の合計をいう。

**No.2-4-4-2 小児準夜急病診療患者数、休日歯科応急診療患者数**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
小児準夜急病診療患者数	2,477	3,868	4,375	6,826	5,554
休日歯科応急診療患者数	325	308	316	294	189

【注1】小児準夜急病診療と休日歯科応急診療は、健康福祉会館内で実施。

【注2】2016年4月24日から日中帯診療が開始。

**No.2-4-5-1 特定健診受診者数、受診率**

出典:特定健診・特定保健指導実施結果報告

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:人、%

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
対象者数	60,779	60,136	58,271	54,630	52,024
受診者数	27,354	25,271	25,927	24,676	23,676
受診率	45.0	42.0	44.5	45.2	45.5

【注1】40歳から74歳以下の町田市国民健康保険被保険者が対象。

**No.2-4-5-2 がん検診受診者数**

出典:「町田市統計書」、「保健所事業概要」、庁内資料

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
胃がんリスク	3,178	3,262	2,890	2,578	2,625
子宮頸がん	9,409	9,959	10,389	10,237	10,825
乳がん	7,732	8,671	7,951	8,341	8,265
肺がん	-	-	1,404	9,250	9,871
大腸がん	22,453	23,535	24,103	24,228	24,184
前立腺がん	2,206	-	-	-	-
計	44,978	45,427	46,737	54,634	55,770

【注1】胃がんリスク健診は、5月～2月の期間で、30歳以上の方を対象に実施。

【注2】子宮頸がん検診は、20歳以上の偶数年齢の女性の方を対象に実施。

【注3】乳がん検診は、40歳以上の女性の方を対象に実施。

【注4】肺がん検診は、40歳以上の方を対象に実施。2014年度から特定健診の胸部エックス線検査に統合したため肺がん検診としては廃止していたが、2022年10月から試行、2023年5月から本格的に国の指針に基づき再開。

【注5】大腸がん検診は、40歳以上の方を対象に実施。

【注6】前立腺がん検診は、2020年度をもって検診を終了。

**No.2-4-5-3 妊産婦、新生児、乳幼児訪問指導実施件数**

出典:庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:件

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
訪問指導実施件数	4,056	5,077	5,532	6,314	5,548

**No.2-4-5-4 予防接種の接種者数**

出典:庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
三種混合	14	0	0	1	2
二種混合	3,154	3,004	2,732	2,708	2,866
ポリオ	0	3	1	0	0
その他	64,796	63,947	70,080	72,330	70,592
総数	67,964	66,954	72,813	75,039	73,460

【注1】「その他」は、麻しん(はしか)、風しん、MR混合、日本脳炎、BCG、四種混合、HIB、小児用肺炎球菌、子宮頸がん、水痘、B型肝炎の合計。

【注2】四種混合ワクチン(三種混合ワクチン+ポリオワクチン)への移行に伴い、三種混合ワクチンとポリオワクチンの接種本数が減少、市場での取り扱いも2016年度中に終了。

**No.2-4-6-1 主要死因別死亡数**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

期間:各年1月1日～12月31日

単位:人

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
悪性新生物	1,159	1,239	1,172	1,216	1,225
心疾患	698	635	618	714	623
脳血管疾患	322	248	298	290	298
肺炎	258	233	203	197	238
その他	1,635	1,723	2,001	2,353	2,514
計	4,072	4,078	4,292	4,770	4,898

**5 生活保護****No.2-5-1-1 被保護人員、保護率(人員)****No.2-5-1-2 被保護世帯数、保護率(世帯)**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度月平均

単位:人、‰、世帯

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
被保護人員	7,728	7,813	7,913	7,982	8,055
保護率(人員)	18.0	18.2	18.4	18.5	18.7
月平均人口	429,237	430,329	430,978	430,708	430,367
被保護世帯	5,794	5,923	6,069	6,173	6,275
保護率(世帯)	29.0	29.2	29.6	29.7	30.0
月平均世帯数	199,935	202,709	205,134	207,248	208,705

【注1】保護率(人員)＝被保護人員(月平均)／町田市人口(月平均)×1,000

【注2】保護率(世帯)＝被保護世帯数(月平均)／町田市世帯数(月平均)×1,000

**No.2-5-1-3 年齢区分別被保護人員構成比**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:2025年3月末現在(被保護人員)、2025年4月1日現在(人口)

単位:人、%

	被保護人員		(参考)町田市人口	
	人数	割合	人数	割合
0～19歳	831	10.4	69,698	16.2
20～59歳	3,059	38.2	216,243	50.3
60歳～	4,108	51.4	144,212	33.5
計	7,998	100.0	430,153	100.0

**No.2-5-1-4 保護率(人員)【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年度平均

単位:人、%

	被保護人員	被保護率	被保護率 ランキング
八王子市	10,307	17.8	13
立川市	4,762	25.8	2
武蔵野市	1,895	12.6	24
三鷹市	3,100	15.9	15
青梅市	2,882	22.0	5
府中市	4,969	18.9	10
昭島市	2,264	19.7	8
調布市	3,230	13.2	22
町田市	7,982	18.5	12
小金井市	1,777	14.0	21
小平市	2,932	14.6	19
日野市	2,859	15.0	18
東村山市	3,063	20.1	7
国分寺市	1,211	9.2	26
国立市	1,186	15.5	17
福生市	1,150	20.6	6
狛江市	1,224	14.6	19
東大和市	1,872	22.4	4
清瀬市	2,067	27.2	1
東久留米市	2,178	18.9	10
武蔵村山市	1,687	24.2	3
多摩市	2,546	17.4	14
稲城市	1,191	12.5	25
羽村市	850	15.7	16
あきる野市	997	12.7	23
西東京市	4,007	19.3	9
多摩26市	74,188	17.5	

【注1】保護率算定の基礎人口は、東京都総務局「東京都の人口(推計)」(2023年10月1日)による。

【注2】多摩26市の被保護率は、26市の合計被保護人員÷26市の合計人口×1000

**6 国民健康保険・国民年金****No.2-6-1-1 国民健康保険被保険者数、加入割合**

出典:国民健康保険事業状況報告書(事業年報)

時点:各年度末現在(被保険者数)、翌年度4月1日現在(人口)

単位:人、%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
一般被保険者数	87,140	85,015	80,617	77,277	74,162
加入割合	20.3	19.8	18.7	17.9	17.2

**No.2-6-1-2 国民健康保険加入割合【他市比較】**

出典:「福祉・衛生統計年報」東京都福祉保健局

時点:2024年3月31日現在(被保険者数)、2024年4月1日現在(人口)

単位:人、%

	被保険者数	加入割合	加入割合 ランキング
八王子市	108,973	19.5	6
立川市	33,453	18.0	16
武蔵野市	26,201	17.7	21
三鷹市	33,881	17.8	19
青梅市	27,119	21.0	2
府中市	46,409	17.9	18
昭島市	21,451	18.7	13
調布市	41,391	17.3	22
町田市	77,277	18.0	17
小金井市	20,751	16.6	24
小平市	34,841	17.7	20
日野市	31,361	16.7	23
東村山市	29,081	19.2	8
国分寺市	21,431	16.6	25
国立市	14,204	18.7	12
福生市	13,298	23.6	1
狛江市	15,049	18.4	14
東大和市	16,063	18.9	10
清瀬市	14,400	19.3	7
東久留米市	21,912	18.8	11
武蔵村山市	14,703	20.8	4
多摩市	28,004	19.0	9
稲城市	14,883	15.9	26
羽村市	10,597	19.6	5
あきる野市	16,622	20.9	3
西東京市	37,381	18.2	15
多摩26市	770,736	18.4	

【注1】多摩26市の加入割合は、26市の合計被保険者数／26市の合計人口×100

**No.2-6-1-3 被保険者1人あたり医療費**

出典:国民健康保険事業状況報告書(事業年報)

時点:各年度末現在

単位:人、千円

		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
一般被保険者	被保険者数	87,140	85,015	80,617	77,277	74,162
	医療費総額	26,125,395	27,295,689	26,667,633	26,529,365	26,309,830
	1人あたり医療費	300	321	331	343	355

【注1】75歳以上の一般被保険者は、後期高齢者医療制度からの受給となるため、一般被保険者1人あたり医療費には含めない。

**No.2-6-2-1 国民年金被保険者数、免除者数、受給者数**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度末現在

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
被保険者数	85,990	85,706	83,701	82,059	79,817
免除者数	23,495	23,760	23,850	23,602	23,694
受給者数	118,117	118,992	119,327	119,728	120,009

## Ⅲ 環境

## 1 ごみ

## No.3-1-1-1 総ごみ量

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

単位:t

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
可燃	83,212	81,790	81,114	78,915	78,072
不燃	8,070	7,457	6,846	6,712	6,631
資源	16,650	16,668	16,189	15,556	15,108
粗大他	3,437	3,641	3,675	3,614	3,722
計	111,369	109,556	107,824	104,797	103,533

## No.3-1-1-2 市民1人1日あたり総ごみ量【他市比較】

出典:「多摩・島しょ地域データブック」「多摩地域ごみ実態調査」東京市町村自治調査会

時点:2022年度(ごみ排出量)、2022年10月1日現在(人口)

単位:t、g(1人あたり)

	総ごみ量	可燃	不燃	資源	粗大他	市民1人あたりごみ量	市民1人あたりごみ量 ランキング	有料化 実施時期
八王子市	143,597	103,693	4,199	32,510	3,195	727	16	2004年10月
立川市	42,393	26,799	2,282	11,933	1,379	663	8	2013年11月
武蔵野市	39,295	26,483	1,041	10,275	1,496	767	23	2004年10月
三鷹市	44,631	28,257	1,444	13,197	1,733	675	12	2009年10月
青梅市	36,216	26,525	985	7,203	1,503	814	25	1998年10月
府中市	58,213	38,178	3,151	14,822	2,062	660	5	2010年2月
昭島市	29,545	20,581	1,262	6,437	1,265	733	19	2002年4月
調布市	57,526	34,974	3,101	17,281	2,170	697	13	2004年4月
町田市	107,824	81,114	6,846	16,189	3,675	741	21	2005年10月
小金井市	26,936	13,773	3,623	8,591	949	620	1	2005年8月
小平市	45,243	31,147	1,576	11,184	1,336	656	4	2019年4月
日野市	44,354	25,755	4,581	12,151	1,867	662	6	2000年10月
東村山市	34,739	22,757	1,829	8,625	1,528	662	6	2002年10月
国分寺市	28,414	15,631	1,615	10,092	1,076	667	10	2013年6月
国立市	18,726	12,651	643	4,761	671	704	15	2017年9月
福生市	14,802	10,221	459	3,537	585	751	22	2002年4月
狛江市	19,439	13,447	788	4,565	639	670	11	2005年10月
東大和市	19,235	14,033	654	4,169	379	646	2	2014年10月
清瀬市	17,379	11,683	1,271	4,230	195	666	9	2001年6月
東久留米市	29,420	20,183	1,816	7,101	320	731	17	2017年10月
武蔵村山市	18,992	13,268	896	4,359	469	740	20	2022年10月
多摩市	36,456	27,817	737	6,512	1,390	731	17	2008年4月
稲城市	22,694	17,246	1,083	3,754	611	701	14	2004年10月
羽村市	15,397	10,567	384	3,821	625	806	24	2002年10月
あきる野市	22,415	17,257	338	3,821	999	829	26	2004年4月
西東京市	46,226	29,020	3,283	13,259	664	649	3	2008年1月
多摩26市	1,020,107	693,060	49,887	244,379	32,781	703		

【注1】この表の26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【注2】多摩26市の市民1人あたりごみ量は、(26市の合計総ごみ量+合計集団回収量)÷26市の合計人口÷年間日数

## No.3-1-2-1 総資源化量、総資源化率

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

単位:t、%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
集団回収量	9,994	9,432	8,854	8,245	7,734
資源ごみ量	16,575	16,417	15,953	15,333	14,864
収集後資源化量	12,096	11,436	13,242	12,436	11,998
総資源化量	38,665	37,285	38,049	36,014	34,596
総資源化率	31.9	31.3	32.6	31.9	31.1

【注1】資源ごみ量とは、資源ごみからの資源化量で、拠点回収による資源化量を含む。

【注2】収集後資源化量とは、中間処理施設において不燃ごみや粗大ごみ等から人手や機械等によって選別された資源物の量である。

【注3】総資源化率=(集団回収量+資源ごみ量+収集後資源化量)/(総ごみ量+集団回収量)×100

**No.3-1-2-2 市民1人あたり総資源化量【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2022年度(資源化量)、2023年1月1日現在(人口)

単位:t、kg(1人あたり)

	総資源化量		資源化量		集団回収量	
		市民1人 あたり		市民1人 あたり		市民1人 あたり
八王子市	50,436	89.7	44,789	79.7	5,647	10.0
立川市	19,822	106.9	17,315	93.4	2,507	13.5
武蔵野市	15,776	106.6	13,579	91.8	2,197	14.8
三鷹市	17,983	94.7	15,692	82.6	2,291	12.1
青梅市	12,896	99.0	10,330	79.3	2,566	19.7
府中市	24,081	92.6	19,534	75.2	4,547	17.5
昭島市	10,893	95.3	9,878	86.5	1,015	8.9
調布市	24,752	103.8	21,554	90.4	3,198	13.4
<b>町田市</b>	<b>38,049</b>	<b>88.3</b>	<b>29,195</b>	<b>67.8</b>	<b>8,854</b>	<b>20.6</b>
小金井市	13,544	108.6	12,245	98.2	1,299	10.4
小平市	18,252	92.7	16,552	84.1	1,700	8.6
日野市	18,628	99.5	17,682	94.4	946	5.1
東村山市	15,532	102.3	13,573	89.4	1,959	12.9
国分寺市	15,269	119.1	12,430	96.9	2,839	22.1
国立市	7,218	94.8	6,322	83.0	896	11.8
福生市	5,318	94.6	4,693	83.5	625	11.1
狛江市	7,298	88.2	6,470	78.2	828	10.0
東大和市	7,182	84.6	6,392	75.3	790	9.3
清瀬市	6,775	90.7	5,981	80.1	794	10.6
東久留米市	11,829	101.2	10,042	85.9	1,787	15.3
武蔵村山市	6,835	95.9	6,541	91.7	294	4.1
多摩市	13,365	90.2	10,392	70.1	2,973	20.1
稲城市	7,273	77.9	6,083	65.1	1,190	12.7
羽村市	5,573	102.2	4,938	90.6	635	11.7
あきる野市	7,681	96.2	5,932	74.3	1,749	21.9
西東京市	20,129	97.8	17,621	85.6	2,508	12.2
多摩26市	402,389	96.0	345,755	82.5	56,634	13.5

【注1】多摩26市の市民1人あたりの量は、26市の合計量／26市の合計人口

### No.3-1-2-3 リサイクル率、可燃ごみの組成(乾ベース)【他市比較】

出典:「多摩・島しょ地域データブック」「多摩地域ごみ実態調査」東京市町村自治調査会

時点:2022年度(リサイクル率)、2023年度(可燃ごみの組成)

単位:%

	リサイクル率	リサイクル率 ランキング	可燃ごみの組成					
			紙類	厨芥	繊維	木・草	プラスチック	その他
八王子市	33.8	22	-	-	-	-	-	-
立川市	44.1	3	53.1	6.6	0.0	10.8	26.8	2.7
武蔵野市	38.0	11	-	-	-	-	-	-
三鷹市	38.3	10	28.9	4.4	6.2	26.0	26.1	8.4
青梅市	33.3	23	48.2	8.3	7.7	13.2	19.2	3.4
府中市	38.4	9	16.7	16.5	3.5	5.7	13.4	44.2
昭島市	35.6	17	48.2	13.1	5.2	11.3	19.0	3.2
調布市	40.8	7	38.2	20.6	8.5	3.0	17.3	12.4
町田市	32.6	24	30.8	16.9	6.7	8.0	28.6	9.0
小金井市	48.0	2	35.1	50.6	3.7	0.9	8.6	1.1
小平市	38.9	8	52.0	10.0	4.0	8.0	19.0	7.0
日野市	41.1	6	40.2	11.7	7.9	10.5	22.3	7.4
東村山市	42.3	4	41.8	19.0	7.2	18.7	8.9	4.4
国分寺市	48.9	1	-	-	-	-	-	-
国立市	36.8	14	-	-	-	-	-	-
福生市	34.5	20	48.2	8.3	7.7	13.2	19.2	3.4
狛江市	36.0	15	11.5	15.0	5.1	4.1	35.2	29.1
東大和市	35.9	16	45.8	21.4	4.1	8.2	12.8	7.7
清瀬市	37.3	13	39.5	15.6	9.3	12.9	18.1	4.6
東久留米市	37.9	12	39.5	15.6	9.3	12.9	18.1	4.6
武蔵村山市	35.4	18	52.4	10.3	4.7	8.1	18.6	5.9
多摩市	33.9	21	21.4	11.1	5.1	0.4	28.1	33.9
稲城市	30.5	26	41.6	21.2	5.5	1.9	28.6	1.1
羽村市	34.8	19	48.2	8.3	7.7	13.2	19.2	3.4
あきる野市	31.8	25	28.3	16.8	8.7	9.1	32.2	4.9
西東京市	41.3	5	39.5	15.6	9.3	12.9	18.1	4.6
多摩26市	37.4		38.6	15.3	6.2	9.7	20.8	9.4

【注1】リサイクル率=(資源化量+集団回収量)÷(総ごみ量+集団回収量)×100

【注2】可燃ごみの組成の多摩26市は、各市の数値の平均(データなし「-」の市を除く)。

【注3】多摩26市のリサイクル率は、26市の合計総資源化量÷26市の合計(総ごみ量+集団回収量)×100

### No.3-1-3-1 ごみ処理経費

出典:「清掃事業概要」

単位:円

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
ごみ1tあたりごみ処理経費	65,643	61,110	59,838	70,211	75,146
市民1人あたりごみ処理経費	16,814	15,857	15,224	17,558	18,285

【注1】ごみ処理に関する歳出のみを計算している。(歳入控除前)

## 2 水質

### No.3-2-1-1 主要河川の環境基準点における水質の状況(BOD年度平均値)

出典:庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日 年12回平均値

単位:mg/ℓ

	BOD 環境基準	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
鶴見川(麻生橋)	8.0以下	2.3	6.0	4.2	5.5	5.3
恩田川(都橋)	5.0以下	0.9	0.8	1.3	1.1	1.1
境川(鶴間一号橋)	8.0以下	1.0	0.7	0.4	0.9	1.0

【注1】BODとは、水中の有機物が微生物のはたらきによって分解されるときに消費される酸素の量で、

河川の水質汚濁を測定する指標の一つ。数値が大きいほど有機物の量が多く、汚れていることを示す。

【注2】( )内は観測基準点。



### 3 公害

#### No.3-3-1-1 公害関係苦情受付件数

出典:町田市環境白書、庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:件

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
大気汚染	80	60	56	45	46
悪臭	32	36	22	32	37
騒音	81	64	57	64	58
その他	18	37	27	29	35
計	211	197	162	170	176

#### No.3-3-1-2 公害関係苦情受付構成比【他市比較】

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2022年度

単位:件、%

	総数	大気汚染		悪臭		騒音		その他	
			構成比		構成比		構成比		構成比
八王子市	231	87	37.7	25	10.8	90	39.0	29	12.6
立川市	52	14	26.9	8	15.4	21	40.4	9	17.3
武蔵野市	131	6	4.6	12	9.2	91	69.5	22	16.8
三鷹市	107	25	23.4	20	18.7	45	42.1	17	15.9
青梅市	109	57	52.3	6	5.5	39	35.8	7	6.4
府中市	168	38	22.6	50	29.8	68	40.5	12	7.1
昭島市	104	5	4.8	5	4.8	21	20.2	73	70.2
調布市	149	9	6.0	43	28.9	72	48.3	25	16.8
町田市	162	56	34.6	22	13.6	57	35.2	27	16.7
小金井市	12	-	0.0	5	41.7	4	33.3	3	25.0
小平市	64	24	37.5	3	4.7	32	50.0	5	7.8
日野市	386	35	9.1	24	6.2	179	46.4	148	38.3
東村山市	13	6	46.2	-	0.0	5	38.5	2	15.4
国分寺市	103	24	23.3	8	7.8	63	61.2	8	7.8
国立市	73	7	9.6	15	20.5	42	57.5	9	12.3
福生市	96	6	6.3	4	4.2	18	18.8	68	70.8
狛江市	118	3	2.5	7	5.9	30	25.4	78	66.1
東大和市	69	-	0.0	14	20.3	17	24.6	38	55.1
清瀬市	14	-	0.0	2	14.3	9	64.3	3	21.4
東久留米市	178	48	27.0	3	1.7	70	39.3	57	32.0
武蔵村山市	85	2	2.4	12	14.1	15	17.6	56	65.9
多摩市	60	7	11.7	8	13.3	41	68.3	4	6.7
稲城市	44	10	22.7	7	15.9	18	40.9	9	20.5
羽村市	52	2	3.8	32	61.5	18	34.6	0	0.0
あきる野市	174	28	16.1	4	2.3	23	13.2	119	68.4
西東京市	64	15	23.4	5	7.8	23	35.9	21	32.8
多摩26市	2,818	514	18.2	344	12.2	1,111	39.4	849	30.1

【注1】「騒音」は低周波騒音を含む。(No.3-3-1-1 公害関係苦情受付件数の「騒音」は低周波騒音を含まない)

#### No.3-3-2-1 航空機騒音測定回数

出典:庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:回

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
町田第一小	1,832	1,678	1,744	1,811	1,855
本町田東小	1,128	1,188	1,145	1,154	1,057
町田第五小	1,680	1,783	1,684	1,849	1,897
忠生第三小	910	846	871	1,004	924
小山小	3,447	3,273	3,018	3,228	2,757
南中	489	495	595	570	510
計	9,486	9,263	9,057	9,616	9,000

【注1】航空機騒音測定回数は、70デシベル以上で、5秒以上続く騒音の回数である。

#### No.3-3-2-2 航空機騒音苦情受付件数

出典:庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:件

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
航空機騒音苦情受付件数	113	148	101	61	44

## IV 経済

## 1 労働

**No.4-1-1-1 労働力人口、人口に占める労働力人口の割合**

出典:「町田市統計書」、「国勢調査」

時点:各年10月1日現在

単位:人、%

	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
労働力人口	190,409	196,618	195,791	184,842	190,017
人口に占める労働力人口の割合	50.4	48.5	45.9	42.8	44.1

【注1】人口は、国勢調査人口。

【注2】労働力人口は、15歳以上人口のうち、労働の意思と能力をもつ者の人口。就業者(休業者も含む)と完全失業者の合計。

**No.4-1-1-2 人口に占める労働力人口の割合【他市比較】**

出典:「国勢調査」

時点:2020年10月1日現在

単位:人、%

	労働力人口	人口	人口に占める労働力人口の割合	人口に占める労働力人口の割合 ランキング
八王子市	250,037	579,355	43.2	20
立川市	78,991	183,581	43.0	21
武蔵野市	66,672	150,149	44.4	11
三鷹市	85,642	195,391	43.8	17
青梅市	59,156	133,535	44.3	12
府中市	121,278	262,790	46.2	5
昭島市	53,914	113,949	47.3	1
調布市	105,580	242,614	43.5	18
町田市	190,017	431,079	44.1	14
小金井市	56,174	126,074	44.6	10
小平市	82,224	198,739	41.4	25
日野市	81,704	190,435	42.9	23
東村山市	66,735	151,815	44.0	16
国分寺市	56,873	129,242	44.0	15
国立市	35,547	77,130	46.1	6
福生市	24,271	56,414	43.0	22
狛江市	39,852	84,772	47.0	2
東大和市	38,361	83,901	45.7	9
清瀬市	32,141	76,208	42.2	24
東久留米市	49,797	115,271	43.2	19
武蔵村山市	27,959	70,829	39.5	26
多摩市	67,276	146,951	45.8	8
稲城市	42,905	93,151	46.1	7
羽村市	25,120	54,326	46.2	3
あきる野市	36,656	79,292	46.2	4
西東京市	91,766	207,388	44.2	13
多摩26市	1,866,648	4,234,381	44.1	

【注1】人口は、国勢調査人口。

【注2】多摩26市の人口に占める労働力人口の割合は、26市の合計労働力人口／26市の合計人口×100

**No.4-1-2-1 産業大分類別15歳以上就業者数**

出典:「町田市統計書」、「国勢調査」

時点:各年10月1日現在

単位:人

	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
第1次産業	1,580	1,638	1,331	1,301	1,337
第2次産業	41,107	38,150	31,698	30,831	30,154
第3次産業	134,056	139,655	132,201	129,828	150,881
その他	3,057	6,500	19,048	15,339	6,644
計	179,800	185,943	184,278	177,299	189,016

【注1】「その他」は分類不能なもの。

**No.4-1-2-2 産業大分類別15歳以上就業者構成比【他市比較】**

出典:「国勢調査」

時点:2020年10月1日現在

単位:人、%

	総数	第1次産業		第2次産業		第3次産業		分類不能	
			構成比		構成比		構成比		構成比
八王子市	239,245	1,567	0.7	43,882	18.3	186,123	77.8	7,673	3.2
立川市	75,750	684	0.9	12,290	16.2	60,127	79.4	2,649	3.5
武蔵野市	64,433	236	0.4	7,385	11.5	54,862	85.1	1,950	3.0
三鷹市	82,769	629	0.8	10,705	12.9	68,675	83.0	2,760	3.3
青梅市	56,528	633	1.1	14,249	25.2	39,503	69.9	2,143	3.8
府中市	116,895	759	0.6	18,673	16.0	93,549	80.0	3,914	3.3
昭島市	51,700	309	0.6	10,575	20.5	38,906	75.3	1,910	3.7
調布市	101,989	594	0.6	13,232	13.0	84,904	83.2	3,259	3.2
<b>町田市</b>	<b>182,372</b>	<b>1,337</b>	<b>0.7</b>	<b>30,154</b>	<b>16.5</b>	<b>144,237</b>	<b>79.1</b>	<b>6,644</b>	<b>3.6</b>
小金井市	54,114	305	0.6	6,590	12.2	45,598	84.3	1,621	3.0
小平市	79,225	602	0.8	12,310	15.5	63,963	80.7	2,350	3.0
日野市	78,657	469	0.6	13,849	17.6	61,824	78.6	2,515	3.2
東村山市	64,094	517	0.8	10,394	16.2	51,108	79.7	2,075	3.2
国分寺市	54,775	425	0.8	7,751	14.2	44,904	82.0	1,695	3.1
国立市	34,246	222	0.6	4,773	13.9	28,010	81.8	1,241	3.6
福生市	23,186	121	0.5	4,909	21.2	17,323	74.7	833	3.6
狛江市	38,379	296	0.8	5,045	13.1	31,676	82.5	1,362	3.5
東大和市	36,767	261	0.7	6,875	18.7	28,369	77.2	1,262	3.4
清瀬市	30,752	450	1.5	4,807	15.6	24,326	79.1	1,169	3.8
東久留米市	47,834	494	1.0	7,986	16.7	37,693	78.8	1,661	3.5
武蔵村山市	26,787	371	1.4	6,537	24.4	18,718	69.9	1,161	4.3
多摩市	64,407	340	0.5	8,664	13.5	53,133	82.5	2,270	3.5
稲城市	41,473	434	1.0	6,890	16.6	32,857	79.2	1,292	3.1
羽村市	24,077	202	0.8	6,544	27.2	16,612	69.0	719	3.0
あきる野市	35,245	607	1.7	8,146	23.1	25,119	71.3	1,373	3.9
西東京市	88,162	536	0.6	11,865	13.5	73,005	82.8	2,756	3.1
多摩26市	1,793,861	13,400	0.7	295,080	16.4	1,425,124	79.4	60,257	3.4

**No.4-1-3-1 完全失業者数、失業率**

出典:「町田市統計書」、「国勢調査」

時点:各年10月1日現在

単位:人、%

	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
完全失業者数	10,609	10,675	11,513	7,543	7,645
失業率	5.6	5.4	5.9	4.1	4.0

【注1】完全失業者は、収入になる仕事を少しもしなかった人のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ公共職業安定所に申し込むなどして積極的に仕事を探した人をいう。

【注2】失業率＝完全失業者数／労働力人口×100

**No.4-1-3-2 失業率【他市比較】**

出典:「国勢調査」 時点:2020年10月1日現在 単位:人、%

	労働力人口	完全失業者数	失業率	失業率 ランキング
八王子市	250,037	10,792	4.3	23
立川市	78,991	3,241	4.1	17
武蔵野市	66,672	2,239	3.4	3
三鷹市	85,642	2,873	3.4	2
青梅市	59,156	2,628	4.4	25
府中市	121,278	4,383	3.6	5
昭島市	53,914	2,214	4.1	18
調布市	105,580	3,591	3.4	4
<b>町田市</b>	<b>190,017</b>	<b>7,645</b>	<b>4.0</b>	<b>16</b>
小金井市	56,174	2,060	3.7	8
小平市	82,224	2,999	3.6	6
日野市	81,704	3,047	3.7	11
東村山市	66,735	2,641	4.0	15
国分寺市	56,873	2,098	3.7	9
国立市	35,547	1,301	3.7	7
福生市	24,271	1,085	4.5	26
狛江市	39,852	1,473	3.7	10
東大和市	38,361	1,594	4.2	20
清瀬市	32,141	1,389	4.3	24
東久留米市	49,797	1,963	3.9	14
武蔵村山市	27,959	1,172	4.2	21
多摩市	67,276	2,869	4.3	22
稲城市	42,905	1,432	3.3	1
羽村市	25,120	1,043	4.2	19
あきる野市	36,656	1,411	3.8	12
西東京市	91,766	3,604	3.9	13
多摩26市	1,866,648	72,787	3.9	

【注1】失業率＝完全失業者数／労働力人口×100

【注2】この表の26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【注3】多摩26市の失業率は、26市の合計完全失業者数／26市の合計労働力人口×100

**No.4-1-4-1 産業大分類別事業所構成比【他市比較】**

出典:「経済センサス」 時点:2024年6月1日現在 単位:事業所、%

	総数	第1次産業		第2次産業		第3次産業	
			構成比		構成比		構成比
八王子市	13,146	41	0.3	2,276	17.3	10,829	82.4
立川市	6,342	13	0.2	706	11.1	5,623	88.7
武蔵野市	5,796	4	0.1	307	5.3	5,485	94.6
三鷹市	3,725	11	0.3	480	12.9	3,234	86.8
青梅市	2,923	10	0.3	664	22.7	2,249	76.9
府中市	5,521	11	0.2	856	15.5	4,654	84.3
昭島市	2,444	5	0.2	425	17.4	2,014	82.4
調布市	5,176	13	0.3	610	11.8	4,553	88.0
<b>町田市</b>	<b>9,331</b>	<b>28</b>	<b>0.3</b>	<b>1,211</b>	<b>13.0</b>	<b>8,092</b>	<b>86.7</b>
小金井市	2,232	6	0.3	203	9.1	2,023	90.6
小平市	3,258	6	0.2	469	14.4	2,783	85.4
日野市	3,017	9	0.3	380	12.6	2,628	87.1
東村山市	2,640	6	0.2	441	16.7	2,193	83.1
国分寺市	2,592	10	0.4	219	8.4	2,363	91.2
国立市	1,974	2	0.1	183	9.3	1,789	90.6
福生市	1,171	5	0.4	178	15.2	988	84.4
狛江市	1,342	1	0.1	219	16.3	1,122	83.6
東大和市	1,603	0	0.0	311	19.4	1,292	80.6
清瀬市	1,219	3	0.2	180	14.8	1,036	85.0
東久留米市	2,303	17	0.7	412	17.9	1,874	81.4
武蔵村山市	1,730	3	0.2	491	28.4	1,236	71.4
多摩市	3,071	11	0.4	299	9.7	2,761	89.9
稲城市	1,651	8	0.5	322	19.5	1,321	80.0
羽村市	1,189	2	0.2	201	16.9	986	82.9
あきる野市	1,564	10	0.6	392	25.1	1,162	74.3
西東京市	3,601	5	0.1	417	11.6	3,179	88.3
多摩26市	90,561	240	0.3	12,852	14.2	77,469	85.5

No.4-1-4-2 産業大分類別従業者構成比【他市比較】

出典:「経済センサス」  
時点:2024年6月1日現在  
単位:人、%

	総数	第1次産業		第2次産業		第3次産業	
			構成比		構成比		構成比
八王子市	209,507	374	0.2	28,006	13.4	181,127	86.5
立川市	114,582	82	0.1	10,122	8.8	104,378	91.1
武蔵野市	84,969	19	0.0	5,835	6.9	79,115	93.1
三鷹市	53,364	62	0.1	4,396	8.2	48,906	91.6
青梅市	41,325	89	0.2	9,328	22.6	31,908	77.2
府中市	92,871	232	0.2	18,825	20.3	73,814	79.5
昭島市	44,514	41	0.1	11,915	26.8	32,558	73.1
調布市	71,339	49	0.1	5,904	8.3	65,386	91.7
町田市	129,302	145	0.1	12,644	9.8	116,513	90.1
小金井市	27,621	30	0.1	1,519	5.5	26,072	94.4
小平市	50,524	56	0.1	5,979	11.8	44,489	88.1
日野市	51,085	35	0.1	14,008	27.4	37,042	72.5
東村山市	32,116	16	0.0	4,406	13.7	27,694	86.2
国分寺市	32,957	32	0.1	2,719	8.3	30,206	91.7
国立市	23,872	12	0.1	1,544	6.5	22,316	93.5
福生市	13,979	46	0.3	1,937	13.9	11,996	85.8
狛江市	14,245	2	0.0	1,600	11.2	12,643	88.8
東大和市	18,104	0	0.0	1,979	10.9	16,125	89.1
清瀬市	16,551	12	0.1	1,759	10.6	14,780	89.3
東久留米市	29,796	89	0.3	6,820	22.9	22,887	76.8
武蔵村山市	23,058	17	0.1	6,444	27.9	16,597	72.0
多摩市	59,728	50	0.1	3,584	6.0	56,094	93.9
稲城市	21,701	55	0.3	3,785	17.4	17,861	82.3
羽村市	22,224	7	0.0	7,830	35.2	14,387	64.7
あきる野市	19,884	59	0.3	3,898	19.6	15,927	80.1
西東京市	45,433	27	0.1	4,185	9.2	41,221	90.7
多摩26市	1,344,651	1,638	0.1	180,971	13.5	1,162,042	86.4

2 中小企業融資

No.4-2-1-1 中小企業融資利用件数

No.4-2-1-2 中小企業融資額

出典:庁内資料  
期間:各年度4月1日～3月31日(実行日／実際に銀行により融資が行われた日)  
単位:件、千円

	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	利用件数	融資額	利用件数	融資額	利用件数	融資額	利用件数	融資額	利用件数	融資額
運転資金・ 設備資金	39	403,150	97	890,220	135	1,210,209	178	1,884,533	197	2,144,170
緊急資金	114	543,200	248	1,679,400	129	989,200	79	611,500	63	540,500
小規模企業 特別資金	116	681,046	194	1,064,390	214	1,158,127	288	1,674,690	297	1,878,650
開業資金	79	599,100	81	505,100	98	674,900	97	578,100	109	584,387
その他	3	38,500	1	10,000	0	0	1	15,000	0	0
計	351	2,264,996	621	4,149,110	576	4,032,436	643	4,763,823	666	5,147,707

3 商業

No.4-3-1-1 卸売業、小売業事業所数

出典:「商業統計調査報告(卸売・小売業)」東京都総務局統計部、「経済センサス」  
時点:各年6月1日現在、(2014年)7月1日現在  
単位:事業所

	2004年	2007年	2014年	2016年	2021年
卸売業	498	392	369	354	337
小売業	2,605	2,450	1,755	1,907	1,804
計	3,103	2,842	2,124	2,261	2,141

【注1】商業統計調査が2014年を最後に廃止されたため、2016年以降は経済センサスのデータをもとに作成。

【注2】卸売業、小売業の分類は、日本標準産業分類の大分類「I 卸売業、小売業」による。卸売業とは、生産者や輸入業者から商品を購入し、主に小売業者やその他の業者に販売する業態を指し、小売業とは、最終消費者に直接商品を販売する業態を指す。

**No.4-3-1-2 卸売業事業所数【他市比較】****No.4-3-1-3 小売業事業所数【他市比較】**

出典:「経済センサス」

時点:2021年6月1日現在

単位:事業所

	総数	卸売業	卸売業 ランキング	小売業	小売業 ランキング
八王子市	3,044	766	1	2,278	1
立川市	1,475	378	2	1,097	4
武蔵野市	1,379	146	7	1,233	3
三鷹市	689	139	9	550	11
青梅市	764	140	8	624	9
府中市	1,149	293	4	856	6
昭島市	617	153	6	464	15
調布市	1,082	190	5	892	5
<b>町田市</b>	<b>2,141</b>	<b>337</b>	<b>3</b>	<b>1,804</b>	<b>2</b>
小金井市	467	86	19	381	18
小平市	758	129	10	629	8
日野市	636	123	12	513	12
東村山市	578	103	15	475	13
国分寺市	569	99	16	470	14
国立市	452	89	18	363	20
福生市	305	46	25	259	23
狛江市	305	58	23	247	25
東大和市	408	61	22	347	21
清瀬市	305	51	24	254	24
東久留米市	577	115	14	462	16
武蔵村山市	479	94	17	385	17
多摩市	691	120	13	571	10
稲城市	350	80	20	270	22
羽村市	296	65	21	231	26
あきる野市	418	46	25	372	19
西東京市	829	127	11	702	7
多摩26市(平均)	799	155		643	

**No.4-3-1-4 卸売業、小売業事業所構成比【他市比較】**

出典:「経済センサス」

時点:2021年6月1日現在

単位:事業所、%

	総数	卸売業事業所数		小売業事業所数	
			構成比		構成比
八王子市	3,044	766	25.2	2,278	74.8
立川市	1,475	378	25.6	1,097	74.4
武蔵野市	1,379	146	10.6	1,233	89.4
三鷹市	689	139	20.2	550	79.8
青梅市	764	140	18.3	624	81.7
府中市	1,149	293	25.5	856	74.5
昭島市	617	153	24.8	464	75.2
調布市	1,082	190	17.6	892	82.4
<b>町田市</b>	<b>2,141</b>	<b>337</b>	<b>15.7</b>	<b>1,804</b>	<b>84.3</b>
小金井市	467	86	18.4	381	81.6
小平市	758	129	17.0	629	83.0
日野市	636	123	19.3	513	80.7
東村山市	578	103	17.8	475	82.2
国分寺市	569	99	17.4	470	82.6
国立市	452	89	19.7	363	80.3
福生市	305	46	15.1	259	84.9
狛江市	305	58	19.0	247	81.0
東大和市	408	61	15.0	347	85.0
清瀬市	305	51	16.7	254	83.3
東久留米市	577	115	19.9	462	80.1
武蔵村山市	479	94	19.6	385	80.4
多摩市	691	120	17.4	571	82.6
稲城市	350	80	22.9	270	77.1
羽村市	296	65	22.0	231	78.0
あきる野市	418	46	11.0	372	89.0
西東京市	829	127	15.3	702	84.7
多摩26市	20,763	4,034	19.4	16,729	80.6

**No.4-3-2-1 卸売業、小売業従業者数**

出典:「商業統計調査報告(卸売・小売業)」東京都総務局統計部、「経済センサス」

時点:各年6月1日現在、(2014年)7月1日現在

単位:人

	2004年	2007年	2014年	2016年	2021年
卸売業	4,326	3,271	2,594	2,638	2,801
小売業	29,691	23,626	18,600	21,303	21,542
計	34,017	26,897	21,194	23,941	24,343

**No.4-3-2-2 卸売業従業者数【他市比較】****No.4-3-2-3 小売業従業者数【他市比較】****No.4-3-2-4 卸売業、小売業従業者構成比【他市比較】**

出典:「経済センサス」

時点:2021年6月1日現在

単位:人、%

	総数	卸売業			小売業		
			構成比	卸売業 従業者数 ランキング		構成比	小売業 従業者数 ランキング
八王子市	36,379	8,861	24.4	1	27,518	75.6	1
立川市	18,569	4,987	26.9	2	13,582	73.1	3
武蔵野市	14,644	2,429	16.6	7	12,215	83.4	4
三鷹市	7,554	1,177	15.6	13	6,377	84.4	10
青梅市	7,799	1,612	20.7	10	6,187	79.3	11
府中市	14,598	3,699	25.3	3	10,899	74.7	6
昭島市	7,935	1,989	25.1	8	5,946	74.9	12
調布市	13,837	2,856	20.6	4	10,981	79.4	5
町田市	24,343	2,801	11.5	5	21,542	88.5	2
小金井市	5,058	630	12.5	18	4,428	87.5	17
小平市	7,945	1,161	14.6	14	6,784	85.4	9
日野市	7,104	1,216	17.1	12	5,888	82.9	14
東村山市	5,892	848	14.4	16	5,044	85.6	16
国分寺市	5,793	589	10.2	19	5,204	89.8	15
国立市	4,944	1,387	28.1	11	3,557	71.9	21
福生市	2,774	369	13.3	23	2,405	86.7	24
狛江市	2,813	272	9.7	25	2,541	90.3	23
東大和市	4,228	419	9.9	22	3,809	90.1	19
清瀬市	2,503	231	9.2	26	2,272	90.8	26
東久留米市	6,899	983	14.2	15	5,916	85.8	13
武蔵村山市	5,170	823	15.9	17	4,347	84.1	18
多摩市	10,751	2,591	24.1	6	8,160	75.9	7
稲城市	4,288	559	13.0	20	3,729	87.0	20
羽村市	2,916	513	17.6	21	2,403	82.4	25
あきる野市	3,385	289	8.5	24	3,096	91.5	22
西東京市	9,608	1,839	19.1	9	7,769	80.9	8
多摩26市(平均)	9,143	1,736	19.0		7,408	81.0	

【注1】多摩26市の構成比は、26市の平均従業者数／26市の平均総数×100

**No.4-3-3-1 卸売業、小売業年間販売額**

出典:「商業統計調査報告(卸売・小売業)」東京都総務局統計部、「経済センサス」

時点:各年6月1日現在、(2014年)7月1日現在

単位:百万円

	2004年	2007年	2014年	2016年	2021年
卸売業	215,869	304,816	143,776	167,049	168,561
小売業	534,270	504,840	430,117	493,106	484,645
計	750,139	809,656	573,893	660,155	653,206



**No.4-3-3-2 卸売業年間販売額【他市比較】****No.4-3-3-3 小売業年間販売額【他市比較】****No.4-3-3-4 卸売業従業者1人あたり年間販売額【他市比較】****No.4-3-3-5 小売業従業者1人あたり年間販売額【他市比較】**

出典:「経済センサス」

時点:2020年(年間販売額)、2021年6月1日現在(従業者数)

単位:百万円

	総額	卸売業				小売業			
		年間 販売額	年間 販売額 ランキング	1人あたり 年間 販売額	1人あたり 年間 販売額 ランキング	年間 販売額	年間 販売額 ランキング	1人あたり 年間 販売額	1人あたり 年間 販売額 ランキング
八王子市	1,252,561	716,947	1	81	8	535,614	1	19	11
立川市	810,035	529,338	2	106	6	280,697	3	21	4
武蔵野市	342,798	107,118	11	44	23	235,681	4	19	12
三鷹市	216,528	77,573	13	66	15	138,955	9	22	2
青梅市	347,722	222,609	5	138	1	125,113	10	20	6
府中市	563,635	355,776	3	96	7	207,860	6	19	15
昭島市	269,321	148,426	9	75	10	120,896	12	20	5
調布市	418,216	196,888	6	69	13	221,329	5	20	7
町田市	653,206	168,561	8	60	18	484,645	2	22	1
小金井市	103,593	35,087	21	56	21	68,505	19	15	26
小平市	206,568	81,468	12	70	12	125,100	11	18	17
日野市	175,711	75,342	14	62	17	100,369	14	17	21
東村山市	139,470	41,265	18	49	22	98,206	15	19	10
国分寺市	121,403	39,095	20	66	14	82,309	16	16	24
国立市	240,146	180,744	7	130	2	59,402	21	17	22
福生市	86,159	40,922	19	111	4	45,237	25	19	16
狛江市	68,970	15,421	24	57	19	53,549	22	21	3
東大和市	106,517	33,161	22	79	9	73,356	18	19	13
清瀬市	42,097	5,288	26	23	26	36,809	26	16	23
東久留米市	188,694	71,021	15	72	11	117,673	13	20	8
武蔵村山市	121,315	45,910	17	56	20	75,406	17	17	20
多摩市	486,743	324,437	4	125	3	162,307	7	20	9
稲城市	84,722	16,706	23	30	24	68,016	20	18	18
羽村市	101,247	55,390	16	108	5	45,857	24	19	14
あきる野市	57,209	8,428	25	29	25	48,780	23	16	25
西東京市	260,152	121,000	10	66	16	139,152	8	18	19
多摩26市(平均)	287,105	142,843		74		144,262		19	

**No.4-3-4-1 町田駅周辺事業所数、従業者数**

出典:「商業統計調査報告(卸売・小売業)」東京都総務局統計部、「経済センサス」

時点:各年6月1日現在、(2014年)7月1日現在

単位:事業所、人

	2004年		2007年		2014年		2016年		2021年	
	事業所	従業者数	事業所	従業者数	事業所	従業者数	事業所	従業者数	事業所	従業者数
卸売業		86	802	73	764	67	441	99	805	696
	原町田1丁目～6丁目	46	394	39	278	37	195	49	297	34
	森野1丁目・2丁目	13	255	17	293	16	191	26	366	25
	中町1丁目・2丁目	27	153	17	193	14	55	24	142	26
小売業		797	8,003	796	7,669	606	6,085	843	8,253	708
	原町田1丁目～6丁目	573	6,300	600	6,096	482	4,968	655	6,648	563
	森野1丁目・2丁目	127	1,104	114	969	77	613	101	888	84
	中町1丁目・2丁目	97	599	82	604	47	504	87	717	61
計		883	8,805	869	8,433	673	6,526	942	9,058	793



## 4 工業

※「4 工業」については、従業者4人以上の事業所のデータを掲載している。

### No.4-4-1-1 事業所数

### No.4-4-2-1 従業者数

出典:「町田市統計書」

時点:各年12月31日現在

単位:事業所、人

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
事業所数	131	134	145	195	200
従業者数	4,616	4,853	5,734	6,114	5,448

### No.4-4-1-2 事業所数【他市比較】

### No.4-4-2-2 従業者数【他市比較】

出典:「経済構造実態調査」

時点:2023年6月1日現在

単位:事業所、人

	事業所数	事業所数 ランキング	従業者数	従業者数 ランキング
八王子市	657	1	16,778	1
立川市	105	7	3,865	9
武蔵野市	40	21	692	23
三鷹市	85	11	1,518	15
青梅市	253	2	7,389	6
府中市	133	5	12,855	3
昭島市	130	6	8,531	5
調布市	93	10	2,017	14
町田市	200	3	5,448	7
小金井市	24	25	542	24
小平市	78	14	2,694	12
日野市	70	16	13,071	2
東村山市	96	9	2,937	11
国分寺市	26	23	897	19
国立市	25	24	330	25
福生市	42	19	1,189	18
狛江市	32	22	299	26
東大和市	52	17	1,232	17
清瀬市	23	26	819	22
東久留米市	80	13	3,814	10
武蔵村山市	155	4	5,441	8
多摩市	42	19	895	20
稲城市	77	15	1,273	16
羽村市	83	12	8,661	4
あきる野市	97	8	2,047	13
西東京市	44	18	891	21
多摩26市(平均)	105		4,082	

【注1】個人経営は含まない

**No.4-4-3-1 製造品出荷額等**

出典:「町田市統計書」  
 時点:各年12月31日現在  
 単位:百万円

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
製造品出荷額等	112,472	105,864	86,413	112,071	108,599

【注1】「製造品出荷額等」は、1年間における製造品出荷額、加工費収入額、修理料収入額、製造工程からでたくず及び廃物の出荷額並びにその他の収入額の合計であり、消費税及び内国消費税を含んだ額である。

**No.4-4-3-2 製造品出荷額等【他市比較】****No.4-4-3-3 従業者1人あたり製造品出荷額等【他市比較】**

出典:「経済構造実態調査」  
 時点:2022年(製造品出荷額等)、2023年6月1日現在(従業者数)  
 単位:万円

	製造品出荷額等	製造品出荷額等 ランキング	従業者1人 あたり製造 品出荷額 等	従業者1人 あたり製造 品出荷額 等 ランキング
八王子市	49,208,678	3	2,933	11
立川市	7,652,833	12	1,980	22
武蔵野市	915,548	25	1,323	26
三鷹市	3,338,264	16	2,199	16
青梅市	17,318,058	7	2,344	14
府中市	83,870,528	1	6,524	2
昭島市	42,170,221	4	4,943	4
調布市	4,601,152	14	2,281	15
<b>町田市</b>	<b>10,859,899</b>	<b>10</b>	<b>1,993</b>	<b>21</b>
小金井市	1,123,256	24	2,072	18
小平市	12,941,241	9	4,804	5
日野市	22,939,461	5	1,755	23
東村山市	5,991,232	13	2,040	20
国分寺市	2,550,874	20	2,844	12
国立市	448,837	26	1,360	25
福生市	1,964,132	21	1,652	24
狛江市	1,352,680	23	4,524	6
東大和市	7,916,583	11	6,426	3
清瀬市	1,930,300	22	2,357	13
東久留米市	16,265,097	8	4,265	7
武蔵村山市	18,509,286	6	3,402	9
多摩市	2,655,839	18	2,967	10
稲城市	2,614,836	19	2,054	19
羽村市	74,520,829	2	8,604	1
あきる野市	4,387,326	15	2,143	17
西東京市	3,149,991	17	3,535	8
多摩26市(平均)	15,430,653		3,205	

【注1】個人経営は含まない

**5 農業****No.4-5-1-1 農家数**

出典:「町田市統計書」  
 時点:各年2月1日現在  
 単位:戸

	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
販売農家	608	509	460	374	279
主業農家	106	83	88	92	—
準主業農家	186	130	114	91	—
副業的農家	316	296	258	191	—
自給的農家	551	563	528	475	380
計	1,159	1,072	988	849	659

【注1】自給的農家は、経営耕地面積が30a(アール)未満かつ農産物販売金額が50万円未満の農家をいう。

【注2】販売農家は、経営耕地面積が30a以上または農産物販売金額が50万円以上の農家をいう。

主副業別分類では、主業農家・準主業農家・副業的農家に分けられる。2020年からは集計方法変更のため、内訳不明。

【注3】主業農家は、農業所得が主(農家所得の50%以上が農業所得)で、65歳未満の農業従事60日以上の方がいる農家をいう。

【注4】準主業農家は、農外所得が主で、65歳未満の農業従事60日以上の方がいる農家をいう。

【注5】副業的農家は、65歳未満の農業従事60日以上の方がいない農家をいう。

**No.4-5-1-2 農家(個人経営体)構成比【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2020年2月1日現在

単位:経営体、%

〈実数〉

	農家 (個人経営体) 総数	主業	準主業	副業的
八王子市	342	50	101	191
立川市	239	35	116	88
武蔵野市	53	3	38	12
三鷹市	206	9	134	63
青梅市	135	17	23	95
府中市	153	18	85	50
昭島市	54	2	24	28
調布市	127	5	82	40
<b>町田市</b>	<b>319</b>	<b>32</b>	<b>96</b>	<b>191</b>
小金井市	87	1	57	29
小平市	207	10	109	88
日野市	129	6	53	70
東村山市	168	20	89	59
国分寺市	157	19	95	43
国立市	50	4	30	16
福生市	11	0	5	6
狛江市	58	2	38	18
東大和市	74	5	40	29
清瀬市	154	38	76	40
東久留米市	179	15	92	72
武蔵村山市	141	11	52	78
多摩市	22	1	9	12
稲城市	158	21	66	71
羽村市	58	4	25	29
あきる野市	175	23	22	130
西東京市	139	16	80	43
多摩26市	3,595	367	1,637	1,591

〈構成比〉

	主業	準主業	副業的
八王子市	14.6	29.5	55.8
立川市	14.6	48.5	36.8
武蔵野市	5.7	71.7	22.6
三鷹市	4.4	65.0	30.6
青梅市	12.6	17.0	70.4
府中市	11.8	55.6	32.7
昭島市	3.7	44.4	51.9
調布市	3.9	64.6	31.5
<b>町田市</b>	<b>10.0</b>	<b>30.1</b>	<b>59.9</b>
小金井市	1.1	65.5	33.3
小平市	4.8	52.7	42.5
日野市	4.7	41.1	54.3
東村山市	11.9	53.0	35.1
国分寺市	12.1	60.5	27.4
国立市	8.0	60.0	32.0
福生市	0.0	45.5	54.5
狛江市	3.4	65.5	31.0
東大和市	6.8	54.1	39.2
清瀬市	24.7	49.4	26.0
東久留米市	8.4	51.4	40.2
武蔵村山市	7.8	36.9	55.3
多摩市	4.5	40.9	54.5
稲城市	13.3	41.8	44.9
羽村市	6.9	43.1	50.0
あきる野市	13.1	12.6	74.3
西東京市	11.5	57.6	30.9
多摩26市	10.2	45.5	44.3

【注1】農家(個人経営体)とは、個人(世帯)で事業を行う経営体をいう。なお、法人化して事業を行う経営体は含まない。

**No.4-5-1-3 1千世帯あたり農家数【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2020年2月1日現在(農家数)、2020年1月1日現在(世帯)

単位:経営体、世帯

	農家 (個人経営 体)数	世帯数	1千世帯 当たり 農家数	1千世帯 当たり 農家数 ランキング
八王子市	342	270,386	1.3	20
立川市	239	92,288	2.6	6
武蔵野市	53	77,313	0.7	24
三鷹市	206	94,834	2.2	11
青梅市	135	63,432	2.1	12
府中市	153	126,160	1.2	21
昭島市	54	54,324	1.0	23
調布市	127	120,286	1.1	22
町田市	319	197,711	1.6	14
小金井市	87	61,070	1.4	16
小平市	207	92,815	2.2	10
日野市	129	89,585	1.4	15
東村山市	168	73,418	2.3	8
国分寺市	157	61,163	2.6	7
国立市	50	38,241	1.3	19
福生市	11	30,415	0.4	25
狛江市	58	42,682	1.4	18
東大和市	74	39,117	1.9	13
清瀬市	154	35,745	4.3	3
東久留米市	179	54,784	3.3	5
武蔵村山市	141	31,938	4.4	2
多摩市	22	72,469	0.3	26
稲城市	158	40,643	3.9	4
羽村市	58	25,810	2.2	9
あきる野市	175	35,859	4.9	1
西東京市	139	99,258	1.4	17
多摩26市	3,595	2,021,746	1.8	

【注1】農家(個人経営体)とは、個人(世帯)で事業を行う経営体をいう。なお、法人化して事業を行う経営体は含まない。

【注2】多摩26市の1千世帯当たり農家数は、26市の合計農家数／26市の合計世帯数

**No.4-5-2-1 農家人口**

出典:「町田市統計書」

時点:各年2月1日現在

単位:人

	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年
0～14歳	784	622	215	156	97
15～29歳	1,077	861	347	256	171
30～59歳	2,293	1,759	719	605	419
60歳以上	2,028	1,835	846	774	656
計	6,182	5,077	2,127	1,791	1,343

【注1】2005年、2010年、2015年のデータは、販売農家のみの人口。

**No.4-5-2-2 人口1千人あたり農家人口【他市比較】**

出典:「農林業センサス」

時点:2020年2月1日現在(農家世帯員数)、2020年1月1日現在(人口)

単位:人

	総数	人口	人口1千人 あたり 農家人口	人口1千人 あたり 農家人口 ランキング
八王子市	1,040	562,480	1.8	22
立川市	904	184,090	4.9	7
武蔵野市	210	146,871	1.4	24
三鷹市	773	188,461	4.1	9
青梅市	400	133,032	3.0	13
府中市	571	260,232	2.2	20
昭島市	173	113,397	1.5	23
調布市	496	237,054	2.1	21
町田市	1,032	428,821	2.4	18
小金井市	297	122,306	2.4	17
小平市	730	194,869	3.7	10
日野市	411	186,346	2.2	19
東村山市	628	151,255	4.2	8
国分寺市	631	125,170	5.0	6
国立市	187	76,280	2.5	16
福生市	32	57,617	0.6	25
狛江市	221	83,257	2.7	14
東大和市	263	85,301	3.1	12
清瀬市	565	74,636	7.6	1
東久留米市	634	116,916	5.4	5
武蔵村山市	464	72,382	6.4	3
多摩市	69	148,823	0.5	26
稲城市	579	91,540	6.3	4
羽村市	204	55,354	3.7	11
あきる野市	566	80,667	7.0	2
西東京市	538	205,125	2.6	15
多摩26市	12,618	4,182,282	3.0	

【注1】農家とは、個人経営体を指す。「個人経営体」とは、個人(世帯)で事業を行う経営体をいう。なお、法人化して事業を行う経営体は含まない。

【注2】多摩26市の人口1千人あたり農家人口は、26市の合計農家総数／26市の合計人口

**No.4-5-3-1 経営耕地面積**

出典:「農林業センサス」

時点:各年2月1日現在

単位:ha

	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
田	32	23	29	16	11
畑	266	241	249	188	141
樹園地	84	67	56	48	34
総経営耕地面積	382	331	334	252	186

【注1】経営耕地面積は、農林業経営体が経営する耕地(田、畑及び樹園地の計)の面積をいい、経営体が所有している耕地のうち貸し付けている耕地と耕作放棄地を除いたもの(自作地)に借りている耕地(借入耕地)を加えたもの。

## No.4-5-3-2 経営耕地構成比【他市比較】

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2020年2月1日現在

単位:a、%

	総数	田		畑		樹園地	
		構成比		構成比		構成比	
八王子市	23,414	2,259	9.6	17,462	74.6	3,693	15.8
立川市	22,108	207	0.9	18,332	82.9	3,569	16.1
武蔵野市	3,470	-	0.0	3,052	88.0	418	12.0
三鷹市	12,540	-	0.0	9,072	72.3	3,468	27.7
青梅市	10,110	448	4.4	7,603	75.2	2,059	20.4
府中市	8,873	933	10.5	5,995	67.6	1,945	21.9
昭島市	2,730	436	16.0	1,743	63.8	551	20.2
調布市	7,056	174	2.5	5,990	84.9	892	12.6
町田市	18,585	1,138	6.1	14,053	75.6	3,394	18.3
小金井市	5,472	-	0.0	4,164	76.1	1,308	23.9
小平市	12,779	5	0.0	9,938	77.8	2,836	22.2
日野市	5,750	414	7.2	3,722	64.7	1,614	28.1
東村山市	10,491	63	0.6	7,138	68.0	3,290	31.4
国分寺市	12,825	-	0.0	10,845	84.6	1,980	15.4
国立市	3,133	597	19.1	2,224	71.0	312	10.0
福生市	495	10	2.0	431	87.1	54	10.9
狛江市	2,603	10	0.4	1,974	75.8	619	23.8
東大和市	3,640	-	0.0	2,727	74.9	913	25.1
清瀬市	14,544	45	0.3	13,694	94.2	805	5.5
東久留米市	13,552	21	0.2	11,350	83.8	2,181	16.1
武蔵村山市	10,449	2	0.0	7,640	73.1	2,807	26.9
多摩市	2,069	201	9.7	1,468	71.0	400	19.3
稲城市	7,335	324	4.4	2,430	33.1	4,581	62.5
羽村市	3,027	183	6.0	2,710	89.5	134	4.4
あきる野市	11,458	964	8.4	8,485	74.1	2,009	17.5
西東京市	9,789	-	0.0	8,395	85.8	1,394	14.2
多摩26市	238,297	8,434	3.5	182,637	76.6	47,226	19.8

## No.4-5-3-3 市域面積に占める経営耕地面積の割合【他市比較】

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2020年2月1日現在(経営耕地面積)、2022年10月1日現在(市域面積)

単位:a、km<sup>2</sup>、%

	経営耕地 面積 (a)	市域面積 (km <sup>2</sup> )	市域に占 める経営 耕地面積 の割合(%)	市域に占 める経営 耕地面積 の割合 ランキング
八王子市	23,414	186.38	1.3	23
立川市	22,108	24.36	9.1	4
武蔵野市	3,470	10.98	3.2	15
三鷹市	12,540	16.42	7.6	5
青梅市	10,110	103.31	1.0	25
府中市	8,873	29.43	3.0	17
昭島市	2,730	17.34	1.6	21
調布市	7,056	21.58	3.3	14
町田市	18,585	71.55	2.6	19
小金井市	5,472	11.30	4.8	10
小平市	12,779	20.51	6.2	7
日野市	5,750	27.55	2.1	20
東村山市	10,491	17.14	6.1	9
国分寺市	12,825	11.46	11.2	2
国立市	3,133	8.15	3.8	13
福生市	495	10.16	0.5	26
狛江市	2,603	6.39	4.1	12
東大和市	3,640	13.42	2.7	18
清瀬市	14,544	10.23	14.2	1
東久留米市	13,552	12.88	10.5	3
武蔵村山市	10,449	15.32	6.8	6
多摩市	2,069	21.01	1.0	24
稲城市	7,335	17.97	4.1	11
羽村市	3,027	9.90	3.1	16
あきる野市	11,458	73.47	1.6	22
西東京市	9,789	15.75	6.2	8
多摩26市	238,297	783.96	3.0	

【注1】多摩26市の市域に占める経営耕地面積の割合は、26市の合計経営耕地面積／26市の合計市域面積×100

**No.4-5-4-1 市民農園区画数、面積**

出典: 庁内資料

時点: 各年度3月31日現在

単位: 区画、ha

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
総区画数	152	152	94	94	94
総面積	0.44	0.44	0.27	0.27	0.27

## V 都市基盤

### 1 交通

#### No.5-1-1-1 道路延長

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年4月1日現在

単位:m

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
市道	1,270,990	1,271,774	1,274,478	1,276,413	1,277,327
その他	84,120	84,120	83,509	83,506	83,528
計	1,355,110	1,355,894	1,357,987	1,359,919	1,360,855

【注1】「その他」は、国道、主要地方道、一般都道の合計。

#### No.5-1-1-2 道路構成比【他市比較】

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年4月1日現在

単位:m、%

	総数	市道	構成比	その他	構成比
八王子市	1,556,100	1,347,473	86.6	208,627	13.4
立川市	297,249	260,381	87.6	36,868	12.4
武蔵野市	149,304	128,058	85.8	21,246	14.2
三鷹市	296,956	267,148	90.0	29,808	10.0
青梅市	936,449	816,515	87.2	119,934	12.8
府中市	487,587	436,953	89.6	50,634	10.4
昭島市	257,520	228,608	88.8	28,912	11.2
調布市	441,497	406,714	92.1	34,783	7.9
町田市	1,359,919	1,276,413	93.9	83,506	6.1
小金井市	178,942	161,730	90.4	17,212	9.6
小平市	275,729	239,248	86.8	36,481	13.2
日野市	496,867	454,944	91.6	41,923	8.4
東村山市	305,344	279,895	91.7	25,449	8.3
国分寺市	240,553	227,063	94.4	13,490	5.6
国立市	153,154	138,570	90.5	14,584	9.5
福生市	152,342	131,497	86.3	20,845	13.7
狛江市	128,468	117,894	91.8	10,574	8.2
東大和市	235,782	209,976	89.1	25,806	10.9
清瀬市	190,931	176,895	92.6	14,036	7.4
東久留米市	257,438	237,296	92.2	20,142	7.8
武蔵村山市	272,328	253,357	93.0	18,971	7.0
多摩市	331,000	293,456	88.7	37,544	11.3
稲城市	261,712	238,982	91.3	22,730	8.7
羽村市	164,676	147,610	89.6	17,066	10.4
あきる野市	742,340	673,425	90.7	68,915	9.3
西東京市	278,586	244,434	87.7	34,152	12.3
多摩26市	10,448,773	9,394,535	89.9	1,054,238	10.1



**No.5-1-1-3 道路率【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年4月1日現在

単位:m、%

	総面積			道路率	道路率 ランキング
	市道	その他			
八王子市	14,912,959	9,508,084	5,404,875	8.0	24
立川市	2,627,137	1,910,412	716,725	10.8	17
武蔵野市	1,161,300	841,891	319,409	10.6	19
三鷹市	1,963,327	1,461,200	502,127	12.0	10
青梅市	4,772,748	3,171,093	1,601,655	4.6	26
府中市	3,854,421	2,718,153	1,136,268	13.1	4
昭島市	1,872,303	1,368,262	504,041	10.8	17
調布市	2,738,235	2,066,471	671,764	12.7	7
町田市	8,745,215	7,228,566	1,516,649	12.2	8
小金井市	1,087,080	801,545	285,535	9.6	23
小平市	2,064,765	1,582,830	481,935	10.1	22
日野市	3,364,139	2,456,634	907,505	12.2	8
東村山市	1,825,299	1,534,393	290,906	10.6	19
国分寺市	1,330,950	1,158,582	172,368	11.6	13
国立市	1,299,327	898,149	401,178	15.9	2
福生市	1,150,828	804,601	346,227	11.3	15
狛江市	826,438	658,993	167,445	12.9	5
東大和市	1,571,154	1,287,423	283,731	11.7	12
清瀬市	1,152,132	920,591	231,541	11.3	15
東久留米市	1,665,085	1,388,615	276,470	12.9	5
武蔵村山市	1,563,618	1,284,515	279,103	10.2	21
多摩市	3,447,472	2,440,630	1,006,842	16.4	1
稲城市	2,075,382	1,530,117	545,265	11.5	14
羽村市	1,332,485	1,041,622	290,863	13.5	3
あきる野市	3,501,205	2,348,910	1,152,295	4.8	25
西東京市	1,863,210	1,399,791	463,419	11.8	11
多摩26市	73,768,214	53,812,073	19,956,141	9.4	

【注1】道路率＝道路面積／市域面積×100

【注2】多摩26市の道路率は、26市の合計道路面積／26市の合計市域面積×100

**No.5-1-1-4 道路平均幅員【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年4月1日現在

単位:m

	道路平均幅員		道路平均幅員 ランキング
		うち市道 平均幅員	
八王子市	9.6	7.1	2
立川市	8.8	7.3	3
武蔵野市	7.8	6.6	8
三鷹市	6.6	5.5	15
青梅市	5.1	3.9	25
府中市	7.9	6.2	7
昭島市	7.3	6.0	11
調布市	6.2	5.1	19
<b>町田市</b>	<b>6.4</b>	<b>5.7</b>	<b>18</b>
小金井市	6.1	5.0	20
小平市	7.5	6.6	10
日野市	6.8	5.4	12
東村山市	6.0	5.5	22
国分寺市	5.5	5.1	24
国立市	8.5	6.5	4
福生市	7.6	6.1	9
狛江市	6.4	5.6	17
東大和市	6.7	6.1	14
清瀬市	6.0	5.2	21
東久留米市	6.5	5.9	16
武蔵村山市	5.7	5.1	23
多摩市	10.4	8.3	1
稲城市	7.9	6.4	6
羽村市	8.1	7.1	5
あきる野市	4.7	3.5	26
西東京市	6.7	5.7	13
多摩26市	7.1	5.7	

【注1】道路平均幅員＝道路面積／道路延長

【注2】多摩26市の平均幅員は、26市の合計道路面積／26市の合計道路延長

**No.5-1-2-1 市内鉄道路線別年間乗車人員**

出典:「町田市統計書」

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:千人

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
小田急小田原線		74,048	50,029	56,074	62,612	65,005
	町田駅	52,929	36,659	40,348	44,884	46,616
	鶴川駅	12,635	8,483	9,455	10,491	10,922
	玉川学園前駅	8,484	4,887	6,271	7,237	7,467
JR横浜線		51,246	35,695	39,782	43,906	45,579
	町田駅	40,478	28,369	31,473	34,680	35,882
	成瀬駅	6,970	5,214	5,564	5,975	6,177
	相原駅	3,798	2,112	2,745	3,251	3,520
東急田園都市線		11,582	9,173	10,284	11,439	12,082
	南町田グランベリーパーク駅	7,327	6,249	6,912	7,749	8,236
	つくし野駅	2,117	1,502	1,720	1,874	1,937
	すずかけ台駅	2,138	1,422	1,652	1,816	1,909
	(多摩境駅)	3,722	2,929	3,277	3,552	3,739

【注1】小田急小田原線は、町田、鶴川、玉川学園前各駅乗車人数の合計。

【注2】JR横浜線は、町田、成瀬、相原各駅乗車人数の合計。

【注3】東急田園都市線は、南町田グランベリーパーク、つくし野、すずかけ台各駅乗車人数の合計。

【注4】京王相模原線は、多摩境駅乗車人数。

【注5】南町田グランベリーパーク駅は、2019年10月1日に南町田駅から名称変更。

**No.5-1-2-2 主要駅別年間乗車人員【他市比較】**

出典:「東京都統計年鑑」東京都総務局統計部

時点:2023年度

単位:千人

	JR線	小田急線	京王線	多摩都市モノレール
町田駅	35,981	46,415	-	-
八王子駅	27,640	-	8,830	-
多摩センター駅	-	8,238	14,151	6,004
立川駅	55,130	-	-	7,590
吉祥寺駅	45,797	-	22,820	-

【注1】町田市及び比較市における主要駅と、その他の市で最も利用者が多い吉祥寺駅を表示している。

なお、同一社線内の乗り継ぎは除いている。

【注2】町田駅は、JR町田駅、小田急線町田駅の乗車人数。

【注3】八王子駅は、JR八王子駅、京王線京王八王子駅の乗車人数。

【注4】多摩センター駅は、小田急線小田急多摩センター駅、京王線京王多摩センター駅、多摩都市モノレール多摩センター駅の乗車人数。

【注5】立川駅は、JR立川駅、多摩都市モノレール立川北駅の乗車人数。

【注6】吉祥寺駅は、JR吉祥寺駅、京王線吉祥寺駅の乗車人数。

**No.5-1-3-1 地域コミュニティバス利用者数**

出典:庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
玉川学園北ルート	160,662	169,688	169,192	176,591	175,105
玉川学園東ルート	240,140	272,391	292,194	295,047	291,446
玉川学園南ルート	40,667	39,006	18,322	18,038	17,396
金森成瀬駅ルート	108,924	123,126	129,650	133,206	142,480

【注1】玉川学園北ルート、玉川学園東ルート、玉川学園南ルートは、2022年1月ダイヤ改正(減便)。

金森成瀬駅ルートは、2022年4月ダイヤ改正(減便)。

**No.5-1-3-2 町田市民バス「まちっこ」利用者数**

出典:庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
相原ルート	13,877	15,723	16,549	20,232	19,866
公共施設巡回ルート	36,002	44,421	51,902	59,137	63,834

**No.5-1-3-3 市内民営バス路線輸送人員、延ベキ口数**

出典:「町田市統計書」

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:千人、千km

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
輸送人員	37,255	27,302	28,733	30,384	32,528
延ベキ口数	10,200	9,703	9,512	9,190	9,123

【注1】各数値は小田急バスと神奈川中央交通の合計。

**No.5-1-4-1 自動車保有台数**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:各年3月末現在(原付一種以外)、各年4月1日現在(原付一種)

単位:台

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
乗用車	149,833	149,648	149,728	150,169	150,737
貨物車	20,758	21,054	21,288	21,576	21,865
特殊	3,155	3,205	3,236	3,269	3,299
自動二輪	13,787	14,114	14,516	24,204	15,510
原付一種	19,135	18,218	17,664	17,264	16,790
計	206,668	206,239	206,432	216,482	208,201

【注1】車種分類は道路運送車両法による。

【注2】特殊とは、特殊用途車、特殊車(大型・小型)の合計。

**No.5-1-4-2 1千世帯あたり乗用車保有台数【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年3月31日現在(台数)、2024年1月1日現在(世帯数)

単位:台

	乗用車保有 台数	1千世帯あたり 乗用車保有 台数	1千世帯あたり 乗用車保有 台数 ランキング
八王子市	207,727	736	7
立川市	59,745	618	11
武蔵野市	27,459	349	26
三鷹市	42,643	441	22
青梅市	63,388	972	3
府中市	67,318	518	18
昭島市	39,621	697	9
調布市	53,534	433	23
町田市	150,737	728	8
小金井市	27,102	431	24
小平市	53,966	560	17
日野市	57,438	616	12
東村山市	45,814	600	15
国分寺市	30,868	483	21
国立市	19,358	493	19
福生市	24,926	803	5
狛江市	17,599	409	25
東大和市	31,184	765	6
清瀬市	22,291	604	14
東久留米市	34,745	615	13
武蔵村山市	33,945	1,032	2
多摩市	43,510	580	16
稲城市	28,213	659	10
羽村市	24,768	930	4
あきる野市	41,379	1,112	1
西東京市	49,388	484	20
多摩26市	1,298,666	620	

【注1】多摩26市の1千世帯あたり乗用車保有台数は、26市の合計乗用車保有台数／26市の合計世帯数

**2 交通安全****No.5-2-1-1 交通事故発生件数(人身事故のみ)**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

期間:各年1月1日～12月31日

単位:件

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
人対車	139	149	174	184	178
車対車	512	644	643	650	652
車単独	15	40	96	96	131
踏切	0	0	0	0	0
計	666	833	913	930	961

【注1】高速隊扱いの事故は含まない。

No.5-2-1-2 交通事故類型別構成比【他市比較】

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年

単位:件、%

	総数	人対車両	車両相互		車両単独		列車(踏切)	
			構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
八王子市	1,394	237	17.0	965	69.2	192	13.8	0.0
立川市	549	67	12.2	345	62.8	137	25.0	0.0
武蔵野市	394	71	18.0	230	58.4	93	23.6	0.0
三鷹市	301	48	15.9	226	75.1	27	9.0	0.0
青梅市	243	44	18.1	188	77.4	11	4.5	0.0
府中市	291	60	20.6	216	74.2	15	5.2	0.0
昭島市	474	58	12.2	333	70.3	83	17.5	0.0
調布市	514	69	13.4	288	56.0	157	30.5	0.0
町田市	930	184	19.8	650	69.9	96	10.3	0.0
小金井市	215	36	16.7	117	54.4	62	28.8	0.0
小平市	212	45	21.2	138	65.1	29	13.7	0.0
日野市	273	52	19.0	186	68.1	35	12.8	0.0
東村山市	320	46	14.4	175	54.7	99	30.9	0.0
国分寺市	179	34	19.0	104	58.1	41	22.9	0.0
国立市	194	29	14.9	116	59.8	48	24.7	0.5
福生市	136	19	14.0	110	80.9	7	5.1	0.0
狛江市	124	19	15.3	53	42.7	52	41.9	0.0
東大和市	262	27	10.3	184	70.2	51	19.5	0.0
清瀬市	138	27	19.6	69	50.0	42	30.4	0.0
東久留米市	153	29	19.0	114	74.5	10	6.5	0.0
武蔵村山市	295	32	10.8	205	69.5	58	19.7	0.0
多摩市	322	52	16.1	256	79.5	14	4.3	0.0
稲城市	180	21	11.7	152	84.4	7	3.9	0.0
羽村市	94	14	14.9	75	79.8	5	5.3	0.0
あきる野市	168	25	14.9	115	68.5	28	16.7	0.0
西東京市	225	43	19.1	172	76.4	10	4.4	0.0
多摩26市	8,580	1,388	16.2	5,782	67.4	1,409	16.4	0.0

【注1】集計方法の変更にともない、年齢区分別交通事故当事者構成比を交通事故類型別構成比へ変更。

No.5-2-2-1 放置自転車撤去台数

出典:庁内資料

時点:各年度末現在

単位:台

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
放置自転車撤去台数	1,309	1,011	878	891	980

【注1】市内9つの駅における一斉撤去の合計台数。

No.5-2-2-2 自転車駐輪場利用台数

出典:庁内資料

時点:各年度末現在

単位:台

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
定期利用	118,111	115,696	115,513	117,573	121,097
一時利用	518,031	1,013,176	1,117,663	1,218,027	1,307,887
計	636,142	1,128,872	1,233,176	1,335,600	1,428,984

【注1】市営・公営自転車駐車場(無料を除く)における自転車・バイクの年間利用台数。

【注2】定期利用は、定期利用の契約台数。

3 公園・緑地等

No.5-3-1-1 都市公園等面積、市民1人あたり都市公園等面積

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会、「公園調書」東京都建設局

時点:各年4月1日現在

単位:m<sup>2</sup>

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
都市公園等面積	4,820,163	4,826,982	4,850,349	5,289,084	5,605,052
市民1人あたり都市公園等面積	11.08	11.16	11.20	12.23	13.03

【注1】都市公園は、都立、市立都市公園、市立公園の合計。

**No.5-3-1-2 市民1人あたり都市公園等面積【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2024年4月1日現在

単位:m

	都市公園	都市公園以外の都区市町村立公園	市民1人あたり面積	市民1人あたり面積ランキング
八王子市	6,928,515	69,012	12.1	4
立川市	1,697,543	57,426	9.5	7
武蔵野市	620,523	33,895	4.4	18
三鷹市	600,050	86,372	3.5	20
青梅市	615,912	254,154	6.7	14
府中市	1,806,896	65,516	7.1	11
昭島市	1,112,831	32,758	10.0	6
調布市	1,260,296	55,582	5.4	17
町田市	4,437,804	851,280	12.2	3
小金井市	800,641	69,543	6.8	13
小平市	523,911	0	2.6	22
日野市	1,339,951	31,655	7.2	10
東村山市	797,903	68,101	5.7	15
国分寺市	225,753	104,737	2.5	23
国立市	157,629	47,170	2.7	21
福生市	402,600	5,743	7.3	9
狛江市	124,364	0	1.5	26
東大和市	698,003	19,539	8.6	8
清瀬市	267,973	0	3.5	19
東久留米市	277,754	2,485	2.4	24
武蔵村山市	1,274,233	29,285	18.7	1
多摩市	2,352,154	0	16.1	2
稲城市	1,029,005	0	10.8	5
羽村市	351,915	15,798	6.9	12
あきる野市	299,487	146,300	5.7	16
西東京市	278,595	87,687	1.8	25
多摩26市	30,282,242	2,134,037	7.2	

【注1】多摩26市の市民1人あたり面積は、26市の合計都市公園面積÷26市の合計人口

**No.5-3-1-3 市域面積に占める安定的に確保された緑地の割合**

出典:「町田市環境白書」

時点:各年度3月31日現在

単位:ha、%

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
安定的に確保された緑地面積	825	783	776	772	767
市域面積に占める安定的に確保された緑地の割合	28.8	28.7	28.7	28.6	28.5

【注1】安定的に確保された緑地面積とは、特別緑地保全地区やふるさとの森、生産緑地地区など制度上安定した緑地の面積。

【注2】市域面積に占める安定的に確保された緑地の割合とは、

①公園緑地等、②制度上安定した緑地、③社会通念上安定した緑地の合計面積÷町田市面積

【注3】2022年度以降は、都市づくりのマスタープラン改定にともない指標を変更したため、集計していない。

**4 住宅****No.5-4-1-1 新設住宅着工数**

出典:「建築統計年報」東京都都市整備局、「町田市統計書」

期間:各年1月1日～12月31日

単位:戸

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
持ち家	705	639	705	640	538
貸家	709	973	849	616	541
分譲住宅	1,582	1,424	1,408	866	944
給与住宅	4	0	8	0	2
総数	3,000	3,036	2,970	2,122	2,025

【注1】新設とは、建築物の新設、増設または改装によって住宅の戸が新たに作られる工事をいう。

**No.5-4-2-1 1住宅あたり延べ面積【他市比較】**

出典:「東京都統計年鑑」東京都総務局統計部

時点:2023年10月1日現在

単位:戸、㎡

	住宅数	1住宅あたり 延べ面積	1住宅あたり 延べ面積 ランキング
八王子市	268,320	78.3	7
立川市	89,440	67.9	21
武蔵野市	78,020	65.4	24
三鷹市	96,460	67.3	22
青梅市	56,220	84.0	2
府中市	123,190	68.6	19
昭島市	53,360	74.3	12
調布市	121,440	64.6	26
町田市	193,900	82.5	3
小金井市	63,610	66.3	23
小平市	89,260	71.7	15
日野市	89,990	76.2	9
東村山市	69,040	77.0	8
国分寺市	65,700	72.1	14
国立市	39,060	68.3	20
福生市	27,760	69.6	17
狛江市	41,630	64.9	25
東大和市	36,810	80.0	5
清瀬市	35,520	73.1	13
東久留米市	51,100	75.1	10
武蔵村山市	29,980	81.4	4
多摩市	69,480	69.5	18
稲城市	40,230	75.1	11
羽村市	24,250	78.4	6
あきる野市	32,060	97.1	1
西東京市	97,300	71.0	16
多摩26市	1,983,130	73.6	

【注1】多摩26市の1住宅あたり延べ面積は、26市の住宅数加重平均

**No.5-4-2-2 建て方別住宅数**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:各年10月1日現在

単位:戸

	2003年	2008年	2013年	2018年	2023年
一戸建	65,470	75,510	95,450	88,490	94,770
共同住宅	80,280	89,600	104,780	92,680	93,190
長屋建	3,750	4,920	5,510	4,530	5,670
その他	230	130	210	210	270
計	149,730	170,170	205,950	185,920	193,900

【注1】標本調査による推定結果であるため、四捨五入して10位を有効数字としたので、個々の数値の合計が必ずしも総数とは一致しない。

## No.5-4-2-3 建て方別住宅構成比【他市比較】

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年10月1日現在

単位:戸、%

〈実数〉

	総数	一戸建	共同住宅	その他			長屋建
				1～2階	3～5階	6階以上	
八王子市	268,320	114,530	147,250	31,120	58,670	57,470	6,200
立川市	89,440	28,280	59,270	10,310	29,660	19,300	1,710
武蔵野市	78,020	18,420	56,470	15,830	24,860	15,780	2,640
三鷹市	96,460	30,250	63,120	21,780	20,760	20,580	3,010
青梅市	56,220	32,760	23,060	5,160	10,490	7,410	390
府中市	123,190	42,520	78,840	18,860	27,890	32,090	1,830
昭島市	53,360	21,940	30,540	5,770	12,020	12,750	880
調布市	121,440	35,070	84,560	22,990	31,890	29,680	1,810
町田市	193,900	94,770	93,190	23,480	48,050	21,670	5,940
小金井市	63,610	22,490	38,930	14,560	15,150	9,220	2,180
小平市	89,260	38,210	49,640	13,310	23,830	12,500	1,400
日野市	89,990	37,930	50,200	15,650	21,860	12,690	1,870
東村山市	69,040	32,920	35,080	7,740	14,250	13,090	1,040
国分寺市	65,700	26,010	37,880	11,180	14,330	12,370	1,810
国立市	39,060	12,900	24,760	6,330	11,210	7,230	1,390
福生市	27,760	10,050	17,230	4,520	9,040	3,660	490
狛江市	41,630	13,870	26,780	10,240	11,640	4,900	970
東大和市	36,810	17,250	18,680	3,500	7,560	7,620	890
清瀬市	35,520	14,790	19,810	4,700	9,970	5,130	930
東久留米市	51,100	24,370	24,360	4,000	12,570	7,800	2,370
武蔵村山市	29,980	18,680	10,790	3,330	4,130	3,340	500
多摩市	69,480	14,800	52,760	5,950	26,740	20,060	1,930
稲城市	40,230	13,680	25,770	4,040	10,990	10,750	770
羽村市	24,250	12,100	11,740	2,740	5,900	3,100	410
あきる野市	32,060	25,330	5,760	3,460	2,210	80	970
西東京市	97,300	36,690	58,690	15,960	20,390	22,340	1,910
多摩26市	1,983,130	790,610	1,145,160	286,510	486,060	372,610	47,310

〈構成〉

	一戸建	共同住宅	その他			長屋建
			1～2階	3～5階	6階以上	
八王子市	42.7	54.9	11.6	21.9	21.4	2.3
立川市	31.6	66.3	11.5	33.2	21.6	1.9
武蔵野市	23.6	72.4	20.3	31.9	20.2	3.4
三鷹市	31.4	65.4	22.6	21.5	21.3	3.1
青梅市	58.3	41.0	9.2	18.7	13.2	0.6
府中市	34.5	64.0	15.3	22.6	26.0	1.5
昭島市	41.1	57.2	10.8	22.5	23.9	1.6
調布市	28.9	69.6	18.9	26.3	24.4	1.5
町田市	48.9	48.1	12.1	24.8	11.2	2.9
小金井市	35.4	61.2	22.9	23.8	14.5	3.3
小平市	42.8	55.6	14.9	26.7	14.0	1.4
日野市	42.1	55.8	17.4	24.3	14.1	1.9
東村山市	47.7	50.8	11.2	20.6	19.0	1.5
国分寺市	39.6	57.7	17.0	21.8	18.8	2.8
国立市	33.0	63.4	16.2	28.7	18.5	3.6
福生市	36.2	62.1	16.3	32.6	13.2	1.8
狛江市	33.3	64.3	24.6	28.0	11.8	2.3
東大和市	46.9	50.7	9.5	20.5	20.7	2.4
清瀬市	41.6	55.8	13.2	28.1	14.4	2.6
東久留米市	47.7	47.7	7.8	24.6	15.3	4.6
武蔵村山市	62.3	36.0	11.1	13.8	11.1	1.7
多摩市	21.3	75.9	8.6	38.5	28.9	2.8
稲城市	34.0	64.1	10.0	27.3	26.7	1.9
羽村市	49.9	48.4	11.3	24.3	12.8	1.7
あきる野市	79.0	18.0	10.8	6.9	0.2	3.0
西東京市	37.7	60.3	16.4	21.0	23.0	2.0
多摩26市	39.9	57.7	14.4	24.5	18.8	2.4

【注1】「その他」には長屋建を含む。

**No.5-4-2-4 住宅の所有関係別住宅構成比【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年10月1日現在

単位:戸、%

〈実数〉

	総数	持ち家	借家			
			公営	都市再生機構・公社	民営	給与住宅
八王子市	256,070	152,140	12,030	11,050	77,060	3,790
立川市	85,120	40,970	4,850	5,530	30,660	3,110
武蔵野市	73,710	32,570	1,860	1,940	34,650	2,690
三鷹市	88,580	43,870	3,140	2,720	36,460	2,390
青梅市	54,750	38,870	670	1,090	12,700	1,420
府中市	115,440	65,110	5,290	1,380	41,460	2,200
昭島市	50,960	28,560	3,680	2,170	15,080	1,470
調布市	112,690	56,180	4,570	3,090	46,000	2,850
町田市	184,860	113,600	6,760	15,350	47,050	2,100
小金井市	58,870	29,210	1,240	1,480	24,600	2,340
小平市	82,170	46,150	4,860	2,270	27,200	1,690
日野市	86,030	47,600	3,280	4,390	28,020	2,740
東村山市	64,980	41,750	4,900	2,340	15,040	950
国分寺市	59,830	32,640	2,050	1,150	22,410	1,580
国立市	36,720	17,700	2,120	2,110	13,290	1,500
福生市	25,720	12,220	990	2,150	9,920	440
狛江市	38,580	19,900	1,880	1,000	15,290	510
東大和市	35,480	22,740	3,200	1,770	7,240	530
清瀬市	33,360	18,650	3,300	3,150	7,760	500
東久留米市	48,990	30,670	1,980	5,100	10,420	820
武蔵村山市	28,670	18,440	3,420	110	6,320	380
多摩市	68,260	37,480	4,590	6,610	18,810	770
稲城市	38,690	22,990	1,150	2,870	10,440	1,240
羽村市	23,780	14,630	340	820	7,280	710
あきる野市	30,720	24,550	130	0	5,930	110
西東京市	91,330	51,730	4,670	4,460	28,930	1,540
多摩26市	1,874,360	1,060,920	86,950	86,100	600,020	40,370

〈構成比〉

	持ち家	借家			
		公営	都市再生機構・公社	民営	給与住宅
八王子市	59.4	4.7	4.3	30.1	1.5
立川市	48.1	5.7	6.5	36.0	3.7
武蔵野市	44.2	2.5	2.6	47.0	3.6
三鷹市	49.5	3.5	3.1	41.2	2.7
青梅市	71.0	1.2	2.0	23.2	2.6
府中市	56.4	4.6	1.2	35.9	1.9
昭島市	56.0	7.2	4.3	29.6	2.9
調布市	49.9	4.1	2.7	40.8	2.5
町田市	61.5	3.7	8.3	25.5	1.1
小金井市	49.6	2.1	2.5	41.8	4.0
小平市	56.2	5.9	2.8	33.1	2.1
日野市	55.3	3.8	5.1	32.6	3.2
東村山市	64.3	7.5	3.6	23.1	1.5
国分寺市	54.6	3.4	1.9	37.5	2.6
国立市	48.2	5.8	5.7	36.2	4.1
福生市	47.5	3.8	8.4	38.6	1.7
狛江市	51.6	4.9	2.6	39.6	1.3
東大和市	64.1	9.0	5.0	20.4	1.5
清瀬市	55.9	9.9	9.4	23.3	1.5
東久留米市	62.6	4.0	10.4	21.3	1.7
武蔵村山市	64.3	11.9	0.4	22.0	1.3
多摩市	54.9	6.7	9.7	27.6	1.1
稲城市	59.4	3.0	7.4	27.0	3.2
羽村市	61.5	1.4	3.4	30.6	3.0
あきる野市	79.9	0.4	0.0	19.3	0.4
西東京市	56.6	5.1	4.9	31.7	1.7
多摩26市	56.6	4.6	4.6	32.0	2.2



**No.5-4-2-5 駅からの距離別住宅構成比【他市比較】**

出典:「住宅・土地統計調査結果」総務省統計局

時点:2023年10月1日現在

単位:世帯、%

〈実数〉

	総数	駅まで 200m未満	200～ 500m	500～ 1,000m	1,000～ 2,000m	2,000m以上
八王子市	268,330	6,510	33,980	76,180	88,820	62,840
立川市	89,440	5,050	13,280	34,590	27,940	8,580
武蔵野市	78,020	3,330	11,870	27,920	34,900	—
三鷹市	96,450	2,250	6,150	18,710	44,300	25,040
青梅市	56,230	1,370	6,370	14,010	20,430	14,050
府中市	123,200	9,340	36,580	50,490	22,790	4,000
昭島市	53,360	4,320	10,230	16,200	19,400	3,210
調布市	121,440	11,630	24,110	41,580	34,260	9,860
<b>町田市</b>	<b>193,890</b>	<b>6,940</b>	<b>18,850</b>	<b>38,090</b>	<b>68,040</b>	<b>61,970</b>
小金井市	63,600	3,250	13,170	20,180	22,800	4,200
小平市	89,250	6,990	14,220	28,490	34,920	4,630
日野市	89,990	6,050	21,300	33,180	28,790	670
東村山市	69,040	5,550	15,570	22,370	22,430	3,120
国分寺市	65,700	3,410	11,580	25,590	24,160	960
国立市	39,050	4,320	8,010	14,760	11,470	490
福生市	27,770	3,560	7,260	10,060	6,890	—
狛江市	41,630	2,320	7,290	12,250	19,000	770
東大和市	36,810	1,010	6,680	9,710	16,860	2,550
清瀬市	35,540	1,200	3,080	7,780	14,230	9,250
東久留米市	51,090	920	4,450	9,980	16,480	19,260
武蔵村山市	29,980	170	1,120	3,770	8,710	16,210
多摩市	69,480	4,100	7,470	16,580	29,400	11,930
稲城市	40,230	2,530	9,260	14,990	11,610	1,840
羽村市	24,250	820	4,100	8,550	10,780	—
あきる野市	32,050	2,010	3,630	11,450	9,290	5,670
西東京市	97,300	3,580	15,170	38,070	40,480	—
多摩26市	1,983,120	102,530	314,780	605,530	689,180	271,100

〈構成比〉

	駅まで 200m未満	200～ 500m	500～ 1,000m	1,000～ 2,000m	2,000m以上
八王子市	2.4	12.7	28.4	33.1	23.4
立川市	5.6	14.8	38.7	31.2	9.6
武蔵野市	4.3	15.2	35.8	44.7	—
三鷹市	2.3	6.4	19.4	45.9	26.0
青梅市	2.4	11.3	24.9	36.3	25.0
府中市	7.6	29.7	41.0	18.5	3.2
昭島市	8.1	19.2	30.4	36.4	6.0
調布市	9.6	19.9	34.2	28.2	8.1
<b>町田市</b>	<b>3.6</b>	<b>9.7</b>	<b>19.6</b>	<b>35.1</b>	<b>32.0</b>
小金井市	5.1	20.7	31.7	35.8	6.6
小平市	7.8	15.9	31.9	39.1	5.2
日野市	6.7	23.7	36.9	32.0	0.7
東村山市	8.0	22.6	32.4	32.5	4.5
国分寺市	5.2	17.6	38.9	36.8	1.5
国立市	11.1	20.5	37.8	29.4	1.3
福生市	12.8	26.1	36.2	24.8	—
狛江市	5.6	17.5	29.4	45.6	1.8
東大和市	2.7	18.1	26.4	45.8	6.9
清瀬市	3.4	8.7	21.9	40.0	26.0
東久留米市	1.8	8.7	19.5	32.3	37.7
武蔵村山市	0.6	3.7	12.6	29.1	54.1
多摩市	5.9	10.8	23.9	42.3	17.2
稲城市	6.3	23.0	37.3	28.9	4.6
羽村市	3.4	16.9	35.3	44.5	—
あきる野市	6.3	11.3	35.7	29.0	17.7
西東京市	3.7	15.6	39.1	41.6	—
多摩26市	5.2	15.9	30.5	34.8	13.7

**No.5-4-3-1 空き家率【他市比較】**

出典:「住宅・土地統計調査結果」総務省統計局

時点:2023年10月1日現在

単位:戸、%

	空家数	空家率	空家率 ランキング
八王子市	33,650	11.1	18
立川市	12,360	12.0	23
武蔵野市	9,840	11.0	16
三鷹市	11,720	10.8	13
青梅市	7,520	11.7	20
府中市	18,470	13.0	24
昭島市	7,250	11.9	22
調布市	13,080	9.7	6
<b>町田市</b>	<b>20,220</b>	<b>9.4</b>	<b>4</b>
小金井市	7,430	10.4	9
小平市	10,990	10.9	15
日野市	10,950	10.7	12
東村山市	7,610	9.9	7
国分寺市	6,870	9.4	5
国立市	6,160	13.5	25
福生市	3,330	10.7	10
狛江市	5,330	11.3	19
東大和市	4,590	11.1	17
清瀬市	5,660	13.6	26
東久留米市	5,810	10.2	8
武蔵村山市	3,070	9.2	2
多摩市	9,270	11.7	21
稲城市	3,860	8.7	1
羽村市	2,920	10.7	11
あきる野市	3,950	10.9	14
西東京市	10,030	9.3	3
多摩26市	241,940	10.8	

【注1】この表の26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【注2】空家率＝空家数／住宅数×100

【注3】多摩26市の空家率は、26市の合計空家数／26市の合計住宅数×100

**No.5-4-4-1 住宅耐震化率**

出典:庁内資料

時点:各年度3月31日現在

単位:%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
住宅耐震化率	85.7	86.0	86.4	87.2	88.1

**5 下水道****No.5-5-1-1 下水道処理区域面積、人口普及率、面積普及率**

出典:「町田市統計書」、「下水道事業概要」

時点:各年度末現在

単位:ha、%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
処理区域面積	5,039	5,106	5,012	5,018	5,044
人口普及率	98.9	98.9	99.0	99.1	99.1
面積普及率	70.4	71.4	70.0	70.1	70.5

【注1】人口普及率とは、市の人口のうち、公共下水道が使えるようになった人口が占める割合のこと。

【注2】面積普及率とは、市域面積のうち、下水道処理区域面積が占める割合のこと。

**No.5-5-1-2 人口普及率【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年度末現在(下水道普及人口)、2024年4月1日現在(人口)

単位:人、%

	下水道普及人口	人口	人口普及率	人口普及率 ランキング
八王子市	556,018	559,526	99.4	21
立川市	185,737	185,737	100.0	1
武蔵野市	148,079	148,079	100.0	1
三鷹市	190,309	190,309	100.0	1
青梅市	126,908	129,178	98.2	24
府中市	259,941	259,941	100.0	1
昭島市	114,498	114,578	99.9	19
調布市	239,247	239,247	100.0	1
<b>町田市</b>	<b>426,675</b>	<b>430,558</b>	<b>99.1</b>	<b>23</b>
小金井市	124,677	124,677	100.0	1
小平市	196,388	196,388	100.0	1
日野市	180,599	187,617	96.3	25
東村山市	151,494	151,494	100.0	1
国分寺市	126,125	126,128	100.0	15
国立市	75,740	75,740	100.0	1
福生市	56,375	56,375	100.0	1
狛江市	81,940	81,940	100.0	1
東大和市	84,995	84,995	100.0	1
清瀬市	74,758	74,763	100.0	17
東久留米市	116,445	116,445	100.0	1
武蔵村山市	70,853	70,861	100.0	18
多摩市	147,747	147,751	100.0	16
稲城市	93,166	93,823	99.3	22
羽村市	54,023	54,162	99.7	20
あきる野市	75,369	79,448	94.9	26
西東京市	205,590	205,591	100.0	14
多摩26市	4,163,696	4,185,351	99.5	

【注1】下水道普及率ランキングは下水道普及率を四捨五入せずに比較。

【注2】人口普及率とは、市の人口のうち、公共下水道が使えるようになった人口が占める割合のこと。

【注3】多摩26市の人口普及率は、26市の合計下水道普及人口÷26市の合計人口×100

**No.5-5-1-3 下水処理量**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度末現在

単位:千m<sup>3</sup>

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
成瀬クリーンセンター	28,169	29,083	27,821	27,158	27,907
鶴見川クリーンセンター	16,160	16,254	15,686	15,445	15,924
計	44,329	45,337	43,507	42,603	43,831

**No.5-5-1-4 公共下水道人口水洗化率**

出典:「下水道事業概要」

時点:各年度末現在

単位:%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
公共下水道人口水洗化率	99.3	99.5	99.4	99.4	99.4

【注1】公共下水道人口水洗化率とは、下水道供用開始区域内の人口のうち、公共下水道を利用している人口の割合のこと。

**6 治水・防災****No.5-6-1-1 調整池の規模、箇所数**

出典:庁内資料

時点:各年度末現在

単位:m<sup>3</sup>、箇所

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
調整池規模	599,305	570,946	570,946	568,925	569,130
調整池箇所数	123	124	124	123	124

**No.5-6-1-2 雨水管面積整備率**

出典:庁内資料

時点:各年度末現在

単位:%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
公共下水道雨水管面積整備率	37.6	37.6	37.6	37.6	37.6

【注1】面積整備率＝整備済み面積／雨水全体計画面積

**No.5-6-2-1 市民1万人あたり火災発生件数【他市比較】**

出典:「東京都統計年鑑」東京都総務局統計部

時点:2023年(火災件数)、2024年1月1日現在(人口)

単位:件

	火災件数	市民1万人あたり火災発生件数	市民1万人あたり火災発生件数 ランキング
八王子市	163	2.9	15
立川市	56	3.0	19
武蔵野市	55	3.7	23
三鷹市	42	2.2	8
青梅市	64	4.9	26
府中市	76	2.9	16
昭島市	49	4.3	25
調布市	37	1.5	4
<b>町田市</b>	<b>143</b>	<b>3.3</b>	<b>21</b>
小金井市	32	2.6	14
小平市	48	2.4	11
日野市	35	1.9	5
東村山市	23	1.5	3
国分寺市	31	2.4	10
国立市	16	2.1	6
福生市	17	3.0	18
狛江市	12	1.5	2
東大和市	10	1.2	1
清瀬市	19	2.5	13
東久留米市	49	4.2	24
武蔵村山市	23	3.2	20
多摩市	35	2.4	9
稲城市	20	2.1	7
羽村市	16	2.9	17
あきる野市	28	3.5	22
西東京市	51	2.5	12
多摩26市	1,150	2.7	

【注1】この表の26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【注2】多摩26市の市民1万人あたり火災発生件数は、26市の合計火災件数／26市の合計人口

**No.5-6-2-2 建物不燃化率**

出典:「東京都統計年鑑」東京都総務局統計部

時点:各年1月1日現在

単位:m<sup>2</sup>、%

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
非木造建物床面積	9,144,494	9,194,600	9,381,877	9,443,344	9,498,876
木造建物床面積	9,965,657	10,046,370	10,137,268	10,223,005	10,284,623
総建物床面積	19,110,151	19,240,970	19,519,145	19,666,349	19,783,499
建物不燃化率	47.9	47.8	48.1	48.0	48.0

【注1】建物不燃化率＝非木造建物床面積／総建物床面積×100

**No.5-6-3-1 消防団員数、火災・風水害等出動延べ人数**

出典:庁内資料、事業別行政評価シート

時点:各年度当初現在(消防団員数)、各年度末現在(火災・風水害等出動延べ人数)

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
消防団員数	548	528	494	491	468
火災・風水害等出動延べ人数	3,058	3,556	2,817	2,073	2,758

**No.5-6-3-2 自主防災組織数、自主防災組織リーダー講習会修了者延べ数**

出典:庁内資料、事業別行政評価シート

時点:各年度末現在

単位:団体、人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
自主防災組織数	299	300	300	300	302
自主防災組織リーダー講習会修了者延べ数	147	180	180	180	180

**No.5-6-4-1 防災無線屋外拡声子局設置箇所数**

出典:庁内資料

時点:各年度末現在

単位:箇所

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
防災無線屋外拡声子局設置箇所数	333	333	333	333	333

VI 教育

1 学校教育

No.6-1-1-1 市立小学校児童数、学級数

出典:「町田市統計書」、庁内資料  
時点:各年5月1日現在  
単位:人、学級

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
児童数	21,244	20,958	20,484	20,220	19,991
学級数	738	746	742	750	747

No.6-1-1-2 市立中学校生徒数、学級数

出典:「町田市統計書」、庁内資料  
時点:各年5月1日現在  
単位:人、学級

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
生徒数	10,268	10,252	10,129	9,973	9,769
学級数	324	322	321	320	319

No.6-1-1-3 小学校1校あたり児童数【他市比較】

No.6-1-1-4 中学校1校あたり生徒数【他市比較】

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会  
時点:2024年4月1日現在  
単位:校、人

	小学校				中学校			
	学校数	児童数	1校あたり 児童数	1校あたり 児童数 ランキング	学校数	生徒数	1校あたり 生徒数	1校あたり 生徒数 ランキング
八王子市	69	23,654	343	24	46	14,624	318	24
立川市	20	8,767	438	15	9	3,780	420	12
武蔵野市	15	8,102	540	9	11	4,498	409	14
三鷹市	16	9,874	617	4	9	4,404	489	6
青梅市	17	5,216	307	25	11	2,825	257	26
府中市	24	13,860	578	5	12	6,376	531	2
昭島市	14	5,816	415	17	7	2,766	395	15
調布市	22	12,567	571	6	12	6,261	522	3
町田市	44	21,436	487	11	24	12,192	508	4
小金井市	10	6,881	688	1	9	3,981	442	10
小平市	21	10,874	518	10	11	5,231	476	7
日野市	17	9,309	548	8	8	4,318	540	1
東村山市	15	6,828	455	13	11	4,105	373	17
国分寺市	11	6,938	631	3	6	3,040	507	5
国立市	11	4,552	414	18	5	2,274	455	8
福生市	7	2,131	304	26	3	1,096	365	18
狛江市	6	3,927	655	2	4	1,397	349	21
東大和市	10	4,223	422	16	5	2,045	409	13
清瀬市	10	3,626	363	21	6	1,817	303	25
東久留米市	13	5,936	457	12	8	2,803	350	20
武蔵村山市	9	3,632	404	19	5	1,940	388	16
多摩市	18	6,800	378	20	11	3,866	351	19
稲城市	12	5,445	454	14	7	2,336	334	22
羽村市	7	2,464	352	23	3	1,352	451	9
あきる野市	11	3,885	353	22	7	2,230	319	23
西東京市	18	9,928	552	7	11	4,810	437	11
多摩26市	447	206,671	462		261	106,367	408	

【注1】この表の学校数、児童数・生徒数については、国立、公立、私立の合計。  
【注2】多摩26市の1校あたり児童数(生徒数)は、26市の合計児童数(生徒数)÷26市の合計学校数

No.6-1-2-1 公立学校の防音工事实施延べ校数(小中学校)

出典:庁内資料  
時点:各年度3月31日現在  
単位:校

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
小学校	9	9	9	9	9
中学校	4	4	4	4	4

【注1】工事が複数年にわたる場合、工事完了時に実施校数に加算。

**No.6-1-2-2 公立学校のトイレ改修実施延べ校数(小中学校)**

出典:庁内資料

時点:各年度3月31日現在

単位:校

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
小学校	38	38	38	38	38
中学校	17	17	17	17	17

【注1】工事が複数年にわたる場合、工事完了時に実施校数に加算。

**No.6-1-3-1 蔵書数(市立小中学校)**

出典:庁内資料

時点:各年度3月31日現在

単位:冊

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
小学校	450,780	454,564	460,051	467,059	466,209
中学校	252,471	260,765	267,724	255,643	275,994

**No.6-1-4-1 不登校児童数、児童1千人あたり不登校児童数(市立小学校)****No.6-1-4-2 不登校生徒数、生徒1千人あたり不登校生徒数(市立中学校)**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度3月31日現在(不登校児童・生徒数)、各年5月1日現在(児童・生徒数)

単位:人

		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
小学校	不登校児童数	216	274	382	519	484
	児童1千人あたり不登校児童数	10.0	12.9	18.2	25.3	23.9
中学校	不登校生徒数	551	601	713	859	866
	生徒1千人あたり不登校生徒数	53.3	58.5	69.5	84.8	86.8

【注1】不登校児童(生徒)数とは、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるため年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いた児童(生徒)数。

**No.6-1-5-1 教育相談件数**

出典:「町田の教育」、庁内資料

時点:各年度3月31日現在

単位:件

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
不登校	556	618	527	409	440
養育上の問題	11	15	9	13	3
発達に関すること	445	591	538	462	544
その他	349	208	141	116	125
計	1,361	1,432	1,215	1,000	1,112

【注1】教育相談とは、市内の児童、生徒及び幼児の様々な教育上の問題について、専門の相談員が本人、保護者、学校・保育園・幼稚園関係者の必要に応じて行う相談。教育センターで実施。

【注2】「落ち着いたなし」は、2020年度から統計指標を東京都と統一し、全て「発達に関すること」で計上。

**No.6-1-5-2 就学援助費認定者数(小学校)****No.6-1-5-3 就学援助費認定者数(中学校)**

出典:「町田市統計書」

時点:各年7月1日現在

単位:人

		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
小学校	要保護者数	295	268	252	234	214
	準要保護者数	2,049	2,047	1,988	1,933	1,850
	計	2,344	2,315	2,240	2,167	2,064
中学校	要保護者数	176	197	168	151	139
	準要保護者数	1,291	1,314	1,268	1,137	1,136
	計	1,467	1,511	1,436	1,288	1,275

【注1】要保護者とは、生活保護を受給している世帯の者。

【注2】準要保護者とは、生活保護に準ずる程度に生活に困っている世帯の者。

## 2 生涯学習

### No.6-2-1-1 市民ホール、和光大学ポブリホール鶴川入場者数

出典:「町田市統計書」、庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
市民ホール	11,601	17,333	14,065	72,838	59,657
和光大学ポブリホール鶴川	7,720	19,327	27,684	24,038	26,746

【注1】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月～6月休館あり。

【注2】市民ホールは、施設・設備の老朽化解消を目的とした改修工事を行ったため、2021年11月1日～2023年1月31日まで休館。

### No.6-2-1-2 文化施設来館者数

出典:「町田市統計書」、庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日(市民ホール、国際版画美術館、文学館)、各年3月31日現在(自由民権資料館)

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
市民ホール	11,601	17,333	14,065	72,838	59,657
国際版画美術館	107,022	125,988	168,475	171,406	156,439
文学館	30,364	49,945	62,089	52,155	62,490
自由民権資料館	4,106	5,809	5,891	7,932	6,832
計	153,093	199,075	250,520	304,331	285,418

【注1】「市民ホール」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月～6月休館あり。

【注2】「国際版画美術館」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月～6月、電気設備交換工事のため2024年12月5日～18日休館あり。

【注3】「文学館」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月2日～6月7日及び2021年4月25日～5月31日休館あり。

【注4】「自由民権資料館」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年4月1日～6月7日及び2021年4月25日～5月31日休館あり。

【注5】「博物館」は、2019年6月16日閉館。

### No.6-2-1-3 レクリエーション施設来園(苑)者数

出典:庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日(リス園、ダリア園)、各年度4月16日～5月11日(ぼたん園)、各年度4月18日～5月11日(えびね苑)

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
リス園	106,750	133,532	148,290	140,087	134,946
ぼたん園	0	4,213	13,791	10,910	8,940
ダリア園	18,073	21,899	19,492	14,004	12,364
えびね苑	0	1,305	3,171	2,899	1,893
計	124,823	160,949	184,744	167,900	158,143

【注1】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、「リス園」は、2020年3月～6月休園あり、「ぼたん園」と「えびね苑」は、2020年度全期間休園。

### No.6-2-1-4 市民大学延べ受講者数、講座数

出典:庁内資料

時点:各年度3月31日現在

単位:人、講座

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
延べ受講者数	1,866	2,814	2,833	2,024	961
講座数	13	14	13	11	11

【注1】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月2日～6月7日及び2021年4月25日～5月31日休館あり。

【注2】生涯学習センター改修工事のため2024年10月1日～2026年1月3日休館(予定)。改修工事中は市民フォーラム、市民センター等で講座を開催。

### No.6-2-2-1 貸出図書数、登録者数

出典:「町田の教育」、「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度4月1日～3月31日(貸出図書数)、各年度3月31日現在(登録者数)

単位:冊、人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
貸出図書数	2,634,849	3,127,835	3,093,943	2,972,983	2,687,117
登録者数	93,971	88,131	87,530	89,409	88,737

【注1】登録者とは、町田市民、町田市内の在勤在学者及び相互利用協定を締結している近隣10市(相模原市・八王子市・日野市・多摩市・調布市・稲城市・府中市・川崎市・大和市・横浜市)の市民うち、町田市立図書館の利用券の発行を受けた者(3年ごとに利用券の更新をしない者は除く)。

【注2】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月2日～6月7日及び2021年4月25日～5月11日全館休館あり。

図書館システム更改のため2025年3月1日～3月24日全館休館あり。



**No.6-2-2-2 市民1人あたり貸出図書数【他市比較】**

出典:「東京都公立図書館調査」東京都立中央図書館  
時点:2023年度(貸出総数)、2024年1月1日現在(人口)  
単位:冊

	貸出総数	うち視聴覚 資料貸出 数	貸出図書 数	市民1人 あたり 貸出図書 数	市民1人 あたり 貸出図書 数 ランキング
八王子市	2,123,130	93,776	2,029,354	3.6	25
立川市	1,388,450	63,515	1,324,935	7.1	8
武蔵野市	2,278,994	38,251	2,240,743	15.2	1
三鷹市	1,848,957	-	1,848,957	9.7	4
青梅市	731,125	75,956	655,169	5.1	23
府中市	1,774,996	135,377	1,639,619	6.3	16
昭島市	729,008	9,606	719,402	6.3	17
調布市	2,301,797	32,974	2,268,823	9.5	5
町田市	3,004,640	68,198	2,936,442	6.8	11
小金井市	879,784	24,052	855,732	6.9	10
小平市	1,365,201	9,289	1,355,912	6.9	9
日野市	1,430,749	9,241	1,421,508	7.6	7
東村山市	978,227	15,515	962,712	6.3	14
国分寺市	798,247	12,950	785,297	6.1	18
国立市	399,953	3,772	396,181	5.2	22
福生市	372,922	14,748	358,174	6.3	15
狛江市	483,678	7,545	476,133	5.8	21
東大和市	573,420	21,366	552,054	6.5	13
清瀬市	471,619	18,292	453,327	6.1	19
東久留米市	732,895	46,289	686,606	5.9	20
武蔵村山市	255,574	5,891	249,683	3.5	26
多摩市	1,607,207	27,859	1,579,348	10.7	2
稲城市	1,065,563	85,364	980,199	10.5	3
羽村市	257,170	14,380	242,790	4.5	24
あきる野市	540,216	17,280	522,936	6.6	12
西東京市	1,912,675	36,720	1,875,955	9.1	6
多摩26市	30,306,197	888,206	29,417,991	7.0	

【注1】貸出図書数は、視聴覚資料を除いた個人貸出数。  
【注2】多摩26市の市民1人あたり貸出図書数は、26市の合計貸出図書数／26市の合計人口

**No.6-2-2-3 蔵書数、蔵書回転数**

出典:「町田の教育」、「町田市統計書」、庁内資料  
時点:各年度4月1日～3月31日(貸出図書数)、各年度3月31日現在(蔵書数)  
単位:冊、回

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
貸出図書数	2,634,849	3,127,835	3,093,943	2,972,983	2,687,117
蔵書数	1,171,761	1,181,610	1,186,838	1,173,902	1,165,216
蔵書回転数	2.20	2.60	2.60	2.50	2.30

【注1】蔵書回転数＝貸出図書数／蔵書数  
【注2】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月2日～6月7日及び2021年4月25日～5月11日全館休館あり。  
図書館システム更改のため2025年3月1日～3月24日全館休館あり。

No.6-2-2-4 市民1人あたり蔵書数【他市比較】

出典:「東京都公立図書館調査」東京都立中央図書館  
時点:2024年3月31日現在(蔵書数)、2024年1月1日現在(人口)  
単位:冊

	蔵書数	市民1人あたり蔵書数	市民1人あたり蔵書数 ランキング
八王子市	1,639,529	2.9	25
立川市	928,100	5.0	12
武蔵野市	980,571	6.6	5
三鷹市	823,445	4.3	19
青梅市	611,699	4.7	14
府中市	1,566,614	6.0	6
昭島市	500,316	4.4	18
調布市	1,335,291	5.6	8
町田市	1,173,902	2.7	26
小金井市	497,823	4.0	22
小平市	1,173,246	6.0	7
日野市	803,496	4.3	21
東村山市	725,493	4.8	13
国分寺市	595,370	4.6	16
国立市	355,851	4.7	15
福生市	464,118	8.2	1
狛江市	303,050	3.7	24
東大和市	468,566	5.5	9
清瀬市	377,317	5.1	11
東久留米市	500,481	4.3	20
武蔵村山市	320,297	4.5	17
多摩市	799,651	5.4	10
稲城市	683,082	7.3	4
羽村市	416,499	7.7	3
あきる野市	649,580	8.2	2
西東京市	781,891	3.8	23
多摩26市	19,475,278	4.6	

【注1】多摩26市の市民1人あたり蔵書数は、26市の合計蔵書数／26市の合計人口

No.6-2-2-5 蔵書回転数【他市比較】

出典:「東京都公立図書館調査」東京都立中央図書館  
時点:2023年度(貸出図書数)、2024年3月31日現在(蔵書数)  
単位:冊、回

	貸出図書数	蔵書数	蔵書回転数	蔵書回転数 ランキング
八王子市	2,029,354	1,639,529	1.2	16
立川市	1,324,935	928,100	1.4	12
武蔵野市	2,240,743	980,571	2.3	3
三鷹市	1,848,957	823,445	2.2	4
青梅市	655,169	611,699	1.1	21
府中市	1,639,619	1,566,614	1.0	22
昭島市	719,402	500,316	1.4	10
調布市	2,268,823	1,335,291	1.7	8
町田市	2,936,442	1,173,902	2.5	1
小金井市	855,732	497,823	1.7	7
小平市	1,355,912	1,173,246	1.2	19
日野市	1,421,508	803,496	1.8	6
東村山市	962,712	725,493	1.3	14
国分寺市	785,297	595,370	1.3	15
国立市	396,181	355,851	1.1	20
福生市	358,174	464,118	0.8	25
狛江市	476,133	303,050	1.6	9
東大和市	552,054	468,566	1.2	18
清瀬市	453,327	377,317	1.2	17
東久留米市	686,606	500,481	1.4	13
武蔵村山市	249,683	320,297	0.8	24
多摩市	1,579,348	799,651	2.0	5
稲城市	980,199	683,082	1.4	11
羽村市	242,790	416,499	0.6	26
あきる野市	522,936	649,580	0.8	23
西東京市	1,875,955	781,891	2.4	2
多摩26市	29,417,991	19,475,278	1.5	

【注1】蔵書回転数＝貸出図書数／蔵書数

【注2】貸出図書数は、視聴覚資料を除いた個人貸出数。

【注3】多摩26市の蔵書回転数は、26市の合計貸出図書数／26市の合計蔵書数

**No.6-2-3-1 相模原市民の町田市立図書館利用件数、登録者数**

出典:庁内資料

時点:各年度4月1日～3月31日(利用件数)、各年度3月31日現在(登録者数)

単位:件、人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
利用件数	170,898	194,586	194,925	187,011	167,882
登録者数	8,520	7,673	7,396	7,593	8,294

【注1】図書館相互利用とは、図書館の相互利用協定に基づき、町田市及び近隣10市(相模原市・八王子市・日野市・多摩市・調布市・稲城市・府中市・川崎市・大和市・横浜市)の市民が、各市の図書館を相互に利用できる制度。

【注2】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月2日～6月7日及び2021年4月25日～5月11日全館休館あり。

**No.6-2-3-2 町田市民の相模原市立図書館利用件数、登録者数**

出典:庁内資料

時点:各年度4月1日～3月31日(利用件数)、各年度3月31日現在(登録者数)

単位:件、人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
利用件数	59,075	75,788	70,114	65,141	64,709
登録者数	10,323	9,753	9,375	9,055	8,620

**No.6-2-4-1 市立体育施設利用者数**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
体育館	228,567	281,730	422,567	500,978	545,150
プール	138,632	137,780	208,325	262,811	290,596
テニスコート	168,564	214,479	210,516	226,245	237,717
グラウンド等	354,137	462,848	522,548	546,842	576,417
計	889,900	1,096,837	1,363,956	1,536,876	1,649,880

【注1】体育施設とは、体育施設条例に基づく体育施設と市立公園条例に基づく運動施設。

【注2】テニスコートには、2023年4月から野津田北テニスコートが供用開始。

【注3】グラウンド等には、2022年4月から丘の上グラウンド、成瀬鞍掛グラウンドが共用開始。  
2023年4月から小山上沼グラウンド、本町田後田グラウンドが供用開始。

**No.6-2-4-2 学校開放施設利用者数**

出典:「町田市統計書」、庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
温水プール	7,422	17,648	24,734	25,846	25,321
木曽中学校校庭夜間照明設備	588	8,387	11,696	12,673	11,923
計	8,010	26,035	36,430	38,519	37,244

【注1】温水プールの利用者数は、町田第一中学校温水プール、南中学校温水プール、鶴川中学校温水プールの合計。

【注2】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月～6月は学校開放中止。

**No.6-2-4-3 スポーツ教室延べ参加者数、開催回数**

出典:庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:人、回

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
延べ参加者数	11,696	26,041	38,275	42,736	41,624
開催回数	1,035	1,124	1,592	1,612	1,354

【注1】スポーツ振興課所管施設のスポーツ振興事業(公開指導・教室)及びスポーツ振興課実施事業の教室参加者・開催回数を集計。

【注2】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、2020年度は開催数や参加者数の減少あり。

### No.6-2-4-4 公立社会体育施設数【他市比較】

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年10月1日現在

単位:箇所

	陸上競技場	多目的運動広場	野球場	テニスコート	プール	体育館	その他
八王子市	2	1	11	13	6	12	15
立川市	1	3	9	4	3	4	16
武蔵野市	1	3	1	1	4	3	8
三鷹市	0	3	3	3	3	5	9
青梅市	1	0	6	6	7	3	5
府中市	1	4	7	14	9	8	19
昭島市	1	0	3	3	4	5	9
調布市	0	0	7	5	5	5	19
町田市	1	16	6	8	3	4	10
小金井市	0	1	0	2	3	2	6
小平市	1	5	0	4	7	3	6
日野市	1	1	6	4	4	2	13
東村山市	1	0	2	4	2	2	18
国分寺市	0	2	0	2	2	6	5
国立市	0	0	3	3	1	3	4
福生市	1	0	7	4	4	5	9
狛江市	0	3	1	2	2	4	5
東大和市	0	1	1	1	4	2	6
清瀬市	0	2	2	4	0	2	8
東久留米市	0	4	2	6	1	4	9
武蔵村山市	1	4	4	3	2	2	5
多摩市	1	0	5	10	4	2	12
稲城市	1	7	2	5	1	4	11
羽村市	1	1	2	2	3	2	15
あきる野市	0	1	5	4	3	4	10
西東京市	0	2	2	1	2	6	11
多摩26市	16	64	97	118	89	104	263

### No.6-2-5-1 青少年施設利用者数

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度3月31日現在

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
子どもセンター	195,492	238,357	291,129	344,750	363,035
子どもクラブ	115,017	152,516	180,658	221,677	238,925
Nature Factory東京町田	12,765	19,225	25,786	36,751	42,485
ひなた村	30,221	34,952	49,084	21,465	63,858

【注1】子どもセンターは、「子どもセンターばあん」、「子どもセンターつるっこ」、「子どもセンターぱお」、「子どもセンターただON」、「子どもセンターまあち」を合計したもの。

【注2】子どもクラブは、「南大谷子どもクラブ」、「玉川学園子どもクラブこころ児童館」、「木曽子どもクラブ」、「南町田子どもクラブ」、「小山子どもクラブ」、「三輪子どもクラブ」、「小山田子どもクラブ」を合計したもの。（「小山田子どもクラブ」は2023年度から）

【注3】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月～6月休館あり。

### No.6-2-5-2 相模原市民のNature Factory東京町田利用者数

出典:庁内資料

時点:各年度3月31日現在

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
日帰り	2,342	2,449	2,383	3,079	2,539
宿泊	102	210	561	693	857
利用者数	2,444	2,659	2,944	3,772	3,396

【注1】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため2020年3月～6月休館あり。

【注2】2023年4月に「大地沢青少年センター」から施設名変更。

**No.6-2-5-3 町田市民の相模原市立青少年施設利用者数**

出典: 相模原市提供データ

時点: 各年度3月末現在

単位: 人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
ビレッジ若あゆ	0	0	0	21	55
日帰り	0	0	0	0	0
宿泊	0	0	0	21	55
ふじの体験の森やませみ	0	0	0	54	0
日帰り	0	0	0	54	0
宿泊	0	0	0	0	0

【注1】「ビレッジ若あゆ」及び「ふじの体験の森やませみ」は、相模原市が運営する施設で、さまざまな宿泊体験学習を行うことができる。

市内の学校が利用しない土・日曜日や夏休み期間中などは、市外の青少年団体等が利用可能。

【注2】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、「ビレッジ若あゆ」は2020年3月1日～2022年3月25日まで市内外の青少年団体の利用を禁止、2022年3月26日～2023年3月31日まで市外の青少年団体の利用を禁止。また「ふじの体験の森やませみ」も同様に、2020年度の市内外の青少年団体利用を禁止、2021年度及び2022年度も全体の利用者数は非常に少ない。

## VII 地域生活

## 1 コミュニティ

## No.7-1-1-1 町内会自治会加入世帯数、加入率

出典:「町田市統計書」、庁内資料

時点:各年度4月1日現在

単位:世帯、%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
加入世帯数	99,949	98,479	97,010	94,595	91,943
加入率	50.3	48.9	47.6	45.9	44.2

【注1】町内会自治会加入率＝町内会自治会加入世帯数／市内世帯数合計×100

## No.7-1-2-1 コミュニティ施設ホールの利用者数

出典:「町田市統計書」、庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
市民センター	65,795	140,323	119,958	121,390	103,324
忠生市民センター	13,380	11,187	19,663	23,692	20,439
南市民センター	10,055	29,501	27,848	20,797	19,471
なるせ駅前市民センター	8,746	10,476	14,872	16,610	16,092
鶴川市民センター	11,824	33,321	15,148	24,978	19,282
堺市民センター	7,023	26,296	18,693	14,355	6,456
小山市民センター	14,767	29,542	23,734	20,958	21,584
市民フォーラム	21,098	31,403	53,574	49,764	50,904
コミュニティセンター	53,339	120,268	104,483	103,965	113,316
成瀬センター	14,932	41,355	17,018	18,573	23,618
つくし野センター	9,811	14,657	19,523	22,190	21,515
木曽森野センター	8,765	16,056	13,882	12,978	14,557
三輪センター	7,219	9,182	11,126	10,946	10,901
木曽山崎センター	12,612	18,431	21,297	19,660	14,930
玉川学園センター	-	20,587	21,637	19,618	27,795
計	140,232	291,994	278,015	275,119	267,544

【注1】市民センター利用者数は、忠生市民センター、鶴川市民センター、南市民センター、なるせ駅前市民センター、堺市民センター、小山市民センターの合計をいう。

【注2】コミュニティセンター利用者数は、玉川学園コミュニティセンター、木曽山崎コミュニティセンター、成瀬コミュニティセンター、つくし野コミュニティセンター、木曽森野コミュニティセンター、三輪コミュニティセンターの合計をいう。

【注3】堺市民センターは、2024年11月～2026年1月3日まで工事のため貸出中止。

【注4】玉川学園コミュニティセンターは、2019年1月以降施設建替え工事のため休館。

【注5】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため臨時休館及び夜間閉鎖あり。

## No.7-1-2-2 コミュニティ施設会議室の利用者数

出典:「町田市統計書」、庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
市民センター	141,203	239,767	165,111	138,354	229,207
忠生市民センター	30,847	76,683	59,839	37,844	64,700
南市民センター	17,109	20,873	14,430	10,262	23,800
なるせ駅前市民センター	18,797	36,909	28,937	22,310	38,323
鶴川市民センター	28,473	41,896	11,756	29,371	44,003
堺市民センター	17,562	27,664	23,644	18,376	23,212
小山市民センター	28,415	35,742	26,505	20,191	35,169
市民フォーラム	27,464	35,205	52,812	55,253	59,512
コミュニティセンター	72,566	115,303	144,200	144,462	158,336
成瀬センター	19,168	26,240	30,522	32,974	36,445
つくし野センター	9,001	13,052	19,739	21,499	23,901
木曽森野センター	11,245	13,384	17,868	14,777	17,319
三輪センター	9,311	11,694	14,431	13,755	13,777
木曽山崎センター	18,249	29,689	25,711	25,143	28,699
玉川学園センター	-	15,129	28,883	30,273	31,874
上小山田センター	5,592	6,115	7,046	6,041	6,321
計	241,233	390,275	362,123	338,069	447,055

【注1】注意事項はNo.7-1-2-1参照。(コミュニティセンター利用者数は、No.7-1-2-1【注2】の施設に上小山田センターが入る)

No.7-1-3-1 NPO法人数

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会、東京都生活文化局発行のNPO法人情報ファイル  
時点:各年12月31日現在  
単位:法人

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
NPO法人数	189	190	197	197	195

【注1】NPO法人とは、特定非営利活動法人のこと。

No.7-1-3-2 市民1千人あたりNPO法人数【他市比較】

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会  
時点:2024年12月31日現在(NPO法人数)、2024年1月1日現在(人口)  
単位:団体

	人口	NPO法人 数	市民1千 人あたり NPO法人 数	市民1千 人あたり NPO法人 数ランキ ング
八王子市	560,692	268	0.48	7
立川市	185,825	86	0.46	8
武蔵野市	147,809	87	0.59	2
三鷹市	189,959	86	0.45	10
青梅市	129,468	43	0.33	21
府中市	260,078	97	0.37	14
昭島市	114,516	23	0.20	26
調布市	238,774	108	0.45	11
町田市	430,380	190	0.44	12
小金井市	124,614	65	0.52	5
小平市	196,913	70	0.36	19
日野市	187,494	73	0.39	13
東村山市	151,751	55	0.36	17
国分寺市	128,762	59	0.46	9
国立市	75,889	43	0.57	3
福生市	56,512	19	0.34	20
狛江市	82,102	42	0.51	6
東大和市	85,085	28	0.33	22
清瀬市	74,596	27	0.36	18
東久留米市	116,512	63	0.54	4
武蔵村山市	71,018	22	0.31	23
多摩市	147,776	88	0.60	1
稲城市	93,781	26	0.28	24
羽村市	54,416	11	0.20	25
あきる野市	79,513	29	0.36	16
西東京市	205,899	76	0.37	15
多摩26市	4,190,134	1,784	0.43	

【注1】多摩26市の市民1千人あたりNPO法人数は、26市の合計NPO法人数÷26市の合計人口

2 暮らし相談

No.7-2-1-1 女性相談件数

出典:庁内資料  
期間:各年度4月1日～3月31日  
単位:件

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
電話相談	2,166	2,278	2,364	2,319	2,265
	配偶者等からの暴力	89	89	89	101
	その他	2,077	2,189	2,275	2,218
面接相談	97	114	110	97	119
	配偶者等からの暴力	35	55	90	86
	その他	62	59	20	11
相談件数計	2,263	2,392	2,474	2,416	2,384
	配偶者等からの暴力	124	144	179	187
	その他	2,139	2,248	2,295	2,183

【注1】女性相談件数は、町田市男女平等推進センターの女性悩みごと相談に寄せられた件数である。

No.7-2-1-2 消費相談件数

出典:東京都消費生活相談年報(相談概要)  
期間:各年度4月1日～3月31日  
単位:件

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
消費相談件数	3,709	3,435	3,638	3,593	3,646

### 3 市民参画

#### No.7-3-1-1 町田市ホームページのアクセス件数

出典:庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:件

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
ホームページアクセス件数	12,221,374	12,027,572	8,419,038	5,701,925	6,823,215

#### No.7-3-1-2 議会傍聴者数

出典:庁内資料

期間:各年1月1日～12月31日

単位:人

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
本会議傍聴者数	13	81	195	332	438
委員会傍聴者数	18	51	111	281	311

【注1】2020年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴の制限を実施。

#### No.7-3-1-3 情報公開、個人情報保護開示等請求件数

出典:「町田市統計書」、庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:件

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
情報公開請求件数	55	99	237	719	607
個人情報開示等請求件数	43	69	60	81	80

#### No.7-3-2-1 市政に対する要望等の件数

出典:庁内資料

期間:各年度4月1日～3月31日

単位:件、%

	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
市政に対する意見・要望書	1,403	100.0	1,538	100.0	974	100.0	1,011	100.0	948	100.0
要望書	1,083	77.2	1,210	78.7	757	77.7	838	82.9	836	88.2
苦情	169	12.0	107	7.0	87	8.9	64	6.3	44	4.6
お礼	27	1.9	40	2.6	16	1.6	21	2.1	31	3.3
その他	124	8.8	181	11.8	114	11.7	88	8.7	37	3.9

### 4 犯罪

#### No.7-4-1-1 刑法犯認知件数、指数

出典:「町田市統計書」、「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会、警視庁HP

期間:各年1月1日～12月31日

単位:件、%

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
刑法犯認知件数(町田市)	2,128	1,947	1,802	2,396	2,361
凶悪犯	15	22	10	17	19
粗暴犯	183	151	159	176	144
窃盗犯	1,401	1,254	1,161	1,592	1,602
知能犯	125	166	125	260	252
その他	404	354	347	351	344
刑法犯認知件数(多摩地域)	20,431	17,842	18,630	22,600	23,950
指数(町田市)	100.0	91.5	84.7	112.6	110.9
指数(多摩地域)	100.0	87.3	91.2	110.6	117.2

【注1】この表の多摩地域とは、多摩26市、3町、1村のことをいう。

【注2】指数(町田市)、指数(多摩地域)は、2020年を100としたときの比率。

【注3】指数(多摩地域)は多摩地域を管轄する20警察署の刑法犯認知件数を元としている。



**No.7-4-1-2 人口1万人あたり刑法犯認知件数【他市比較】**

出典:「警視庁の統計」警視庁

時点:2024年(刑法犯認知件数)、2024年1月1日現在(人口)

単位:人、件

	人口	刑法犯認知件数	人口1万人あたり 刑法犯認知件数	人口1万人あたり 刑法犯認知件数 ランキング
八王子市	560,692	3,004	53.6	11
立川市	185,825	1,596	85.9	25
武蔵野市	147,809	1,348	91.2	26
三鷹市	189,959	803	42.3	4
青梅市	129,468	771	59.6	17
府中市	260,078	1,087	41.8	3
昭島市	114,516	948	82.8	24
調布市	238,774	1,181	49.5	8
<b>町田市</b>	<b>430,380</b>	<b>2,361</b>	<b>54.9</b>	<b>12</b>
小金井市	124,614	709	56.9	14
小平市	196,913	1,045	53.1	10
日野市	187,494	816	43.5	5
東村山市	151,751	891	58.7	16
国分寺市	128,762	586	45.5	6
国立市	75,889	361	47.6	7
福生市	56,512	434	76.8	23
狛江市	82,102	268	32.6	1
東大和市	85,085	559	65.7	21
清瀬市	74,596	465	62.3	18
東久留米市	116,512	681	58.4	15
武蔵村山市	71,018	445	62.7	19
多摩市	147,776	952	64.4	20
稲城市	93,781	388	41.4	2
羽村市	54,416	392	72.0	22
あきる野市	79,513	448	56.3	13
西東京市	205,899	1,032	50.1	9
多摩26市	4,190,134	23,571	56.3	

【注1】この表の26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【注2】多摩26市の人口1万人あたり刑法犯認知件数は、26市の合計刑法犯認知件数／26市の合計人口

## Ⅷ 行政

## 1 組織

**No.8-1-1-1 職員数、職員1人あたり市民数**

出典:「地方公共団体定員管理調査」総務省自治行政局

時点:各年度4月1日現在

単位:人

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
職員数	2,101	2,072	2,059	2,048	2,039
職員1人あたり市民数	204	208	209	210	211

【注1】職員数は、普通会計職員数をいう。

【注2】普通会計職員数とは、他の市町村との比較を行うため、実施している事業にばらつきがある公営企業等会計部門(病院等)の職員を除いた数をいう。

**No.8-1-1-2 職員1人あたり市民数【他市比較】**

出典:「地方公共団体定員管理調査」総務省自治行政局

時点:2024年4月1日現在

単位:人

	人口	職員数	職員1人あたり市民数	職員1人あたり市民数 ランキング
八王子市	559,526	2,712	206	8
立川市	185,737	985	189	19
武蔵野市	148,079	874	169	24
三鷹市	190,309	990	192	16
青梅市	129,178	648	199	10
府中市	259,941	1,247	208	4
昭島市	114,578	576	199	12
調布市	239,247	1,234	194	14
町田市	430,558	2,048	210	3
小金井市	124,677	599	208	5
小平市	196,388	905	217	1
日野市	187,617	1,009	186	20
東村山市	151,494	743	204	9
国分寺市	126,128	634	199	11
国立市	75,740	446	170	23
福生市	56,375	370	152	26
狛江市	81,940	427	192	17
東大和市	84,995	409	208	6
清瀬市	74,763	396	189	18
東久留米市	116,445	545	214	2
武蔵村山市	70,861	362	196	13
多摩市	147,751	767	193	15
稲城市	93,823	527	178	21
羽村市	54,162	337	161	25
あきる野市	79,448	461	172	22
西東京市	205,591	993	207	7
多摩26市	4,185,351	21,244	197	

【注1】この表の26市ランキングについては、普通会計職員数を比較している。

【注2】普通会計職員数とは、他の市町村との比較を行うため、実施している事業にばらつきがある公営企業等会計部門(病院等)の職員を除いた数をいう。

【注3】多摩26市の職員1人あたり市民数は、26市の合計人口／26市の合計職員数

**No.8-1-1-3 ラスパイレス指数【他市比較】**

出典:「令和5年東京都区市町村の給与水準(ラスパイレス指数)について」東京都総務局行政部

時点:2023年4月1日現在

	ラスパイレス 指数	ラスパイレス 指数 ランキング
八王子市	97.6	25
立川市	97.8	23
武蔵野市	100.4	5
三鷹市	99.6	15
青梅市	99.1	17
府中市	99.8	10
昭島市	99.8	10
調布市	99.9	8
<b>町田市</b>	<b>99.1</b>	<b>17</b>
小金井市	96.8	26
小平市	100.2	6
日野市	98.0	21
東村山市	100.1	7
国分寺市	99.4	16
国立市	100.9	3
福生市	99.7	12
狛江市	101.2	2
東大和市	99.9	8
清瀬市	100.5	4
東久留米市	97.9	22
武蔵村山市	97.8	23
多摩市	99.7	12
稲城市	99.7	12
羽村市	101.5	1
あきる野市	99.1	17
西東京市	99.1	17
多摩26市	99.0	

【注1】ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準のことをいう。

【注2】多摩26市のラスパイレス指数は出典の市平均より。

**2 財政****No.8-2-1-1 財政規模**

出典:「決算カード」

時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

単位:千円

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
歳入	222,652,994	200,807,500	184,675,921	185,447,843	195,393,729
歳出	216,708,988	191,617,973	173,875,066	178,693,017	187,254,843
翌年度へ繰り越すべき財源	1,791,162	1,045,389	2,954,545	332,556	415,320
実質収支	4,152,844	8,144,138	7,846,310	6,422,270	7,723,566

【注1】実質収支＝歳入－歳出－翌年度へ繰り越すべき財源

**No.8-2-1-2 市民1人あたり財政規模【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年度(歳入、歳出、繰越財源)、2024年1月1日現在(人口)

単位:円

	歳入(a)	歳出(b)	歳入歳出差 引(c)=(a-b)	翌年度への 繰越財源(d)	実質収支 (E)=(C-D)	歳入 ランキング
八王子市	421,661	406,398	15,263	3,455	11,808	25
立川市	511,991	481,706	30,285	7,797	22,488	4
武蔵野市	536,874	515,088	21,786	573	21,212	2
三鷹市	421,795	409,110	12,685	751	11,933	24
青梅市	488,024	471,225	16,799	644	16,154	8
府中市	490,790	480,105	10,685	207	10,478	7
昭島市	483,404	464,821	18,584	2,164	16,419	9
調布市	468,266	446,236	22,030	3,895	18,135	13
<b>町田市</b>	<b>430,893</b>	<b>415,198</b>	<b>15,695</b>	<b>773</b>	<b>14,922</b>	<b>21</b>
小金井市	425,717	409,931	15,786	9	15,777	22
小平市	455,697	435,026	20,671	1,874	18,796	16
日野市	422,167	399,667	22,500	740	21,760	23
東村山市	472,458	453,215	19,243	2,901	16,342	11
国分寺市	480,544	464,629	15,915	1,526	14,389	10
国立市	495,984	486,962	9,022	209	8,813	5
福生市	569,425	548,626	20,799	1,207	19,593	1
狛江市	443,623	419,417	24,206	2,449	21,757	18
東大和市	469,197	445,476	23,720	699	23,021	12
清瀬市	512,331	484,062	28,269	4,898	23,371	3
東久留米市	440,539	417,849	22,690	5,952	16,738	19
武蔵村山市	467,051	454,043	13,009	546	12,462	14
多摩市	435,469	417,517	17,952	2,729	15,223	20
稲城市	457,541	448,709	8,832	1,223	7,609	15
羽村市	493,925	473,611	20,313	757	19,556	6
あきる野市	448,597	441,878	6,719	142	6,577	17
西東京市	417,129	403,270	13,859	82	13,777	26
多摩26市	456,922	439,344	17,578	2,013	15,565	

【注1】表中のランキングは、歳入を示す。

【注2】多摩26市の値は、26市の人口加重平均

**No.8-2-2-1 歳入**

出典:「決算カード」

時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

単位:千円

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
市税	69,256,763	68,786,200	70,421,040	71,400,836	71,054,118
国庫支出金	83,541,894	56,996,927	44,257,485	40,614,451	41,398,503
都支出金	23,781,031	24,448,025	24,418,276	25,454,471	28,170,179
市債	14,729,000	13,161,050	3,569,000	3,644,000	5,987,000
その他	31,344,306	37,415,298	42,010,120	44,334,085	48,783,929
計	222,652,994	200,807,500	184,675,921	185,447,843	195,393,729

**No.8-2-2-2 市民1人あたり自主財源、依存財源【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年度(財源)、2024年1月1日現在(人口)

単位:円

	歳入	自主財源		依存財源				
			市税	その他		国からの支出金	東京都からの支出金	市債
八王子市	421,661	254,386	169,694	84,693	167,275	96,255	56,786	14,235
立川市	511,991	324,107	223,646	100,461	187,883	113,213	60,445	14,225
武蔵野市	536,874	395,602	302,963	92,639	141,272	78,284	62,312	677
三鷹市	421,795	279,411	213,786	65,625	142,384	80,506	56,553	5,325
青梅市	488,024	313,749	154,943	158,806	174,275	107,017	61,127	6,131
府中市	490,790	327,516	212,755	114,761	163,274	89,671	52,640	20,962
昭島市	483,404	291,155	196,735	94,420	192,249	107,964	66,681	17,605
調布市	468,266	304,587	209,954	94,633	163,679	89,306	61,796	12,577
<b>町田市</b>	<b>430,893</b>	<b>268,913</b>	<b>165,902</b>	<b>103,011</b>	<b>161,980</b>	<b>94,369</b>	<b>59,144</b>	<b>8,467</b>
小金井市	425,717	268,026	189,005	79,020	157,692	84,666	67,039	5,987
小平市	455,697	284,405	184,670	99,736	171,292	93,426	63,252	14,613
日野市	422,167	269,284	167,703	101,582	152,883	83,203	61,591	8,089
東村山市	472,458	276,948	142,904	134,043	195,510	106,035	75,147	14,328
国分寺市	480,544	291,200	192,750	98,450	189,344	87,214	68,939	33,191
国立市	495,984	288,427	209,558	78,869	207,557	100,206	73,757	33,594
福生市	569,425	346,990	145,557	201,432	222,435	139,134	73,994	9,308
狛江市	443,623	280,324	163,367	116,957	163,299	90,441	67,222	5,637
東大和市	469,197	291,365	151,547	139,817	177,832	103,222	71,969	2,641
清瀬市	512,331	306,133	135,617	170,517	206,198	113,701	77,402	15,095
東久留米市	440,539	273,614	152,621	120,992	166,925	97,129	65,245	4,551
武蔵村山市	467,051	277,131	149,882	127,250	189,920	113,160	70,294	6,467
多摩市	435,469	284,429	208,729	75,700	151,040	91,503	56,830	2,707
稲城市	457,541	286,352	179,544	106,808	171,189	89,010	80,780	1,398
羽村市	493,925	304,183	188,632	115,551	189,742	103,073	71,485	15,183
あきる野市	448,597	276,993	146,507	130,486	171,604	81,838	75,523	14,243
西東京市	417,129	260,899	167,397	93,502	156,231	89,669	63,136	3,426
多摩26市	456,922	287,893	184,352	103,542	169,029	94,788	62,950	11,290

【注1】自主財源:P.189「財政用語」参照

【注2】依存財源:P.189「財政用語」参照

【注3】多摩26市の値は、26市の人口加重平均

**No.8-2-3-1 市税**

出典:「決算カード」

時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

単位:千円、%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
市民税(個人)	31,158,282	30,773,193	31,533,399	32,070,397	31,232,221
市民税(法人)	3,022,731	3,097,314	3,357,543	3,021,491	3,395,653
固定資産税	26,691,235	26,363,415	26,728,927	26,853,321	26,908,104
目的税	5,711,905	5,731,712	5,794,154	6,403,724	6,490,997
その他	2,672,610	2,820,566	3,007,017	3,051,903	3,037,143
計	69,256,763	68,786,200	70,421,040	71,400,836	71,064,118
歳入	222,652,994	200,807,500	184,675,921	185,447,843	195,393,729
市税割合	31.1	34.3	38.1	38.5	36.4

【注1】市税割合とは、歳入に対する市税の割合のことをいう。

**No.8-2-3-2 税目別構成比【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年度

単位:千円、%

	総計	市民税(個人)		市民税(法人)		固定資産税		目的税		その他	
			構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
八王子市	95,145,918	37,781,467	39.7	6,496,109	6.8	36,918,764	38.8	9,410,040	9.9	4,539,538	4.8
立川市	41,559,071	14,347,305	34.5	3,435,745	8.3	18,945,393	45.6	3,248,971	7.8	1,581,657	3.8
武蔵野市	44,780,590	19,312,498	43.1	2,418,192	5.4	18,503,323	41.3	3,599,037	8.0	947,540	2.1
三鷹市	40,610,540	19,631,800	48.3	1,613,995	4.0	15,129,225	37.3	3,282,993	8.1	952,527	2.3
青梅市	20,060,177	7,674,882	38.3	970,716	4.8	8,618,190	43.0	1,537,857	7.7	1,258,532	6.3
府中市	55,332,843	21,554,387	39.0	5,186,160	9.4	23,428,052	42.3	3,464,537	6.3	1,699,707	3.1
昭島市	22,529,312	7,573,816	33.6	3,296,850	14.6	9,053,446	40.2	1,617,797	7.2	987,403	4.4
調布市	50,131,504	22,401,316	44.7	5,235,087	10.4	17,608,916	35.1	3,397,890	6.8	1,488,295	3.0
<b>町田市</b>	<b>71,400,836</b>	<b>32,070,397</b>	<b>44.9</b>	<b>3,021,491</b>	<b>4.2</b>	<b>26,853,321</b>	<b>37.6</b>	<b>6,403,724</b>	<b>9.0</b>	<b>3,051,903</b>	<b>4.3</b>
小金井市	23,552,730	12,160,968	51.6	612,816	2.6	8,162,982	34.7	2,004,231	8.5	611,733	2.6
小平市	36,363,834	14,991,332	41.2	5,224,817	14.4	12,622,102	34.7	2,468,339	6.8	1,057,244	2.9
日野市	31,443,215	14,244,266	45.3	1,227,969	3.9	12,205,793	38.8	2,610,168	8.3	1,155,019	3.7
東村山市	21,685,860	9,967,790	46.0	686,975	3.2	8,263,062	38.1	1,841,460	8.5	926,573	4.3
国分寺市	24,818,891	12,450,502	50.2	897,033	3.6	8,549,903	34.4	2,002,521	8.1	918,932	3.7
国立市	15,903,181	7,518,862	47.3	638,051	4.0	5,974,951	37.6	1,283,689	8.1	487,628	3.1
福生市	8,225,739	3,475,188	42.2	322,773	3.9	3,249,382	39.5	615,755	7.5	562,641	6.8
狛江市	13,412,752	7,252,437	54.1	286,261	2.1	4,421,292	33.0	1,010,484	7.5	442,278	3.3
東大和市	12,894,409	5,436,671	42.2	429,954	3.3	5,322,348	41.3	997,117	7.7	708,319	5.5
清瀬市	10,116,449	4,829,423	47.7	270,391	2.7	3,763,762	37.2	758,438	7.5	494,435	4.9
東久留米市	17,782,233	7,973,733	44.8	628,743	3.5	7,018,868	39.5	1,382,241	7.8	778,648	4.4
武蔵村山市	10,644,291	3,909,869	36.7	492,095	4.6	4,653,455	43.7	882,026	8.3	706,846	6.6
多摩市	30,845,195	11,124,013	36.1	2,051,436	6.7	14,875,085	48.2	1,798,296	5.8	996,365	3.2
稲城市	16,837,830	7,678,739	45.6	521,024	3.1	6,682,872	39.7	1,386,130	8.2	569,065	3.4
羽村市	10,264,573	3,536,453	34.5	384,368	3.7	4,920,838	47.9	854,513	8.3	568,401	5.5
あきる野市	11,649,181	4,675,900	40.1	343,041	2.9	4,983,986	42.8	921,332	7.9	724,922	6.2
西東京市	34,466,849	16,341,991	47.4	1,056,635	3.1	13,174,705	38.2	2,656,507	7.7	1,237,011	3.6
多摩26市	772,458,003	329,916,005	42.7	47,748,727	6.2	303,904,016	39.3	61,436,093	8.0	29,453,162	3.8

**No.8-2-4-1 市民税(個人)、納税義務者数(個人均等割)**

出典:「決算カード」、「課税状況等の調」

時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)(市民税)、各年度6月末現在(納税義務者数)

単位:千円、人

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
市民税(個人)	31,158,282	30,773,193	31,533,399	32,070,397	31,232,221
納税義務者数(個人均等割)	211,389	212,773	215,107	218,125	221,849

【注1】個人均等割:P.189「財政用語」参照

**No.8-2-4-2 納税義務者1人あたり市民税(所得割)【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2024年7月1日現在(税)、2023年1月1日現在(人口)

単位:千円、人

	市民税(所得割)	納税義務者数(所得割)	納税義務者1人あたり市民税(所得割)	納税義務者1人あたり市民税(所得割)ランキング
八王子市	36,287,426	274,019	132	17
立川市	13,770,009	95,646	144	13
武蔵野市	18,704,618	81,666	229	1
三鷹市	18,965,799	101,544	187	2
青梅市	7,410,431	64,282	115	25
府中市	20,811,802	135,526	154	9
昭島市	7,278,615	57,705	126	20
調布市	21,651,482	128,501	168	6
<b>町田市</b>	<b>30,981,380</b>	<b>208,983</b>	<b>148</b>	<b>12</b>
小金井市	11,721,214	66,712	176	4
小平市	14,484,211	97,497	149	11
日野市	13,734,092	96,804	142	15
東村山市	9,586,789	74,537	129	19
国分寺市	12,053,148	68,761	175	5
国立市	7,268,968	39,770	183	3
福生市	3,330,052	28,583	117	23
狛江市	6,978,294	44,183	158	7
東大和市	5,222,236	41,364	126	20
清瀬市	4,654,591	35,931	130	18
東久留米市	7,672,996	56,891	135	16
武蔵村山市	3,742,903	33,173	113	26
多摩市	10,674,478	74,781	143	14
稲城市	7,417,658	47,484	156	8
羽村市	3,390,095	27,761	122	22
あきる野市	4,481,251	38,533	116	24
西東京市	15,750,267	104,744	150	10
多摩26市	318,024,805	2,125,381	150	

【注1】市民税(所得割)は、市が納税義務者に課税した金額を用いている。

【注2】多摩26市の納税義務者1人あたり市民税(所得割)は、26市の合計市民税/26市の合計納税義務者数

**No.8-2-5-1 固定資産税、都市計画税**

出典:「決算カード」、庁内資料

時点:各年度3月31日現在

単位:千円

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
固定資産税	26,691,236	26,363,415	26,728,927	26,853,321	26,908,103
都市計画税	4,860,668	4,854,212	4,907,655	5,574,450	5,602,502
計	31,551,904	31,217,627	31,636,582	32,427,771	32,510,605

**No.8-2-5-2 市域面積1km<sup>2</sup>あたり固定資産税、都市計画税【他市比較】**

出典:「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会、「市町村別決算状況調」総務省

時点:2023年度(固定資産税、都市計画税)、2022年10月1日現在(市域面積)

単位:km<sup>2</sup>、千円

	市域面積	総計	総計 ランキング	固定資産税	固定資産税 ランキング	都市計画税	都市計画税 ランキング
八王子市	186.38	236,723	24	198,083	24	38,640	24
立川市	24.36	911,098	7	777,725	6	133,373	9
武蔵野市	10.98	1,954,101	1	1,685,184	1	268,916	1
三鷹市	16.42	1,094,606	2	921,390	2	173,216	4
青梅市	103.31	98,241	25	83,421	25	14,820	25
府中市	29.43	913,781	6	796,060	5	117,721	11
昭島市	17.34	615,412	14	522,113	14	93,299	15
調布市	21.58	973,439	4	815,983	4	157,456	8
<b>町田市</b>	<b>71.55</b>	<b>453,218</b>	<b>19</b>	<b>375,308</b>	<b>19</b>	<b>77,910</b>	<b>18</b>
小金井市	11.30	899,753	8	722,388	9	177,366	2
小平市	20.51	735,760	12	615,412	12	120,348	10
日野市	27.55	537,784	17	443,041	17	94,743	14
東村山市	17.14	589,529	15	482,092	16	107,436	12
国分寺市	11.46	920,805	5	746,065	7	174,740	3
国立市	8.15	890,631	9	733,123	8	157,508	7
福生市	10.16	380,427	22	319,821	22	60,606	22
狛江市	6.39	850,043	10	691,908	11	158,135	6
東大和市	13.42	470,899	18	396,598	18	74,301	20
清瀬市	10.23	442,053	21	367,914	21	74,139	21
東久留米市	12.88	652,260	13	544,943	13	107,317	13
武蔵村山市	15.32	361,324	23	303,750	23	57,573	23
多摩市	21.01	793,593	11	708,000	10	85,592	17
稲城市	17.97	449,026	20	371,890	20	77,136	19
羽村市	9.90	583,369	16	497,054	15	86,314	16
あきる野市	73.47	80,241	26	67,837	26	12,404	26
西東京市	15.75	1,005,156	3	836,489	3	168,667	5
多摩26市	783.96	460,739		387,652		73,086	

【注1】多摩26市の固定資産税と都市計画税は、26市の市域面積加重平均

**No.8-2-6-1 分担金等**

出典:「決算カード」

時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

単位:千円

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
分担金及び負担金	646,397	694,844	675,158	631,306	550,330
使用料	819,788	930,269	980,091	1,004,174	990,869
手数料	1,871,925	1,879,344	1,878,597	1,862,330	1,874,926
計	3,338,110	3,504,457	3,533,846	3,497,810	3,416,125

【注1】分担金等:P.189「財政用語」参照



**No.8-2-6-2 市民1人あたり分担金等【他市比較】**

出典:「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

時点:2023年度(分担金及び負担金、使用料、手数料)、2024年1月1日現在(人口)

単位:円

	総計	総計 ランキング	分担金及び 負担金	分担金及び 負担金 ランキング	使用料	使用料 ランキング	手数料	手数料 ランキング
八王子市	8,362	16	1,116	25	3,214	14	4,033	13
立川市	9,596	11	1,392	22	4,208	6	3,997	15
武蔵野市	12,802	1	1,951	11	5,796	1	5,056	2
三鷹市	9,292	12	2,333	7	4,453	3	2,506	25
青梅市	10,826	6	3,405	2	3,293	12	4,128	9
府中市	10,934	4	1,644	17	4,872	2	4,418	5
昭島市	9,773	10	2,088	10	3,746	9	3,938	16
調布市	11,787	3	4,758	1	4,272	5	2,757	23
<b>町田市</b>	<b>8,127</b>	<b>18</b>	<b>1,467</b>	<b>21</b>	<b>2,333</b>	<b>18</b>	<b>4,327</b>	<b>6</b>
小金井市	10,720	7	2,754	5	3,859	8	4,107	12
小平市	9,100	13	1,790	13	3,196	15	4,115	11
日野市	8,788	14	1,479	20	3,296	11	4,013	14
東村山市	6,945	23	1,061	26	2,206	19	3,678	18
国分寺市	10,897	5	2,852	4	4,373	4	3,672	19
国立市	12,043	2	2,553	6	4,197	7	5,293	1
福生市	8,409	15	1,753	14	3,289	13	3,367	21
狛江市	10,059	8	3,294	3	2,201	20	4,564	4
東大和市	7,319	21	1,743	15	1,458	26	4,119	10
清瀬市	6,623	25	1,492	19	2,104	21	3,027	22
東久留米市	6,910	24	1,366	23	2,894	17	2,650	24
武蔵村山市	7,657	20	1,262	24	1,686	25	4,709	3
多摩市	7,973	19	1,706	16	2,074	22	4,194	8
稲城市	9,784	9	2,165	9	3,390	10	4,229	7
羽村市	8,343	17	1,597	18	3,036	16	3,710	17
あきる野市	7,294	22	1,798	12	2,043	23	3,454	20
西東京市	6,181	26	2,255	8	1,824	24	2,102	26
多摩26市	9,098		1,960		3,296		3,842	

【注1】多摩26市の値は、26市の人口加重平均

**No.8-2-7-1 市民1人あたり国からの支出金【他市比較】**

出典:「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

時点:2023年度(地方交付税等、国庫支出金)、2024年1月1日現在(人口)

単位:円

	総計	地方交付税 等	国庫支出金	その他	総計 ランキング
八王子市	114,971	16,696	96,255	2,019	13
立川市	117,354	1,212	113,213	2,929	11
武蔵野市	80,306	541	78,284	1,481	26
三鷹市	83,086	997	80,506	1,583	25
青梅市	151,710	42,313	107,017	2,379	4
府中市	92,509	1,202	89,671	1,635	21
昭島市	116,255	6,460	107,964	1,831	12
調布市	92,106	1,201	89,306	1,599	22
<b>町田市</b>	<b>107,240</b>	<b>10,974</b>	<b>94,369</b>	<b>1,897</b>	<b>15</b>
小金井市	87,432	1,237	84,666	1,529	24
小平市	106,025	11,079	93,426	1,519	17
日野市	100,104	15,121	83,203	1,780	19
東村山市	151,688	43,935	106,035	1,718	5
国分寺市	90,694	1,886	87,214	1,593	23
国立市	103,682	1,719	100,206	1,757	18
福生市	231,148	59,298	139,134	32,717	1
狛江市	128,389	36,343	90,441	1,606	9
東大和市	146,106	41,048	103,222	1,836	7
清瀬市	181,492	65,446	113,701	2,344	2
東久留米市	139,159	40,340	97,129	1,690	8
武蔵村山市	164,486	42,688	113,160	8,638	3
多摩市	94,894	1,275	91,503	2,115	20
稲城市	106,698	13,145	89,010	4,543	16
羽村市	123,637	13,479	103,073	7,084	10
あきる野市	147,910	63,632	81,838	2,439	6
西東京市	112,390	21,190	89,669	1,532	14
多摩26市	113,437	16,139	94,788	2,510	

【注1】地方交付税等とは、地方交付税に地方特例交付金を加えたもの。

【注2】「その他」とは、地方譲与税、交通安全特別交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金を加えたもの。

【注3】多摩26市の値は、26市の人口加重平均

No.8-2-7-2 市民1人あたり東京都からの支出金【他市比較】

出典:「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部  
時点:2023年度(税連動交付金、都支出金)、2024年1月1日現在(人口)  
単位:円

	総計	税連動交付金									都支出金	総計 ランキング
			利子割交付金	配当割交付金	株式等譲渡所得	地方消費税	ゴルフ場利用税	自動車取得税	自動車税環境性能割	法人事業税		
八王子市	85,085	28,299	284	1,509	1,622	24,706	164	14	528	4,497	56,786	24
立川市	90,069	29,624	313	1,667	1,797	25,835	0	12	444	7,147	60,445	18
武蔵野市	94,487	32,176	530	2,820	3,029	25,786	0	10	382	6,259	62,312	13
三鷹市	85,355	28,802	418	2,222	2,387	23,764	0	11	411	3,403	56,553	23
青梅市	89,165	28,038	252	1,338	1,429	24,552	451	16	590	4,239	61,127	20
府中市	81,163	28,523	340	1,806	1,936	24,429	0	12	433	4,667	52,640	26
昭島市	94,258	27,577	271	1,443	1,550	24,122	179	12	436	4,712	66,681	14
調布市	90,162	28,365	383	2,039	2,189	23,693	51	11	417	3,688	61,796	17
町田市	86,312	27,168	309	1,642	1,758	23,343	102	13	503	3,583	59,144	22
小金井市	94,514	27,475	386	2,054	2,206	22,819	0	11	402	2,658	67,039	11
小平市	90,448	27,196	313	1,666	1,788	23,344	74	11	401	3,385	63,252	16
日野市	88,791	27,200	311	1,655	1,774	23,447	0	13	470	3,292	61,591	21
東村山市	101,187	26,039	271	1,442	1,547	22,767	0	12	455	2,872	75,147	5
国分寺市	96,645	27,707	394	2,097	2,253	22,952	0	11	422	3,011	68,939	10
国立市	102,670	28,913	405	2,155	2,314	24,027	0	12	460	4,060	73,757	3
福生市	100,416	26,422	261	1,384	1,481	23,284	0	13	487	3,534	73,994	6
狛江市	94,506	27,284	361	1,920	2,058	22,934	0	11	422	2,294	67,222	12
東大和市	97,839	25,870	271	1,440	1,542	22,604	0	13	474	3,014	71,969	8
清瀬市	103,790	26,388	264	1,406	1,511	23,194	0	12	464	2,874	77,402	2
東久留米市	91,239	25,994	283	1,504	1,611	22,585	0	12	448	2,982	65,245	15
武蔵村山市	96,722	26,428	230	1,222	1,308	23,654	0	14	523	4,070	70,294	9
多摩市	85,007	28,177	309	1,643	1,757	24,213	241	14	518	4,899	56,830	25
稲城市	108,325	27,544	333	1,773	1,906	22,685	834	14	508	3,036	80,780	1
羽村市	99,291	27,805	278	1,477	1,578	24,457	0	15	554	4,974	71,485	7
あきる野市	102,232	26,710	245	1,300	1,395	22,967	786	16	613	3,169	75,523	4
西東京市	89,803	26,667	326	1,733	1,859	22,739	0	11	406	2,662	63,136	19
多摩26市	95,162	32,211	324	1,723	1,848	23,807	100	12	467	3,930	62,950	

【注1】税連動交付金:P.189「財政用語」参照  
【注2】多摩26市の値は、26市の人口加重平均

No.8-2-8-1 市債発行額

出典:「決算カード」  
時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)  
単位:千円、%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
市債	14,729,000	13,161,050	3,569,000	3,644,000	5,987,000
臨時財政対策債	2,696,000	3,543,000	1,069,000	100,000	-
その他	12,033,000	9,618,050	2,500,000	3,544,000	5,987,000
歳入	222,652,994	200,807,500	184,675,921	185,447,843	195,393,729
市債割合	6.6	6.6	1.9	2.0	3.1

【注1】市債割合とは、歳入に対する市債の割合のことをいう。  
【注2】臨時財政対策債とは、地方公共団体の財源不足を補てんするために、特例的に認められている市債のことをいう。

No.8-2-8-2 市債現在高、市民1人あたり市債現在高

出典:「決算カード」、「町田市統計書」  
時点:各年度末現在(市債現在高)、各年度1月1日現在(人口)  
単位:千円、円(1人あたり)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
市債現在高	87,458,165	93,791,889	90,637,099	86,875,562	85,016,252
市民1人あたり市債現在高	203,793	217,926	210,377	201,858	197,634

【注1】市債現在高は、下水道事業、介護保険事業、病院事業に係る市債を除く、普通会計における市債に限る。

**No.8-2-8-3 市民1人あたり市債現在高【他市比較】**

出典:「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部  
時点:2023年度(市債現在高)、2024年1月1日現在(人口)  
単位:千円、円(1人あたり)

	市債現在高	市民1人あたり市債現在高	市民1人あたり市債現在高 ランキング
八王子市	133,642,278	238,352	23
立川市	28,307,804	152,336	8
武蔵野市	9,978,993	67,513	1
三鷹市	25,256,352	132,957	6
青梅市	28,515,263	220,250	21
府中市	42,615,155	163,855	11
昭島市	16,468,234	143,807	7
調布市	38,608,501	161,695	10
町田市	86,875,562	201,858	18
小金井市	15,564,127	124,899	4
小平市	25,131,949	127,630	5
日野市	32,215,793	171,823	12
東村山市	37,715,596	248,536	24
国分寺市	23,239,513	180,484	13
国立市	11,844,275	156,074	9
福生市	5,919,996	104,756	3
狛江市	16,770,540	204,265	20
東大和市	17,319,178	203,551	19
清瀬市	20,162,774	270,293	25
東久留米市	22,834,107	195,981	16
武蔵村山市	13,106,831	184,556	14
多摩市	14,277,051	96,613	2
稲城市	18,855,224	201,056	17
羽村市	10,454,516	192,122	15
あきる野市	24,517,804	308,350	26
西東京市	45,629,960	221,613	22
多摩26市	765,827,376	182,769	

【注1】この表の26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。  
【注2】多摩26市の市民1人あたり市債現在高は、26市の合計市債現在高÷26市の合計人口

**No.8-2-9-1 積立金現在高**

出典:「決算カード」、「決算書」、庁内資料  
時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)  
単位:千円

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
財政調整基金	9,016,059	9,285,137	10,592,388	10,339,332	11,311,722
公共施設整備等基金	6,566,417	6,755,212	8,420,777	9,645,044	9,384,461
緑地保全基金	1,491,690	1,432,303	1,239,668	1,203,907	1,150,713
職員退職手当基金	1,580,089	2,317,251	2,895,522	3,362,000	3,362,000
その他	3,090,478	3,185,105	3,583,135	3,892,934	4,024,443
計	21,744,733	22,975,008	26,731,490	28,443,217	29,233,339

【注1】財政調整基金とは、決算剰余金が生じた場合などに積み立て、財源が不足する場合に取り崩すことによって、年度間の財源を調整し健全な財政運営を図ることを目的とした基金のことをいう。  
【注2】「その他」は、福祉基金、廃棄物減量再資源化等推進整備基金、まちだ未来づくり基金の合計。

**No.8-2-9-2 市民1人あたり積立金現在高【他市比較】**

出典:「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

時点:2023年度(積立金現在高)、2024年1月1日現在(人口)

単位:千円、円(1人あたり)

	積立金現在高	市民1人あたり積立金現在高	市民1人あたり積立金現在高 ランキング
八王子市	42,218,208	75,297	21
立川市	37,857,364	203,726	4
武蔵野市	59,287,240	401,107	1
三鷹市	20,490,842	107,870	11
青梅市	15,619,597	120,644	7
府中市	63,954,989	245,907	2
昭島市	19,448,602	169,833	5
調布市	25,567,054	107,076	12
町田市	28,443,217	66,089	24
小金井市	14,178,521	113,780	10
小平市	22,544,630	114,490	9
日野市	16,129,435	86,026	16
東村山市	10,758,987	70,899	23
国分寺市	14,787,646	114,845	8
国立市	7,221,359	95,157	14
福生市	11,809,707	208,977	3
狛江市	7,720,027	94,030	15
東大和市	8,603,249	101,114	13
清瀬市	4,678,857	62,723	25
東久留米市	9,286,086	79,701	18
武蔵村山市	6,081,486	85,633	17
多摩市	18,725,566	126,716	6
稲城市	6,866,027	73,213	22
羽村市	4,244,475	78,000	19
あきる野市	4,586,435	57,682	26
西東京市	15,707,145	76,286	20
多摩26市	496,816,751	118,568	

【注1】多摩26市の市民1人あたり積立金現在高は、26市の合計積立金現在高÷26市の合計人口

**No.8-2-10-1 将来にわたる実質的な財政負担**

出典:「決算カード」

時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

単位:千円、%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
市債現在高(a)	87,458,165	93,791,889	90,637,099	86,875,562	85,016,252
債務負担行為翌年度以降支出予定額(b)	50,482,402	33,373,026	47,609,071	49,364,246	79,649,143
積立金現在高(c)	21,744,733	22,975,008	26,731,490	28,443,217	29,233,339
将来にわたる実質的な財政負担(d)=(a+b-c)	116,195,834	104,189,907	111,514,680	107,796,591	135,432,056
標準財政規模(e)	80,743,860	83,594,498	83,069,953	85,035,315	87,008,308
将来にわたる実質的な財政負担の標準財政規模に対する比率(d/e)×100	143.9	124.6	134.2	126.8	155.7

【注1】将来にわたる実質的な財政負担:P.189「財政用語」参照

【注2】将来にわたる実質的な財政負担の標準財政規模に対する比率＝

(市債現在高＋債務負担行為翌年度以降支出予定額－積立金現在高)÷標準財政規模×100

【注3】債務負担行為翌年度以降支出予定額:P.189「財政用語」参照

【注4】標準財政規模:P.189「財政用語」参照

**No.8-2-11-1 目的別歳出**

出典:「決算カード」

時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

単位:千円

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
民生費	78,499,624	89,083,782	87,584,921	91,464,946	95,444,581
衛生費	22,470,209	32,437,919	17,950,271	20,423,979	15,824,973
土木費	10,624,900	12,528,363	12,148,618	12,497,135	14,901,648
教育費	25,519,373	26,030,174	18,778,788	19,559,901	23,004,940
その他	79,594,882	31,537,735	37,412,468	34,747,056	38,078,701
計	216,708,988	191,617,973	173,875,066	178,693,017	187,254,843

**No.8-2-11-2 市民1人あたり目的別歳出【他市比較】**

出典:「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

時点:2023年度(歳出)、2024年1月1日現在(人口)

単位:円

	総計	民生費	衛生費	土木費	教育費	その他	民生費 ランキング
八王子市	406,398	210,063	36,431	30,623	44,027	85,254	24
立川市	481,706	244,234	43,644	31,973	72,727	89,128	5
武蔵野市	515,088	231,955	43,140	41,671	87,585	110,737	10
三鷹市	409,110	219,597	25,311	25,529	49,840	88,833	17
青梅市	471,225	229,595	49,731	30,083	51,823	109,993	12
府中市	480,105	233,247	30,499	24,677	84,378	107,304	9
昭島市	464,821	220,211	41,281	26,192	61,875	115,262	16
調布市	446,236	233,275	28,602	46,286	46,005	92,068	8
<b>町田市</b>	<b>415,198</b>	<b>212,521</b>	<b>47,456</b>	<b>29,037</b>	<b>45,448</b>	<b>80,736</b>	<b>23</b>
小金井市	409,931	218,627	48,085	21,980	32,410	88,828	18
小平市	435,026	217,014	36,664	31,315	50,316	99,718	20
日野市	399,667	215,212	38,836	24,208	37,854	83,558	21
東村山市	453,215	230,265	33,933	53,596	43,516	91,904	11
国分寺市	464,629	213,222	42,673	44,082	53,740	110,913	22
国立市	486,962	246,338	32,044	35,910	86,520	86,151	3
福生市	548,626	253,194	50,114	51,329	88,858	105,130	1
狛江市	419,417	225,137	32,336	30,341	49,749	81,854	14
東大和市	445,476	241,879	37,275	19,371	41,767	105,183	6
清瀬市	484,062	252,983	31,776	27,885	50,225	121,193	2
東久留米市	417,849	227,578	30,511	36,817	37,614	85,328	13
武蔵村山市	454,043	245,445	36,357	36,714	47,230	88,297	4
多摩市	417,517	218,272	33,400	30,791	44,943	90,112	19
稲城市	448,709	196,888	47,326	55,095	61,174	88,226	26
羽村市	473,611	234,454	45,300	37,661	55,778	100,419	7
あきる野市	441,878	205,585	45,975	42,378	43,356	104,583	25
西東京市	403,270	222,904	33,350	30,196	37,958	78,861	15
多摩26市	439,344	223,207	37,986	33,013	52,230	92,907	

【注1】多摩26市の値は、26市の人口加重平均

**No.8-2-12-1 性質別歳出**

出典:「決算カード」

時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

単位:千円

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
人件費	21,969,270	21,942,783	22,231,629	22,249,925	23,924,348
扶助費	52,969,253	63,457,744	58,932,176	62,168,569	66,199,190
物件費	25,697,693	28,047,051	30,988,851	28,092,632	29,524,809
普通建設事業費	23,783,915	31,348,668	8,297,111	9,314,511	12,726,323
その他	92,288,857	46,821,727	53,425,299	56,867,380	54,880,173
計	216,708,988	191,617,973	173,875,066	178,693,017	187,254,843

**No.8-2-12-2 市民1人あたり性質別歳出【他市比較】**

出典:「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

時点:2023年度(歳出)、2024年1月1日現在(人口)

単位:円

	総計	人件費	扶助費	物件費	普通建設 事業費	その他	扶助費 ランキング
八王子市	406,398	49,954	148,551	63,515	33,580	110,798	10
立川市	481,706	58,943	162,682	78,872	46,860	134,349	5
武蔵野市	515,088	66,574	134,820	117,167	38,843	157,683	18
三鷹市	409,110	56,703	134,229	79,052	22,324	116,803	19
青梅市	471,225	53,651	159,551	71,136	24,376	162,512	6
府中市	480,105	49,613	135,708	96,796	66,442	131,546	15
昭島市	464,821	51,642	156,479	70,089	49,241	137,370	9
調布市	446,236	55,004	131,611	79,986	36,536	143,099	22
<b>町田市</b>	<b>415,198</b>	<b>51,698</b>	<b>144,450</b>	<b>65,274</b>	<b>21,643</b>	<b>132,133</b>	<b>12</b>
小金井市	409,931	53,230	135,017	70,654	18,729	132,302	17
小平市	435,026	51,072	133,929	65,096	36,532	148,398	20
日野市	399,667	57,855	129,552	62,072	22,514	127,674	23
東村山市	453,215	57,360	142,587	69,774	46,297	137,197	13
国分寺市	464,629	59,389	132,206	80,563	66,475	125,996	21
国立市	486,962	75,727	162,917	68,001	51,277	129,040	4
福生市	548,626	69,538	165,169	91,634	53,244	169,040	3
狛江市	419,417	58,504	118,802	73,392	28,015	140,704	26
東大和市	445,476	54,691	159,066	64,507	22,110	145,103	8
清瀬市	484,062	61,597	165,202	66,419	34,391	156,453	2
東久留米市	417,849	54,525	148,085	66,861	25,586	122,791	11
武蔵村山市	454,043	55,567	176,258	59,352	23,643	139,223	1
多摩市	417,517	55,563	128,217	84,757	16,453	132,527	24
稲城市	448,709	60,476	135,099	74,233	63,226	115,675	16
羽村市	473,611	67,455	159,406	65,029	28,795	152,926	7
あきる野市	441,878	62,006	138,103	63,138	31,861	146,769	14
西東京市	403,270	52,083	125,974	68,482	22,456	134,276	25
多摩26市	439,344	55,331	142,442	73,360	34,929	133,283	

【注1】表中のランキングは、扶助費を示す。

【注2】多摩26市の値は、26市の人口加重平均

**No.8-2-13-1 義務的経費、義務的経費比率**

出典:「決算カード」

時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

単位:千円、%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
人件費	21,969,270	21,942,783	22,231,629	22,249,925	23,924,348
扶助費	52,969,253	63,457,744	58,932,176	62,168,569	66,199,190
公債費	7,631,179	7,194,072	7,067,075	7,727,726	8,158,967
計	82,569,702	92,594,599	88,230,880	92,146,220	98,282,505
歳出	216,708,988	191,617,973	173,875,066	178,693,017	187,254,843
義務的経費比率	38.1	48.3	50.7	51.6	52.5

【注1】義務的経費＝人件費＋扶助費＋公債費

【注2】義務的経費比率とは、歳出に対する義務的経費の割合のことをいう。



**No.8-2-13-2 市民1人あたり義務的経費、義務的経費比率【他市比較】**

出典:「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

時点:2023年度(義務的経費)、2024年1月1日現在(人口)

単位:円、%

	総計 (義務的経費)	人件費	扶助費	公債費	義務的 経費比率	義務的 経費比率 ランキング
八王子市	220,931	49,954	148,551	22,427	54.4	25
立川市	237,385	58,943	162,682	15,761	49.3	11
武蔵野市	210,685	66,574	134,820	9,291	40.9	1
三鷹市	212,200	56,703	134,229	21,269	51.9	20
青梅市	236,904	53,651	159,551	23,702	50.3	15
府中市	200,109	49,613	135,708	14,788	41.7	2
昭島市	224,090	51,642	156,479	15,970	48.2	9
調布市	202,587	55,004	131,611	15,972	45.4	5
<b>町田市</b>	<b>214,104</b>	<b>51,698</b>	<b>144,450</b>	<b>17,956</b>	<b>51.6</b>	<b>16</b>
小金井市	205,380	53,230	135,017	17,133	50.1	14
小平市	201,166	51,072	133,929	16,166	46.2	6
日野市	206,502	57,855	129,552	19,095	51.7	18
東村山市	224,519	57,360	142,587	24,573	49.5	12
国分寺市	207,743	59,389	132,206	16,148	44.7	3
国立市	261,354	75,727	162,917	22,710	53.7	24
福生市	247,060	69,538	165,169	12,353	45.0	4
狛江市	196,250	58,504	118,802	18,945	46.8	7
東大和市	234,012	54,691	159,066	20,256	52.5	22
清瀬市	253,170	61,597	165,202	26,371	52.3	21
東久留米市	221,220	54,525	148,085	18,610	52.9	23
武蔵村山市	249,753	55,567	176,258	17,928	55.0	26
多摩市	198,674	55,563	128,217	14,893	47.6	8
稲城市	217,221	60,476	135,099	21,646	48.4	10
羽村市	245,302	67,455	159,406	18,440	51.8	19
あきる野市	228,173	62,006	138,103	28,064	51.6	17
西東京市	200,954	52,083	125,974	22,898	49.8	13
多摩26市	216,673	55,331	142,442	18,901	49.3	

【注1】義務的経費比率とは、歳出に対する義務的経費の割合のことをいう。

【注2】この表の26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【注3】多摩26市の義務的経費は、26市の人口加重平均

多摩26市の義務的経費比率は、26市の平均義務的経費／26市の平均歳出×100

**No.8-2-13-3 人件費のうち職員給**

出典:「決算カード」

時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

単位:千円、%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
人件費	21,969,270	21,942,783	22,231,629	22,249,925	23,924,348
職員給	13,808,113	13,501,948	13,708,742	13,748,717	14,199,223
その他	8,161,157	8,440,835	8,522,887	8,501,208	9,725,125
人件費に対する職員給の割合	62.9	61.5	61.7	61.8	59.4

**No.8-2-14-1 基準財政収入額、基準財政需要額、財政力指数**

出典:「決算カード」

時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

単位:千円

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
基準財政収入額	59,193,043	58,011,029	60,454,575	62,944,293	63,194,511
基準財政需要額	61,171,948	62,413,350	64,857,817	66,817,299	69,063,778
財政力指数	0.967	0.953	0.943	0.934	0.930

【注1】基準財政収入額とは、各地方公共団体が標準的な状態において徴収が見込まれる税収入等を、一定の方法により算出した額のことをいう。

【注2】基準財政需要額とは、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準における行政を行うために必要となる経費を、一定の方法により算出した額のことをいう。

【注3】財政力指数:P.189「財政用語」参照

**No.8-2-15-1 経常収支比率**

出典:「決算カード」

時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

単位:%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
経常収支比率	91.9	86.7	91.2	94.3	93.8

【注1】経常収支比率:P.189「財政用語」参照

**No.8-2-14-2 財政力指数【他市比較】****No.8-2-15-2 経常収支比率【他市比較】**

出典:「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部

時点:2023年度

単位:%

	財政力指数	財政力指数 ランキング	経常収支比率		経常収支比 率 ランキング
				減税補てん 債、臨時財 政対策債を 分母に加え ない率	
八王子市	0.903	16	87.5	87.5	7
立川市	1.158	4	85.1	85.1	4
武蔵野市	1.507	1	79.5	79.5	1
三鷹市	1.124	6	89.4	89.4	10
青梅市	0.780	21	99.1	99.6	26
府中市	1.210	2	86.2	86.2	5
昭島市	0.973	10	84.6	84.7	3
調布市	1.183	3	89.4	89.4	10
町田市	0.934	11	94.3	94.4	19
小金井市	1.009	8	93.9	93.9	14
小平市	0.920	14	82.6	82.9	2
日野市	0.914	15	94.2	94.4	17
東村山市	0.750	23	94.2	95.2	17
国分寺市	1.033	7	95.7	95.7	21
国立市	0.992	9	98.9	98.9	25
福生市	0.716	24	88.5	88.5	9
狛江市	0.818	18	87.3	87.3	6
東大和市	0.783	20	96.7	97.2	22
清瀬市	0.658	26	93.9	94.8	14
東久留米市	0.784	19	94.0	94.5	16
武蔵村山市	0.777	22	94.6	95.5	20
多摩市	1.125	5	87.8	87.8	8
稲城市	0.929	13	91.7	91.7	12
羽村市	0.930	12	98.5	98.9	23
あきる野市	0.689	25	98.8	99.7	24
西東京市	0.878	17	93.3	93.3	13
多摩26市	0.965		90.2	90.4	

【注1】この表の経常収支比率の26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【注2】多摩26市の財政力指数、経常収支比率は出典の市計より。

**No.8-2-16-1 実質収支比率**

出典:「決算カード」

時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

単位:%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
実質収支比率	5.1	9.7	9.4	7.6	8.9

【注1】実質収支比率:P.189「財政用語」参照

**No.8-2-17-1 実質公債費比率**

出典:「決算カード」

時点:各会計年度(出納整理期間中の増減含む)

単位:%

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
実質公債費比率	0.5	0.9	1.0	0.6	0.5

【注1】実質公債費比率:P.189「財政用語」参照



**No.8-2-16-2 実質収支比率【他市比較】****No.8-2-17-2 実質公債費比率【他市比較】**

出典:「東京都市町村普通会計決算」東京都総務局行政部、「多摩・島しょ地域データブック」東京市町村自治調査会

時点:2023年度

単位:%

	実質収支比率	実質収支比率 ランキング	実質公債費比率	実質公債費比率 ランキング
八王子市	5.7	21	0.0	5
立川市	9.3	6	2.7	21
武蔵野市	6.7	17	-0.8	3
三鷹市	5.2	22	0.8	10
青梅市	7.3	15	2.2	17
府中市	4.4	23	2.7	21
昭島市	8.0	10	0.2	7
調布市	8.3	9	1.5	13
<b>町田市</b>	<b>7.6</b>	<b>14</b>	<b>0.6</b>	<b>9</b>
小金井市	7.8	13	1.7	14
小平市	9.5	5	1.8	16
日野市	10.9	1	-1.4	2
東村山市	7.9	11	2.2	17
国分寺市	6.9	16	1.2	12
国立市	3.9	24	2.5	19
福生市	8.8	7	-2.8	1
狛江市	10.2	4	0.9	11
東大和市	10.8	2	-0.6	4
清瀬市	10.6	3	4.0	25
東久留米市	7.9	11	0.1	6
武蔵村山市	5.9	20	1.7	14
多摩市	6.7	17	2.9	23
稲城市	3.7	25	3.7	24
羽村市	8.8	7	0.4	8
あきる野市	2.9	26	4.4	26
西東京市	6.7	17	2.6	20
多摩26市	7.2		1.4	

【注1】この表の実質公債費比率の26市ランキングについては、数値の小さい市から並べている。

【注2】多摩26市の実質収支比率は出典の市計より、実質公債費比率は各市の数値の平均。

---

---

## 町田市データブック 2025 年度

発 行 2025 年 12 月発行  
東京都町田市

編 集 政策経営部企画政策課  
〒194-8520  
東京都町田市森野二丁目 2 番 22 号  
電話番号 042-722-3111（代）

印 刷 庁内印刷

---

---

刊行物番号 25-31